

**荒川区子ども・若者総合計画
策定のためのニーズ調査
報告書**

令和6(2024)年11月

荒川区

目 次

I．調査の概要	1
1．調査目的	3
2．調査対象	3
3．調査方法	3
4．調査期間	3
5．回収状況	3
6．調査項目	4
7．集計値や図表の表記について	5
II．調査結果（未就学児世帯）	7
1．ご家族の状況について	9
2．育ちをめぐる環境について	12
3．保護者の就労状況について	16
4．平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	26
5．地域の子育て支援事業の利用状況について	44
6．土曜日、日曜日・祝日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の 利用希望について	54
7．病気の際の対応について	59
8．不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	62
9．小学校就学後の放課後の過ごし方について	70
10．育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	74
11．生活実態について	80
12．子育て全般について	86
III．調査結果（就学児世帯）	91
1．ご家族の状況について	93
2．育ちをめぐる環境について	96
3．保護者の就労状況について	100
4．不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	109
5．放課後や土曜日、日曜日の過ごし方について	115
6．生活実態について	119
7．子育て全般について	126

IV. 調査結果（小学5年生）	131
1. ご家族について	133
2. 学校生活について	135
3. 放課後（学校が終わった後）や休日の生活について	138
4. 区の場所や取り組みについて	150
5. 悩み事や相談について	153
6. 将来について	159
7. その他	160
V. 調査結果（中2・高2相当）	163
1. ご家族について	165
2. 学校（仕事）生活について	167
3. 放課後（仕事の後）や休日の生活について	170
4. 区の施設や事業について	182
5. 悩み事や相談について	185
6. 将来について	191
7. その他	192
VI. 調査結果（18～39歳の若者）	195
1. ご家族について	197
2. ライフスタイル・働き方について	200
3. 悩み事、子育ての考え方について	211
4. 荒川区について	216

I．調査の概要

1. 調査目的

令和5年4月1日施行予定のこども基本法に基づく「こども計画」と、子ども・子育て支援法に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」を核とする「荒川区子ども・若者総合計画（第3期荒川区子ども・子育て支援計画）」の策定のために、区内に居住する18歳未満の子ども及び保護者を対象とした子育てサービスの利用状況、希望サービス、生活実態その他に係る調査、子ども本人及び39歳以下の若者を対象とした調査を実施した。

2. 調査対象

- ①荒川区内在住の未就学児がいる世帯（以下、「未就学児世帯」という。）
- ②荒川区内在住の就学児がいる世帯（以下、「就学児世帯」という。）
- ③荒川区内在住の小学5年生にあたる年齢の子ども（以下、「小学5年生」という。）
- ④荒川区内在住の中学2年生及び高校2年生にあたる年齢の子ども（以下、「中2・高2相当」という。）
- ⑤荒川区内在住の18歳から39歳（以下、「18～39歳の若者」という。）

3. 調査方法

郵送配布、郵送回収及びインターネット回答によるアンケート調査

4. 調査期間

令和6年1月15日から2月5日

5. 回収状況

	配布数	有効回収数	有効回答率
①未就学児世帯	1,800	1,026	57.0%
②就学児世帯	1,500	883	58.9%
③小学5年生	500	251	50.2%
④中2・高2相当	1,000	415	41.5%
⑤18～39歳の若者	2,200	671	30.5%

6. 調査項目

①未就学児世帯（42 問）

- ・子どもと家族の状況について
- ・子どもの育ちをめぐる環境について
- ・子どもの保護者の就労状況について
- ・子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について
- ・子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について
- ・子どもの土曜日、日曜日・祝日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について
- ・子どもの病気の際の対応について
- ・子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
- ・子どもの小学校就学後の放課後の過ごし方について
- ・育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について
- ・生活実態について
- ・子育て全般について

②就学児世帯（33 問）

- ・子どもと家族の状況について
- ・子どもの育ちをめぐる環境について
- ・子どもの保護者の就労状況について
- ・子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
- ・子どもの放課後や土曜日、日曜日の過ごし方について
- ・生活実態について
- ・子育て全般について

③小学5年生（29 問）

- ・自分と自分の家族について
- ・学校生活について
- ・放課後や休日の生活について
- ・区の場所や取り組みについて
- ・悩み事や相談について
- ・将来について
- ・その他

④中2・高2相当(30問)

- ・自分と自分の家族について
- ・学校(仕事)生活について
- ・放課後(仕事の後)や休日の生活について
- ・区の施設や事業について
- ・悩み事や相談について
- ・将来について
- ・その他

⑤18～39歳の若者(26問)

- ・自分と自分の家族について
- ・ライフスタイル・働き方について
- ・悩み事、子育ての考え方について
- ・荒川区について

7. 集計値や図表の表記について

- ・集計した数値(%)は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示している。
そのため、質問に対する回答の選択肢が一つだけの場合、選択肢の数値(%)をすべて合計しても、四捨五入の関係で100%にならないことがある。
- ・回答者数を分母として割合(%)を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100%超える。
- ・回答者数が極端に少ないものについては、分析対象から外している場合がある。ただし、調査結果には参考値として記載している。
- ・調査票の選択肢の文章が長い場合、要約して短く表現している場合がある。

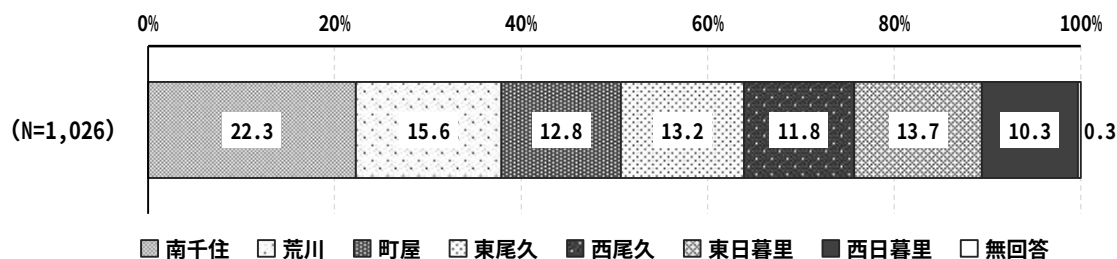
II．調查結果（未就学児世帯）

1. ご家族の状況について

(1) 居住地区

問1 お住いの地区1つに○をつけて、()の中に数字をご記入ください。

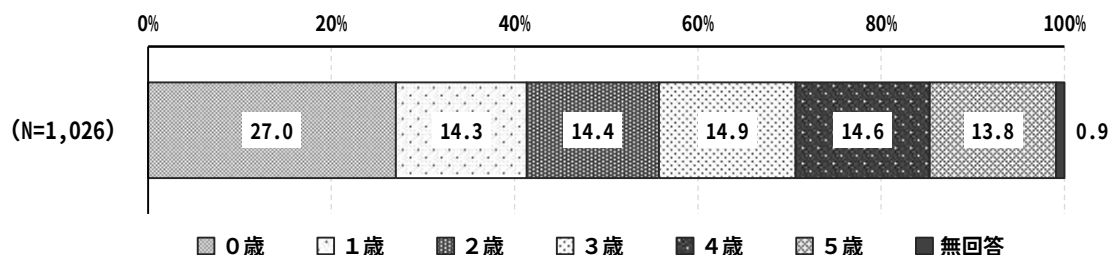
「南千住」が22.3%と最も多く、次いで「荒川」が15.6%、「東日暮里」が13.7%となっている。



(2) 子どもの学齢

問2 あて名のお子さんの生まれた年と月について、()の中に数字をご記入ください。

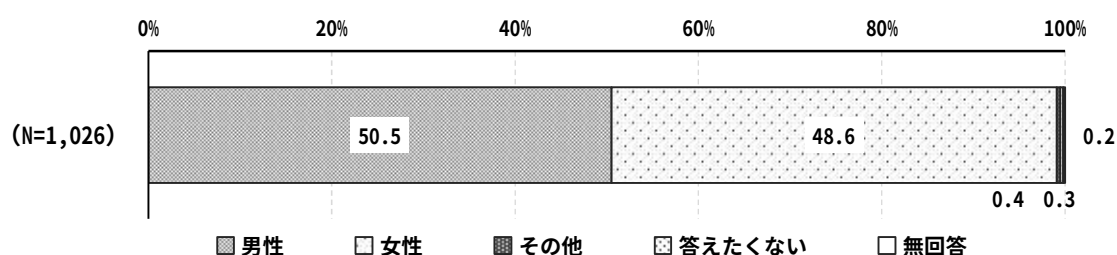
「0歳」が27.0%と最も多く、次いで「3歳」が14.9%、「4歳」が14.6%となっている。



(3) 子どもの性別

問3 あて名のお子さんの(自認する)性別として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

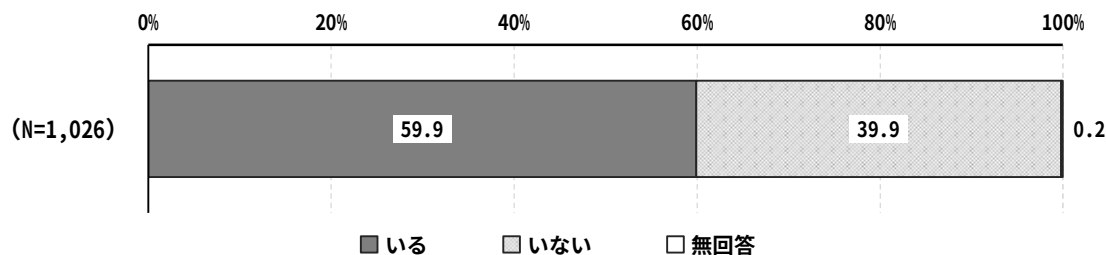
「男性」が50.5%、「女性」が48.6%となっている。



(4) きょうだいの状況

問4 あて名のお子さんにきょうだいはいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

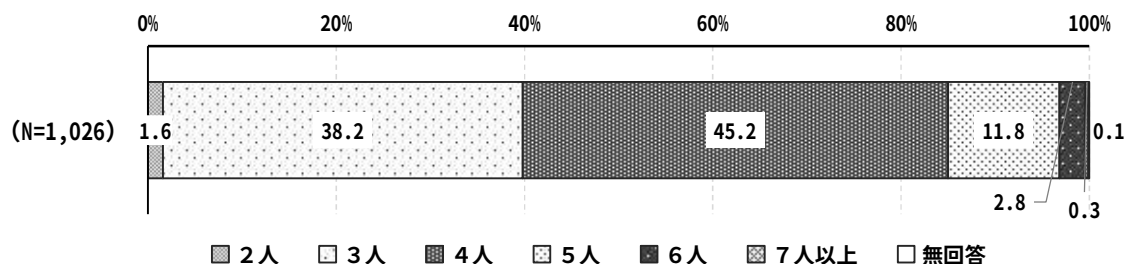
「いる」が59.9%、「いない」が39.9%となっている。



(5) 世帯人数

問5 あなた（あて名のお子さんの保護者）とあて名のお子さんを含めた世帯員の人数として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

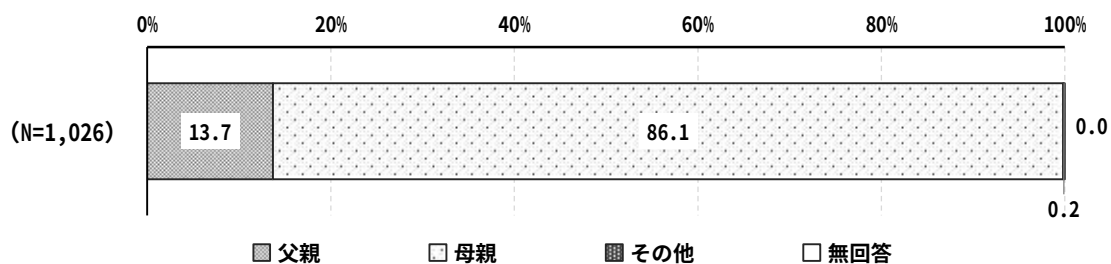
「4人」が45.2%と最も多く、次いで「3人」が38.2%、「5人」が11.8%となっている。



(6) 回答者の続柄

問6 この調査票に回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

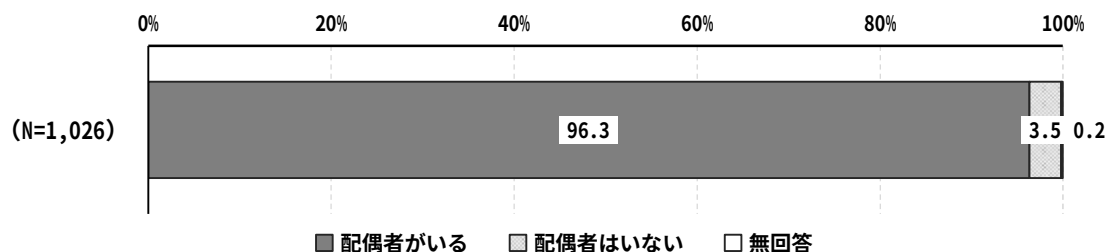
「母親」が86.1%、「父親」が13.7%となっている。



(7) 回答者の配偶関係

問7 この調査票にご回答いただく方の配偶関係について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

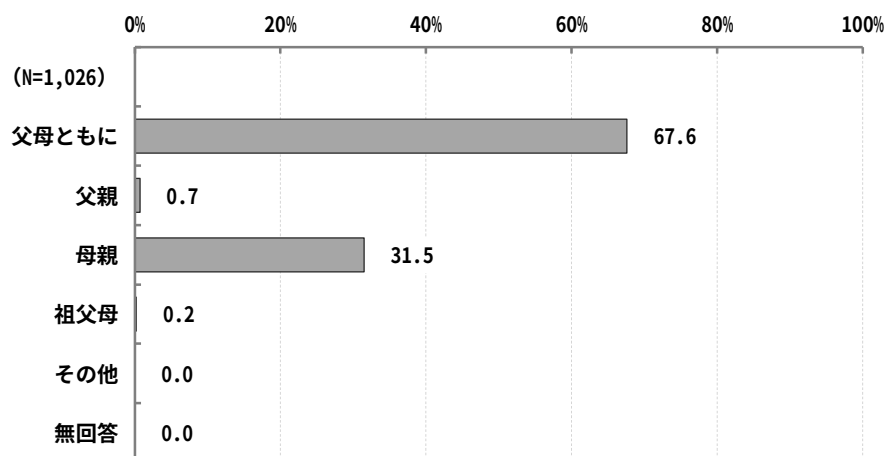
「配偶者がいる」が96.3%、「配偶者はいない」が3.5%となっている。



(8) 子育てを主に行っている人

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」が67.6%と最も多く、次いで「母親」が31.5%、「父親」が0.7%となっている。

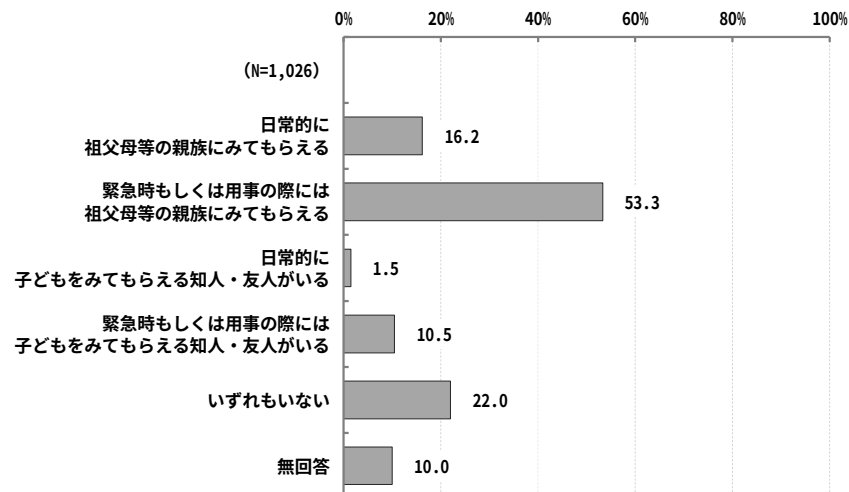


2. 育ちをめぐる環境について

(1) 日頃子どもをみてもらえる親族や友人・知人

問9 祖父母等の親族や友人・知人などで、あて名のお子さんをみてもらえる人はいますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が53.3%と最も多く、次いで「いずれもない」が22.0%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が16.2%となっている。

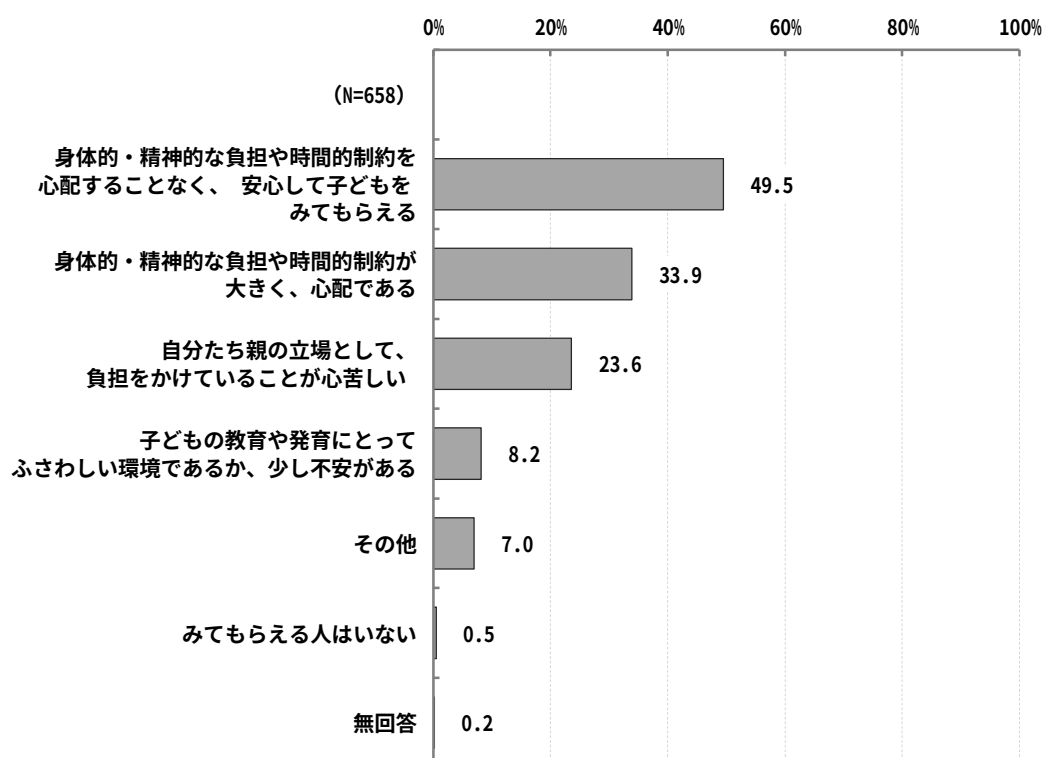


(2) 祖父母等の親族に子どもを預かってもらっている状況

問9-1は、問9で「1.日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2.緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」を選択した方にうかがいました。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が49.5%と最も多く、次いで「身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく、心配である」が33.9%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が23.6%となっている。

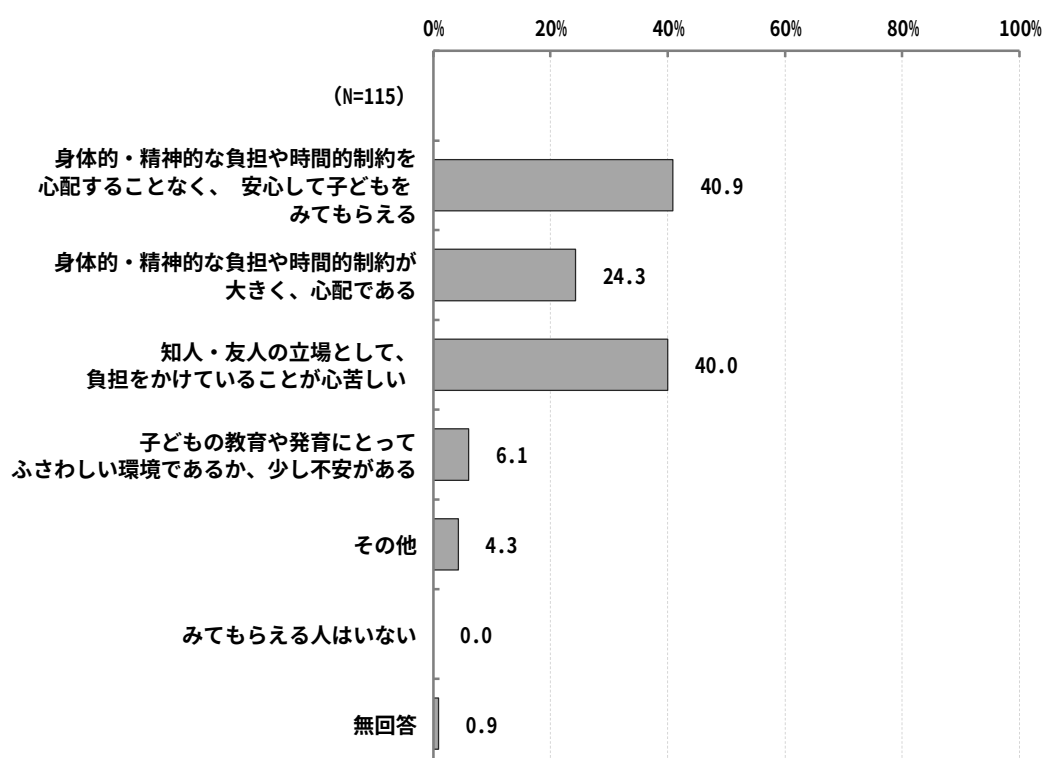


(3) 友人・知人に子どもを預かってもらっている状況

問9-2は、問9で「3.日常的に子どもをみてもらえる知人・友人がいる」または「4.緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる知人・友人がいる」を選択した方にうかがいました。

問9-2 知人・友人にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

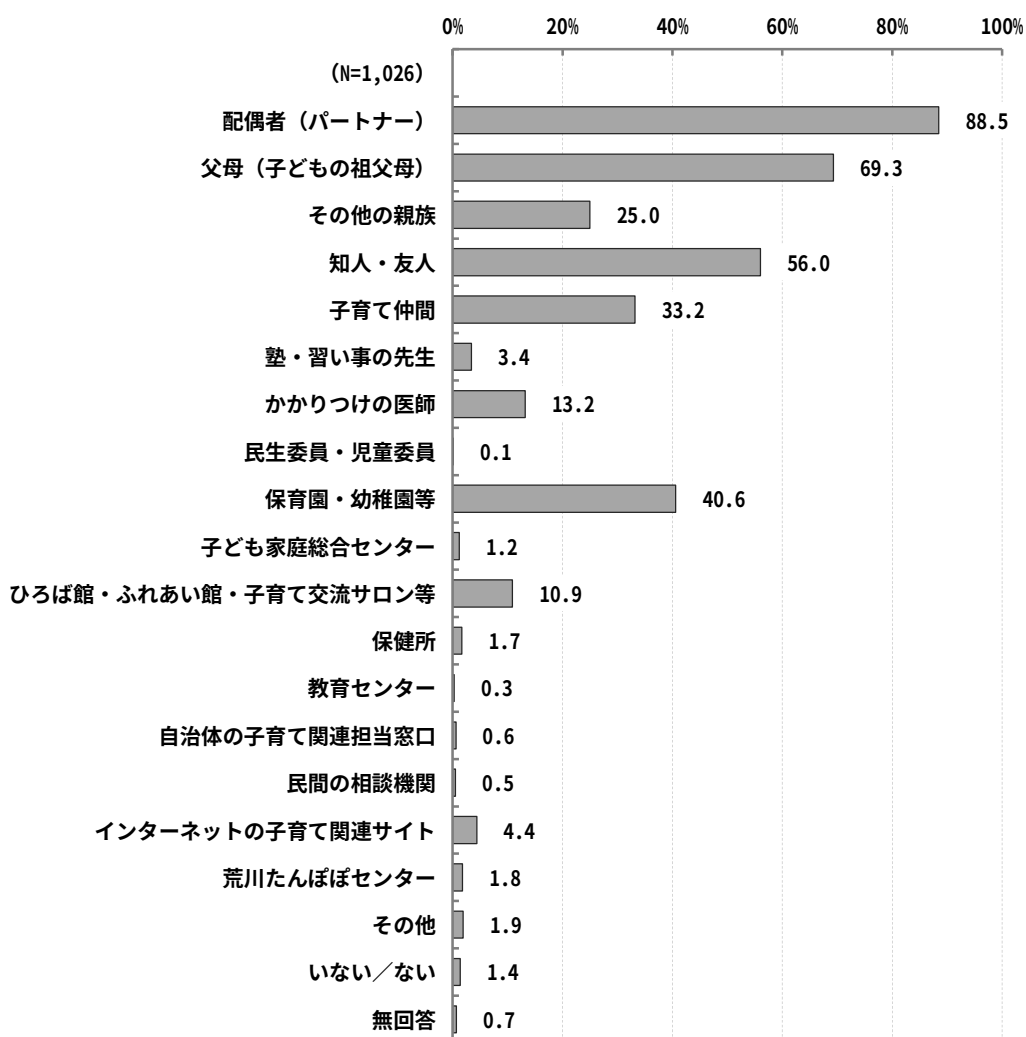
「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が40.9%と最も多く、次いで「知人・友人の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が40.0%、「身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく、心配である」が24.3%となっている。



(4) 子育てに関して、気軽に相談できる先

問 10 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人(場所)はいますか(ありますか)。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「配偶者（パートナー）」が88.5%と最も多く、次いで「父母（子どもの祖父母）」が69.3%、「知人・友人」が56.0%となっている。



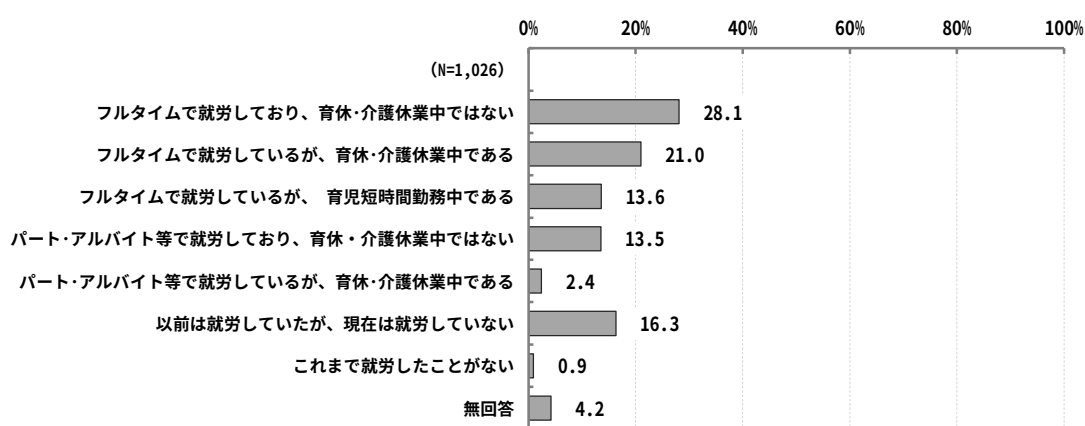
3. 保護者の就労状況について

(1) 両親の就労状況

問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてうかがいます。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

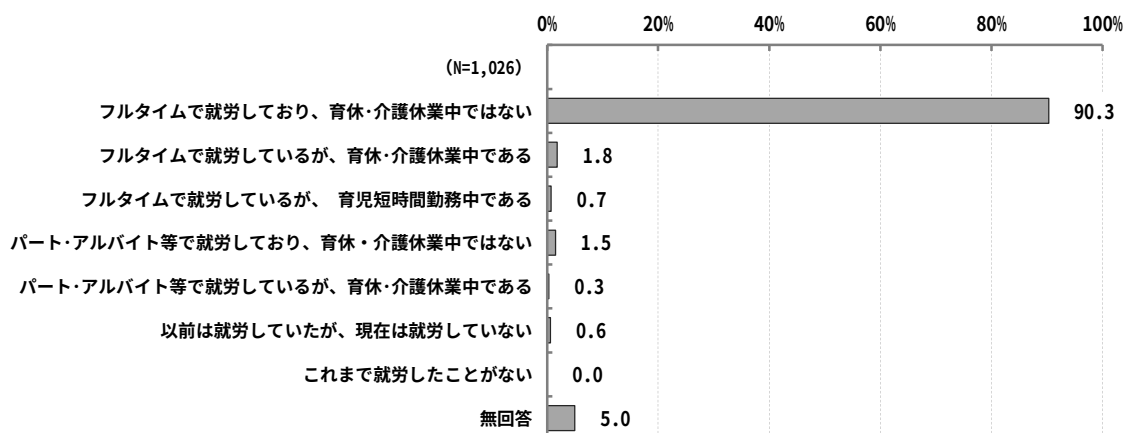
【母親】

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が28.1%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」が21.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が16.3%となっている。



【父親】

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が90.3%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」が1.8%、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が1.5%となっている。



【家庭類型】

回答者の続柄（問6）、回答者の配偶関係（問7）および、母親・父親の就労状況（問11）の回答から、家庭の形態を以下のような6つの区分に分類した。

1. ひとり親

回答者が母親もしくは父親で、配偶者のいない家庭

2. フルタイム×フルタイム

母親と父親がともにフルタイム（産休・育休・介護休業中も含む）で就労している家庭

3. フルタイム×パートタイム

どちらか一方の親がフルタイム（産休・育休・介護休業中も含む）で就労し、もう一方の親がパート・アルバイト等で就労している家庭

4. 専業主婦・夫

どちらか一方の親が就労し、もう一方の親が就労していない家庭

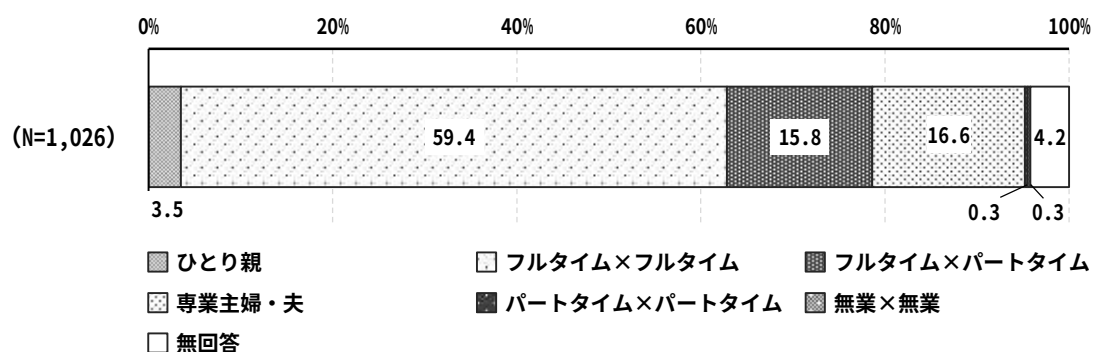
5. パートタイム×パートタイム

母親と父親がともにパート・アルバイト等で就労している家庭

6. 無業×無業

母親と父親がともに就労していない家庭

「フルタイム×フルタイム」が59.4%と最も多く、次いで「専業主婦・夫」が16.6%、「フルタイム×パートタイム」が15.8%となっている。



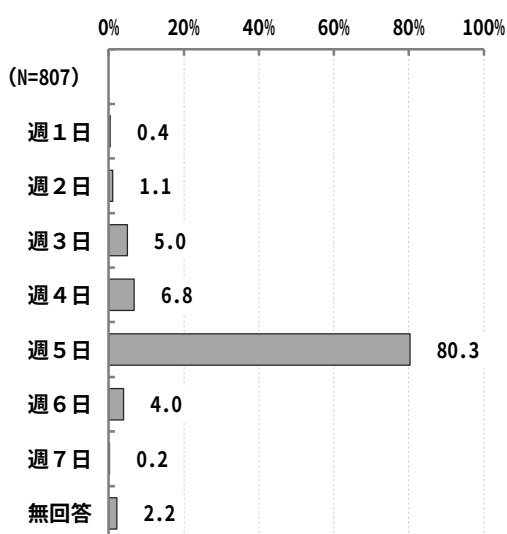
(2) 両親の就労日数・就労時間

問 11- 1 と問 11- 2 は、問 11 で「1.フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」から「5.パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」(就労している)のいずれかを選択した方にうかがいました。

問 11- 1 1 週あたりの「就労日数」及びそのうちの「在宅勤務日数」と、1 日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をそれぞれ () の中に数字をご記入ください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

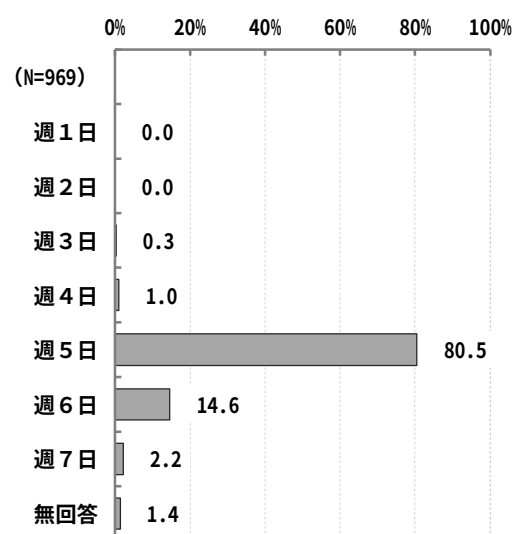
① 就労日数

【母親】



母親の就労日数は、「5 日」が 80.3%と最も多く、次いで「4 日」が 6.8%、「3 日」が 5.0%となっている。

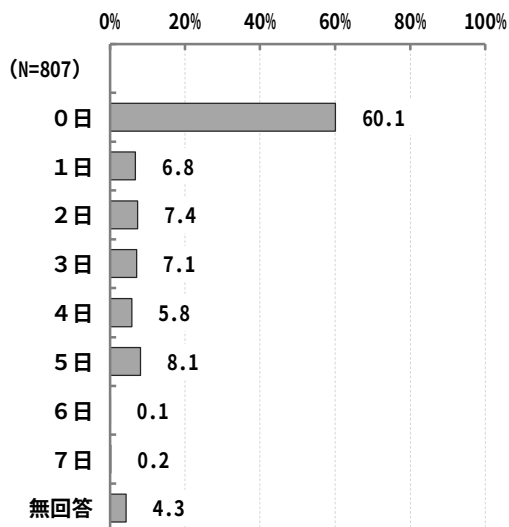
【父親】



父親の就労日数は、「5 日」が 80.5%と最も多く、次いで「6 日」が 14.6%、「7 日」が 2.2%となっている。

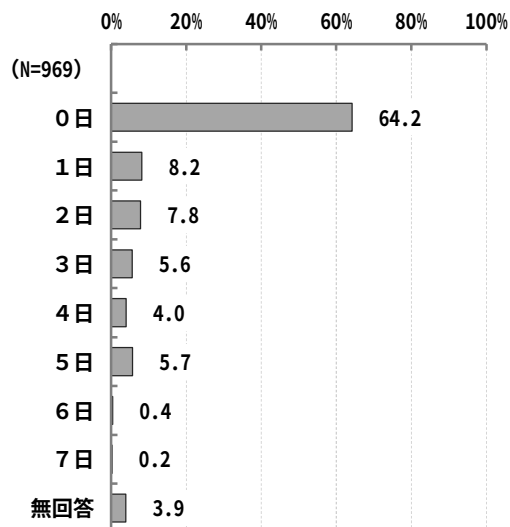
② 在宅勤務日数

【母親】



母親の在宅勤務日数は、「0日」が60.1%と最も多く、次いで「5日」が8.1%、「2日」が7.4%となっている。

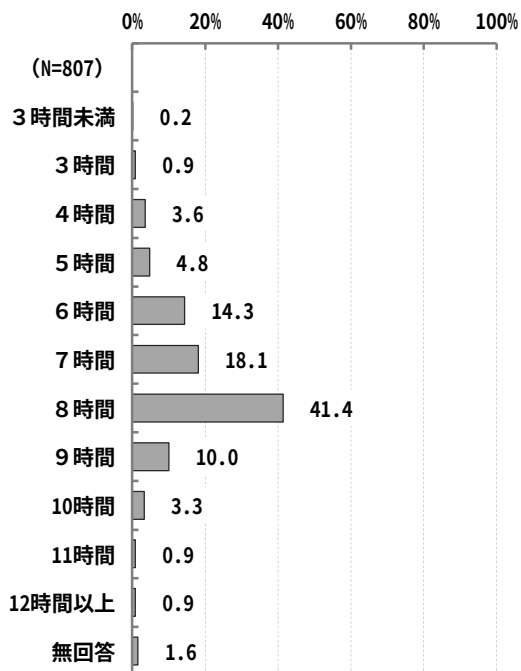
【父親】



父親の在宅勤務日数は、「0日」が64.2%と最も多く、次いで「1日」が8.2%、「2日」が7.8%となっている。

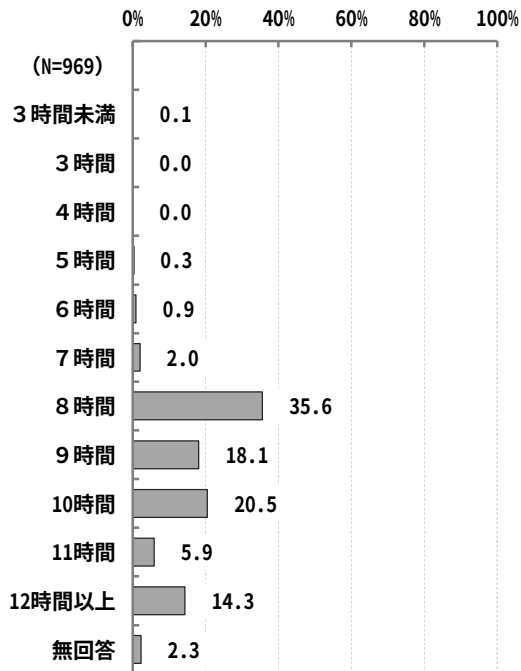
③ 就労時間

【母親】



母親の就労時間は、「8時間」が41.4%と最も多く、次いで「7時間」が18.1%、「6時間」が14.3%となっている。

【父親】



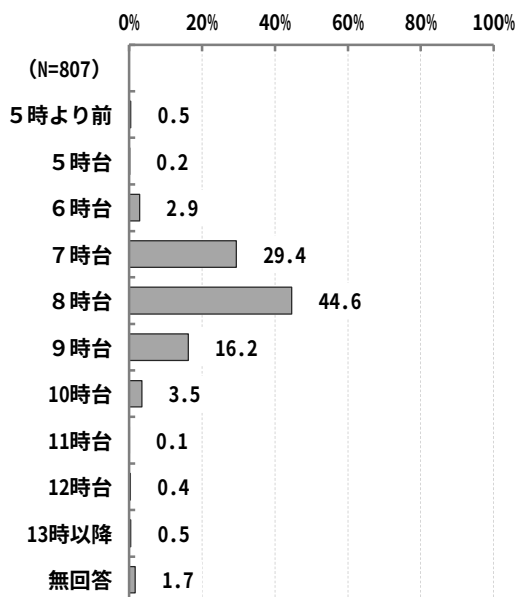
父親の就労時間は、「8時間」が35.6%と最も多く、次いで「10時間」が20.5%、「9時間」が18.1%となっている。

(3) 両親の出勤・帰宅時間

問 11-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について、自営業や在宅勤務の場合は、仕事を開始する時間と終了する時間をお答えください。
 時間は必ず「18 時」のように 24 時間制でご記入ください。

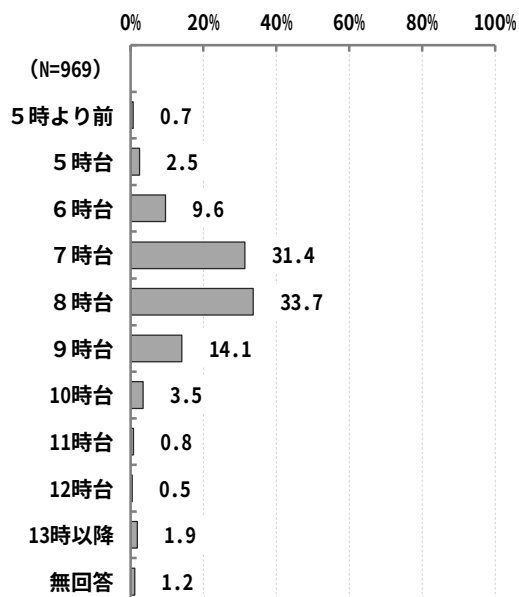
① 出勤時間

【母親】



母親の出勤時間は、「8 時台」が 44.6%と最も多く、次いで「7 時台」が 29.4%、「9 時台」が 16.2%となっている。

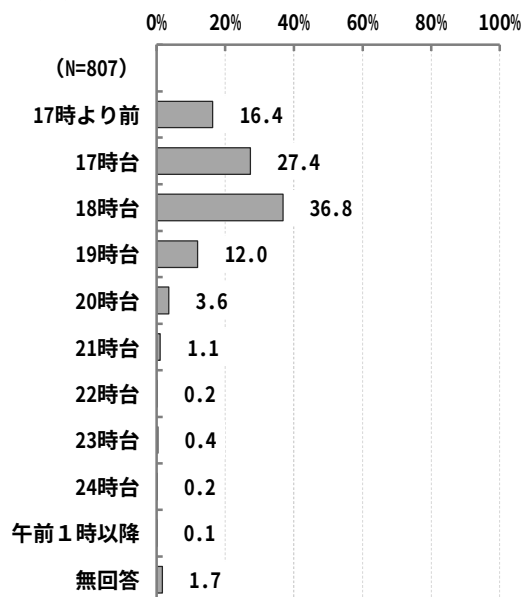
【父親】



父親の出勤時間は、「8 時台」が 33.7%と最も多く、次いで「7 時台」が 31.4%、「9 時台」が 14.1%となっている。

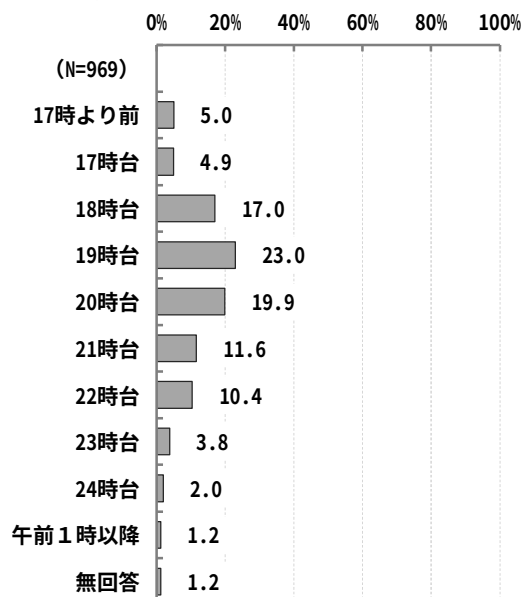
② 帰宅時間

【母親】



母親の帰宅時間は、「18 時台」が 36.8%と最も多く、次いで「17 時台」が 27.4%、「17 時より前」が 16.4%となっている。

【父親】



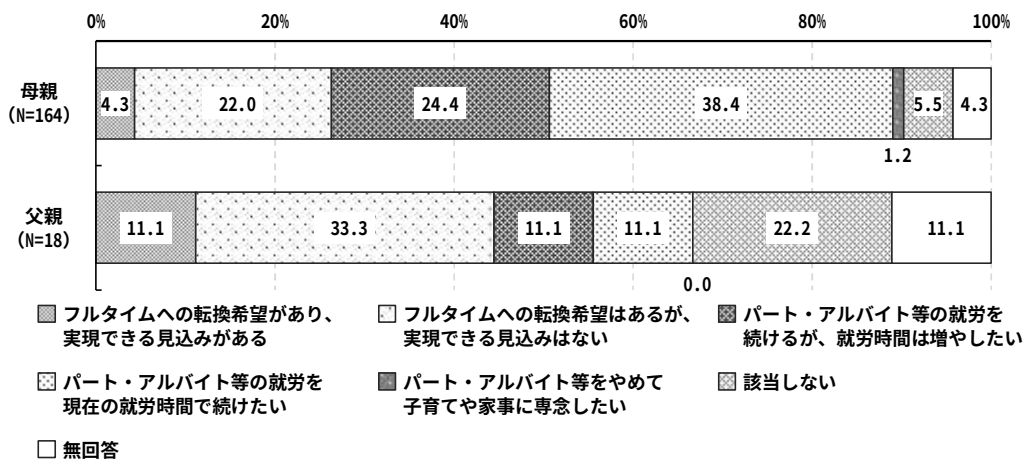
父親の帰宅時間は、「19 時台」が 23.0%と最も多く、次いで「20 時台」が 19.9%、「18 時台」が 17.0%となっている。

(4) フルタイムへの転換希望

問 12 は、問 11 で「4.パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」または「5.パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」を選択した方にうかがいました。

問 12 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親は、「パート・アルバイト等の就労を現在の就労時間で続けたい」が 38.4%と最も多くなっている。
父親は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 33.3%と最も多くなっている。



(5) 就労希望

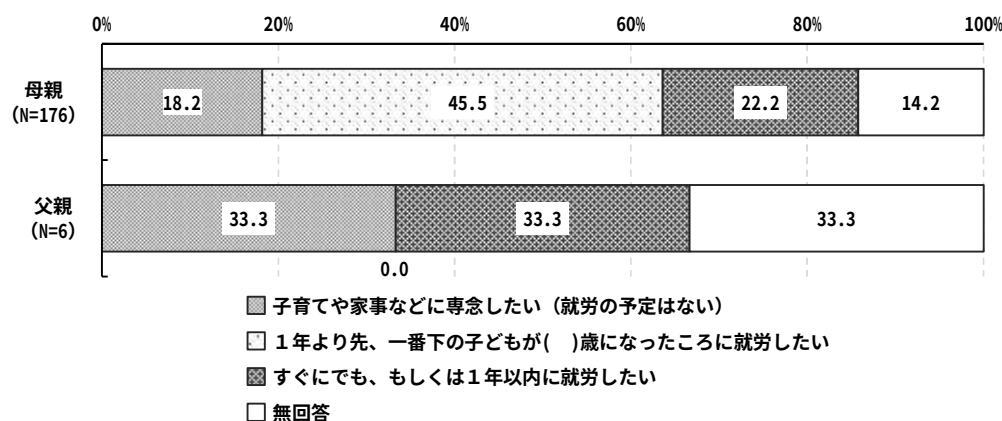
問 13 は、問 11 で「6.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「7.これまで就労したことがない」(現在就労していない)を選択した方にうかがいました。

問 13 就労の希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する選択肢の()の中に数字をご記入ください。

① 就労希望

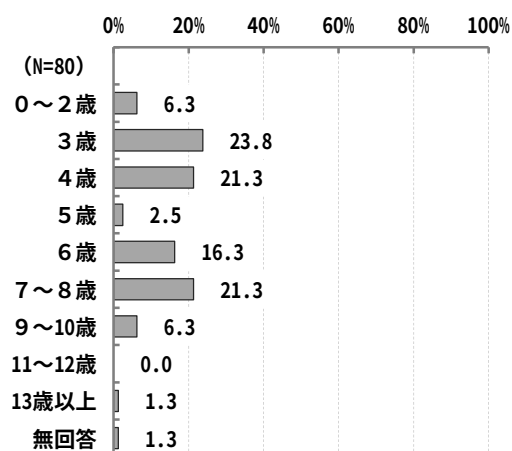
母親は、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が45.5%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が22.2%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が18.2%となっている。

父親は、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」と「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」がそれぞれ2件であった。



② 末子の年齢による就労希望

【母親】



母親は、「3歳」が23.8%と最も多く、次いで「4歳」と「7～8歳」が21.3%となっている。

【父親】

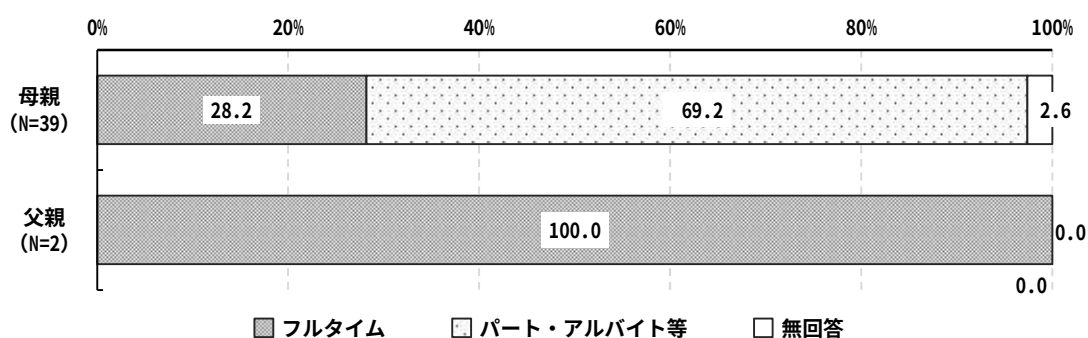
父親の末子の年齢による就労意向は、回答がなかった。

問 13 の③ 希望する就労形態は、問 13 で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方にうかがいました。

③ 希望する就労形態

母親は、「フルタイム」が28.2%、「パート・アルバイト等」が69.2%となっている。

父親は、「フルタイム」が2件であった。

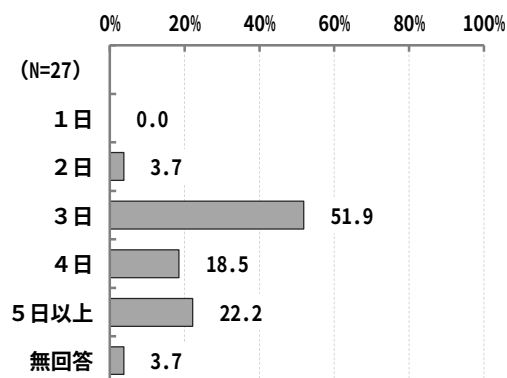


問 13 の④ 希望する就労日数と⑤ 希望する就労時間は、問 13 の③ 希望する就労形態で「イ.パート・アルバイト等」を選択した方にうかがいました。

④ 希望する就労日数

【母親】

【父親】



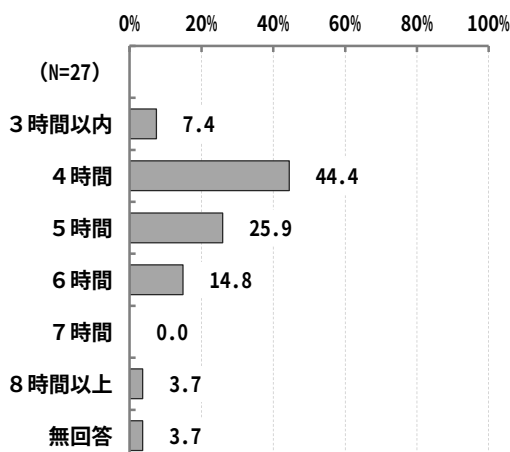
母親は、「3日」が51.9%と最も多く、次いで「5日以上」が22.2%、「4日」が18.5%となっている。

父親の希望する就労日数は、回答がなかった。

⑤ 希望する就労時間

【母親】

【父親】



母親は、「4時間」が44.4%と最も多く、次いで「5時間」が25.9%、「6時間」が14.8%となっている。

父親の希望する就労時間は、回答がなかった。

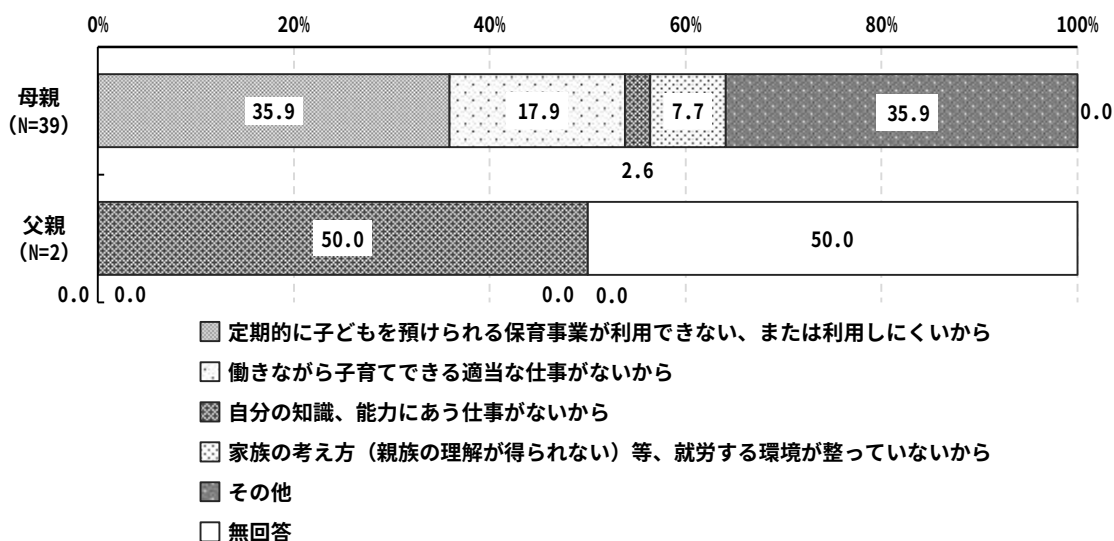
(6) 就労希望がありながら働いていない理由

問13-1は、問13で「3.すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方にうかがいました。

問13-1 就労希望がありながら、現在は働いていない理由について、最も近いものとして当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親は、「定期的に子どもを預けられる保育事業が利用できない、または利用しにくいから」が35.9%と最も多く、次いで「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」が17.9%、「家族の考え方（親族の理解が得られない）等、就労する環境が整っていないから」が7.7%となっている。

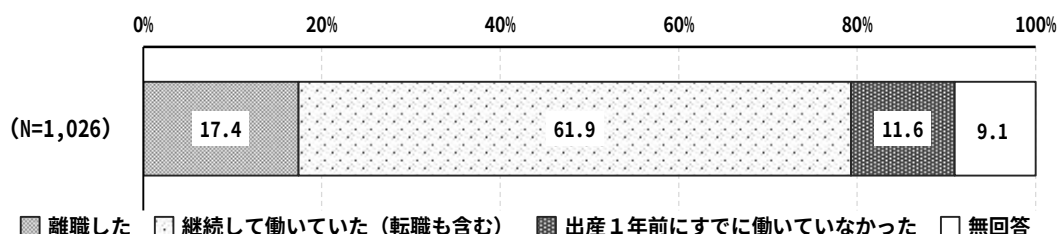
父親は、「自分の知識、能力にあう仕事がないから」が1件であった。



(7) 母親の出産前後の就労状況

問 14 あて名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

「継続して働いていた（転職も含む）」が 61.9%と最も多く、次いで「離職した」が 17.4%、「出産1年前にすでに働いていなかった」が 11.6%となっている。

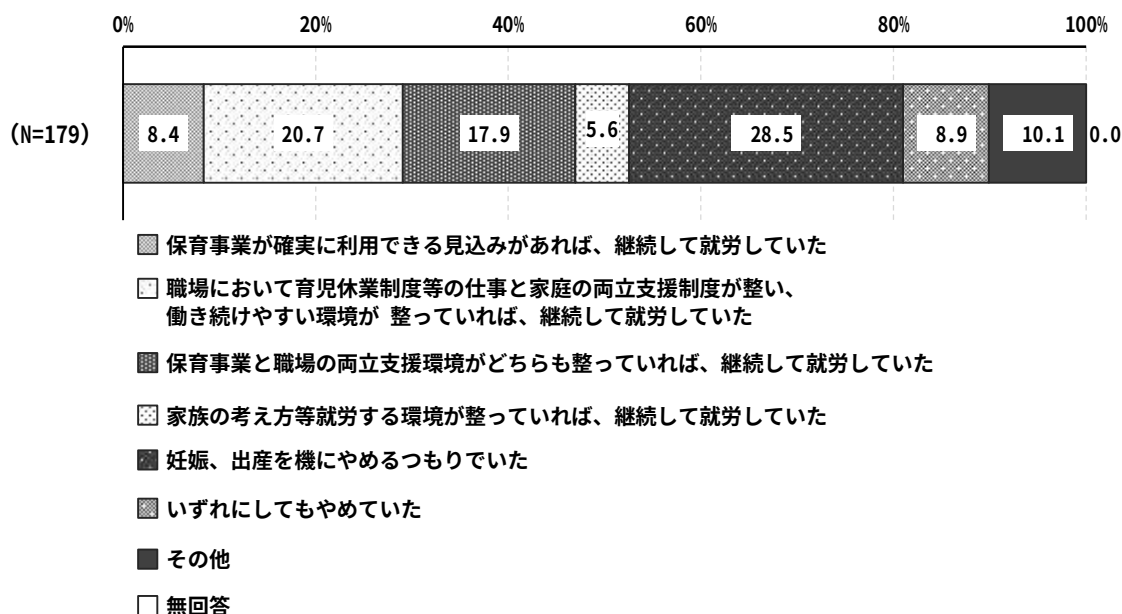


(8) 支援環境が整っていた場合の就労継続意向

問 14-1 は、問 14 で「1.離職した」を選択した方にうかがいました。

問 14-1 仕事と家庭の両立を支援する保育事業や環境が整っていたら、就労を継続しましたか。
次の中から、あなたのお考えにもっとも近い答えの番号1つに○をつけてください。

「妊娠、出産を機にやめるつもりでいた」が 28.5%と最も多く、次いで「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」が 20.7%、「保育事業と職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた」が 17.9%となっている。

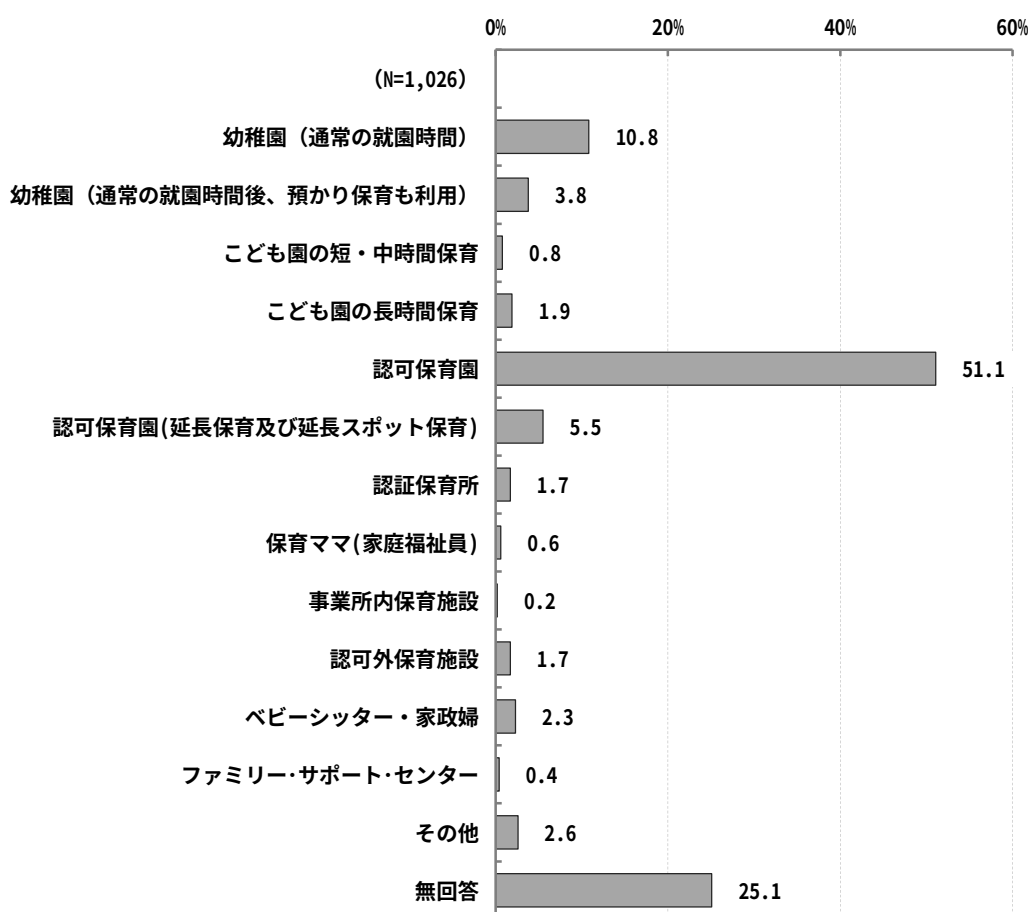


4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

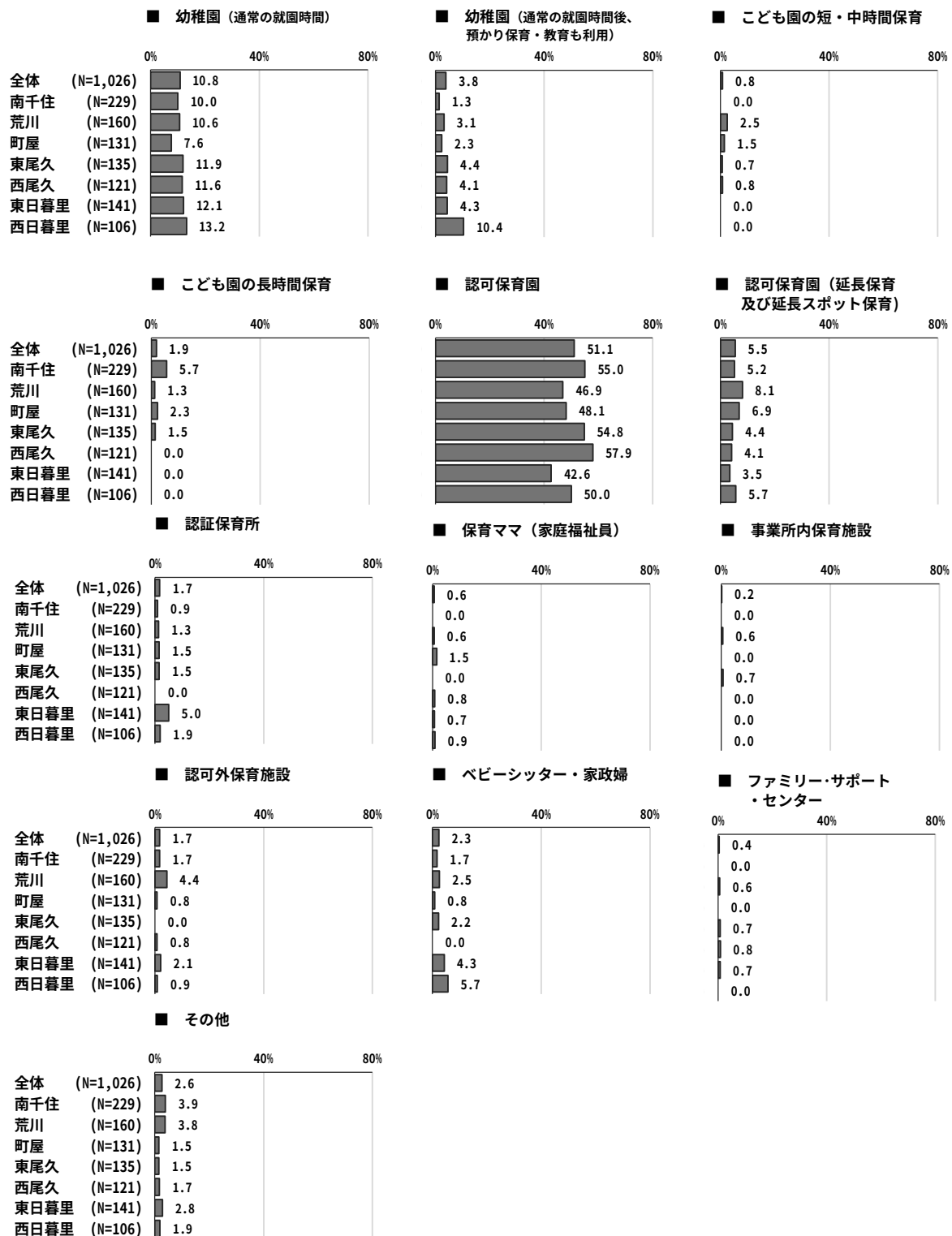
(1) 平日に利用している教育・保育事業

問 15 あて名のお子さんは、平日どのような定期的な教育・保育事業を利用していますか。
年間を通じて「定期的に」利用している事業すべてに○をつけ、現在の利用状況の日数
(1週あたり)と時間(1日あたり)を()の中に数字でご記入ください。
時間は必ず「18時」のように24時間制でご記入ください。

「認可保育園」が51.1%と最も多く、次いで「幼稚園(通常の就園時間)」が10.8%、「認可保育園(延長保育)」が5.5%となっている。

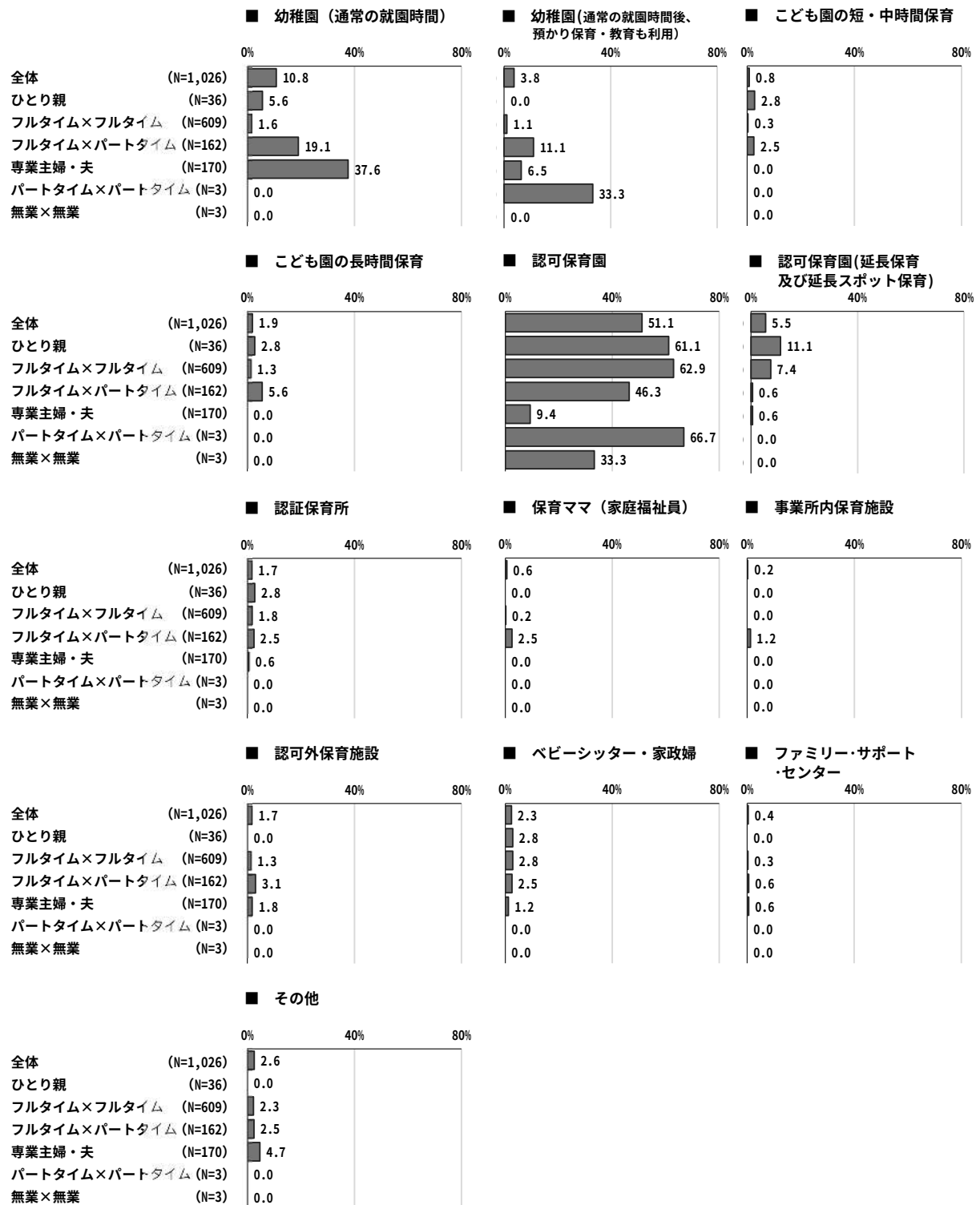


【地区別】



地区別にみると、「認可保育園」は、「西尾久」が57.9%と最も多く、次いで「南千住」が55.0%となっている。「幼稚園 (通常就園時間)」では、「西日暮里」の13.2%、「認可保育園 (延長保育及び延長スポット保育)」は「荒川」の8.1%が最も多くなっている。

【家庭類型別】



家庭類型別にみると、「認可保育園」は、「フルタイム×フルタイム」が 62.9%と最も多く、次いで「ひとり親」が 61.1%になっている。「幼稚園 (通常の就園時間)」では、「専業主婦・夫」の 37.6%、「認可保育園(延長保育及び延長スポット保育)」は「ひとり親」の 11.1%が最も多くなっている。

【平日の定期的な教育・保育事業の利用状況】

① 利用日数

利用日数は、ほとんどの教育・保育の事業で「週5日」が最も多くなっている。平均をみると、半数以上の事業で平均4日を超えている。

		（％）							（日）	
	件数	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答	平均
幼稚園 (通常の就園時間)	(N=111)	-	-	0.9	1.8	96.4	-	-	0.9	5.0
幼稚園 (通常の就園時間後、預かり保育も利用)	(N= 39)	23.1	12.8	17.9	5.1	35.9	-	-	5.1	3.2
こども園の短・中時間保育	(N= 8)	-	-	-	-	87.5	-	-	12.5	5.0
こども園の長時間保育	(N= 20)	-	-	-	-	95.0	-	-	5.0	5.0
認可保育園	(N=524)	-	0.2	-	1.1	93.5	4.4	-	0.8	5.0
認可保育園(延長保育)	(N= 56)	17.9	8.9	7.1	3.6	57.1	3.6	-	1.8	3.9
認証保育所	(N= 17)	-	-	-	5.9	94.1	-	-	-	4.9
保育ママ(家庭福祉員)	(N= 6)	-	-	-	-	100.0	-	-	-	5.0
事業所内保育施設	(N= 2)	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	4.0
認可外保育施設	(N= 17)	5.9	-	17.6	-	70.6	5.9	-	-	4.5
ベビーシッター・家政婦	(N= 24)	58.3	12.5	12.5	-	12.5	-	-	4.2	1.9
ファミリー・サポート・センター	(N= 4)	25.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	2.8
その他	(N= 27)	51.9	14.8	7.4	3.7	14.8	-	3.7	3.7	2.3

② 利用時間

利用時間は、平均をみると、「認可保育園」が平均8.9時間と最も長くなっている。

(%)															(時間)
	件数	3時間未満	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答	平均	
幼稚園 (通常の就園時間)	(N=111)	-	-	7.2	63.1	23.4	1.8	2.7	-	0.9	-	0.9	-	5.4	
幼稚園 (通常の就園時間後、預かり保育も利用)	(N= 39)	33.3	28.2	-	5.1	2.6	2.6	15.4	10.3	-	-	-	2.6	4.2	
こども園の短・中時間保育	(N= 8)	-	-	-	37.5	-	-	37.5	25.0	-	-	-	-	7.1	
こども園の長時間保育	(N= 20)	-	-	-	-	-	30.0	20.0	30.0	20.0	-	-	-	8.4	
認可保育園	(N=524)	0.2	-	-	-	0.8	3.1	32.4	33.6	23.9	4.6	0.8	0.8	8.9	
認可保育園(延長保育)	(N= 56)	48.2	-	-	-	-	1.8	5.4	16.1	12.5	8.9	3.6	3.6	5.4	
認証保育所	(N= 17)	-	-	-	-	5.9	5.9	29.4	29.4	17.6	5.9	-	5.9	8.7	
保育ママ(家庭福祉員)	(N= 6)	-	-	-	-	-	33.3	66.7	-	-	-	-	-	7.7	
事業所内保育施設	(N= 2)	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	7.5	
認可外保育施設	(N= 17)	-	-	11.8	5.9	11.8	-	41.2	5.9	11.8	5.9	-	5.9	7.6	
ベビーシッター・家政婦	(N= 24)	20.8	20.8	16.7	12.5	12.5	4.2	8.3	4.2	-	-	-	-	4.4	
ファミリー・サポート・センター	(N= 4)	50.0	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0	-	-	-	5.5	
その他	(N= 27)	55.5	11.1	7.4	-	3.7	7.4	11.1	-	-	-	-	3.7	3.3	

③ 利用開始時間

利用開始時間は、「8時台」、「9時台」からが多く、平均をみると「認証保育所」の8.3時からが最も早く、「認可保育園（延長保育）」の13.6時からが最も遅くなっている。

(%)																			(時)
	件数	6時以前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答	平均
幼稚園 (通常の就園時間)	(N=111)	-	0.9	9.0	84.7	5.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.9
幼稚園 (通常の就園時間後、預かり保育も利用)	(N= 39)	-	-	12.8	23.1	-	-	2.6	2.6	53.8	2.6	-	-	-	-	-	-	2.6	12.0
こども園の短・中時間保育	(N= 8)	-	-	25.0	50.0	12.5	-	-	-	-	-	-	12.5	-	-	-	-	-	9.9
こども園の長時間保育	(N= 20)	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.5
認可保育園	(N=524)	-	7.4	47.9	42.7	0.4	-	0.6	-	-	-	-	-	0.4	-	-	-	0.6	8.4
認可保育園(延長保育)	(N= 56)	-	3.6	16.1	23.2	-	-	-	-	-	-	-	-	48.2	1.8	-	-	7.1	13.6
認証保育所	(N= 17)	-	-	70.6	29.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.3
保育ママ(家庭福祉員)	(N= 6)	-	-	33.3	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	8.6
事業所内保育施設	(N= 2)	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.5
認可外保育施設	(N= 17)	-	5.9	41.2	35.3	17.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.6
ベビーシッター・家政婦	(N= 24)	4.2	-	4.2	20.8	12.5	4.2	-	33.3	4.2	-	4.2	4.2	4.2	-	-	-	4.2	11.6
ファミリー・サポート・センター	(N= 4)	25.0	-	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	9.0
その他	(N= 27)	3.7	-	3.7	33.3	22.2	3.7	-	3.7	11.1	7.4	7.4	-	-	-	-	-	3.7	10.7

④ 利用終了時間

利用終了時間は、「16時台」、「17時台」、「18時台」が多く、平均をみると「幼稚園（通常の就園時間）」の14.2時が最も早く、「認可保育園（延長保育）」の18.3時が最も遅くなっている。

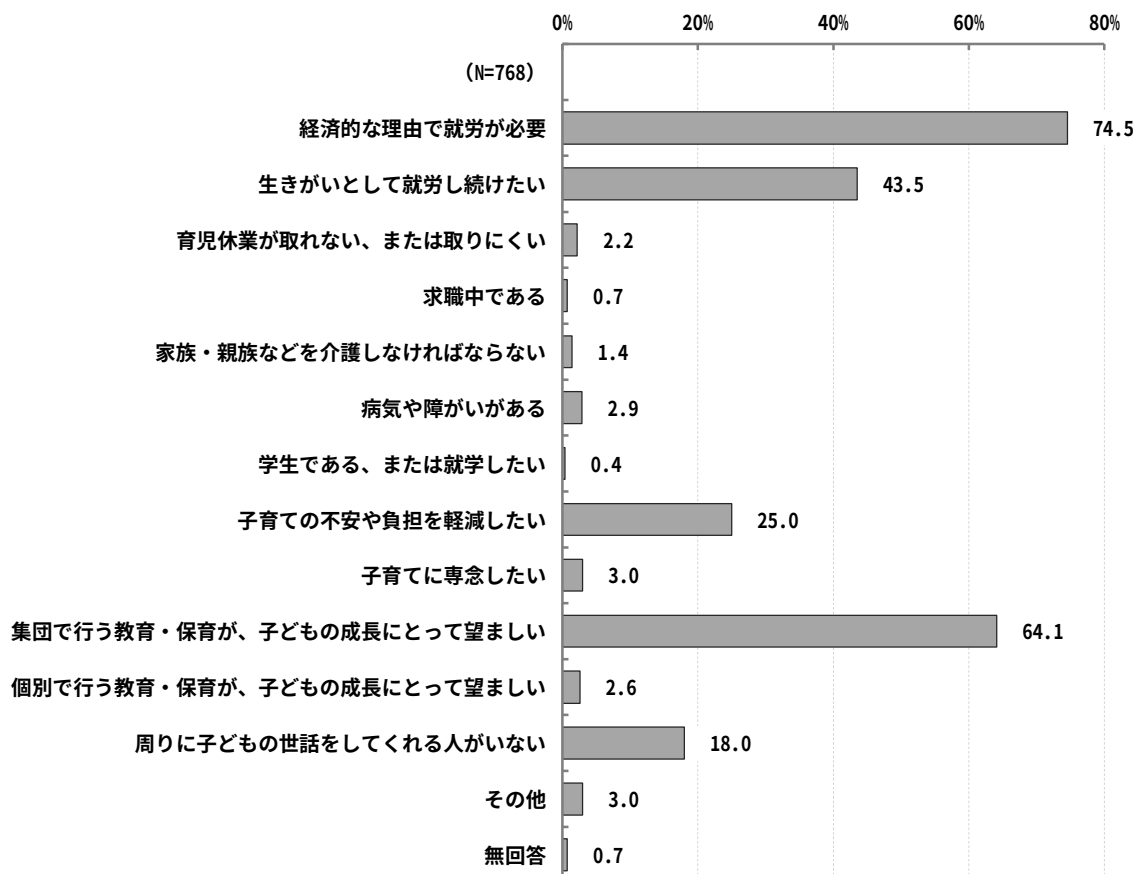
(%)																			(時)
	件数	6時以前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答	平均
幼稚園 (通常の就園時間)	(N=111)	-	-	-	-	-	-	-	2.7	79.3	11.7	4.5	0.9	0.9	-	-	-	-	14.2
幼稚園 (通常の就園時間後、預かり保育も利用)	(N= 39)	-	-	-	-	-	-	-	2.6	7.7	12.8	30.8	38.5	5.1	-	-	-	2.6	16.1
こども園の短・中時間保育	(N= 8)	12.5	-	-	-	-	-	-	-	25.0	12.5	12.5	37.5	-	-	-	-	-	14.4
こども園の長時間保育	(N= 20)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35.0	15.0	50.0	-	-	-	-	17.2
認可保育園	(N=524)	-	-	0.2	-	-	-	0.2	-	-	0.6	7.1	45.2	44.5	1.5	-	-	0.8	17.4
認可保育園(延長保育)	(N= 56)	-	-	-	-	-	-	-	-	1.8	-	3.6	3.6	37.5	46.4	-	-	7.1	18.3
認証保育所	(N= 17)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.9	23.5	41.2	23.5	5.9	-	-	-	17.0
保育ママ（家庭福祉員）	(N= 6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	50.0	-	-	-	-	16.7	16.6
事業所内保育施設	(N= 2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	16.0
認可外保育施設	(N= 17)	-	-	-	-	-	-	-	-	17.6	5.9	29.4	23.5	23.5	-	-	-	-	16.3
ベビシッター・家政婦	(N= 24)	4.2	-	-	-	-	-	4.2	4.2	-	20.8	20.8	16.7	4.2	8.3	12.5	-	4.2	16.1
ファミリー・サポート・センター	(N= 4)	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-	-	14.8
その他	(N= 27)	3.7	-	-	-	-	18.5	18.5	3.7	-	7.4	14.8	11.1	14.8	-	-	-	7.4	14.0

問 15- 1 は、問 15 で 1 つでも事業を選択した方にうかがいました。

(2) 平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由

問 15- 1 定期的な教育・保育事業を利用している理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「経済的な理由で就労が必要」が 74.5%と最も多く、次いで「集団で行う教育・保育が、子どもの成長にとって望ましい」が 64.1%、「生きがいとして就労し続けたい」が 43.5%となっている。



問 15- 2 は、問 15 で 1 つも事業を選択しなかった方にうかがいました。

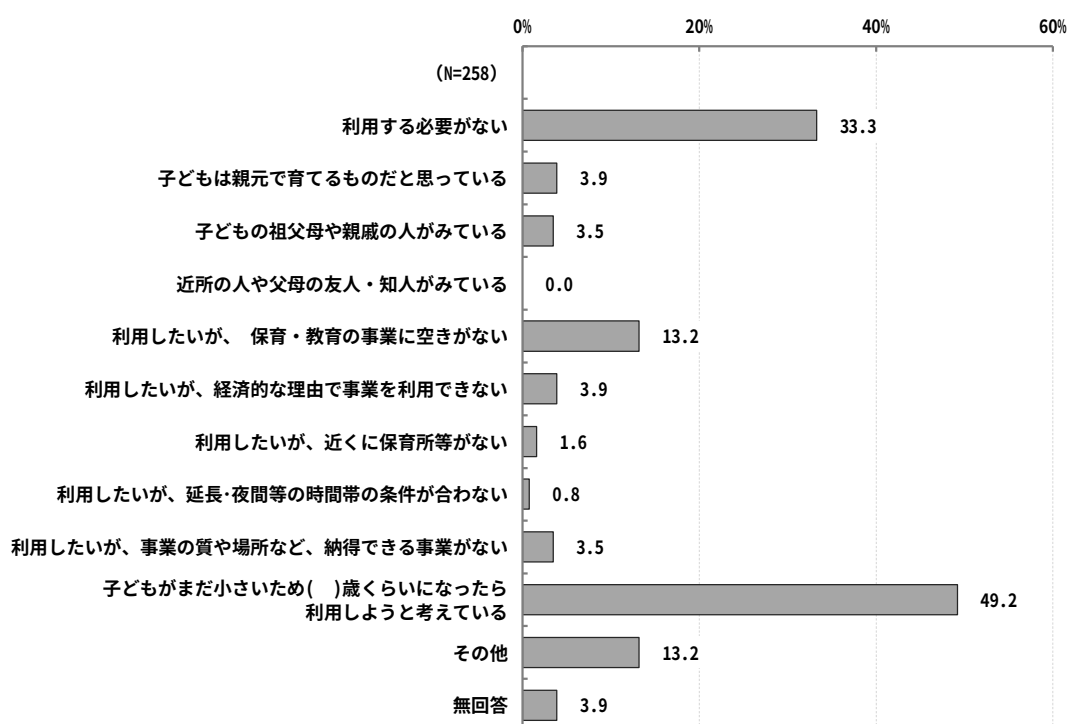
(3) 教育・保育事業を利用していない理由

問 15- 2 定期的な教育・保育事業を利用していない理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「10. 子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」を選択する場合は、()の中に数字をご記入ください。

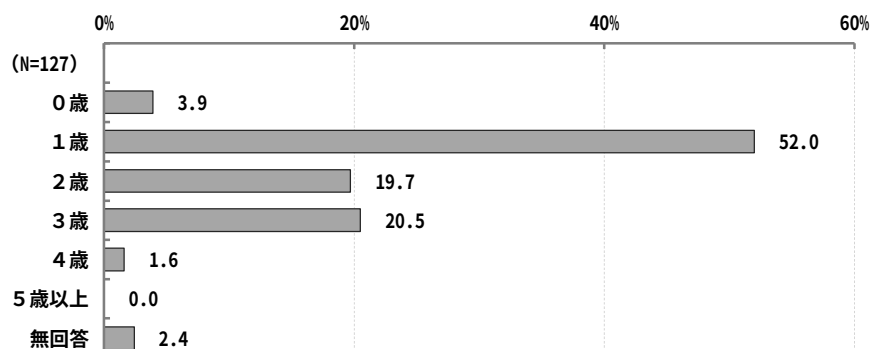
「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」が 49.2%と最も多く、次いで「利用する必要がない」が 33.3%、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」が 13.2%となっている。

① 事業を利用していない理由



② 事業の利用開始を検討している年齢

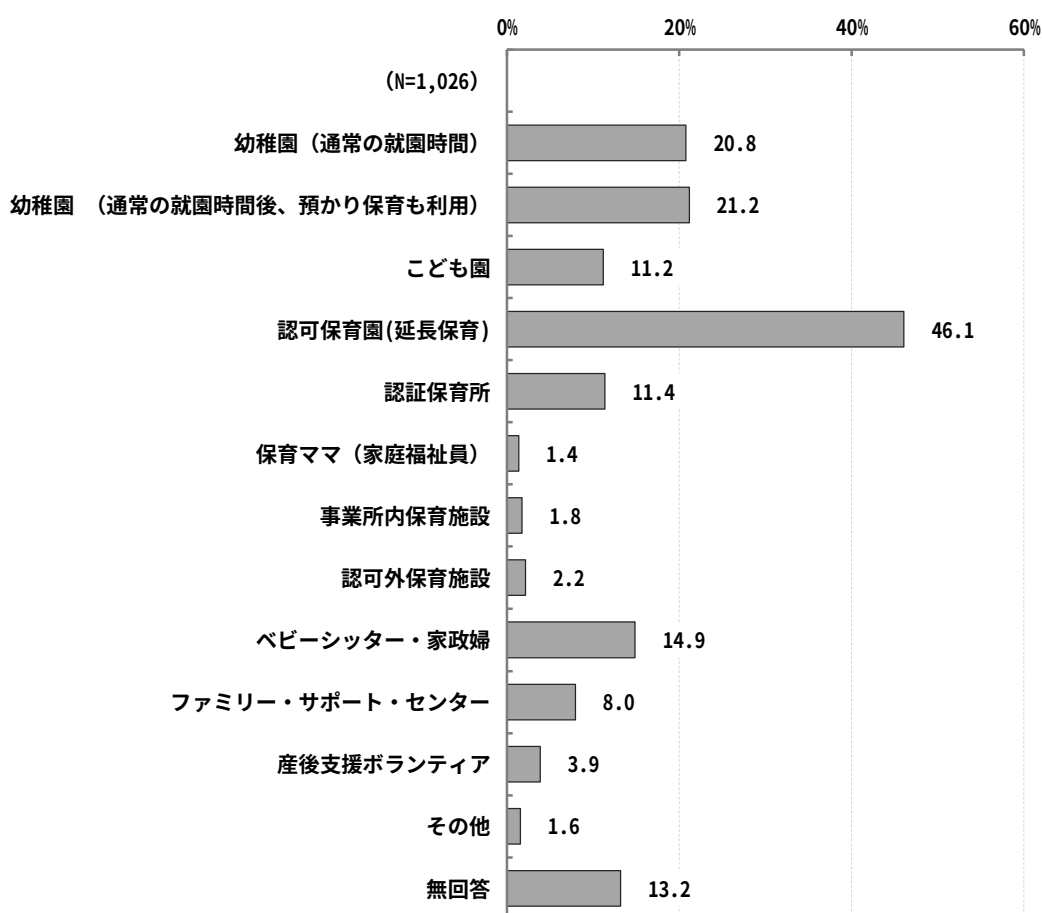
「1歳」が 52.0%と最も多く、次いで「3歳」が 20.5%、「2歳」が 19.7%となっている。



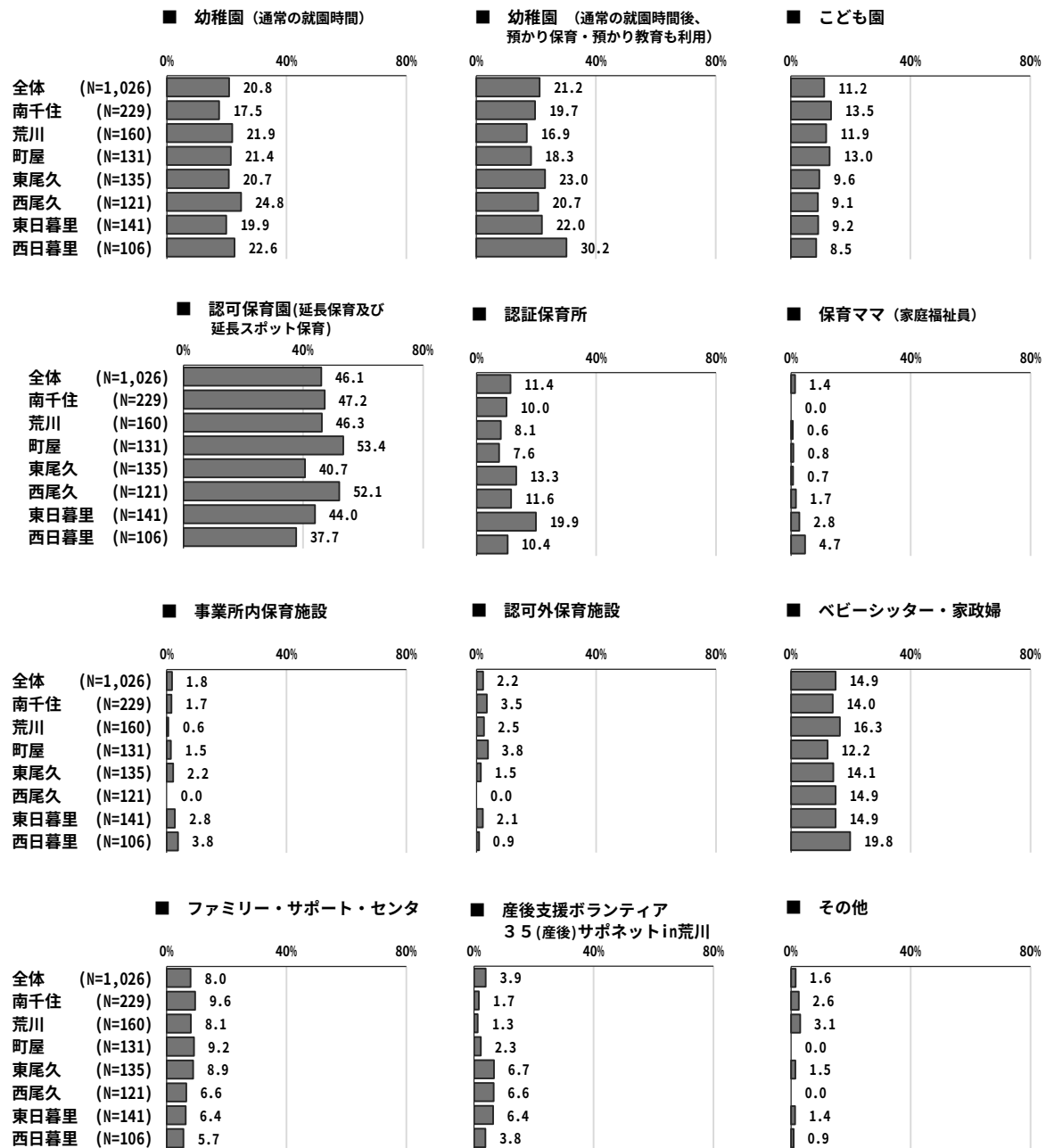
(4) 平日の教育・保育事業で定期的にご利用したい事業

問 16 現在利用している、利用していないに関わらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業について、当てはまる番号すべてに○をつけ、利用希望日数(1週あたり)と時間(1日あたり)を()の中に数字でご記入ください。
 なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
 時間は必ず「18 時」のように 24 時間制でご記入ください。

「認可保育園(延長保育)」が 46.1%と最も多く、次いで「幼稚園(通常就園時間後、預かり保育・預かり教育も利用)」が 21.2%、「幼稚園(通常就園時間)」が 20.8%となっている。

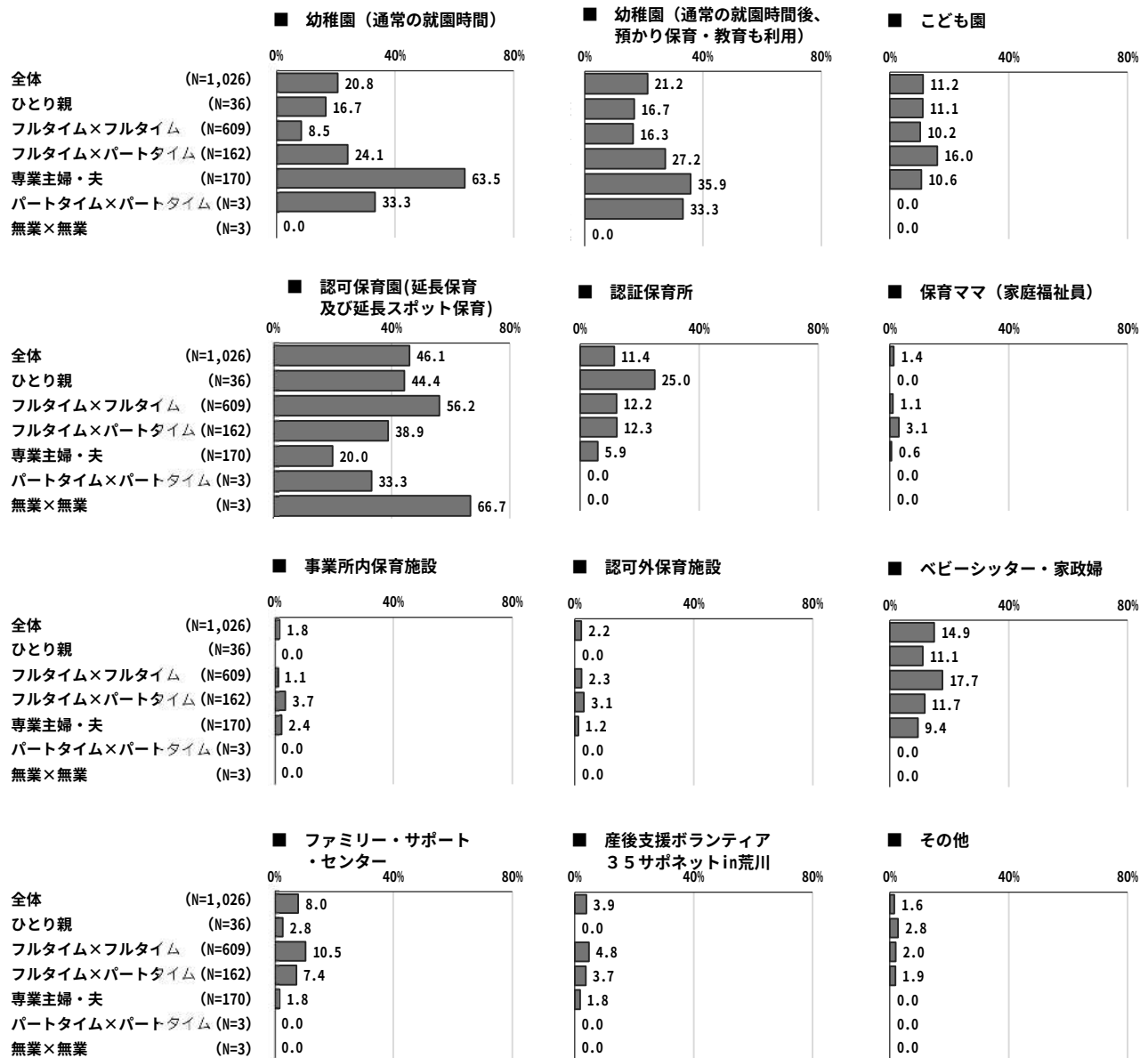


【地区別】



地区別にみると、「認可保育園(延長保育及び延長スポット保育)」は、「町屋」が53.4%と最も多く、次いで「西尾久」が52.1%となっている。「幼稚園 (通常の就園時間後、預かり保育・預かり教育も利用)」では「西日暮里」の30.2%、「幼稚園 (通常の就園時間)」は「西尾久」の24.8%が最も多くなっている。

【家庭類型別】



家庭類型別にみると、「認可保育園(延長保育及び延長スポット保育)」は、「フルタイム×フルタイム」が56.2%と最も多く、次いで「ひとり親」が44.4%となっている。「幼稚園(通常の就園時間後、預かり保育・預かり教育も利用)」では「専業主婦・夫」の35.9%、「幼稚園(通常の就園時間)」も「専業主婦・夫」の63.5%が最も多くなっている。

【平日の定期的な教育・保育事業の利用希望】

① 利用希望日数

利用希望日数は、ほとんどの教育・保育の事業で「週5日」が最も高くなっている。平均をみると「認証保育所」が平均5日と最も多くなっている。

		(%)								(日)
	件数	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答	平均
幼稚園 (通常の就園時間)	(N=213)	-	1.4	1.4	1.9	89.2	1.4	0.5	4.2	4.9
幼稚園 (通常の就園時間後、預かり保育も利用)	(N=217)	2.8	6.0	10.1	0.9	72.8	3.2	0.5	3.7	4.5
こども園	(N=115)	0.9	-	2.6	0.9	87.0	1.7	0.9	6.1	4.9
認可保育園(延長保育)	(N=473)	5.5	4.0	4.9	1.1	72.9	3.8	0.2	7.6	4.6
認証保育所	(N=117)	1.7	-	1.7	-	86.3	4.3	2.6	3.4	5.0
保育ママ(家庭福祉員)	(N=14)	14.3	14.3	-	-	71.4	-	-	-	4.0
事業所内保育施設	(N=18)	11.1	5.6	5.6	5.6	66.7	-	-	5.6	4.2
認可外保育施設	(N=23)	4.3	-	8.7	-	65.2	-	-	21.7	4.6
ベビーシッター・家政婦	(N=153)	34.0	27.5	17.0	2.0	13.7	-	1.3	4.6	2.4
ファミリー・サポート・センター	(N=82)	36.6	12.2	20.7	1.2	18.3	-	-	11.0	2.5
産後支援ボランティア	(N=40)	30.0	17.5	7.5	5.0	25.0	-	-	15.0	2.7
その他	(N=16)	12.5	-	-	6.3	12.5	-	6.3	62.5	3.8

② 利用希望時間

利用希望時間は、「8時間」、「9時間」が多く、平均をみると「認証保育所」の9.2時間が最も長く、「ファミリー・サポート・センター」の3.0時間が最も短くなっている。

		(%)												(時間)
	件数	3時間未満	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答	平均
幼稚園 (通常の就園時間)	(N=213)	0.5	0.5	3.8	32.9	22.1	8.0	11.7	4.7	4.7	1.4	0.9	8.9	4.5
幼稚園 (通常の就園時間後、預かり保育も利用)	(N=217)	12.0	10.6	4.1	2.3	2.3	6.5	24.0	13.8	13.4	3.2	0.9	6.9	6.8
こども園	(N=115)	-	-	0.9	5.2	3.5	5.2	31.3	20.0	21.7	4.3	0.9	7.0	8.5
認可保育園(延長保育)	(N=473)	15.2	0.4	0.2	0.6	1.7	4.4	18.8	20.1	21.1	6.8	2.1	8.5	7.8
認証保育所	(N=117)	-	-	-	-	3.4	2.6	20.5	32.5	25.6	8.5	1.7	5.1	9.2
保育ママ(家庭福祉員)	(N=14)	7.1	7.1	7.1	-	-	-	35.7	21.4	21.4	-	-	-	7.6
事業所内保育施設	(N=18)	5.6	-	-	5.6	-	11.1	38.9	11.1	22.2	-	-	5.6	7.9
認可外保育施設	(N=23)	-	-	-	-	8.7	4.3	30.4	17.4	8.7	8.7	4.3	17.4	8.9
ベビーシッター・家政婦	(N=153)	29.4	32.0	6.5	8.5	2.6	0.7	9.2	4.6	0.7	0.7	0.7	4.6	4.0
ファミリー・サポート・センター	(N=82)	54.9	18.3	3.7	1.2	1.2	-	4.9	2.4	-	-	2.4	11.0	3.0
産後支援ボランティア	(N=40)	30.0	22.5	10.0	2.5	5.0	-	5.0	5.0	2.5	-	-	17.5	3.8
その他	(N=16)	-	6.3	-	-	6.3	-	12.5	12.5	-	-	6.3	56.3	8.1

③ 希望開始時間

希望開始時間は、「8時台」、「9時台」が多くなっており、平均をみると「こども園」と「認証保育所」の8.5時からが最も早く、「ファミリー・サポート・センター」の14.7時からが最も遅くなっている。

(%)																			(時)
	件数	6時以前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答	平均
幼稚園 (通常の就園時間)	(N=213)	0.5	2.3	14.6	69.0	4.7	-	-	-	0.5	-	-	-	-	-	-	-	8.5	8.8
幼稚園 (通常の就園時間後、預かり保育も利用)	(N=217)	-	3.2	28.6	33.6	0.9	-	0.5	1.4	19.8	2.8	0.5	0.9	0.9	-	-	-	6.9	10.2
こども園	(N=115)	-	3.5	44.3	41.7	3.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.0	8.5
認可保育園(延長保育)	(N=473)	0.2	6.8	36.4	26.4	1.1	-	-	-	-	-	-	1.7	17.8	0.8	-	-	8.9	10.4
認証保育所	(N=117)	-	6.0	47.0	39.3	2.6	-	1.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.4	8.5
保育ママ(家庭福祉員)	(N=14)	-	-	35.7	42.9	7.1	-	-	7.1	-	-	-	7.1	-	-	-	-	-	9.6
事業所内保育施設	(N=18)	-	-	44.4	38.9	5.6	-	-	-	-	-	-	-	5.6	-	-	-	5.6	9.1
認可外保育施設	(N=23)	-	-	34.8	43.5	8.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13.0	8.7
ベビーシッター・家政婦	(N=153)	0.7	0.7	5.2	19.0	11.1	0.7	0.7	7.8	3.9	2.6	6.5	15.7	13.1	1.3	-	-	11.1	13.2
ファミリー・サポート・センター	(N=82)	-	1.2	7.3	9.8	4.9	-	-	2.4	-	7.3	7.3	28.0	20.7	-	-	-	11.0	14.7
産後支援ボランティア	(N=40)	-	-	10.0	17.5	20.0	2.5	5.0	2.5	5.0	-	5.0	10.0	5.0	-	-	-	17.5	11.7
その他	(N=16)	6.3	-	31.3	-	-	-	-	6.3	-	-	-	-	-	-	-	-	56.6	8.4

④ 希望終了時間

希望終了時間は、「17時台」、「18時台」が多くなっており、「幼稚園(通常の就園時間)」の15.3時までが最も早く、「ファミリー・サポート・センター」の18.1時までが最も遅くなっている。

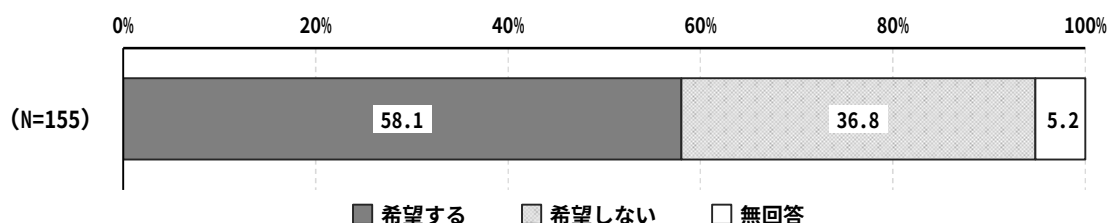
(%)																			(時)
	件数	6時以前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答	平均
幼稚園 (通常の就園時間)	(N=213)	-	-	-	-	-	-	0.9	2.8	32.9	23.9	8.5	11.3	9.9	0.9	-	-	8.9	15.3
幼稚園 (通常の就園時間後、預かり保育も利用)	(N=217)	-	-	-	-	-	0.5	0.5	0.5	1.8	4.1	15.7	34.6	29.0	4.6	0.9	-	7.8	17.1
こども園	(N=115)	-	-	-	-	-	-	-	-	3.5	4.3	10.4	27.8	39.1	5.2	0.9	-	8.7	17.2
認可保育園(延長保育)	(N=473)	-	-	-	0.2	-	-	0.2	-	0.2	0.8	4.4	25.6	34.2	23.3	2.1	0.2	8.9	17.9
認証保育所	(N=117)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.7	6.0	29.9	46.2	11.1	0.9	-	4.3	17.6
保育ママ(家庭福祉員)	(N=14)	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1	-	14.3	28.6	42.9	7.1	-	-	-	17.2
事業所内保育施設	(N=18)	-	-	-	-	-	-	-	-	5.6	-	16.7	33.3	33.3	5.6	-	-	5.6	17.1
認可外保育施設	(N=23)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17.4	30.4	34.8	4.3	-	-	13.0	17.3
ベビーシッター・家政婦	(N=153)	-	-	0.7	0.7	-	-	6.5	2.0	2.6	4.6	8.5	11.8	13.1	16.3	16.3	5.9	11.1	17.5
ファミリー・サポート・センター	(N=82)	-	-	-	1.2	-	1.2	2.4	2.4	-	1.2	2.4	13.4	9.8	36.6	15.9	2.4	11.0	18.1
産後支援ボランティア	(N=40)	-	-	-	-	-	5.0	7.5	5.0	7.5	7.5	15.0	7.5	2.5	15.0	10.0	-	17.5	16.1
その他	(N=16)	-	-	-	-	-	-	-	-	6.3	-	12.5	12.5	6.3	-	6.3	-	56.3	16.9

(5) 幼稚園の利用希望

問 16- 1 は、問 16 で「1.幼稚園(通常の就園時間)」または「2.幼稚園(通常の就園時間後、預かり保育・預かり教育も利用)」の幼稚園を選択し、かつ「3.こども園」から「12.その他」のいずれかの事業も選択した方にうかがいました。

問 16- 1 問 16 で○をつけた中で、特に幼稚園の利用を強く希望しますか。

「希望する」が 58.1%、「希望しない」が 36.8%となっている。

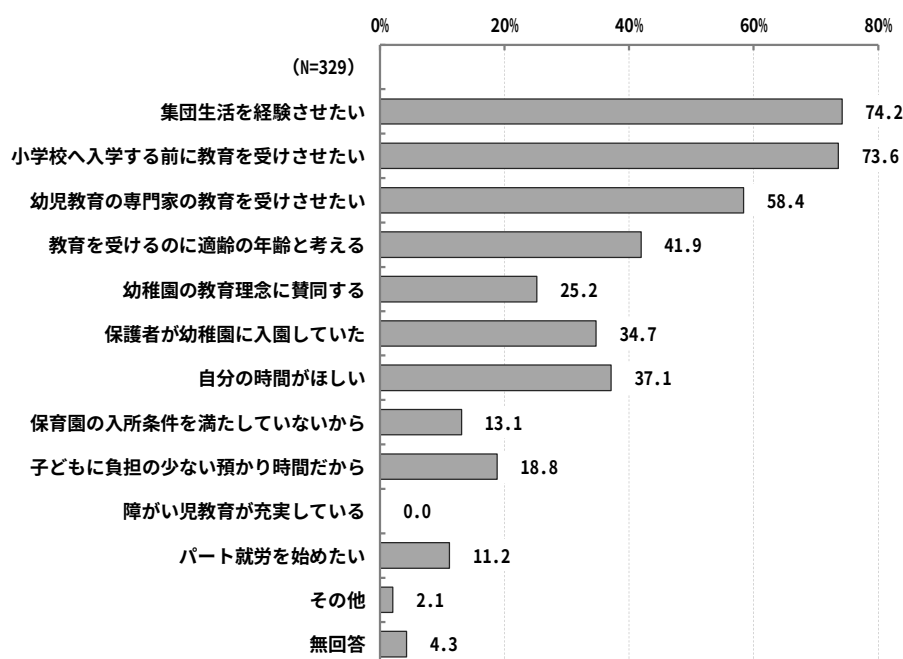


(6) 幼稚園の利用を希望する理由

問 16- 2 から問 16- 4 は、問 16 で「1.幼稚園(通常の就園時間)」または「2.幼稚園(通常の就園時間後、預かり保育・預かり教育も利用)」を選択した方にうかがいました。

問 16- 2 幼稚園を利用したい主な理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

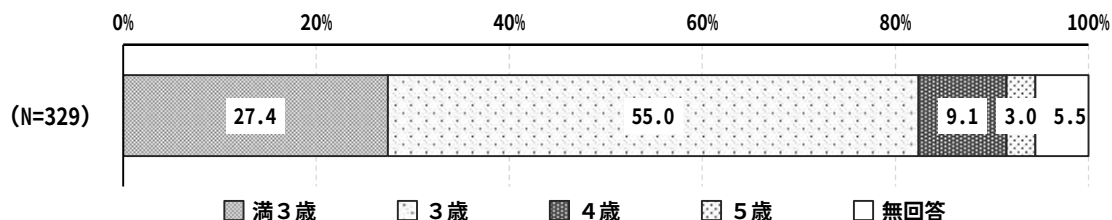
「集団生活を経験させたい」が 74.2%と最も多く、次いで「小学校へ入学する前に教育を受けさせたい」が 73.6%、「幼児教育の専門家の教育を受けさせたい」が 58.4%となっている。



(7) 幼稚園への入園を希望する年齢

問 16-3 あて名のお子さんを何歳から幼稚園に入園させたい、またはさせていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

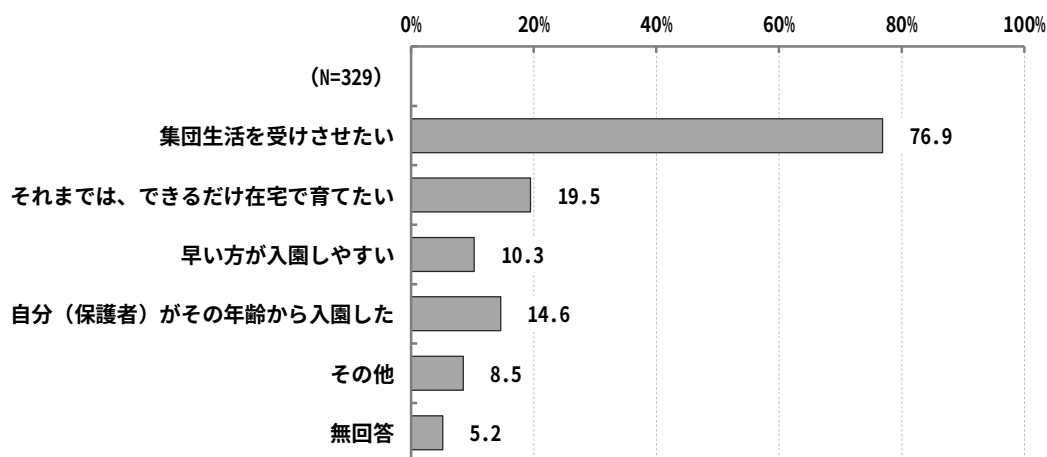
「3歳」が55.0%と最も多く、次いで「満3歳」が27.4%、「4歳」が9.1%となっている。



(8) その年齢から入園を希望する理由

問 16-4 あて名のお子さんを希望する年齢から幼稚園に入園させたい理由はなんですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「集団生活を受けさせたい」が76.9%と最も多く、次いで「それまでは、できるだけ在宅で育てたい」が19.5%、「自分（保護者）がその年齢から入園した」が14.6%となっている。

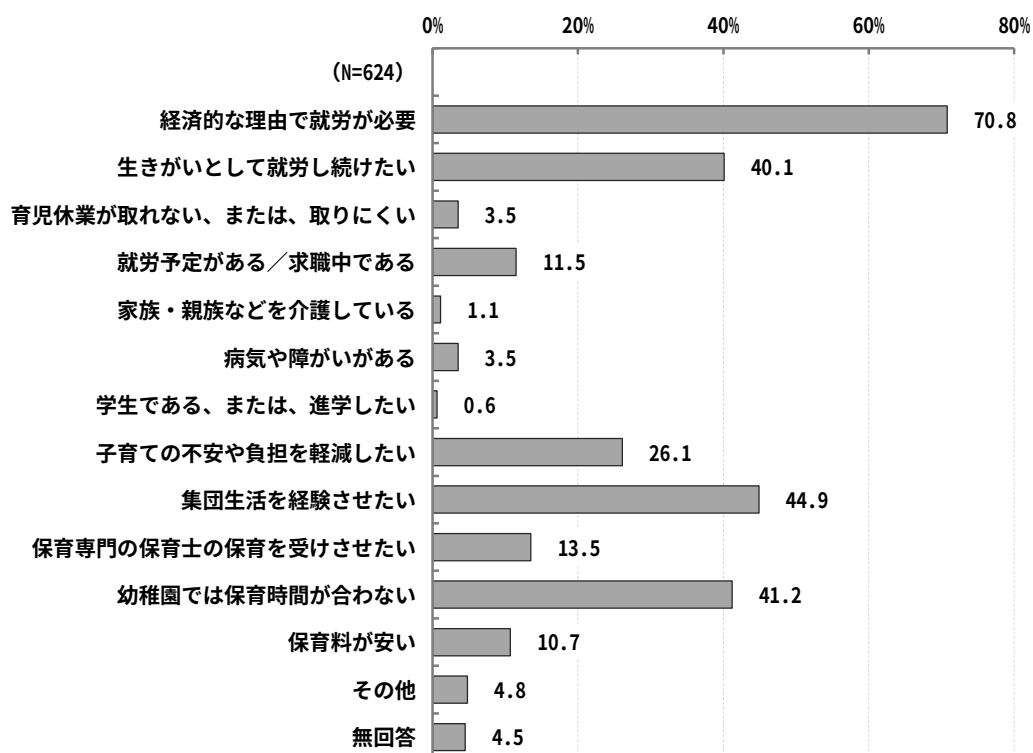


(9) サービスを利用したいと考える理由

問 16- 5 から問 16- 9 は、問 16 で「3. こども園」から「8. 認可外保育施設」のいずれかを選択した方にうかがいました。

問 16- 5 保育施設を利用したい主な理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

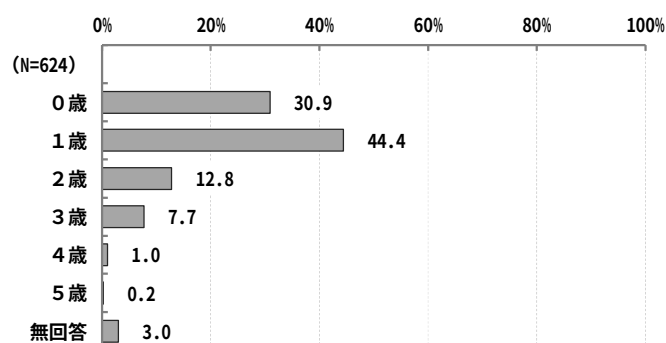
「経済的な理由で就労が必要」が 70.8%と最も多く、次いで「集団生活を経験させたい」が 44.9%、「幼稚園では保育時間が合わない」が 41.2%となっている。



(10) 保育施設への入園を希望する年齢

問 16- 6 あて名のお子さんを何歳から保育施設に入園させたい、またはさせていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

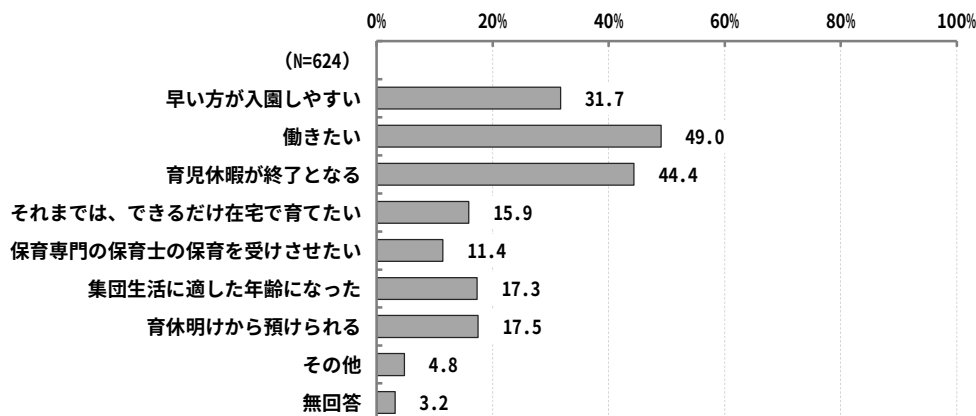
「1 歳」が 44.4%と最も多く、次いで「0 歳」が 30.9%、「2 歳」が 12.8%となっている。



(11) その年齢から保育施設への入園を希望する理由

問 16－7 あて名のお子さんを希望する年齢から保育施設に入園させたい理由はなんですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「働きたい」が49.0%と最も多く、次いで「育児休暇が終了となる」が44.4%、「早い方が入園しやすい」が31.7%となっている。

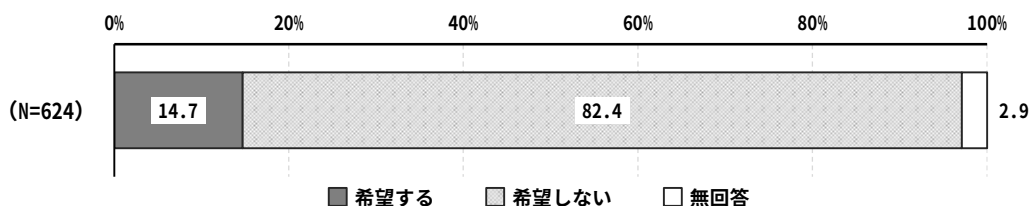


(12) 保育園から幼稚園への利用変更希望

問 16－8 あて名のお子さんの年齢に合わせて、保育園の利用から幼稚園の利用に変更を希望しますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。
また、幼稚園の利用に変更を希望する場合、何歳から幼稚園を利用しますか。
当てはまる記号1つに○をつけてください。

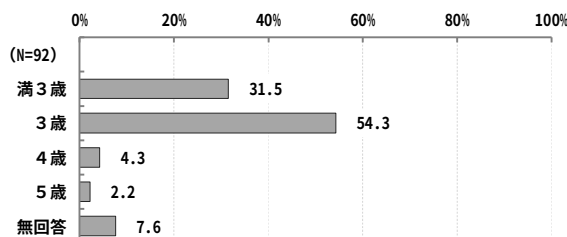
① 変更希望

「希望する」が14.7%となっている、「希望しない」が82.4%。



② 変更希望する年齢

「3歳」が54.3%と最も多く、次いで「満3歳」が31.5%、「4歳」が4.3%となっている。

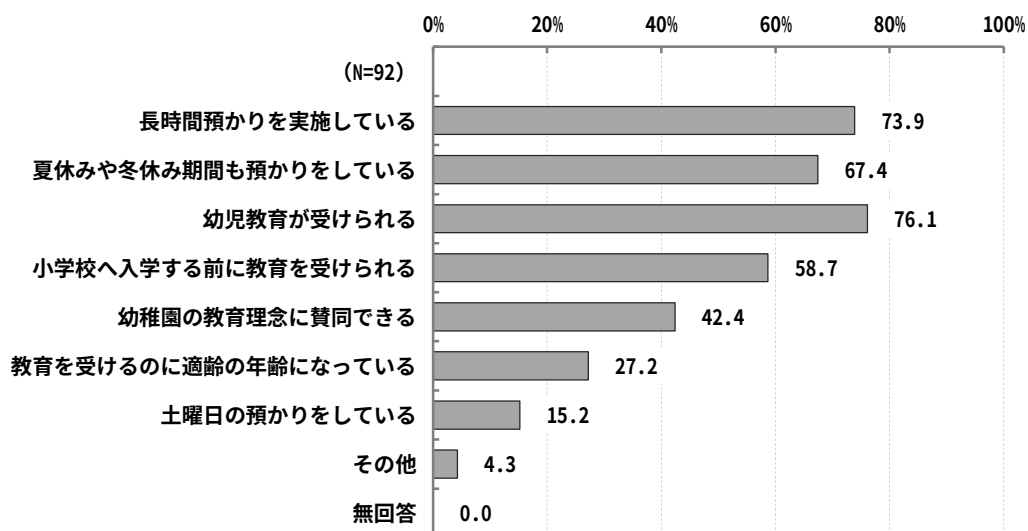


(13) 幼稚園の利用に変更する際に大事なこと

問 16- 8 - 1 は、問 16- 8 で「1.希望する」を選択した方にうかがいました。

問 16－ 8 － 1 幼稚園の利用に変更する際に、大事なことは何ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

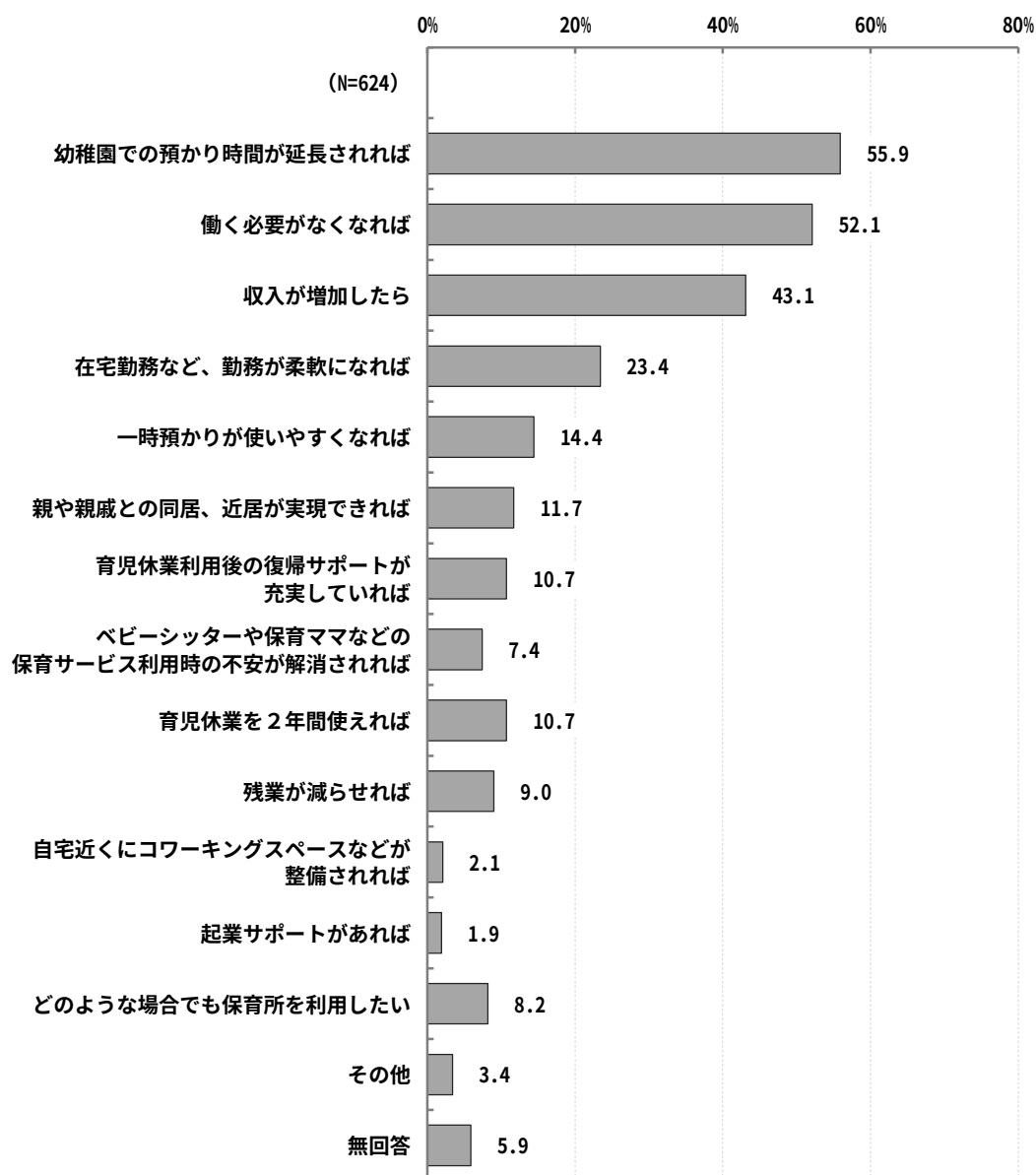
「幼児教育が受けられる」が 76.1%と最も多く、次いで「長時間預かりを実施している」が 73.9%、
「夏休みや冬休み期間も預かりをしている」が 67.4%となっている。



(14) 保育所を利用しなくてもよい環境

問 16－9 どのような環境があれば保育所を利用しなくてもよいと考えますか。
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「幼稚園での預かり時間が延長されれば」が 55.9%と最も多く、次いで「働く必要がなくなれば」が 52.1%、「収入が増加したら」が 43.1%となっている。



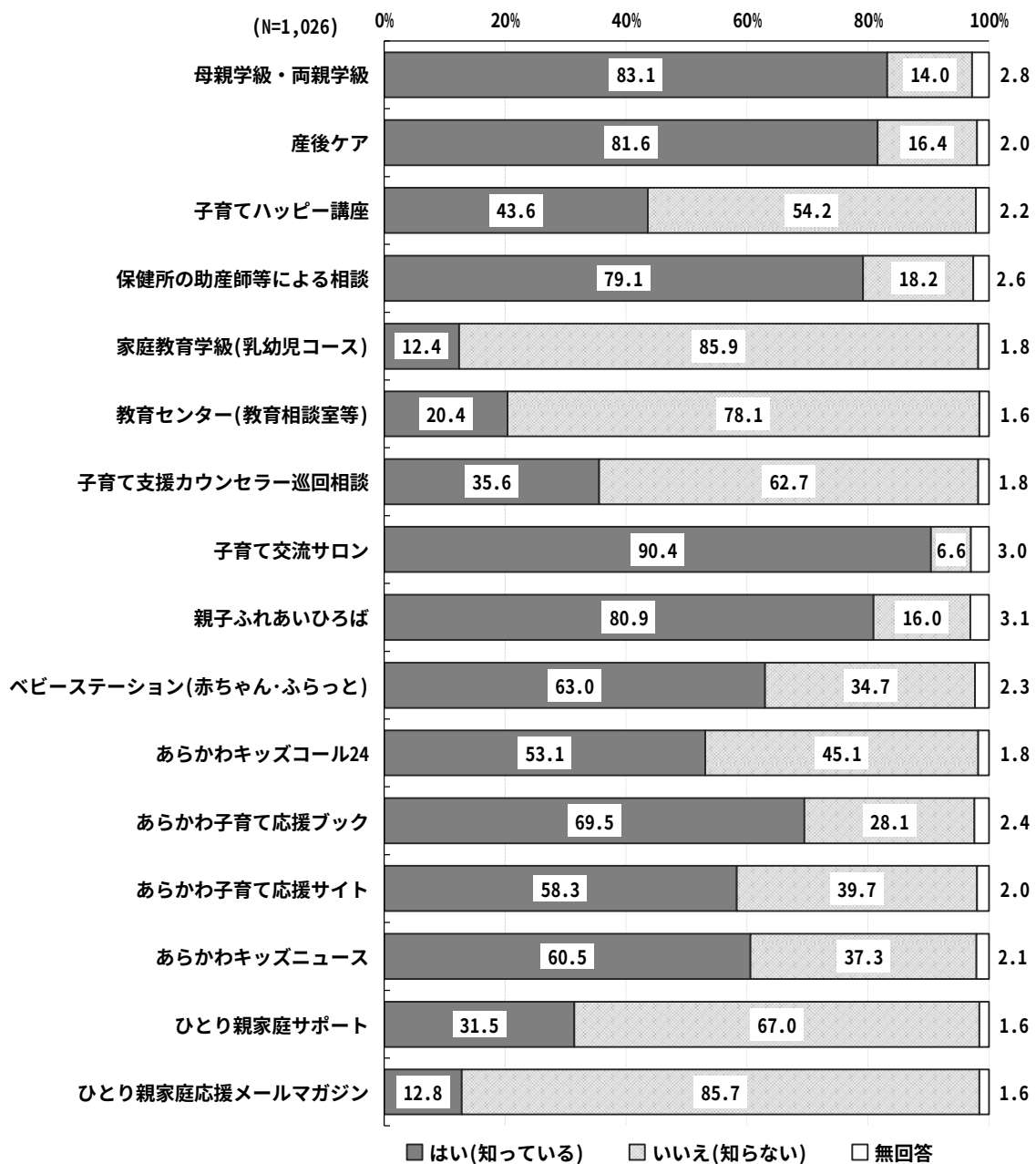
5. 地域の子育て支援事業の利用状況について

(1) 子育て支援事業の認知度・利用度・利用希望

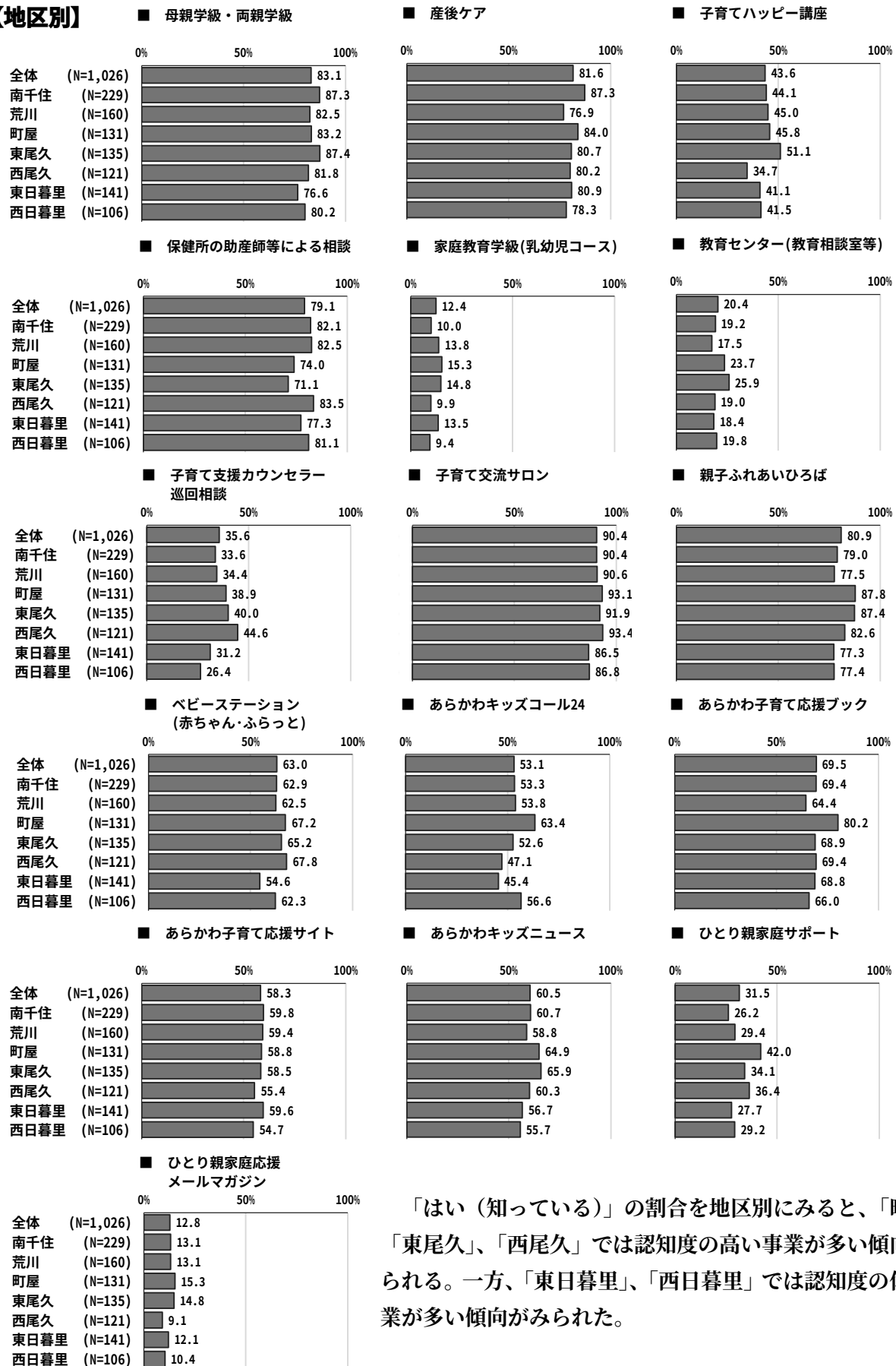
問 17 下記の①～⑬の事業ごとに、「知っている」「これまでに利用したことがある」「今後利用したい」
かについて、それぞれ「はい」「いいえ」のどちらか1つに○をつけてください。

① 認知度

子育て支援事業の認知度は、「知っている」が「知らない」を上回る事業が多くなっている。なかでも「母親学級・両親学級」、「産後ケア」、「子育て交流サロン」、「親子ふれあいひろば」は「知っている」が80.0%を超えて多くなっている。一方、「家庭教育学級（乳幼児コース）」、「教育センター（教育相談室等）」「ひとり親家庭応援メールマガジン」は、「知らない」が70.0%を超えて多くなっている。

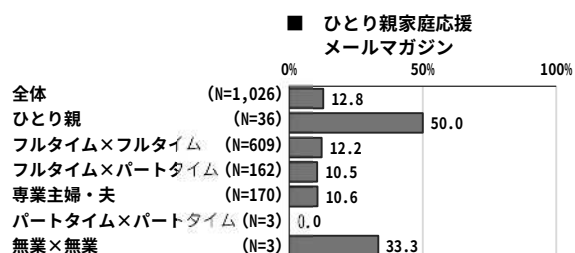
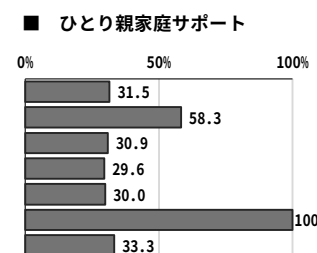
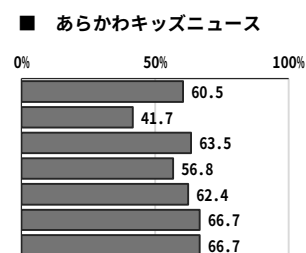
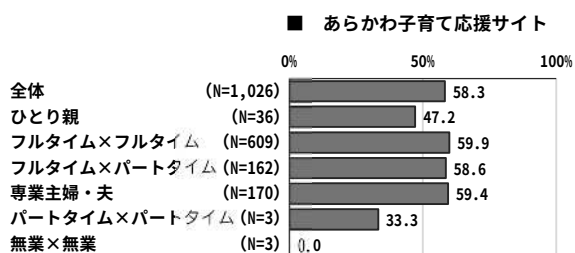
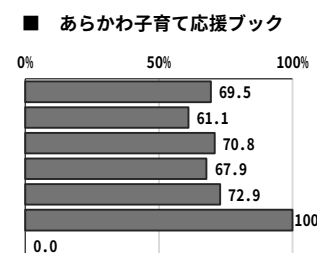
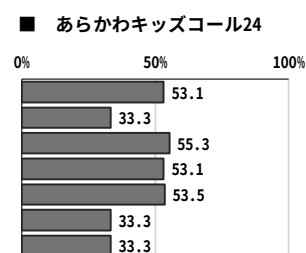
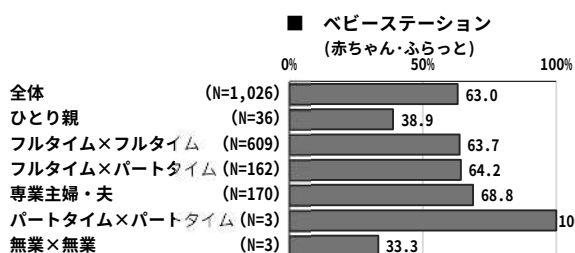
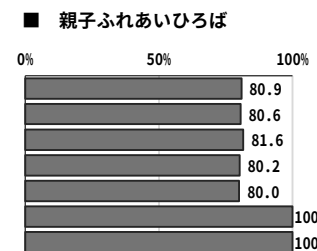
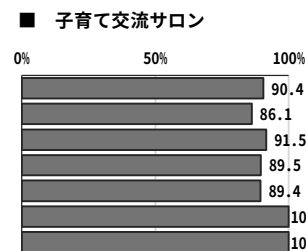
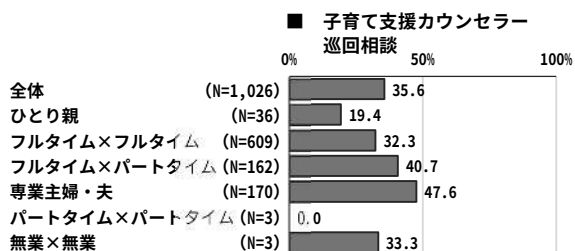
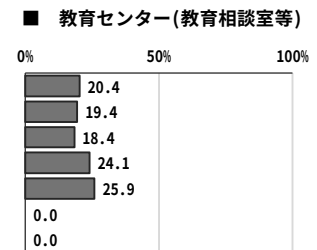
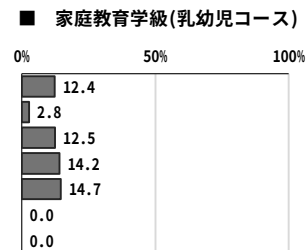
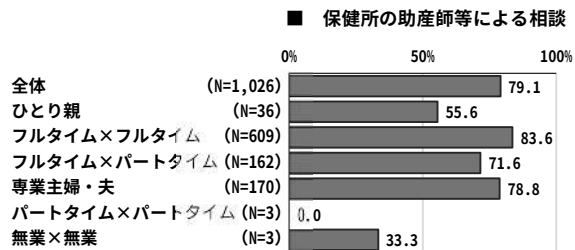
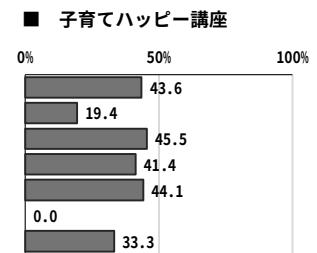
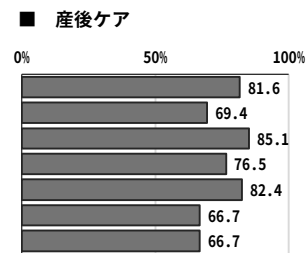
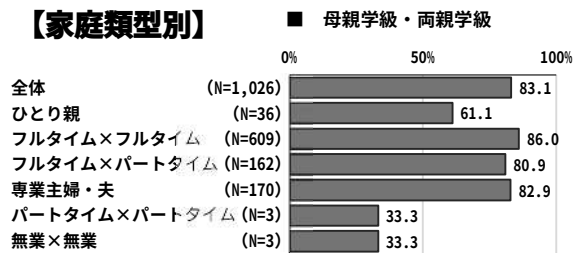


【地区別】



「はい（知っている）」の割合を地区別にみると、「町屋」、「東尾久」、「西尾久」では認知度の高い事業が多い傾向がみられる。一方、「東日暮里」、「西日暮里」では認知度の低い事業が多い傾向がみられた。

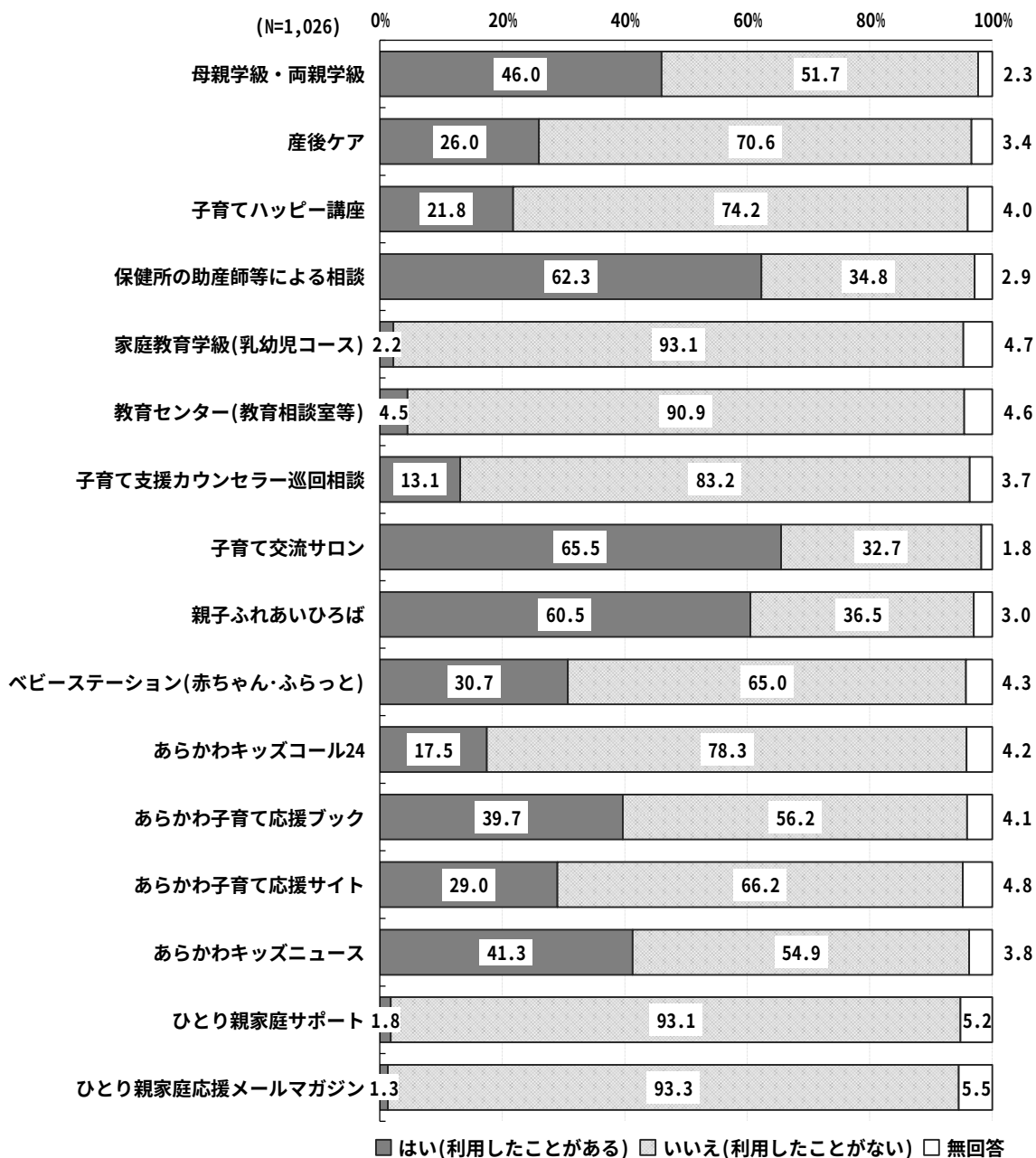
【家庭類型別】



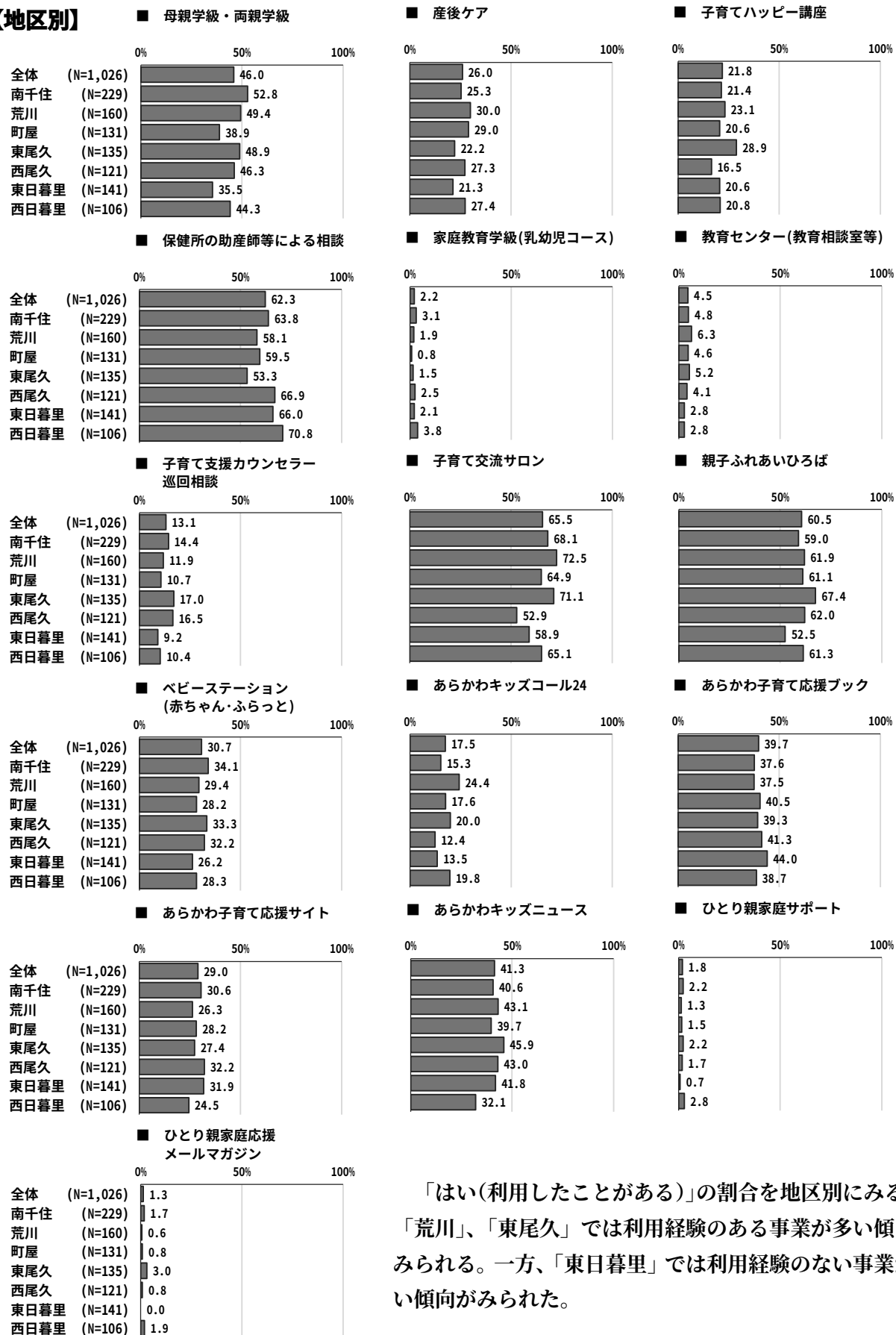
「はい(知っている)」の割合を家庭類型別にみると、「子育て交流サロン」は「フルタイム×フルタイム」が「全体」の 90.4%よりも多くなっている。「母親学級・両親学級」と「産後ケア」も、ともに「フルタイム×フルタイム」が最も多くなっている。

② 利用経験

子育て支援事業の利用経験は、「保健所の助産師等による相談」、「子育て交流サロン」、「親子ふれあいひろば」は「利用したことがある」の割合が50.0%を超えて多くなっている。一方で、「家庭教育学級（乳幼児コース）」、「教育センター（教育相談室等）」、「子育て支援カウンセラー巡回相談」、「ひとり親家庭サポート」、「ひとり親家庭応援メールマガジン」は「利用したことがない」の割合が80.0%を超えて多くなっている。

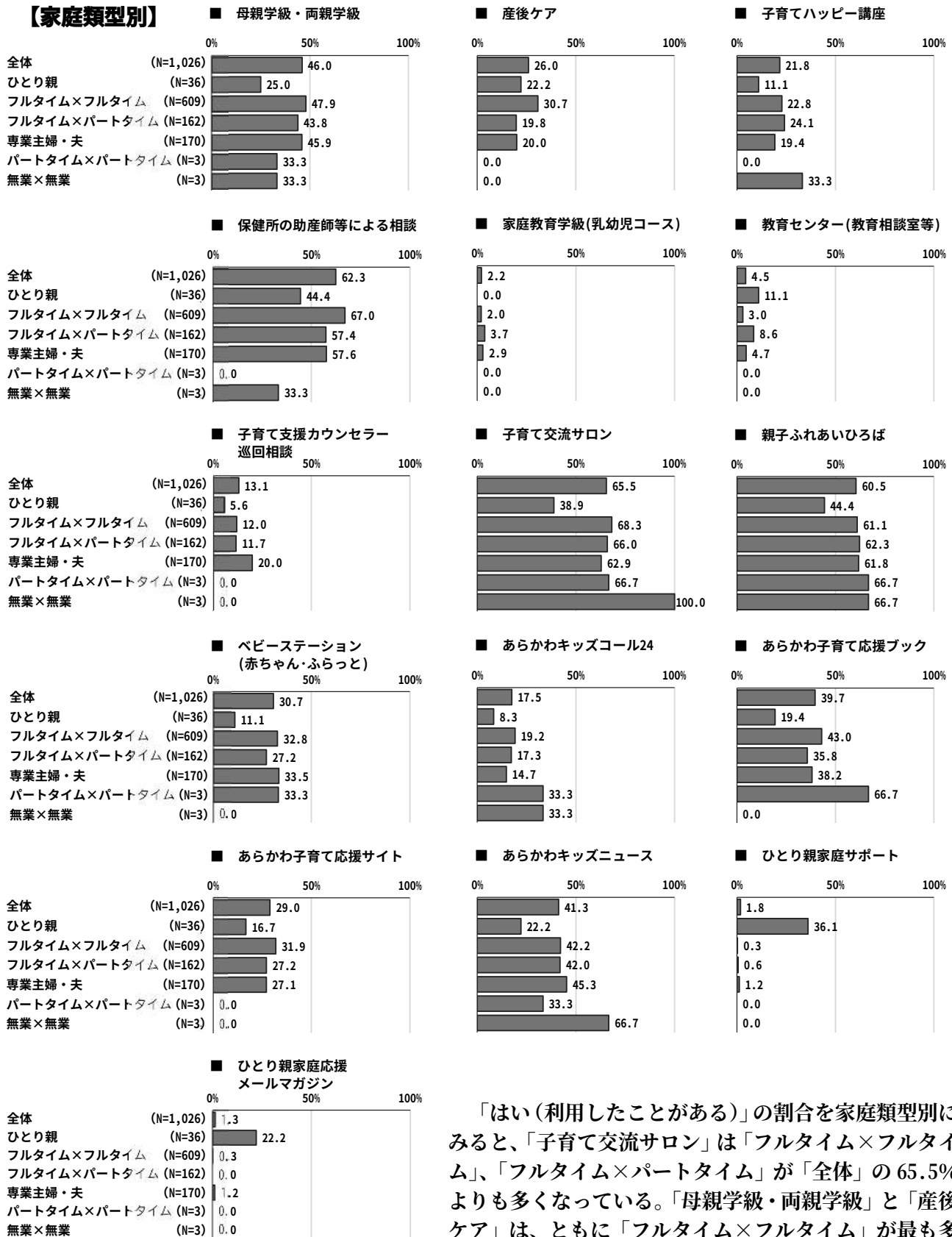


【地区別】



「はい(利用したことがある)」の割合を地区別にみると、「荒川」、「東尾久」では利用経験のある事業が多い傾向がみられる。一方、「東日暮里」では利用経験のない事業が多い傾向がみられた。

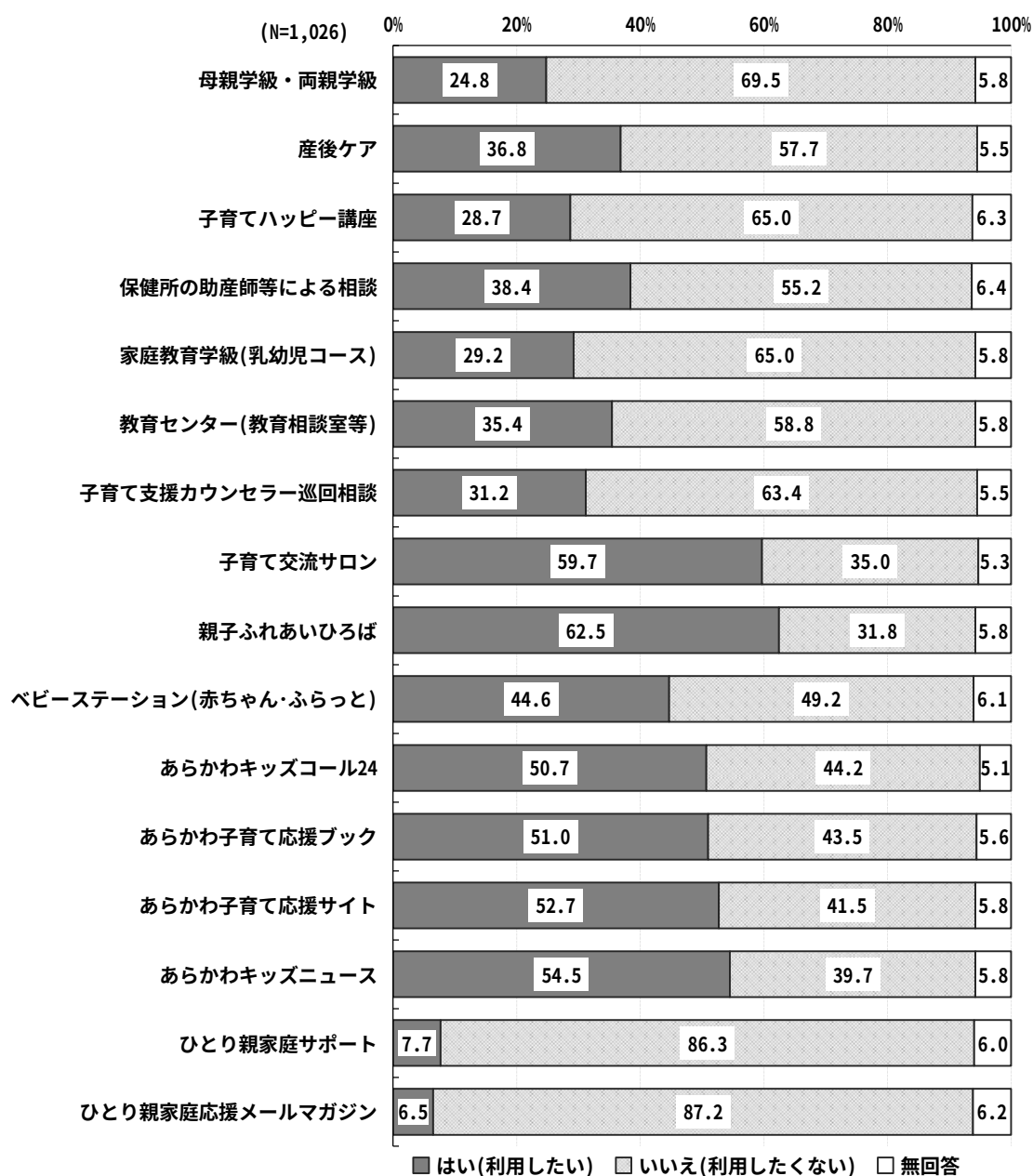
【家庭類型別】



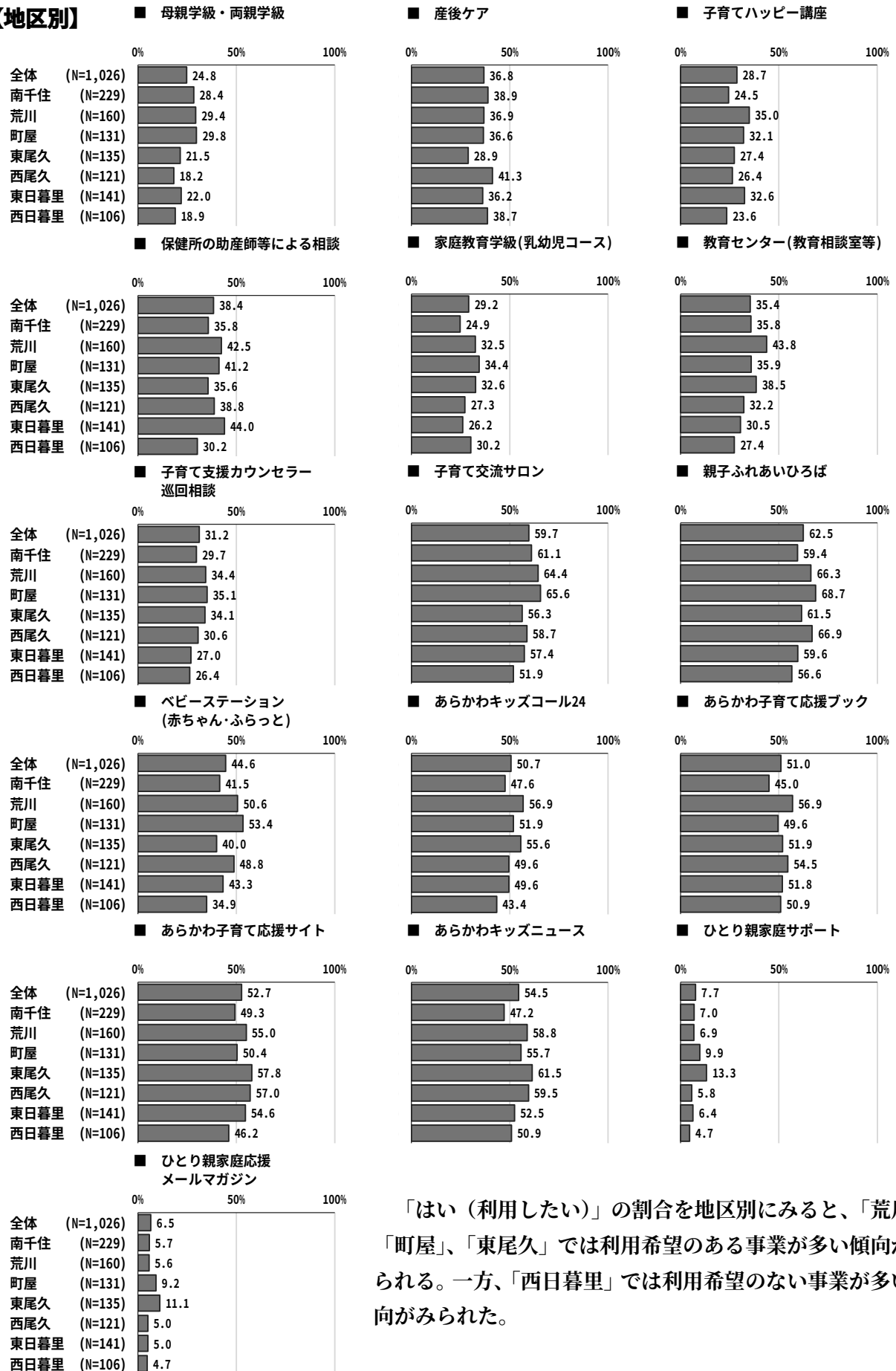
「はい(利用したことがある)」の割合を家庭類型別にみると、「子育て交流サロン」は「フルタイム×フルタイム」、「フルタイム×パートタイム」が「全体」の65.5%よりも多くなっている。「母親学級・両親学級」と「産後ケア」は、ともに「フルタイム×フルタイム」が最も多くなっている。

③ 今後の利用希望

子育て支援事業の今後の利用希望は、「子育て交流サロン」、「親子ふれあいひろば」が、特に多くなっている。一方、「ひとり親家庭サポート」、「ひとり親家庭応援メールマガジン」は「利用したくない」が80.0%を超えて特に多くなっている。

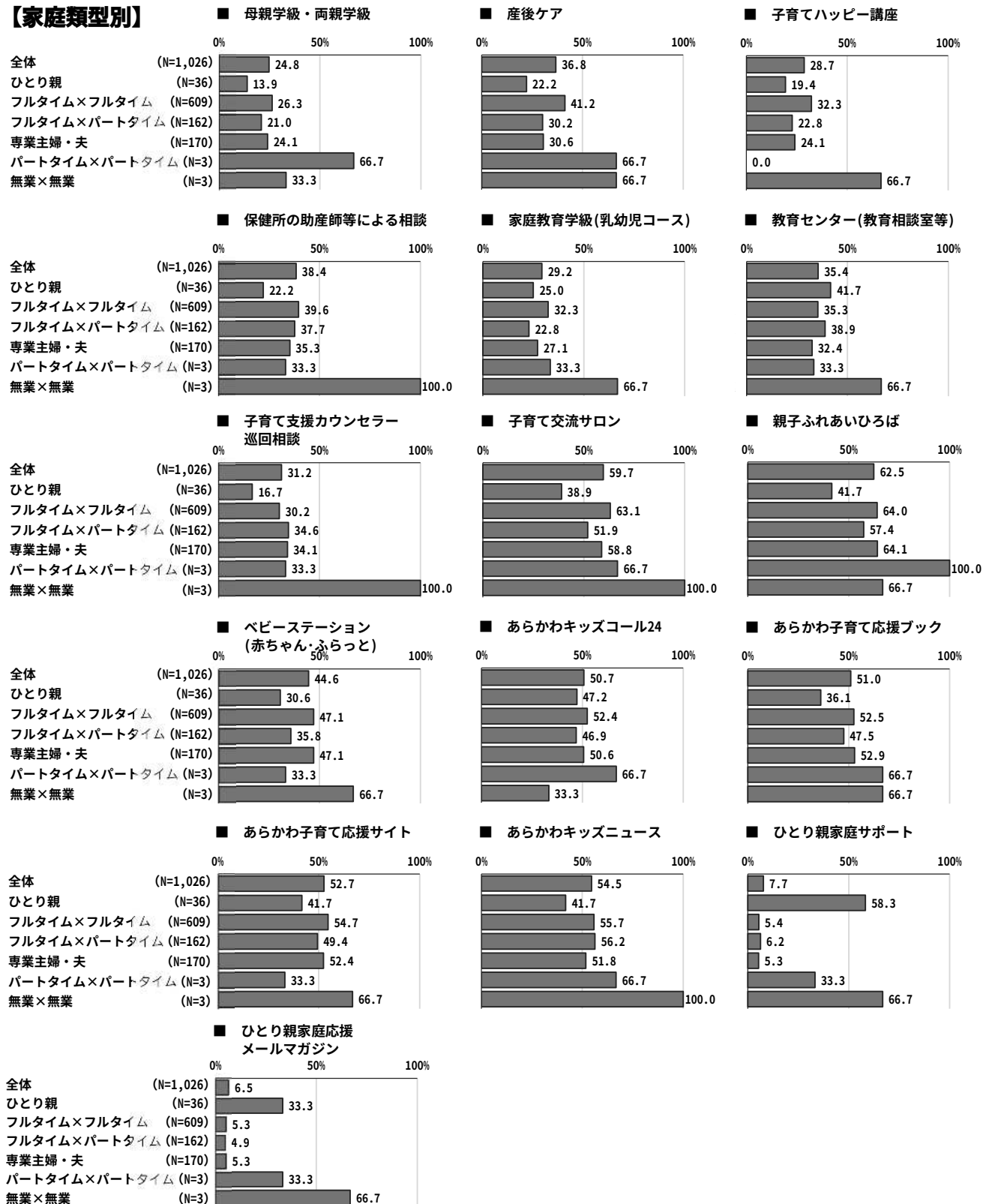


【地区別】



「はい（利用したい）」の割合を地区別にみると、「荒川」、「町屋」、「東尾久」では利用希望のある事業が多い傾向がみられる。一方、「西日暮里」では利用希望のない事業が多い傾向がみられた。

【家庭類型別】



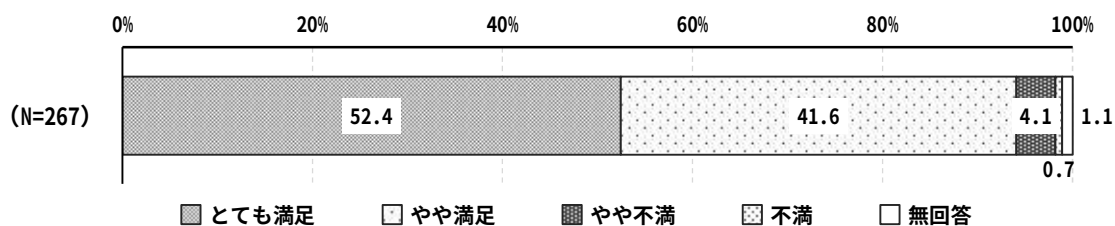
「はい（利用したい）」の割合を家庭類型別にみると、「子育て交流サロン」は「フルタイム×フルタイム」が「全体」の59.7%よりも多くなっている。「母親学級・両親学級」と「産後ケア」も「フルタイム×フルタイム」が最も多くなっている。

問 17-1 と問 17-2 は、問 17② 利用経験の「産後ケア」で「1. はい（利用したことがある）」を選択した方にうかがいました。

（２）産後ケアの満足度

問 17-1 産後ケアを利用した際の満足度について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

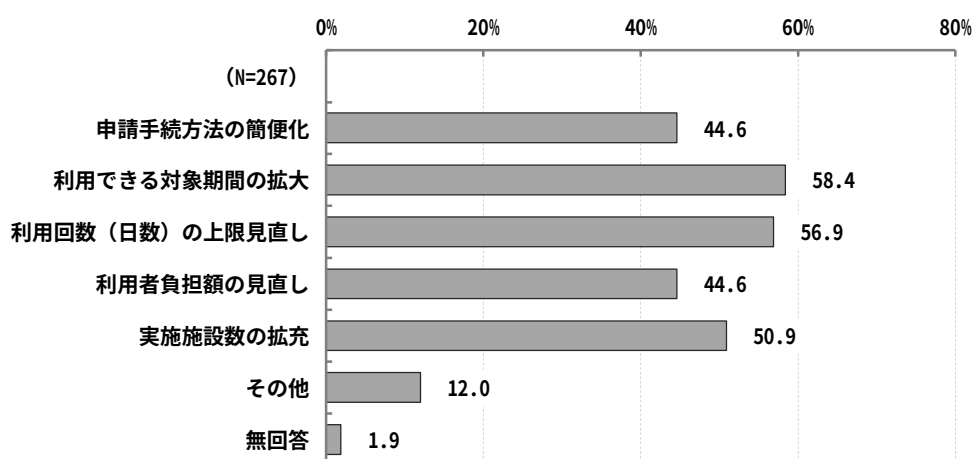
「とても満足」が 52.4% と最も多く、次いで「やや満足」が 41.6%、「やや不満」が 4.1% となっている。



（３）産後ケアの改善点

問 17-2 産後ケアをより良くするためには、どのような改善があると良いと思いますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「利用できる対象期間の拡大」が 58.4% と最も多く、次いで「利用回数(日数)の上限見直し」が 56.9%、「実施施設数の拡充」が 50.9% となっている。



6. 土曜日、日曜日・祝日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について

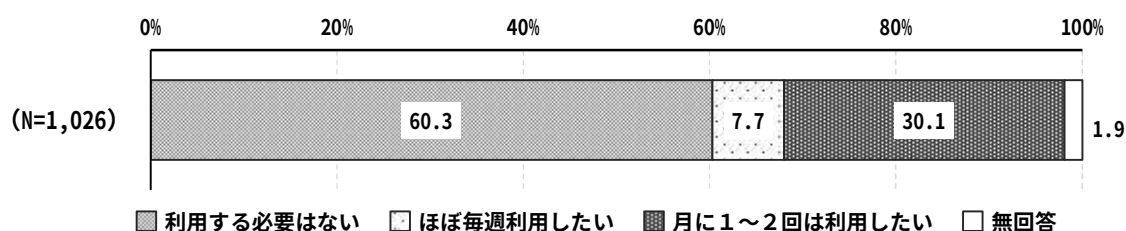
(1) 土曜日、日曜日・祝日の定期的な・保育事業の利用希望

問 18 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。
また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を（ ）の中に数字でご記入ください。
時間は必ず「18 時」のように 24 時間制でご記入ください。
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

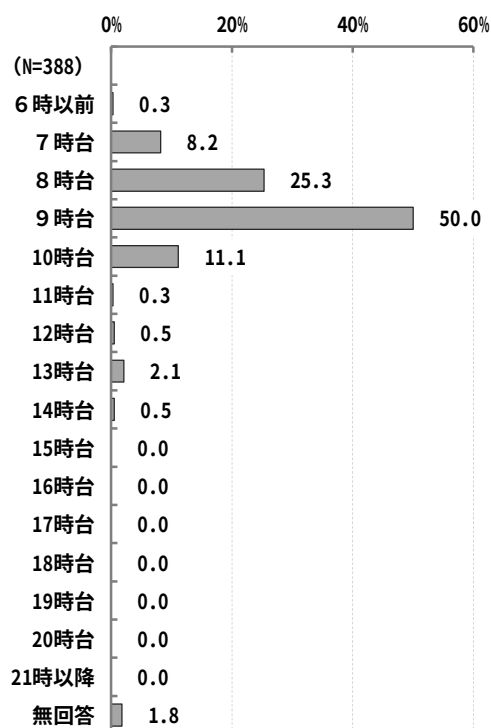
(1) 土曜日

① 利用希望

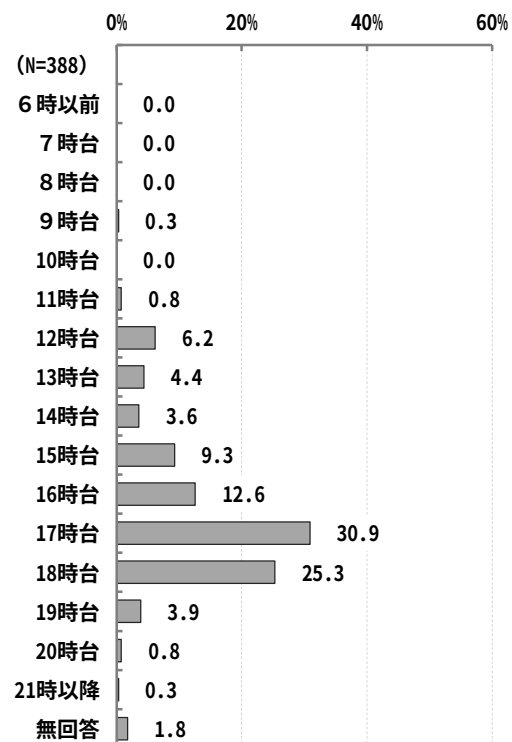
「利用する必要はない」が 60.3%と最も多く、次いで「月に 1～2 回は利用したい」が 30.1%、「ほぼ毎週利用したい」が 7.7%となっている。



② 希望開始時間



③ 希望終了時間

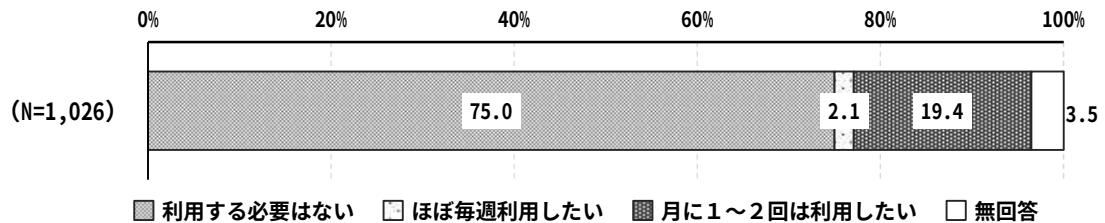


土曜日の定期的な教育・保育事業の希望開始時間は、「9時台」が50.0%で最も多く、次いで「8時台」が25.3%となっている。希望終了時間は、「17時台」が30.9%で最も多く、次いで「18時台」が25.3%となっている。

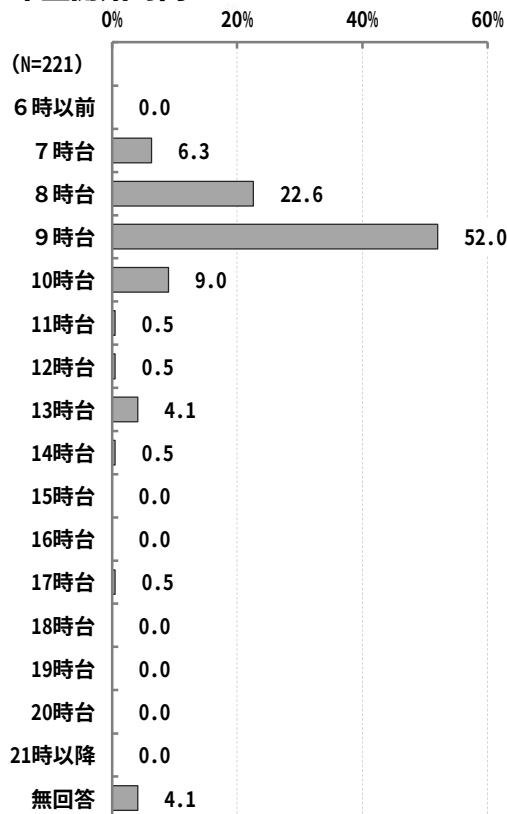
(2) 日曜日・祝日

① 利用希望

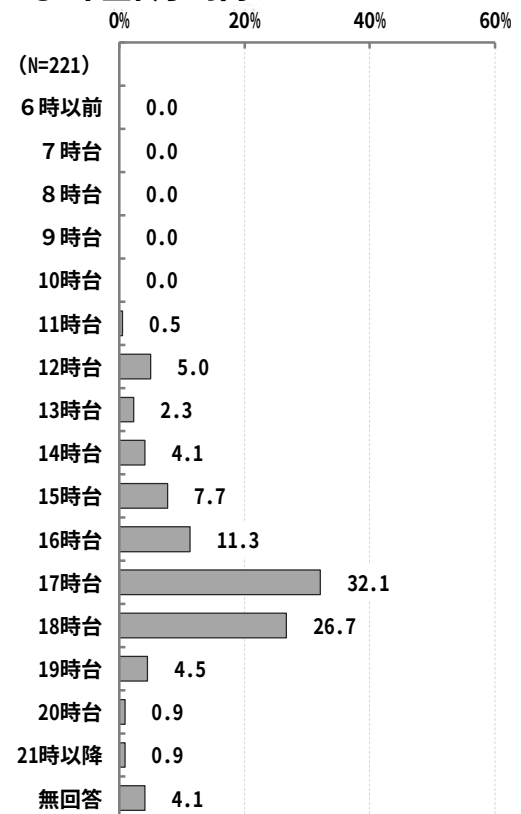
「利用する必要はない」が75.0%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が19.4%、「ほぼ毎週利用したい」が2.1%となっている。



② 希望開始時間



③ 希望終了時間



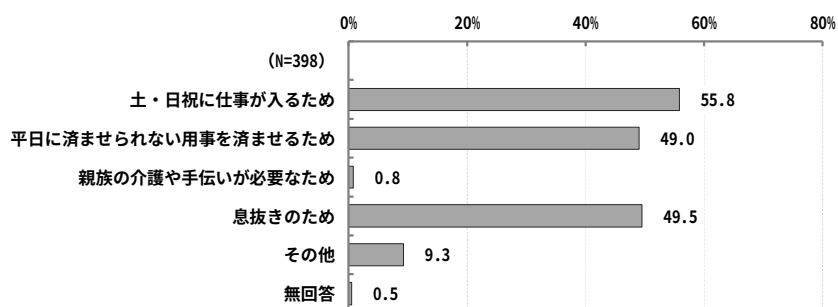
日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の希望開始時間は、「9時台」が52.0%で最も多く、次いで「8時台」が22.6%となっている。希望終了時間は、「17時台」が32.1%で最も多く、次いで「18時台」が26.7%となっている。

(2) 土曜日、日曜日・祝日に保育事業を利用したい理由

問 18-1 は、問 18 の(1)、(2)のいずれか、または双方で「2. ほぼ毎週利用したい」または「3. 月に1～2回は利用したい」を選択した方にうかがいました。

問 18-1 利用したい理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「土・日祝に仕事が入るため」が 55.8%と最も多く、次いで「息抜きのため」が 49.5%、「平日に済ませられない用事を済ませるため」が 49.0%となっている。



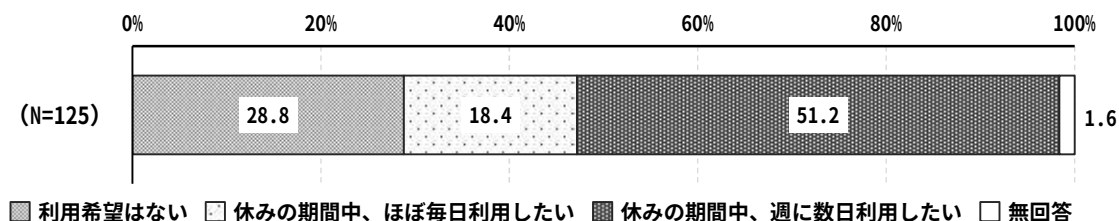
(3) 長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

問 19 は、現在「幼稚園」を利用している方にうかがいました。

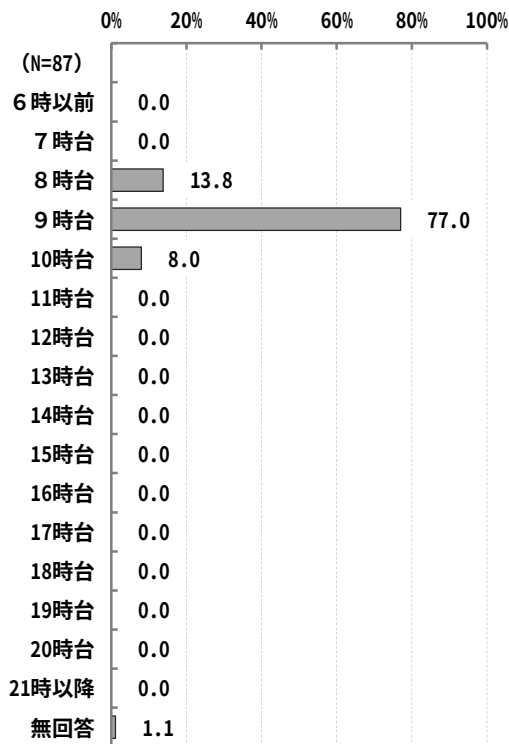
問 19 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休み等長期の休暇期間中の幼稚園の利用希望がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を()の中に数字でご記入ください。
時間は必ず「18 時」のように 24 時間制でご記入ください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

① 利用希望

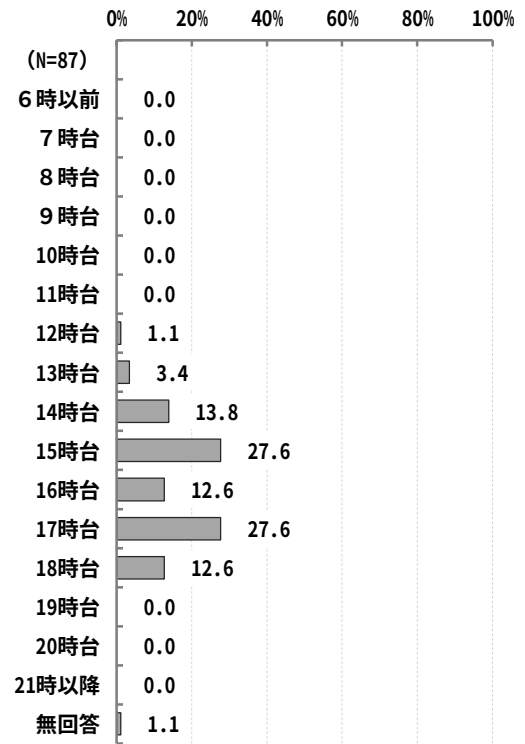
「休みの期間中、週に数日利用したい」が 51.2%と最も多く、次いで「利用希望はない」が 28.8%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 18.4%となっている。



② 希望開始時間



③ 希望終了時間



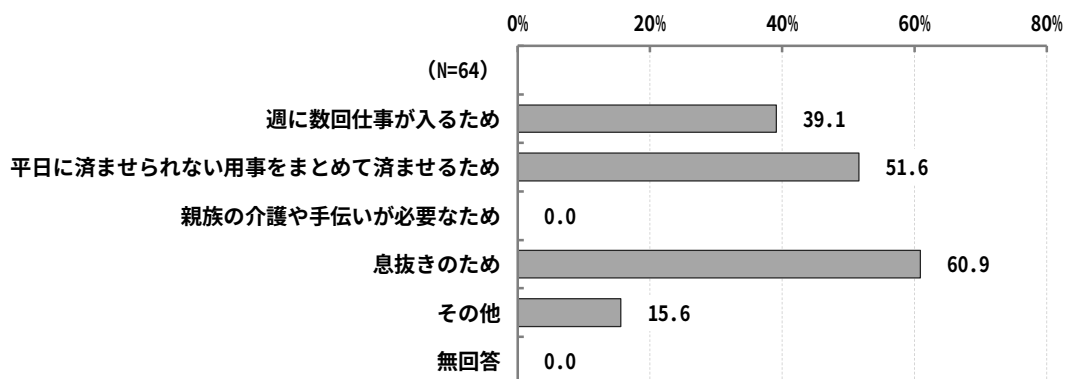
長期休暇中の定期的な教育・保育事業の希望開始時間は、「9時台」が77.0%で最も多く、次いで「8時台」が13.8%となっている。希望終了時間は、「15時台」と「17時台」が27.6%で最も多く、次いで「14時台」が13.8%となっている。

(4) 長期休暇中、毎日ではなく、たまに利用したい理由

問 19- 1 は、問 19 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」を選択した方にうかがいました。

問 19- 1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。
次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

「息抜きのため」が60.9%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が51.6%、「週に数回仕事が入るため」が39.1%となっている。



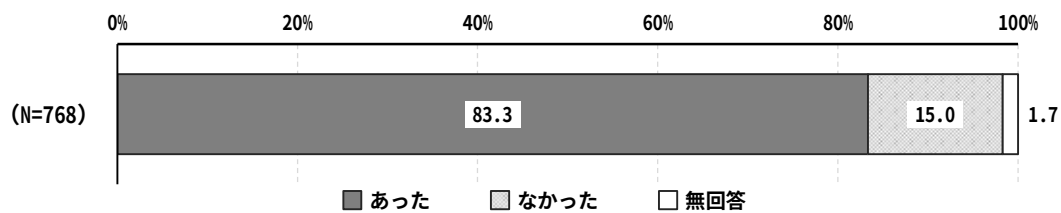
7. 病気の際の対応について

(1) 子どもが病気やケガで事業が利用できなかったことの有無

問 20 は、問 15 で 1 つでも事業を選択した方にうかがいました。

問 20 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育園等を利用できなかったことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「あった」が 83.3%、「なかった」が 15.0%となっている。



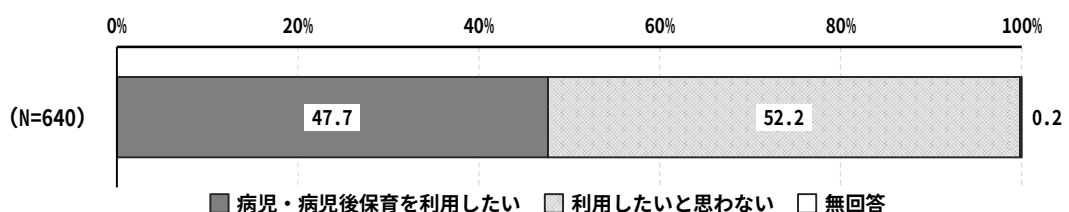
(2) 病児・病後児保育の利用希望

問 20-1 は、問 20 で「1.あった」を選択した方にうかがいました。

問 20-1 その際、「病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、利用したい場合はその年間の日数について、()の中に数字をご記入ください。

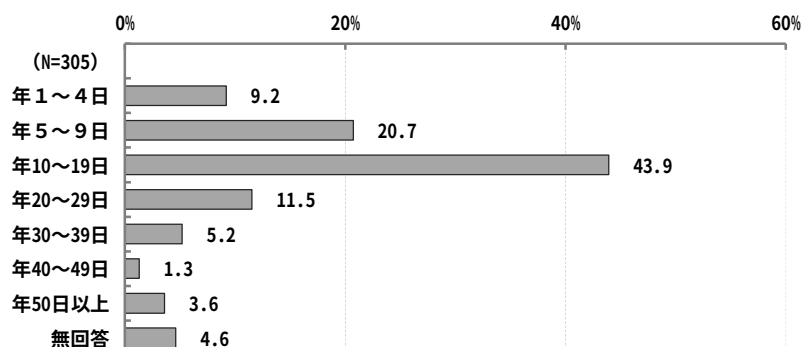
① 利用希望

「病児・病児後保育を利用したい」が 47.7%、「利用したいと思わない」が 52.2%となっている。

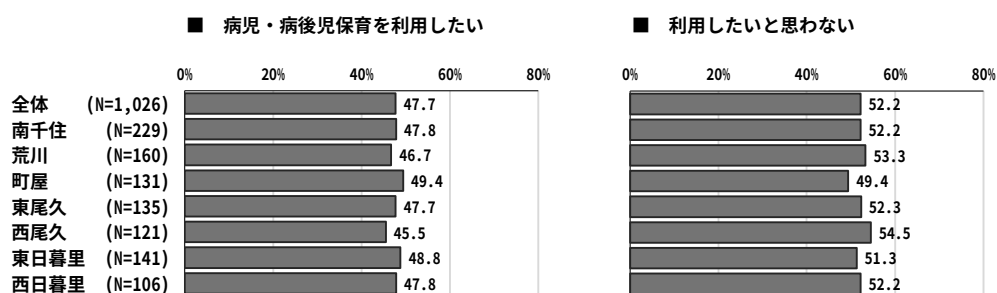


② 利用したい日数

「年 10～19 日」が 43.9%と最も多く、次いで「年 5～9 日」が 20.7%、「年 20～29 日」が 11.5%となっている。

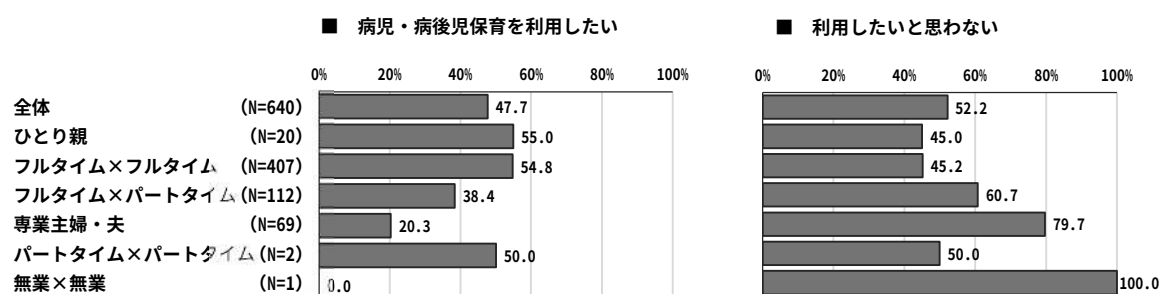


【地区別】



病児・病後児保育の利用希望を地区別にみると、「町屋」が49.4%と最も多く、次いで「東日暮里」が48.8%、「南千住」と「西日暮里」が47.8%となっている。一方、利用しようと思わない割合を地域別にみると、「西尾久」が54.5%と最も多く、次いで「荒川」が53.3%、「東尾久」が52.3%となっている。

【家庭類型別】



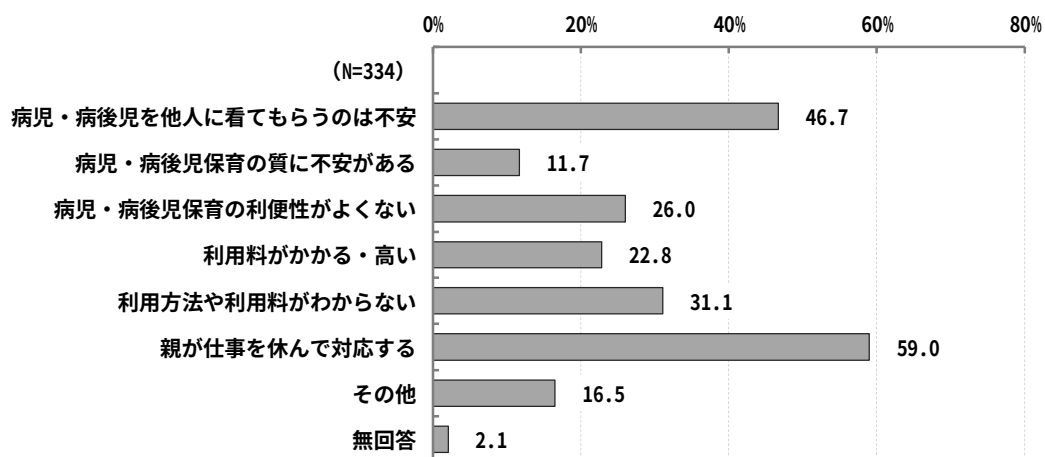
病児・病後児保育の利用希望を家庭類型別にみると、「ひとり親」が55.0%と最も多く、次いで「フルタイム×フルタイム」が54.8%、「フルタイム×パートタイム」が38.4%となっている。一方、利用しようと思わない割合を家庭類型別にみると、「専業主婦・夫」が79.7%と最も多く、「フルタイム×パートタイム」が60.7%、「フルタイム×フルタイム」が45.2%となっている。

(3) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由

問 20- 2 は、問 20- 1 で「2 .利用したいと思わない」を選択した方にうかがいました。

問 20－ 2 そう思われる理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「親が仕事を休んで対応する」が 59.0%と最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 46.7%、「利用方法や利用料がわからない」が 31.1%となっている。

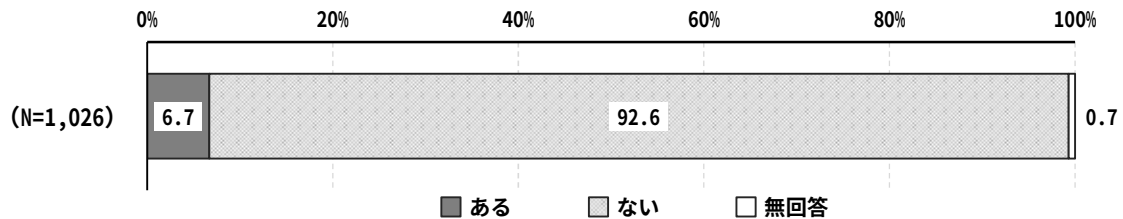


8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 泊りがけで子どもをみてもらったことの有無

問 21 これまでに保護者の用事で、家族以外に泊まりがけであて名のお子さんをみてもらったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

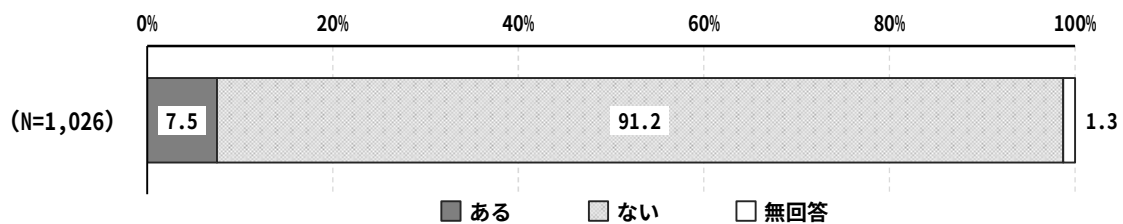
「ある」が6.7%、「ない」が92.6%となっている。



(2) 不定期の教育・保育事業の利用有無

問 22 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等について、これまで利用したことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「ある」が7.5%、「ない」が91.2%となっている。



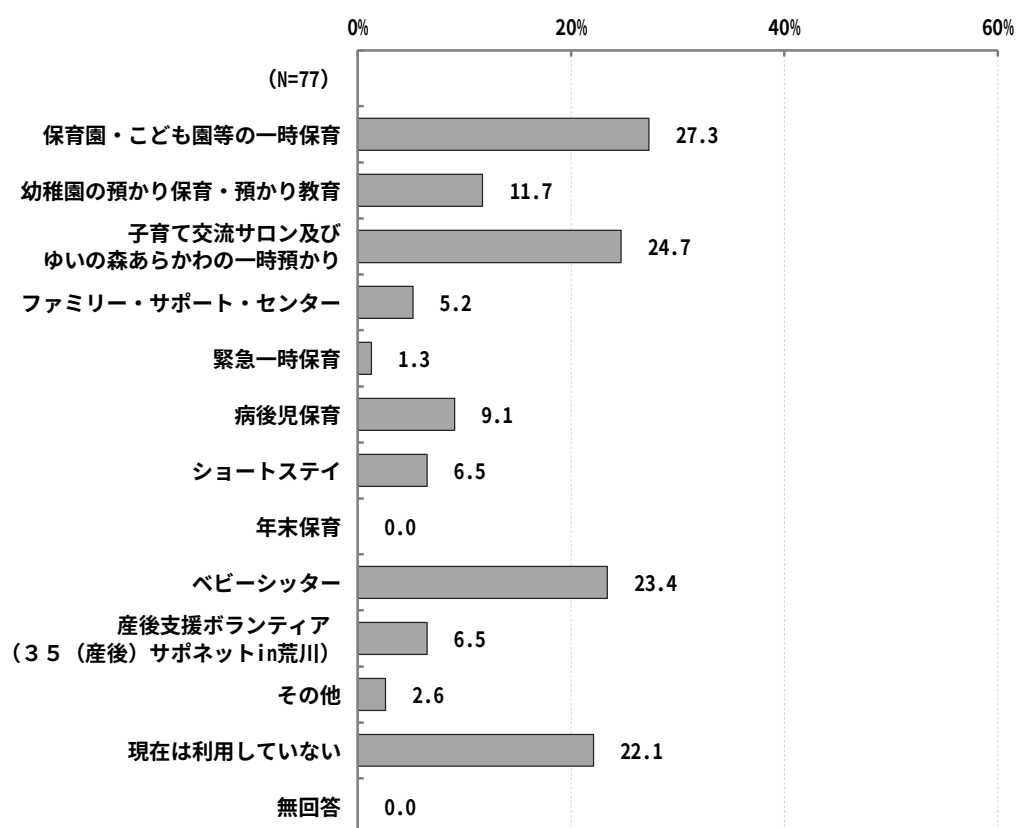
(3) 不特定の教育・保育事業の利用状況

問 22-1 は、問 22 で「1.ある」を選択した方にうかがいました。

問 22-1 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、残業・休日出勤や不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。
ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を()の中に数字でご記入ください。

「保育園・こども園等の一時保育」が 27.3%と最も多く、次いで「子育て交流サロン及びゆいの森あらかわの一時預かり」が 24.7%、「ベビーシッター」が 23.4%となっている。

① 利用している事業



② 利用日数

利用日数は、半数ほどの教育・保育事業で「年1～4日」と「年5～9日」が多くなっている。平均利用日数をみると、「ベビーシッター」が平均46.4日と最も多くなっている。

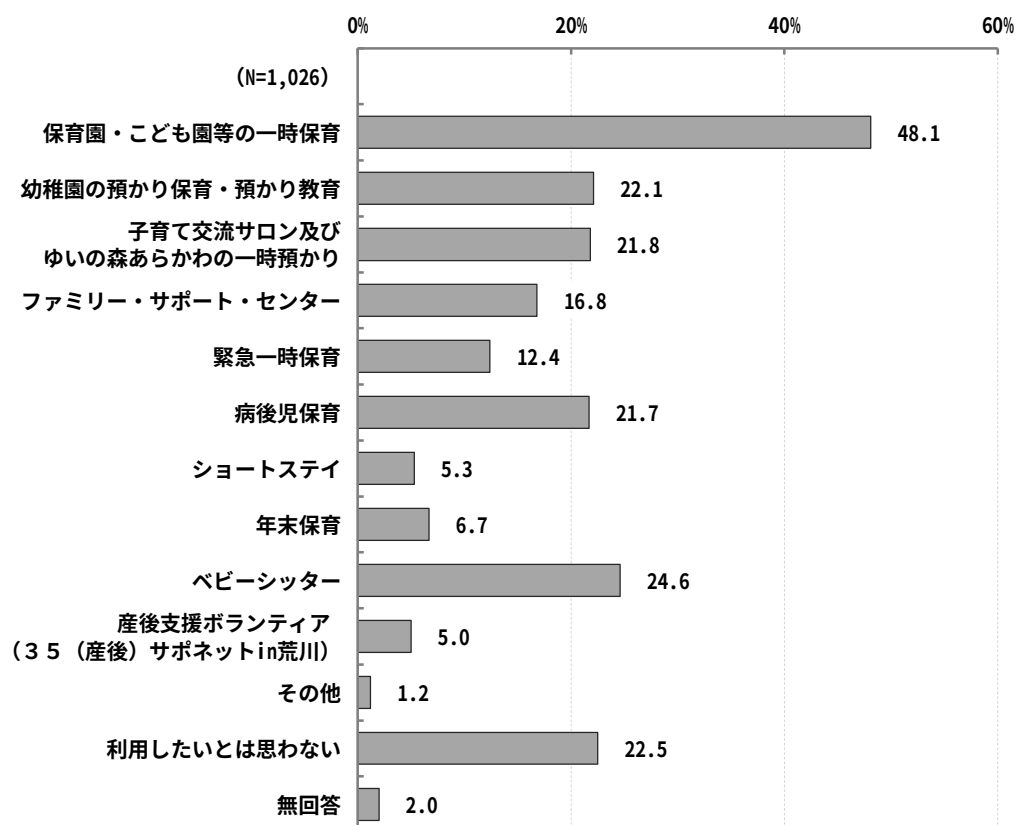
		（％）							（日）	
	件数	年1 ～ 4日	年5 ～ 9日	年10 ～ 19日	年20 ～ 29日	年30 ～ 39日	年40 ～ 49日	年50 日以上	無回答	平均
保育園・こども園等の一時保育	(N=21)	38.1	33.3	9.5	9.5	4.8	4.8	-	-	9.0
幼稚園の預かり保育・預かり教育	(N=9)	22.2	22.2	11.1	11.1	-	-	33.3	-	28.9
子育て交流サロン及び ゆいの森あらかわの一時預かり	(N=19)	36.8	10.5	21.1	26.3	-	-	-	5.3	10.2
ファミリー・サポート・センター	(N=4)	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	6.5
緊急一時保育	(N=1)	-	-	-	-	100.0	-	-	-	30.0
病後児保育	(N=7)	57.1	28.6	-	-	14.3	-	-	-	6.9
ショートステイ	(N=5)	40.0	40.0	-	20.0	-	-	-	-	7.6
年末保育	(N=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	(N=18)	11.1	16.7	16.7	22.2	-	-	33.3	-	46.4
産後支援ボランティア (35（産後）サポネットin荒川)	(N=5)	-	40.0	40.0	20.0	-	-	-	-	11.6
その他	(N=2)	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	3.0

(4) 不定期の教育・保育事業の利用希望

問 23 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、残業・休日出勤や不定期の就労等の目的で利用したいと思う事業はありますか。
ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間で希望する、おおよその利用日数を()の中に数字でご記入ください。

「保育園・こども園等の一時保育」が48.1%と最も多く、次いで「ベビーシッター」が24.6%、「利用したいとは思わない」が22.5%となっている。

① 利用したい事業



② 利用希望日数

利用希望日数は、ほとんどの教育・保育事業で「年 10～19 日」が最も多くなっている。平均利用日数をみると、「幼稚園の預かり保育・預かり教育」が平均 41.4 日と最も多くなっている。

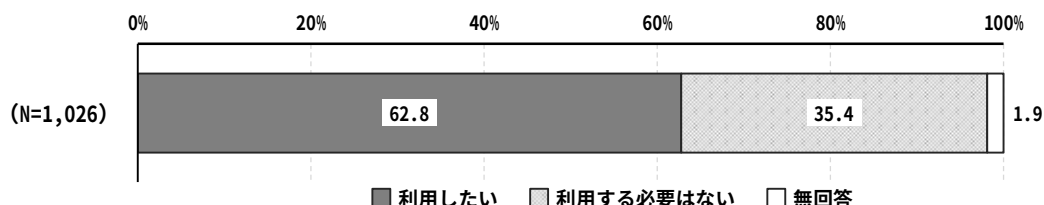
	件数	（％）							（日）	
		年 1 ～ 4 日	年 5 ～ 9 日	年 10 ～ 19 日	年 20 ～ 29 日	年 30 ～ 39 日	年 40 ～ 49 日	年 50 日 以上	無回答	平均
保育園・こども園等の一時保育	(N=493)	12.0	20.1	33.3	12.0	6.7	1.6	10.3	4.1	26.2
幼稚園の預かり保育・預かり教育	(N=227)	8.4	13.7	30.0	11.9	6.2	2.2	22.5	5.3	41.4
子育て交流サロン及び ゆいの森あらかわの一時預かり	(N=224)	16.1	21.4	35.7	10.7	4.9	3.6	4.9	2.7	15.0
ファミリー・サポート・センター	(N=172)	9.3	23.3	34.9	10.5	4.1	3.5	12.2	2.3	23.5
緊急一時保育	(N=127)	26.0	26.8	27.6	3.1	5.5	0.8	5.5	4.7	15.2
病後児保育	(N=223)	9.0	21.1	45.3	10.8	7.6	0.9	3.1	2.2	15.3
ショートステイ	(N=54)	22.2	33.3	20.4	3.7	3.7	1.9	11.1	3.7	24.2
年末保育	(N=69)	63.8	27.5	5.8	-	-	-	1.4	1.4	5.8
ベビーシッター	(N=252)	8.3	15.9	27.8	14.7	11.1	3.6	13.1	5.6	28.0
産後支援ボランティア (35 (産後) サボネット in 荒川)	(N=51)	15.7	13.7	29.4	15.7	7.8	3.9	13.7	-	21.1
その他	(N=12)	8.3	8.3	16.7	-	16.7	-	-	50.0	15.0

(5) 不特定の教育・保育事業の利用目的

問 24 あて名のお子さんについて、私用や親の通院、就労(残業、休日出勤など)のため、不特定の一時預かり事業を年間で何日くらい利用する必要があると思いますか。
利用希望の有無について当てはまる番号に○をつけ、必要なおおよその日数を()の中に数字でご記入ください(半日程度についても1日としてカウントしてください)。
なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

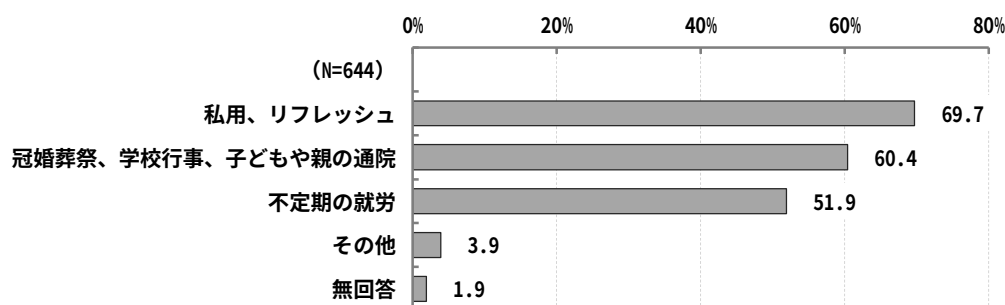
① 利用希望

「利用したい」が62.8%、「利用する必要はない」が35.4%となっている。



② 利用目的

「私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ」が69.7%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院」が60.4%、「不特定の就労(残業、休日出勤等も含む)」が51.9%となっている。



② 利用希望日数

利用希望日数は、いずれの目的でも「年10～19日」が多くなっている。平均利用日数をみると、「不特定の就労」が平均19.8日で最も多くなっている。

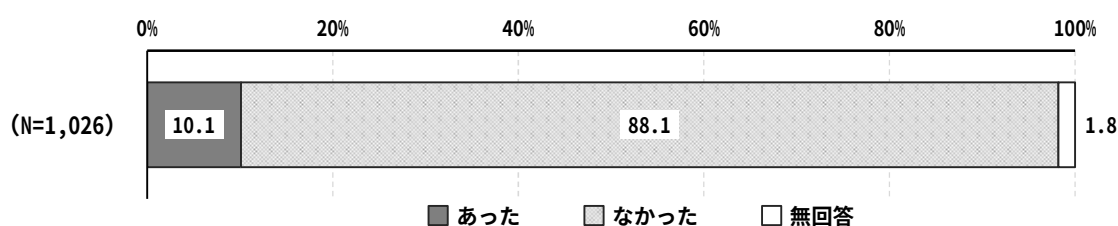
		(%)							(日)	
	件数	年1～4日	年5～9日	年10～19日	年20～29日	年30～39日	年40～49日	年50日以上	無回答	平均
年間合計	(N=644)	6.8	12.7	29.0	21.1	9.8	3.9	14.4	2.2	29.2
私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ	(N=449)	14.3	20.7	39.0	10.2	4.2	2.7	8.0	0.9	18.9
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院	(N=389)	26.2	31.6	32.6	3.6	1.8	0.3	2.6	1.3	9.9
不特定の就労(残業、休日出勤等も含む)	(N=334)	15.0	23.7	31.4	9.9	4.8	3.0	10.5	1.8	19.8
その他	(N=25)	28.0	16.0	24.0	16.0	4.0	-	8.0	4.0	14.3

(6) 泊りがけで子どもをみてもらった際の対処方法

問 25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。
あった場合は、対応方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を()の中に数字でご記入ください。

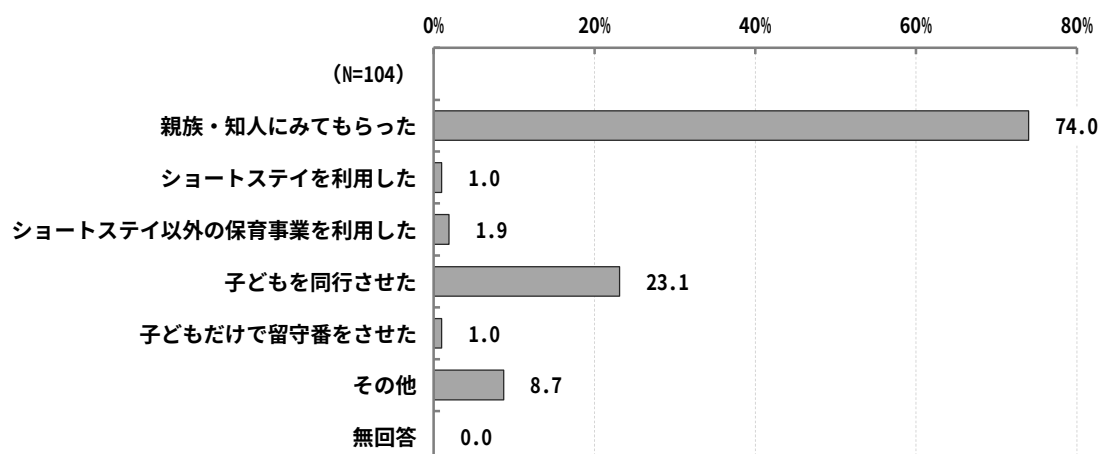
① 機会の有無

「あった」が10.1%、「なかった」が88.1%となっている。



② 対処方法

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が74.0%と最も多く、次いで「子どもを同行させた」が23.1%、「ショートステイ以外の保育事業を利用した」が1.9%となっている。



③ 対処日数

対処方法ごとの泊数は、「年1～4泊」が多くなっている。平均泊数をみると、「親族・知人にみてもらった」は6.9泊、「子どもを同行させた」は4.4泊となっている。

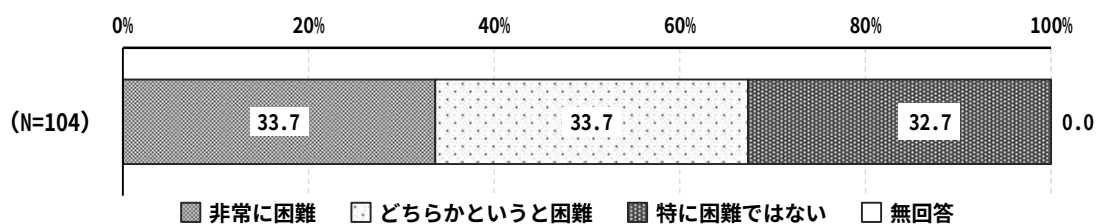
		（％）							（泊）	
	件数	年1～4泊	年5～9泊	年10～19泊	年20～29泊	年30～39泊	年40～49泊	年50泊以上	無回答	平均
親族・知人にみてもらった	(N=77)	59.7	20.8	7.8	5.2	1.3	-	2.6	2.6	6.9
ショートステイを利用した	(N=1)	-	-	100.0	-	-	-	-	-	15.0
ショートステイ以外の保育事業を利用した	(N=2)	100.0	-	-	-	-	-	-	-	2.0
子どもを同行させた	(N=24)	62.5	16.7	8.3	4.2	-	-	-	8.3	4.4
子どもだけで留守番をさせた	(N=1)	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1.0
その他	(N=9)	44.4	22.2	-	-	-	-	-	33.3	2.8

（7）泊りがけで子どもをみてもらう際の困難度

問25-1は、問25の① 機会の有無で「1.あった」を選択した方にうかがいました。

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

「非常に困難」と「どちらかという困難」が33.7%と最も多く、「特に困難ではない」が32.7%となっている。



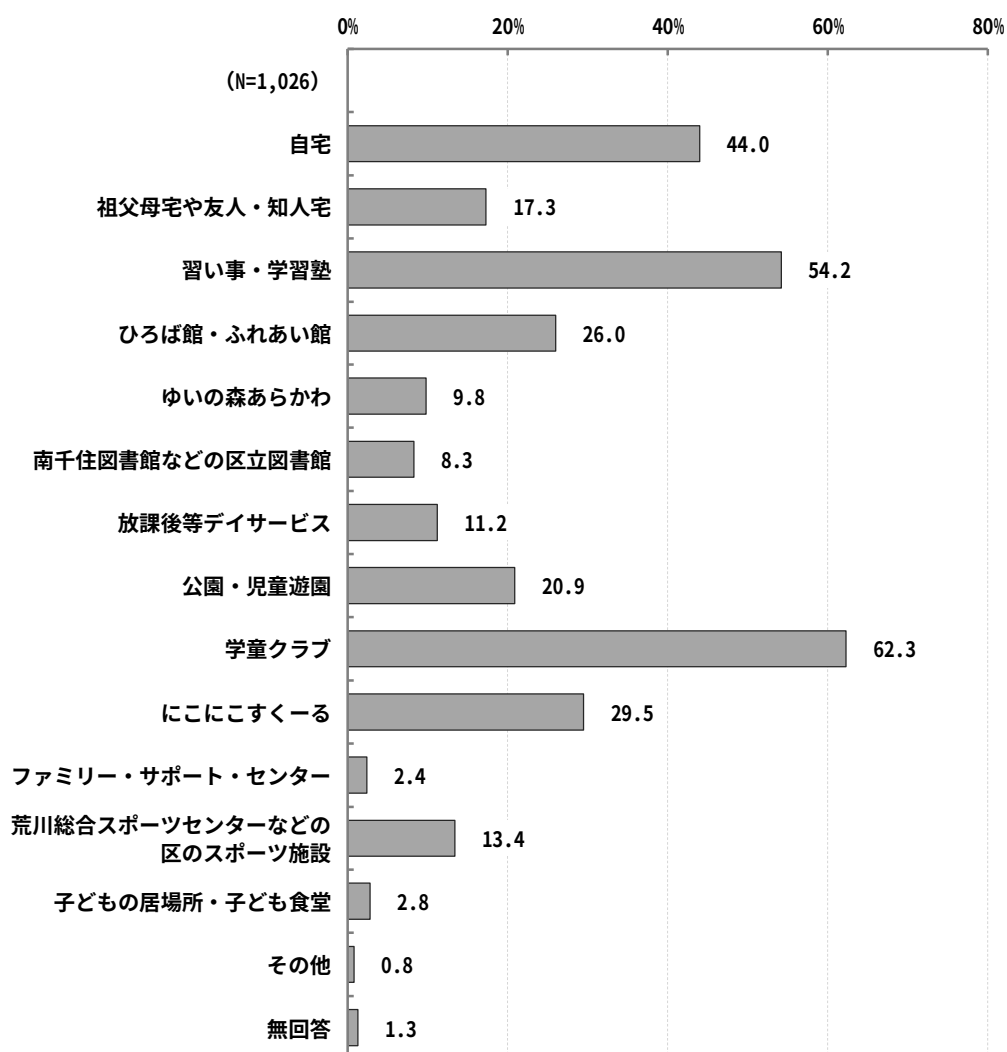
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(1) 希望する小学校就学後の放課後の過ごし方

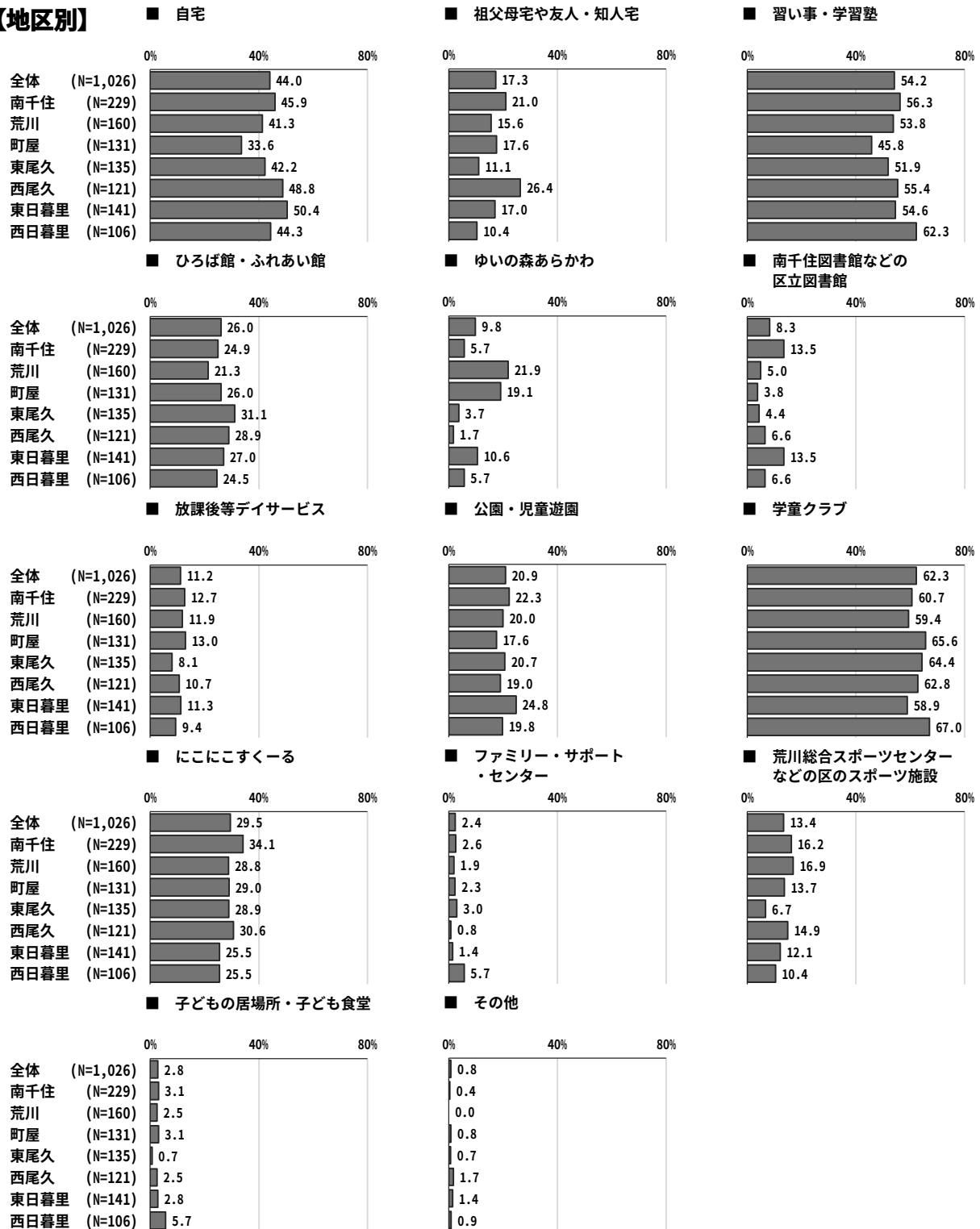
問 26 あて名のお子さんについて、小学生になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。
当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの日数を()の中に数字でご記入ください。

① 過ごさせたい場所

「学童クラブ」が62.3%と最も多く、次いで「習い事・学習塾」が54.2%、「自宅」が44.0%となっている。

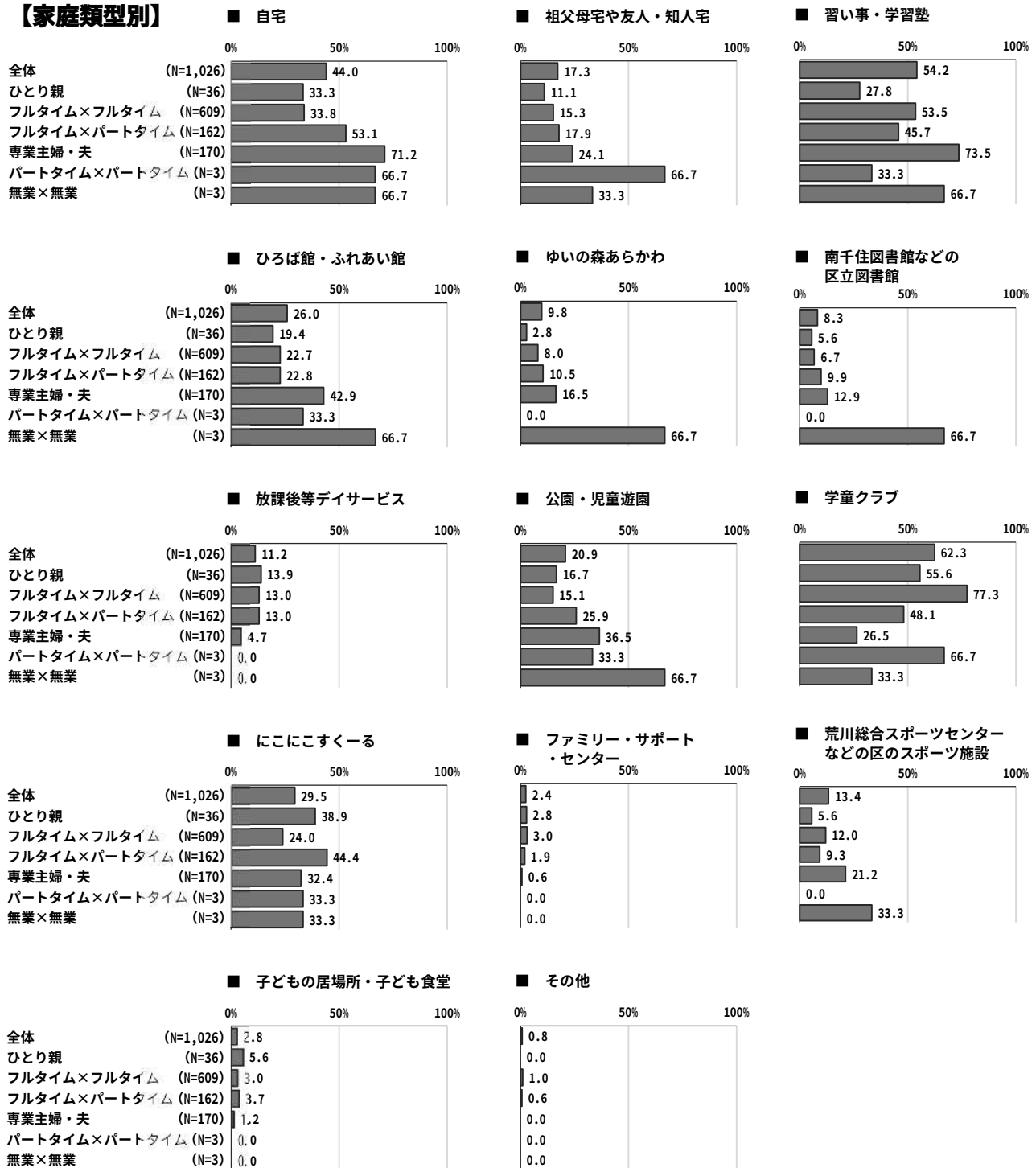


【地区別】



小学校入学後に過ごさせたい場所を地区別にみると、「学童クラブ」は「西日暮里」が67.0%と最も多く、次いで「町屋」が65.6%となっている。「習い事・学習塾」は「西日暮里」の62.3%、「自宅」は「東日暮里」の50.4%が最も多くなっている。

【家庭類型別】



小学校入学後に過ごさせたい場所を家庭類型別にみると、「学童クラブ」は「フルタイム×フルタイム」が77.3%と最も多く、次いで「ひとり親」が55.6%となっている。「習い事・学習塾」と「自宅」は、ともに「専業主婦・夫」が最も多くなっている。

② 過ごさせたい日数

過ごさせたい日数は、平均日数をみると、「学童クラブ」が平均4.0日で最も多く、次いで「にこにこすくーる」が平均3.4日となっている。

		（％）							（日）	
	件数	週1日くらい	週2日くらい	週3日くらい	週4日くらい	週5日くらい	週6日くらい	週7日くらい	無回答	平均
自宅	(N=451)	21.5	28.4	20.8	5.5	13.7	1.1	3.1	5.8	2.8
祖父母宅や友人・知人宅	(N=178)	46.6	19.7	11.2	3.4	9.6	0.6	1.1	7.9	2.1
習い事・学習塾	(N=556)	30.8	44.8	15.3	1.4	3.2	0.2	0.2	4.1	2.0
ひろば館・ふれあい館	(N=267)	43.1	24.0	14.2	2.2	9.4	-	1.1	6.0	2.1
ゆいの森あらかわ	(N=101)	63.4	13.9	4.0	1.0	9.9	-	1.0	6.9	1.8
南千住図書館などの区立図書館	(N=85)	56.5	20.0	4.7	2.4	3.5	-	-	12.9	1.6
放課後等デイサービス	(N=115)	23.5	15.7	11.3	9.6	30.4	-	-	9.6	3.1
公園・児童遊園	(N=214)	29.0	28.5	20.1	5.1	7.9	0.5	0.9	7.9	2.3
学童クラブ	(N=639)	5.3	9.1	20.0	7.7	53.8	2.0	0.2	1.9	4.0
にこにこすくーる	(N=303)	17.2	13.5	20.5	6.3	38.3	1.0	-	3.3	3.4
ファミリー・サポート・センター	(N=25)	40.0	4.0	4.0	4.0	36.0	4.0	-	8.0	3.0
荒川総合スポーツセンターなどの区のスポーツ施設	(N=137)	64.2	20.4	5.1	1.5	2.9	-	1.5	4.4	1.6
子どもの居場所・子ども食堂	(N=29)	41.4	10.3	6.9	6.9	17.2	-	-	17.2	2.4
その他	(N=8)	-	-	-	-	75.0	-	12.5	12.5	5.3

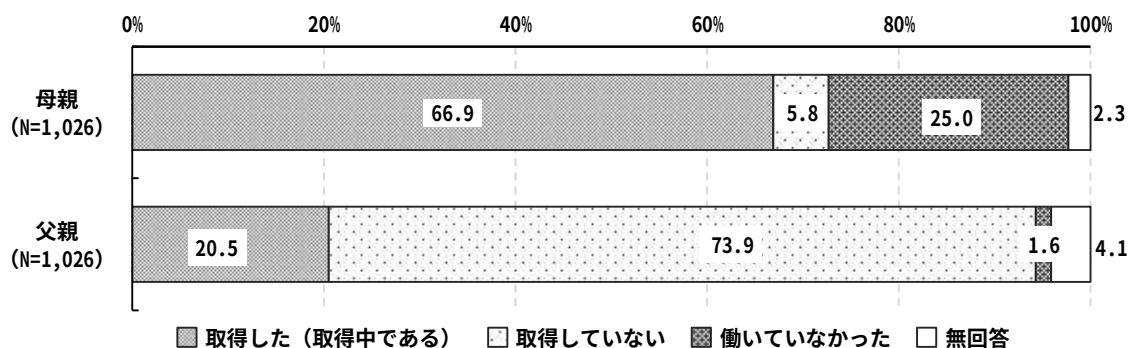
10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

(1) 育児休業の取得状況

問 27 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかまたは双方が育児休業を取得しましたか。
(1) 父親、(2) 母親それぞれについてお答えください。
また、取得していない方はその理由を選んでください。

母親は、「取得した（取得中である）」が 66.9%と最も多く、次いで「働いていなかった」が 25.0%、「取得していない」が 5.8%となっている。

父親は、「取得していない」が 73.9%と最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が 20.5%、「働いていなかった」が 1.6%となっている。

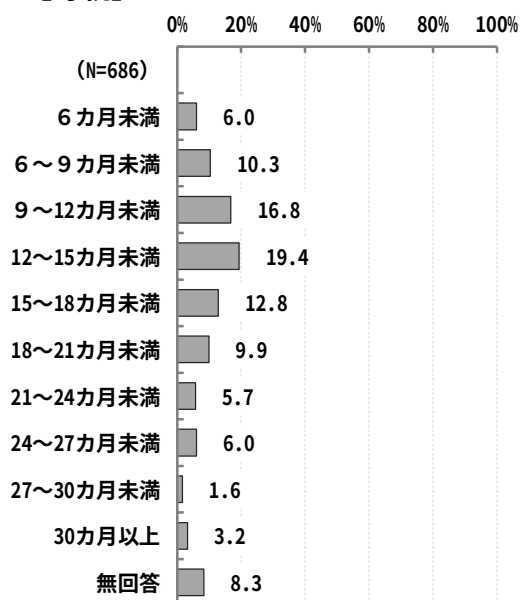


(2) 育児休業の取得期間

問 27- 1 は、問 27 で「1.取得した(取得中である)」を選択した方にうかがいました。

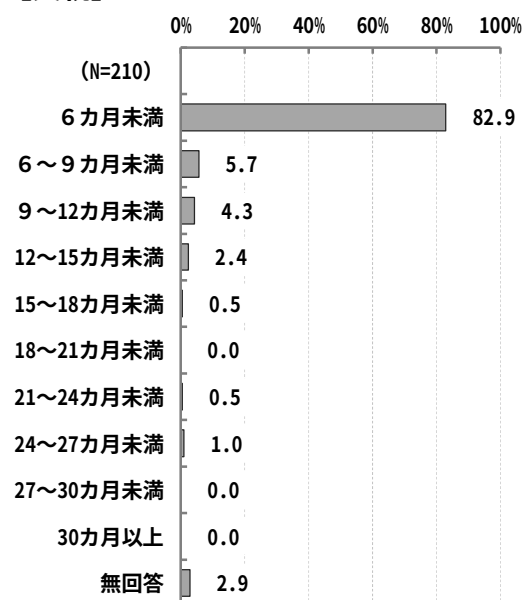
問 27- 1 お子さんが何歳の時に取得しましたか。()の中に数字をご記入ください。

【母親】



母親は、「12～15 カ月未満」が 19.4%と最も多く、次いで「9～12 カ月未満」が 16.8%、「15～18 カ月未満」が 12.8%となっている。

【父親】



父親は、「6 カ月未満」が 82.9%と最も多く、次いで「6～9 カ月未満」が 5.7%、「9～12 カ月未満」が 4.3%となっている。

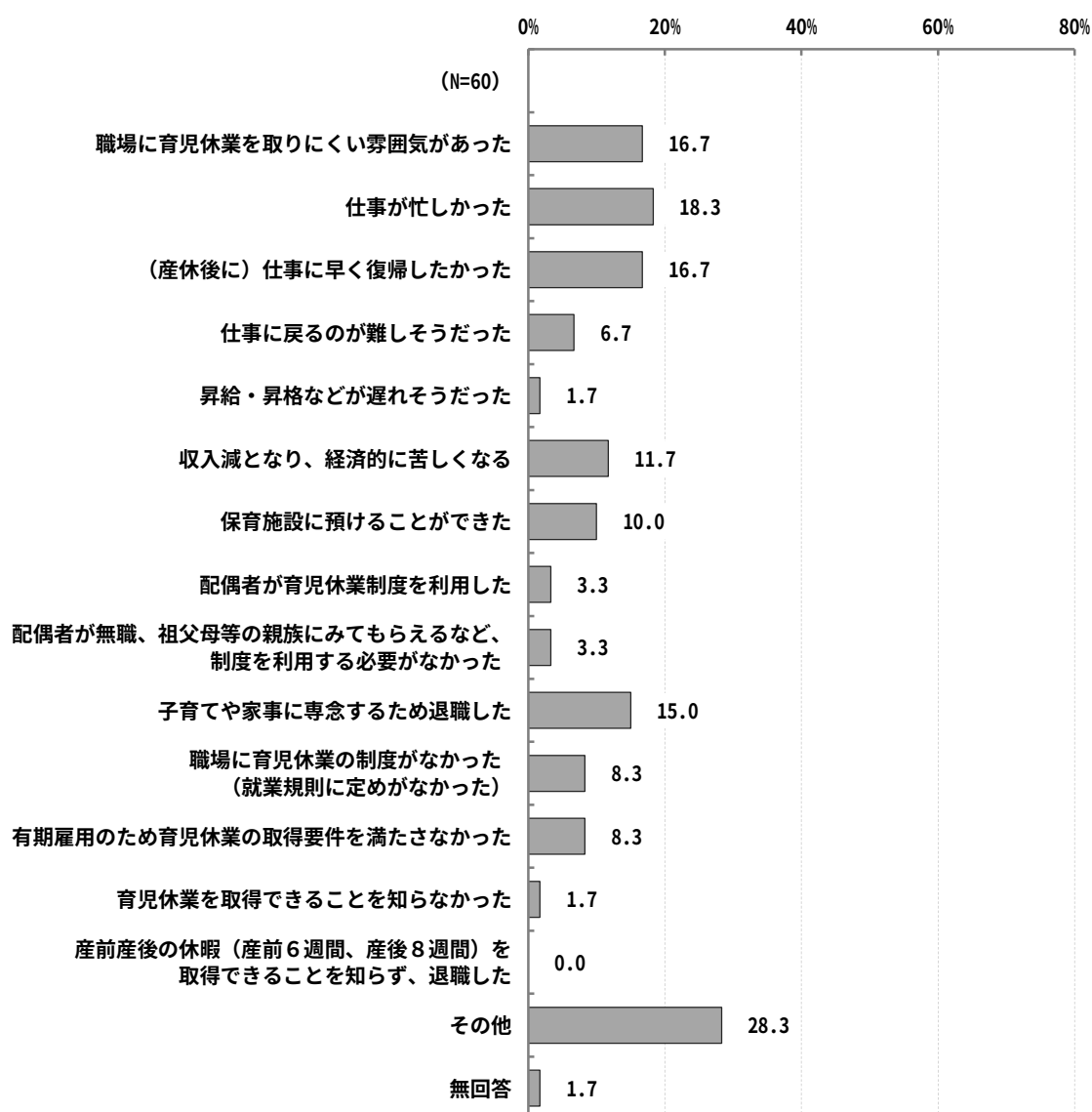
(3) 育児休業を取得しなかった理由

問 27- 2 は、問 27 で「2.取得していない」を選択した方にうかがいました。

問 27- 2 取得しなかった理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

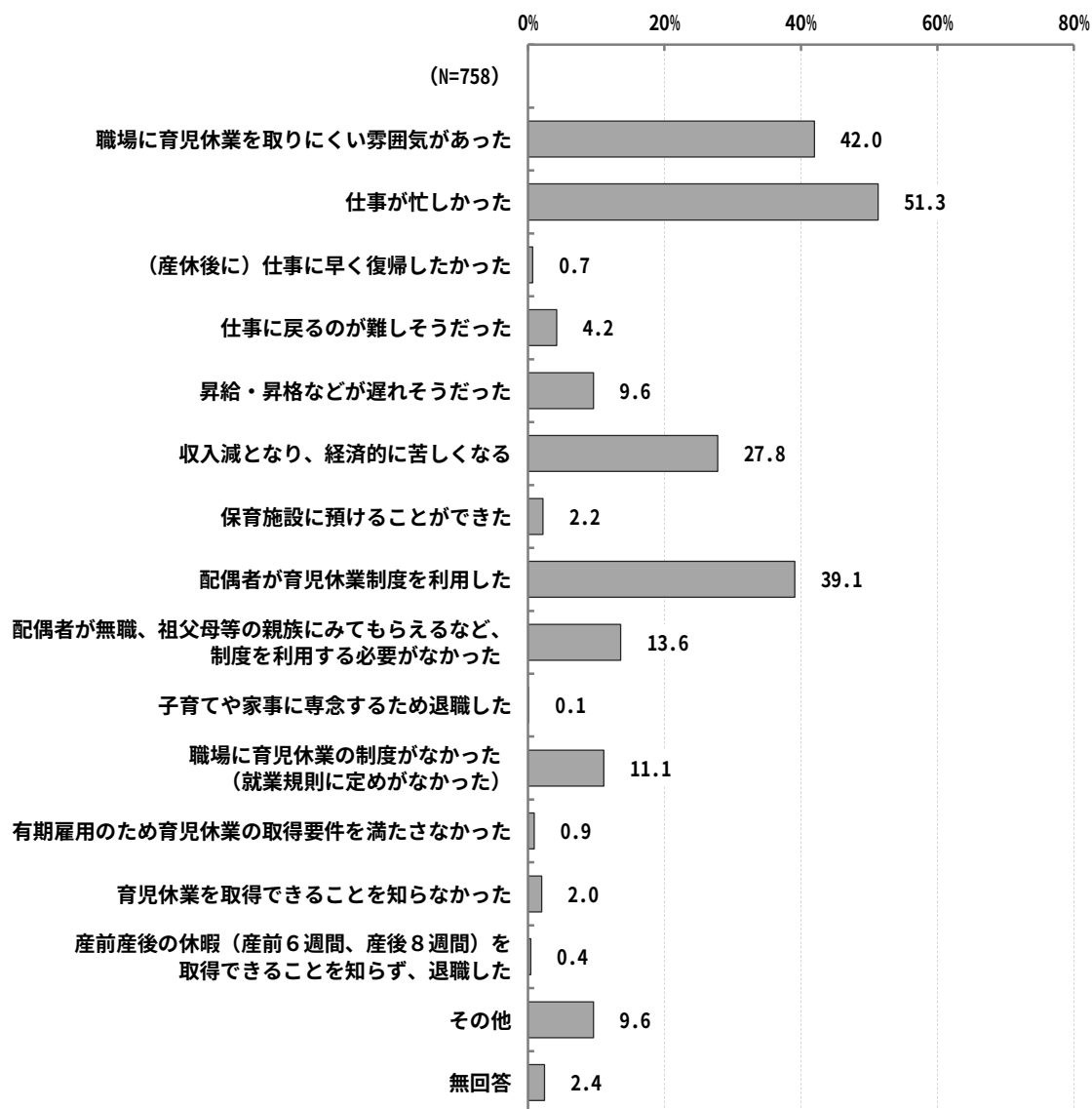
【母親】

「仕事が忙しかった」が 18.3%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」と「(産休後に) 仕事に早く復帰したかった」が 16.7%となっている。



【父親】

「仕事が忙しかった」が51.3%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が42.0%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が39.1%となっている。



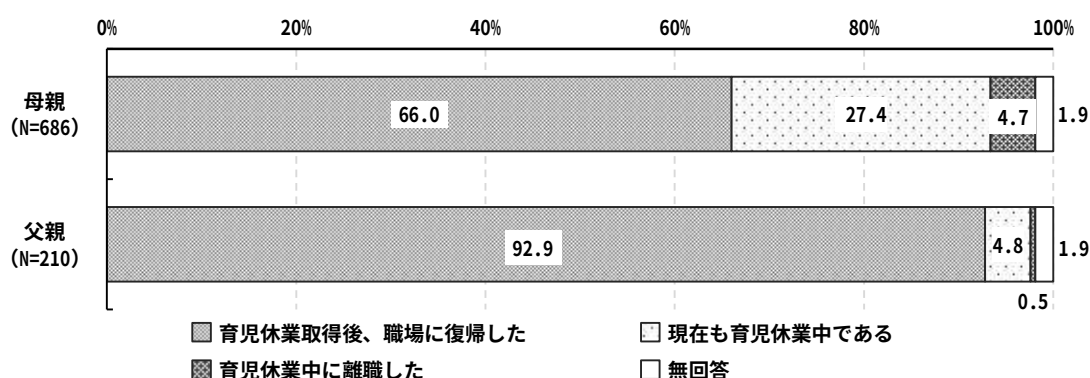
(4) 育児休業取得後の職場復帰

問 28 から問 30 は、問 27 で「1.取得した(取得中である)」を選択した方にうかがいました。

問 28 育児休業後、職場に復帰しましたか。(1) 父親、(2) 母親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 66.0%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が 27.4%、「育児休業中に離職した」が 4.7%となっている。

父親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 92.9%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が 4.8%、「育児休業中に離職した」が 0.5%となっている。

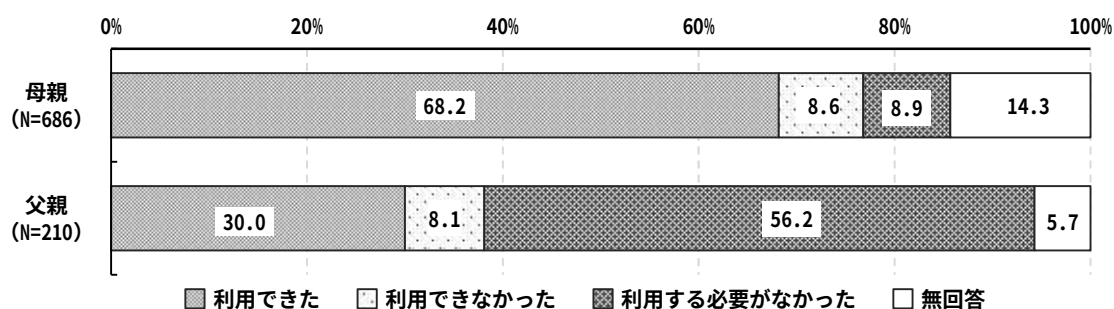


(5) 育児休業明けの保育事業の利用状況

問 29 育児休業明けに、希望する保育事業をすぐに利用できましたか。(1) 父親、(2) 母親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

母親は、「利用できた」が 68.2%と最も多く、次いで「利用する必要がなかった」が 8.9%、「利用できなかった」が 8.6%となっている。

父親は、「利用する必要がなかった」が 56.2%と最も多く、次いで「利用できた」が 30.0%、「利用できなかった」が 8.1%となっている。

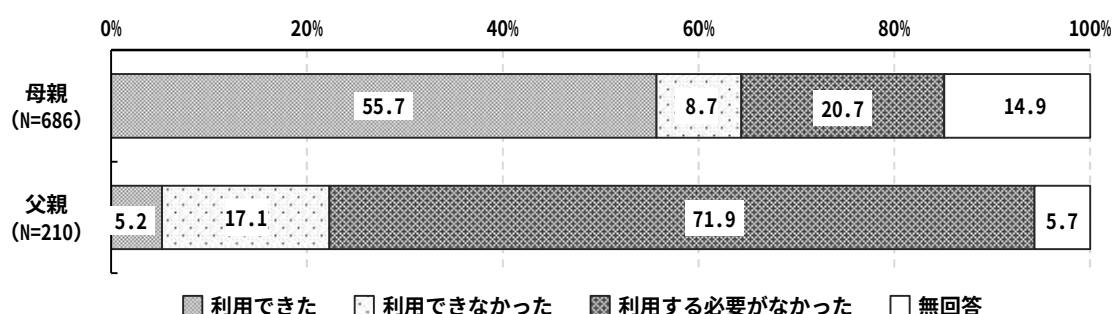


（６）短時間勤務制度の利用状況

問 30 育児休業明けに、短時間勤務制度を利用できましたか。(1)父親、(2)母親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親は、「利用できた」が55.7%と最も多く、次いで「利用する必要がなかった」が20.7%、「利用できなかった」が8.7%となっている。

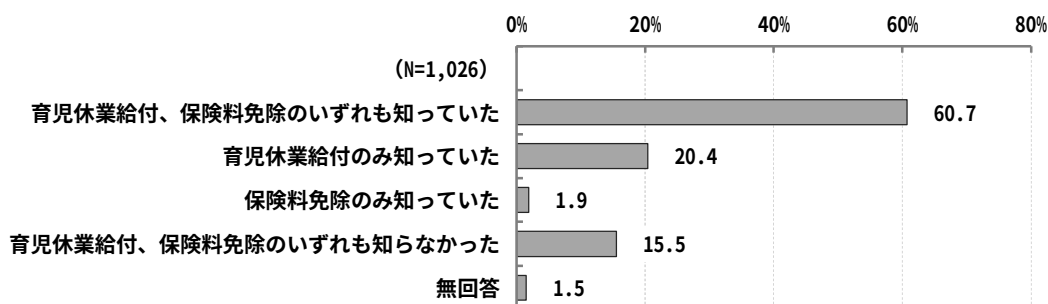
「利用する必要がなかった」が71.9%と最も多く、次いで「利用できなかった」が17.1%、「利用できた」が5.2%となっている。



（７）育児休業給付、保険料免除の認知状況

問 31 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置期間）について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が60.7%と最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が20.4%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が15.5%となっている。



11. 生活実態について

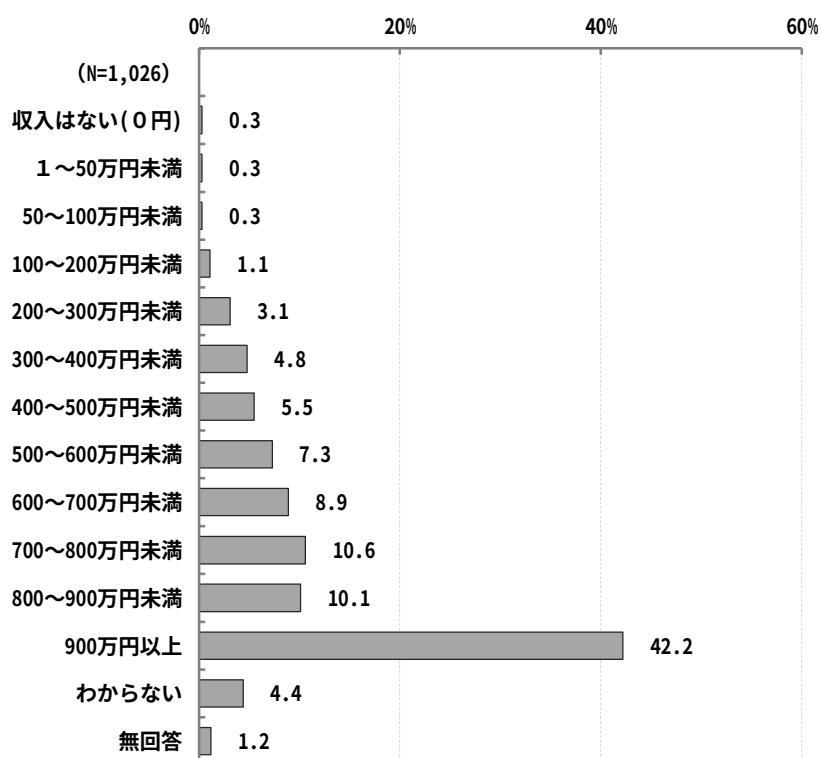
(1) 世帯年収

問 32 あて名のお子さんと生計をともにしている世帯全員の方の、おおよその年間収入（税込）はいくらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費、公的年金や児童手当等の社会保障給付費を含みます。

※複数の収入源がある場合(父親が勤労収入、母親に事業収入など)は、おおよその合計額をお答えください。

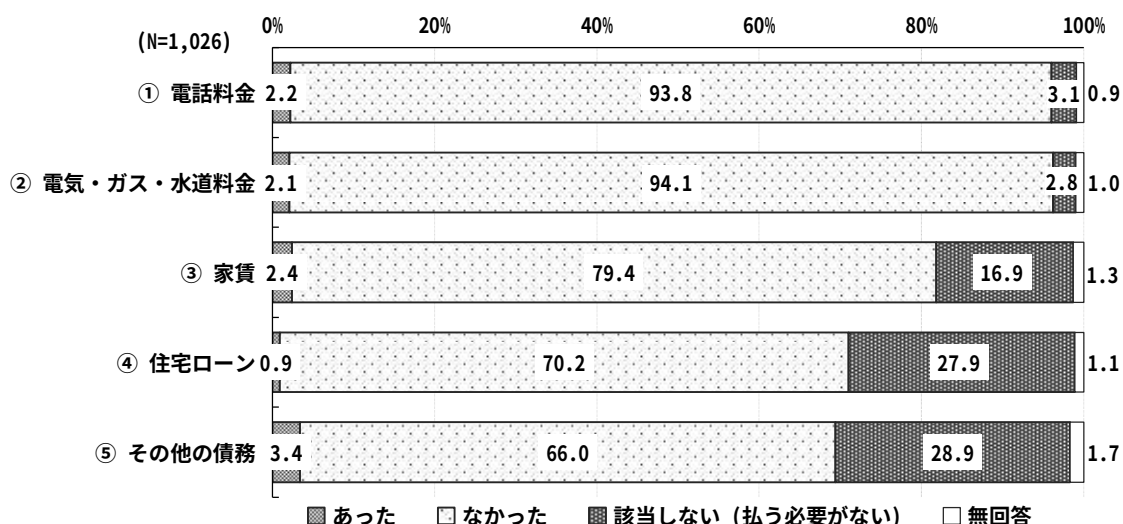
「900万円以上」が42.2%と最も多く、次いで「700～800万円未満」が10.6%、「800～900万円未満」が10.1%となっている。



(2) 光熱水費、家賃の滞納の経験

問 33 過去1年間に、経済的な理由により以下の①～⑤のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

光熱水費、家賃の滞納の経験は、どのサービス・料金も「なかった」、「該当しない（払う必要がない）」が大半を占めており、「あった」は、5.0%以下となっている。

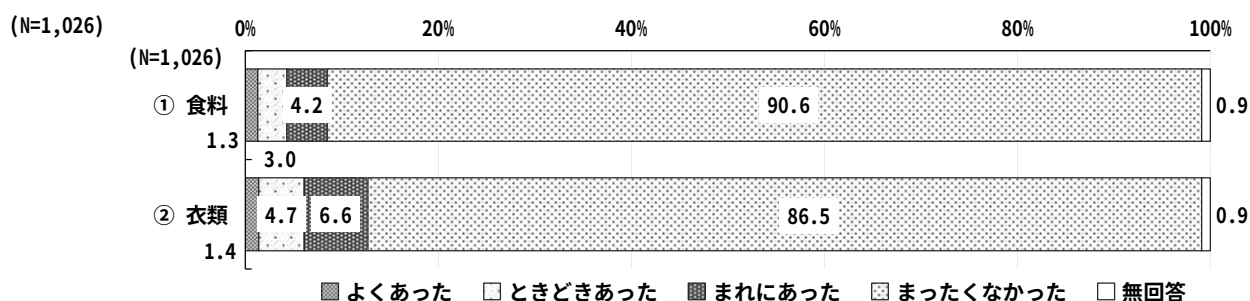


(3) 食料、衣類が買えなかった経験

問 34 あなたのご家庭では、過去1年間に、経済的な理由により家族が必要とする以下の①、②の物を買えないことがありましたか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

食料、衣類が買えなかった経験は、「まったくなかった」が大半を占めている。

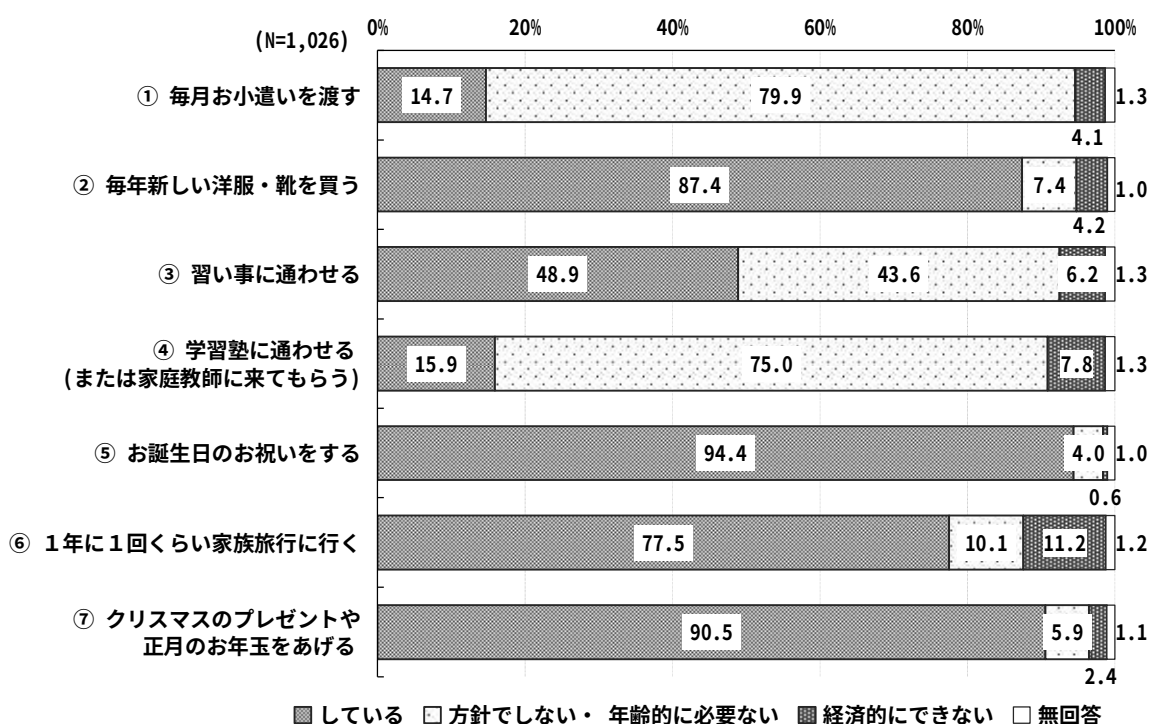
「よくあった」、「ときどきあった」、「まれにあった」をあわせた「あった (計)」は、15.0%以下となっている。



(4) 経済的な理由で、できなかった経験

問 35 あなたのご家庭では、過去1年間に、経済的な理由により家族が必要とする以下の①～⑦の物が買えなかったり、できなかったりしたことがありますか。
それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

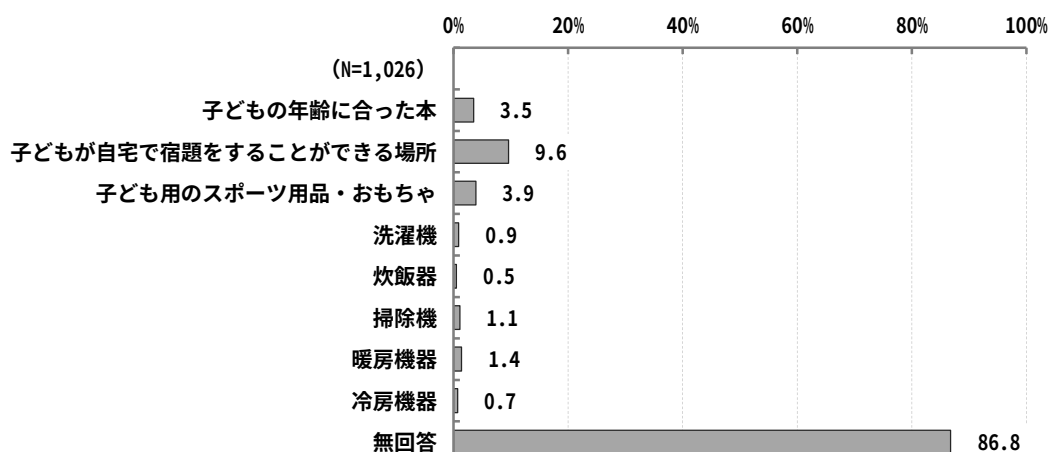
①～⑦の経験のうち、「②毎年新しい洋服・靴を買う」、「⑤お誕生日のお祝いをする」、「⑦クリスマス
のプレゼントや正月のお年玉をあげる」はいずれも「している」の割合が80.0%を超えて多くなっている。一方、「④学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)」、「⑥1年に1回くらい家族旅行に行く」
では、「経済的にできない」の割合が1割前後となっている。



（５）経済的な理由で世帯にないもの

問 36 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

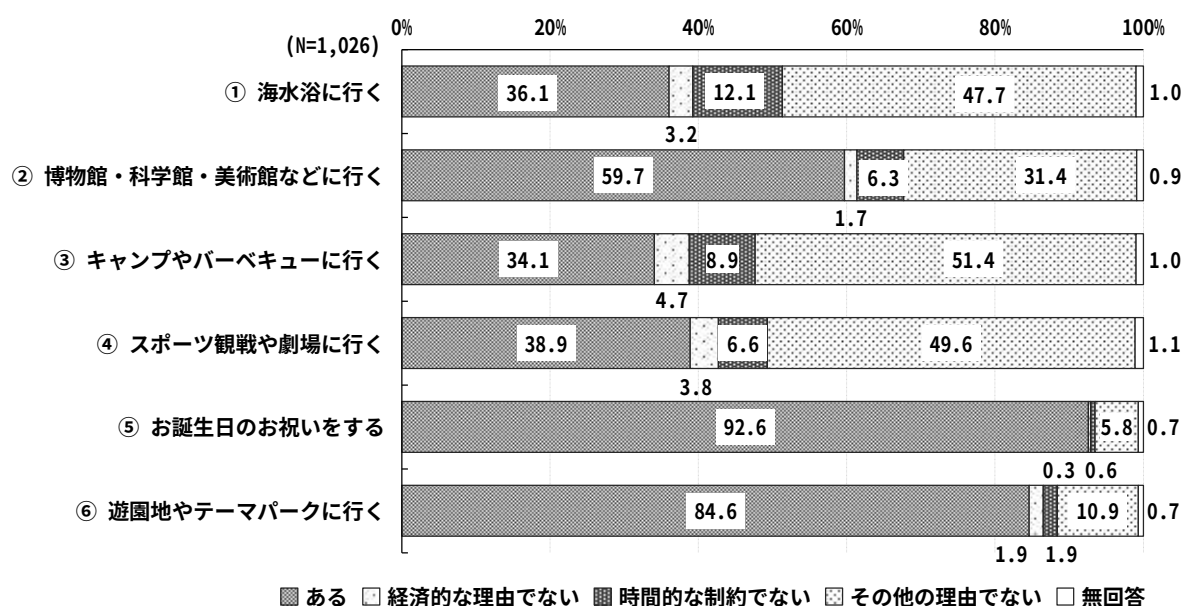
経済的な理由で世帯にないものは、該当なしを含むことが想定される「無回答」を除くと、「子どもが自宅で宿題をすることができる場所」が9.6%と最も多くなっている。



（６）過去１年間の外出（遊園地等）の経験

問 37 あなたのご家庭では、過去１年間に、あて名のお子さんと次の①～⑥のような経験をしましたか。
それぞれ当てはまる番号１つに○をつけてください

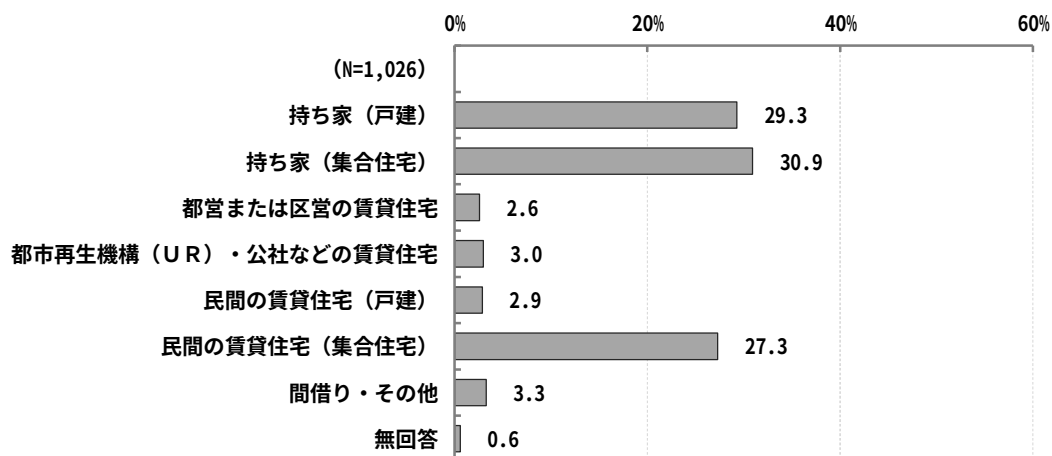
過去１年間の外出（遊園地等）の経験は、「⑤お誕生日のお祝いをする」、「⑥遊園地やテーマパークに行く」が80.0%を超えて多くなっている。一方、「経済的な理由でない」は、「③キャンプやバーベキューに行く」が4.7%と最も多くなっている。



(7) 住まいの状況

問 38 現在お住いの住居の形態に、最も近い番号1つに○をつけてください。

「持ち家（集合住宅）」が 30.9%と最も多く、次いで「持ち家（戸建）」が 29.3%、「民間の賃貸住宅（集合住宅）」が 27.3%となっている。

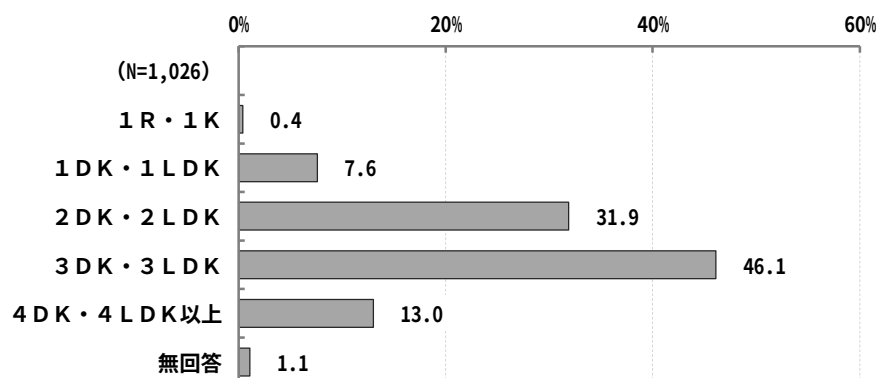


(8) 住まいの間取り・広さ

問 38- 1 間取りとおおよその広さとして、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

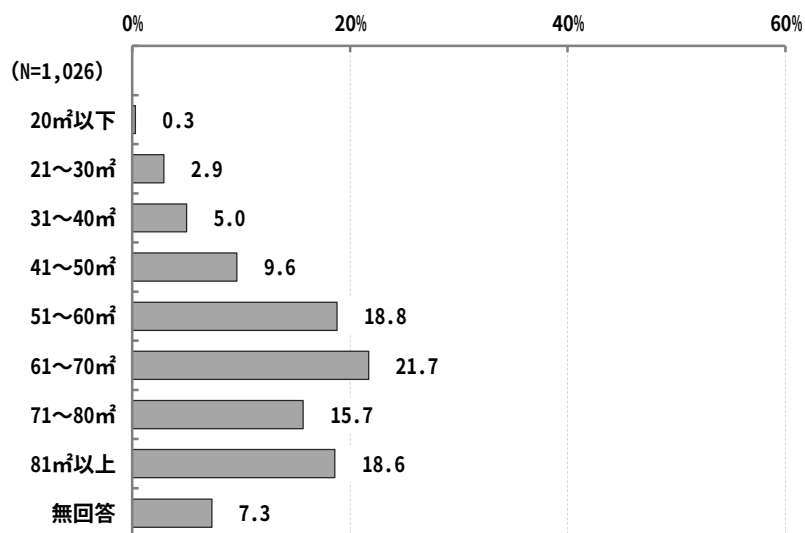
(1) 間取り

「3DK・3LDK」が46.1%と最も多く、次いで「2DK・2LDK」が31.9%、「4DK・4LDK以上」が13.0%となっている。



(2) 広さ

「61～70㎡」が21.7%と最も多く、次いで「51～60㎡」が18.8%、「81㎡以上」が18.6%となっている。

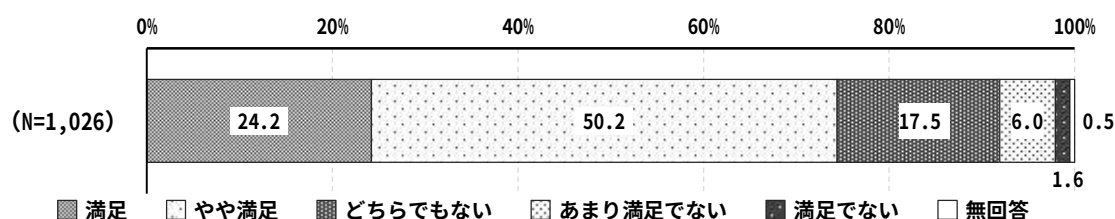


12. 子育て全般について

(1) 荒川区における子育ての環境や支援への満足度

問 39 あなた(あて名のお子さんの保護者)の荒川区における、子育ての環境や支援への満足度として当てはまる番号1つに○をつけてください。

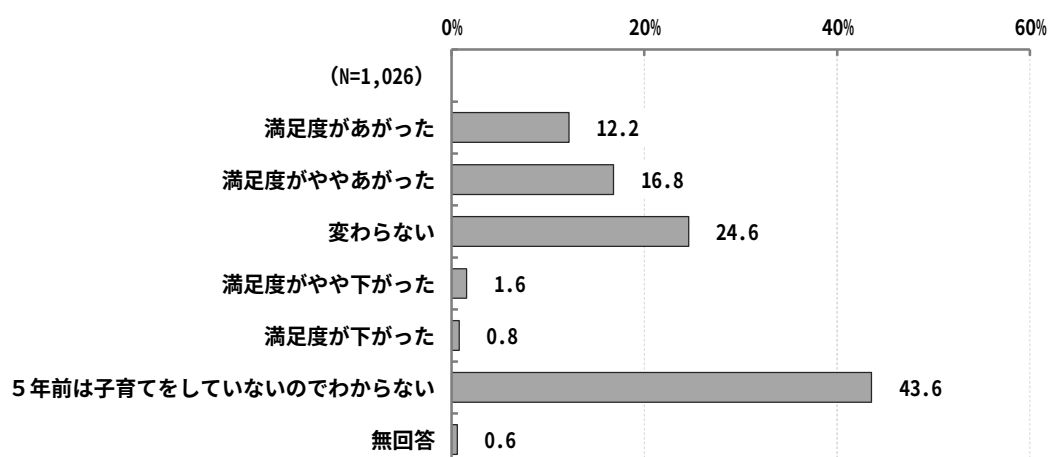
「やや満足」が50.2%と最も多く、次いで「満足」が24.2%、「どちらでもない」が17.5%となっている。



(2) 子育ての環境や支援への満足度の変化

問 40 あなた(あて名のお子さんの保護者)の荒川区における、子育ての環境や支援への満足度は、5年前と比べてどう変化しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

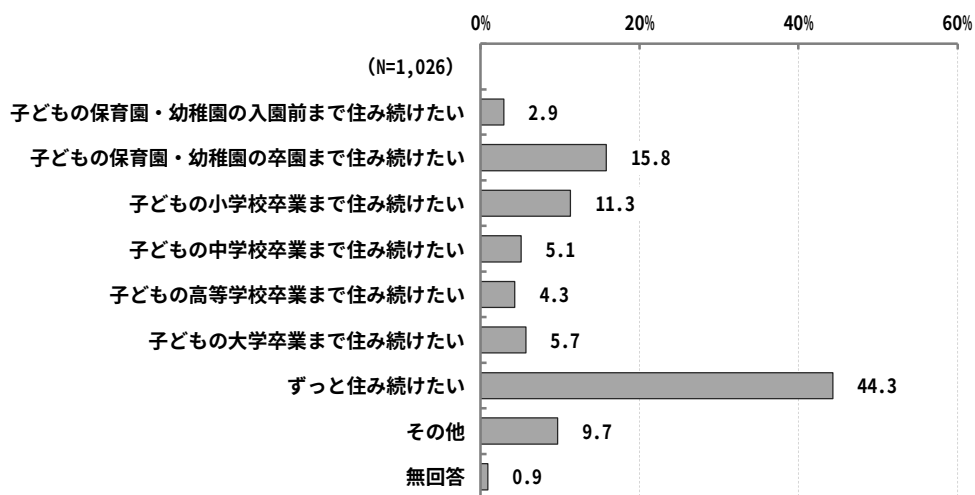
「5年前は子育てをしていないのでわからない」が43.6%と最も多く、次いで「変わらない」が24.6%、「満足度がややあがった」が16.8%となっている。



(3) 荒川区での永住意向

問 41 あなた(あて名のお子さんの保護者)は、今後も荒川区に住み続けたいと思いますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

「ずっと住み続けたい」が 44.3%と最も多く、次いで「子どもの保育園・幼稚園の卒園まで住み続けたい」が 15.8%、「子どもの小学校卒業まで住み続けたい」が 11.3%となっている。



(4) 子育ての環境や支援に関する自由記述

問 42 最後に、荒川区の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関して意見をたずねたところ、335 人から合計 614 件の回答があった。記入内容を分類すると次のとおりとなっている。

教育・保育サービスについて	213 件
保育事業・教育費用の負担軽減・無償化	18 件
保育園・幼稚園・こども園への入園しやすさ・預けやすさ	34 件
保育園・幼稚園・こども園の不足	23 件
保育園・幼稚園・こども園の利便性の向上(利用時間・送迎・備品調達等)	13 件
保育園・幼稚園・こども園の設備について	6 件
延長保育の拡充	9 件
休日の保育の拡充	15 件
保育の質の向上	10 件
保育士の不足・待遇改善	12 件
預かり保育・一時保育の拡充・利便性の向上	15 件
一時的・緊急時に利用可能な保育施設の不足	14 件
ファミリー・サポート・センターの利便性の向上	4 件
ベビーシッターの利用補助制度の拡充	7 件
病児・病後児保育の拡充・利便性の向上	22 件
子どもの習い事の充実・補助	11 件
相談窓口について	5 件
子育てや支援に関する相談先や機会の充実	5 件
交流・遊び場について	58 件
子ども向け・親子で参加可能なイベントの充実	5 件
ひろば館・ふれあい館の利便性の向上	6 件
ゆいの森の利便性の向上	4 件
子育てサロンの拡充・利便性の向上	7 件
子どもや保護者の交流の場の拡充	4 件
ボール遊びのできる公園の充実	10 件
公園の増設・設備や環境の整備	22 件
情報提供について	26 件
子育て施設・支援・イベント等の情報へのアクセス向上	15 件
各種手続きの簡略化	11 件

学校・放課後の過ごし方について	45 件
学校教育の質の向上	9 件
小・中学校の設備の整備	7 件
学童保育の拡充	10 件
休日の学童保育の拡充	5 件
にこにこすくーの拡充	4 件
就学後に利用できる保育・居場所の充実	10 件
その他の支援や子育て環境について	167 件
経済的支援の拡充	29 件
子どもの医療費・予防接種費用の無償化	5 件
産後サポート事業の拡充・利便性の向上	9 件
多子世帯への支援	7 件
障害を持つ児童や医療ケアが必要な児童とその家族のための支援・施設の拡充	11 件
街の治安・子どもの安全の向上	29 件
交通・道路や街灯の整備	16 件
小児医療の充実・整備	7 件
その他子育て支援事業・施設に対するご意見	23 件
その他子育て環境全般に関するご意見	15 件
その他まちづくりについて	16 件
その他	100 件
子育て支援事業等に対する満足や感謝	66 件
アンケートについてのご意見	10 件
その他	24 件

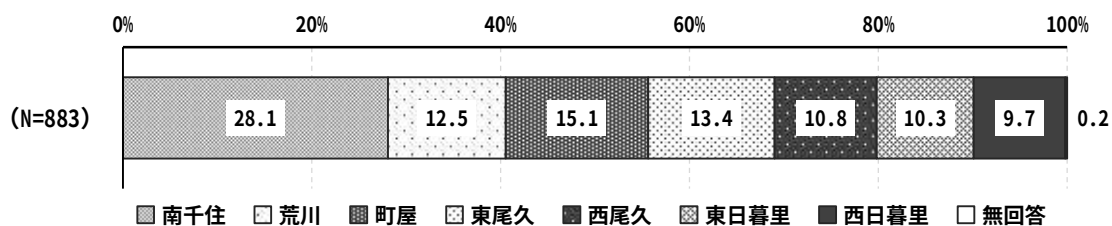
III. 調查結果（就学児世帯）

1. ご家族の状況について

(1) 居住地区

問1 お住いの地区1つに○をつけて、()の中に数字をご記入ください。

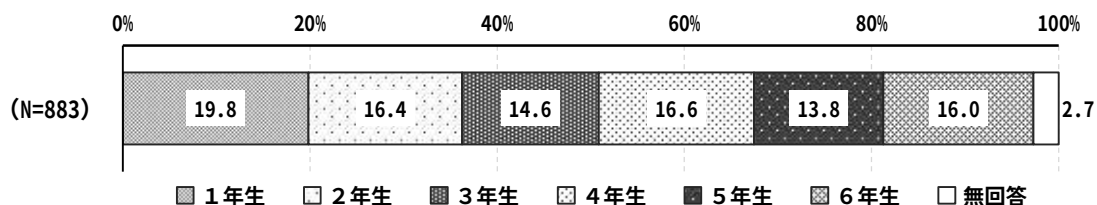
「南千住」が28.1%と最も多く、次いで「町屋」が15.1%、「東尾久」が13.4%となっている。



(2) 子どもの学年

問2 あて名のお子さんの生まれた年と月について、()の中に数字をご記入ください。

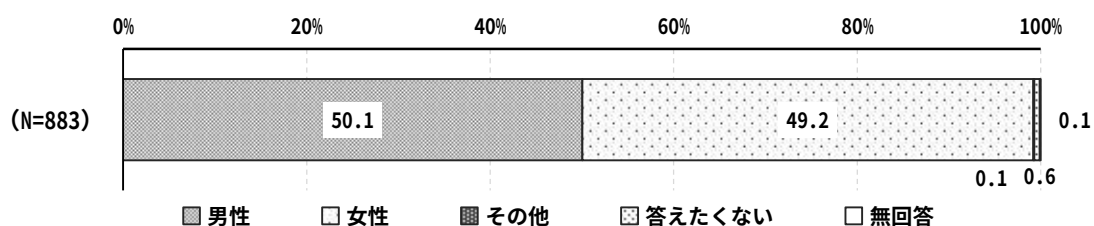
「1年生」が19.8%と最も多く、次いで「4年生」が16.6%、「2年生」が16.4%となっている。



(3) 子どもの性別

問3 あて名のお子さんの（自認する）性別として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

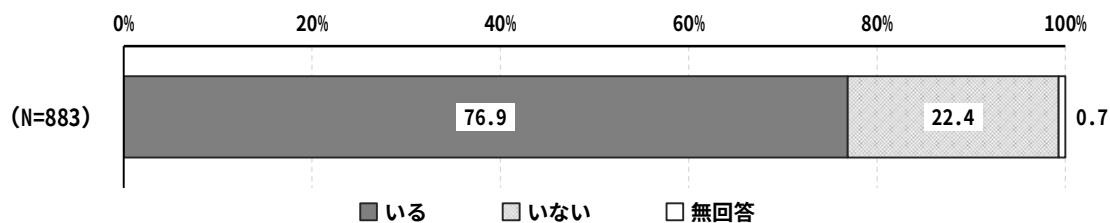
「男性」が50.1%、「女性」が49.2%となっている。



(4) きょうだいの状況

問4 あて名のお子さんにきょうだいはいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

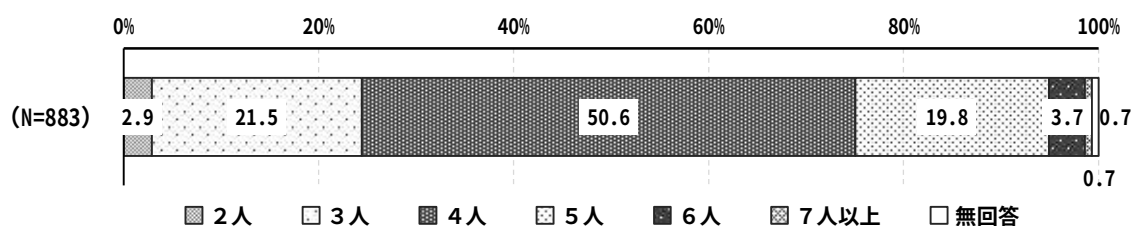
「いる」が76.9%、「いない」が22.4%となっている。



(5) 世帯人数

問5 あなた（あて名のお子さんの保護者）と、あて名のお子さんを含めた世帯員の人数として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

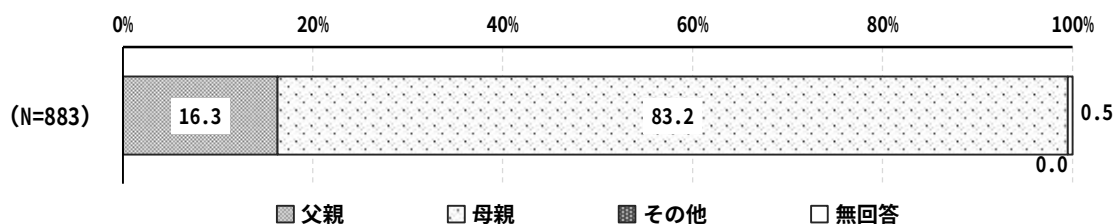
「4人」が50.6%と最も多く、次いで「3人」が21.5%、「5人」が19.8%となっている。



(6) 回答者の続柄

問6 この調査票に回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

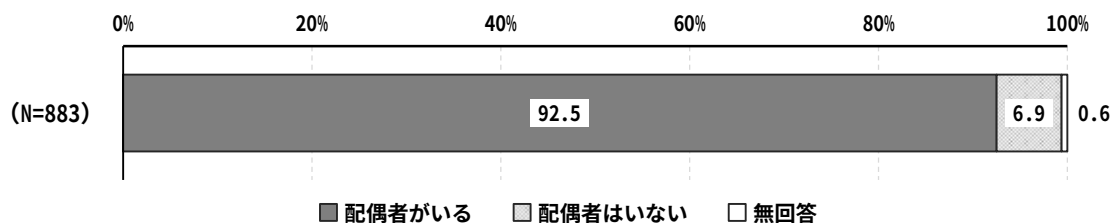
「母親」が83.2%、「父親」が16.3%となっている。



(7) 回答者の配偶関係

問7 この調査票にご回答いただく方の配偶関係について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

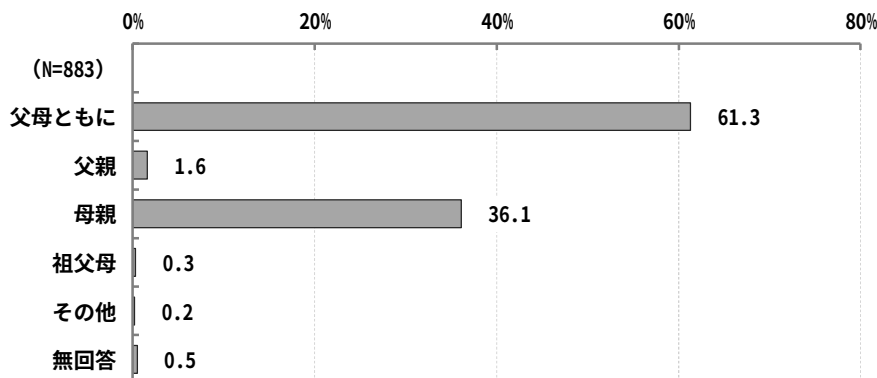
「配偶者がいる」が92.5%、「配偶者はいない」が6.9%となっている。



(8) 子育てを主に行っている人

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」が61.3%と最も多く、次いで「母親」が36.1%、「父親」が1.6%となっている。

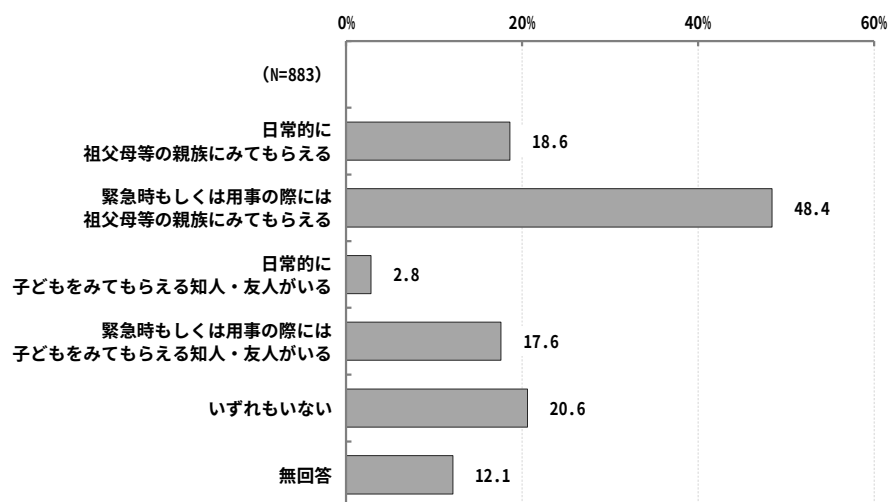


2. 育ちをめぐる環境について

(1) 日頃子どもをみてもらえる親族や友人・知人

問9 祖父母等の親族や友人・知人などで、あて名のお子さんをみてもらえる人はいますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が48.4%と最も多く、次いで「いずれもない」が20.6%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が18.6%となっている。

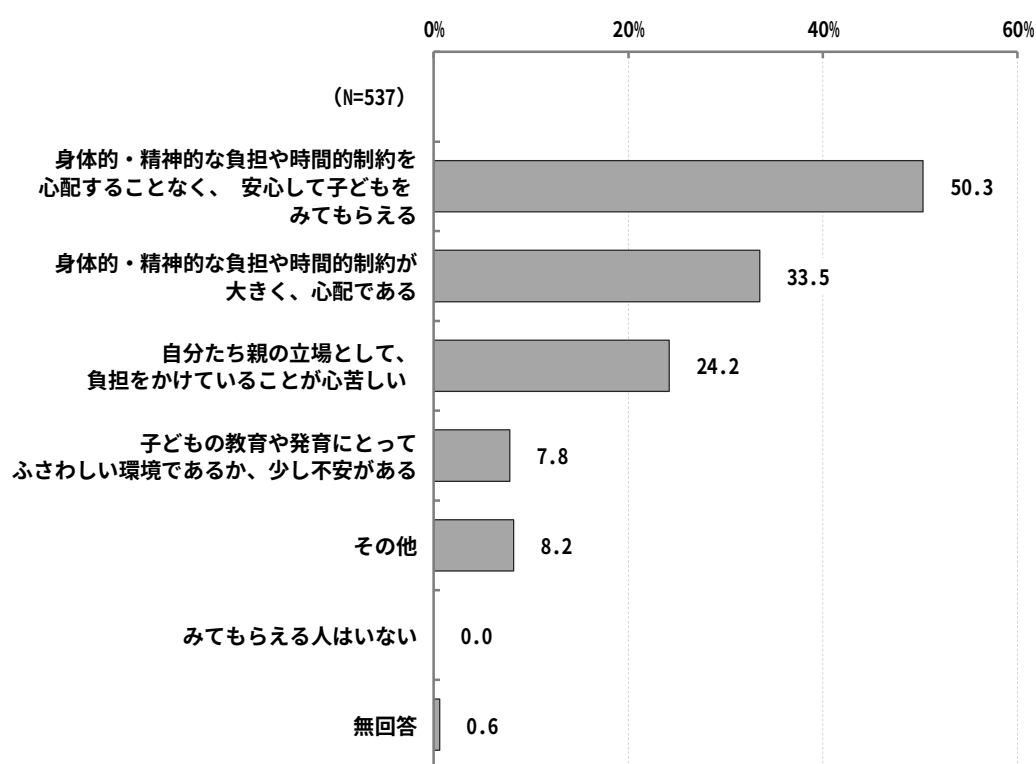


(2) 祖父母等の親族に子どもを預かってもらっている状況

問9-1は、問9で「1.日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2.緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」を選択した方にうかがいました。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が50.3%と最も多く、次いで「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく、心配である」が33.5%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が24.2%となっている。

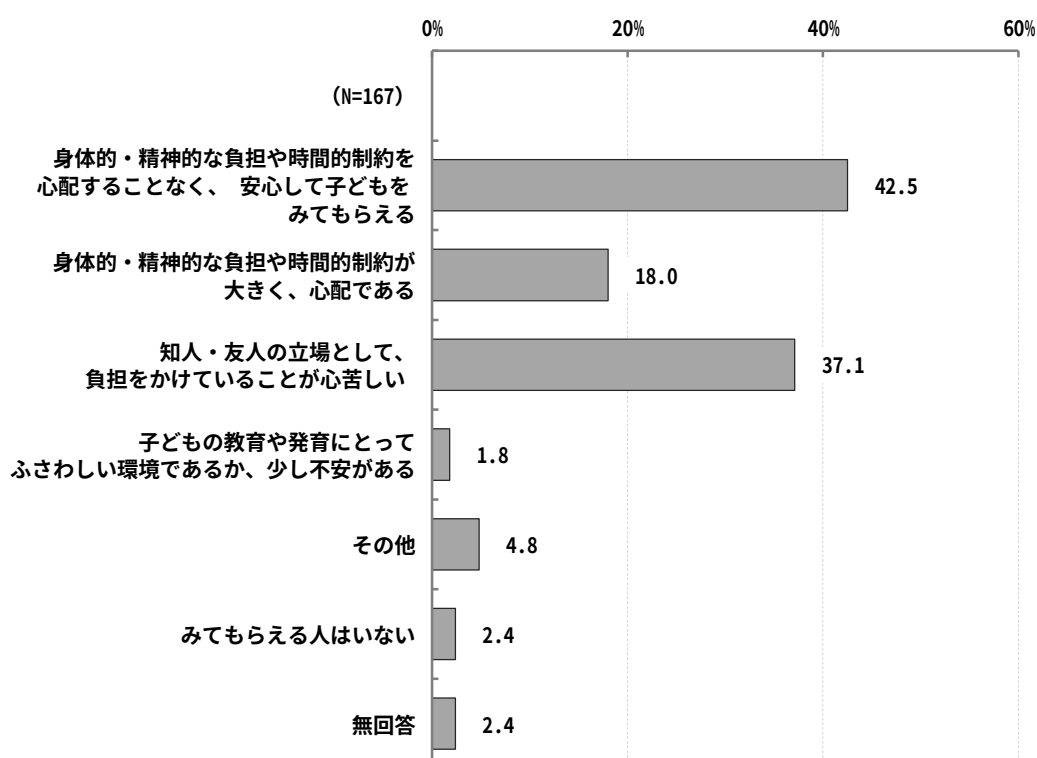


(3) 友人・知人に子どもを預かってもらっている状況

問9-2は、問9で「3.日常的に子どもをみてもらえる知人・友人がいる」または「4.緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる知人・友人がいる」を選択した方にうかがいました。

問9-2 知人・友人にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

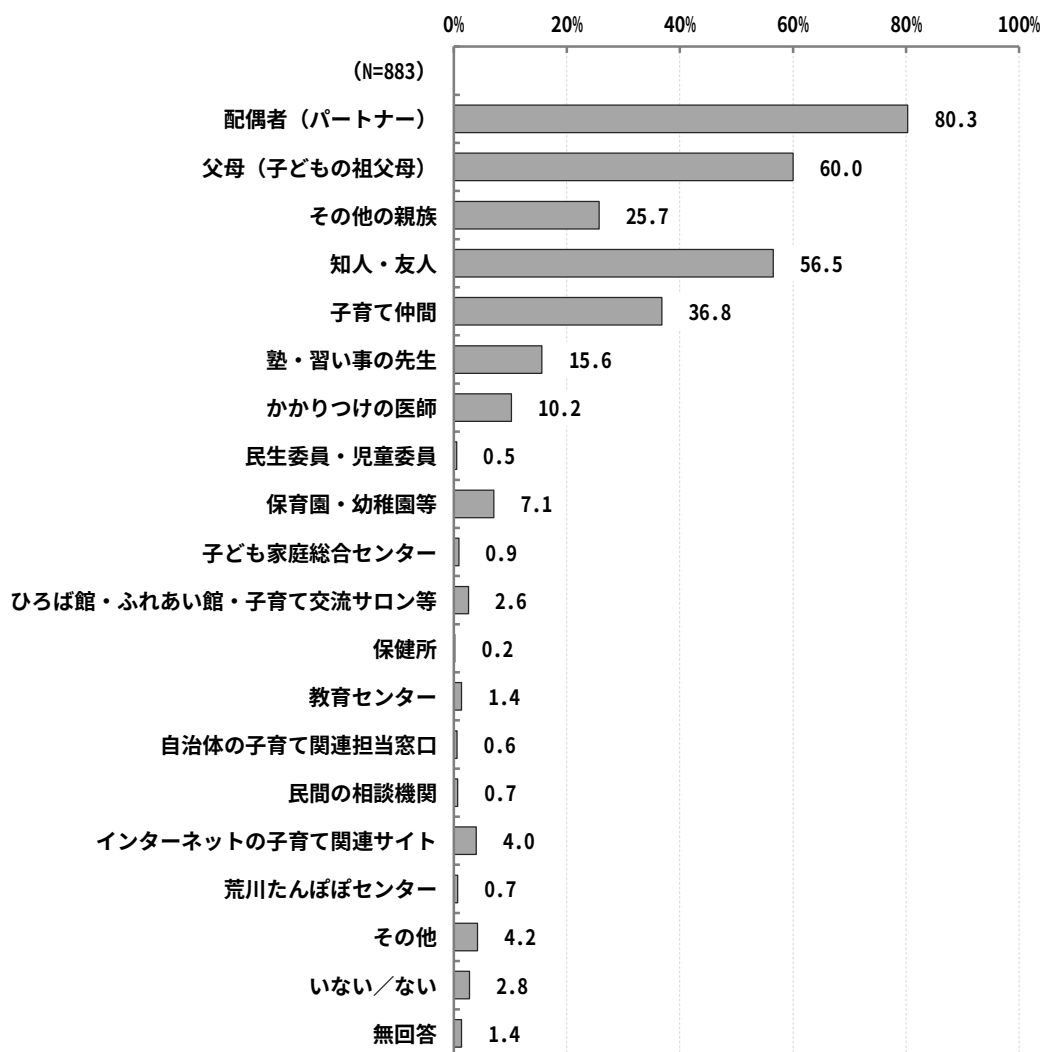
「知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が42.5%と最も多く、次いで「知人・友人の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が37.1%、「知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく、心配である」が18.0%となっている。



(4) 子育てに関して、気軽に相談できる先

問 10 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人(場所)はいますか（ありますか）。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「配偶者（パートナー）」が80.3%と最も多く、次いで「父母（子どもの祖父母）」が60.0%、「知人・友人」が56.5%となっている。



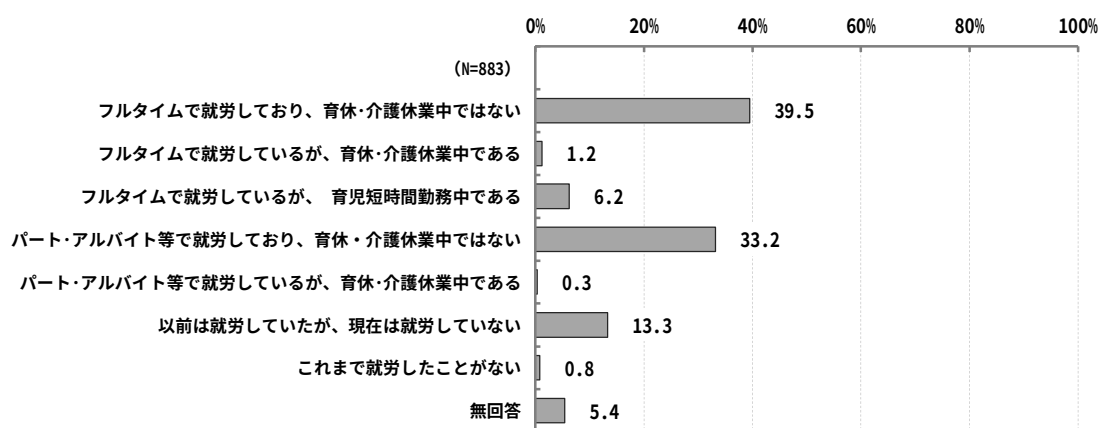
3. 保護者の就労状況について

(1) 両親の就労状況

問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてうかがいます。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

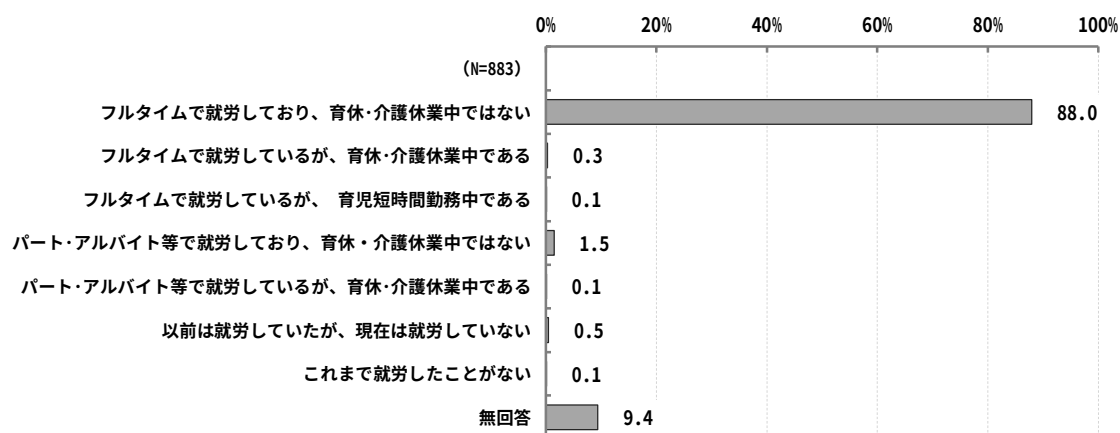
【母親】

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が39.5%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が33.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が13.3%となっている。



【父親】

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が88.0%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が1.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.5%となっている。



【家庭類型】

回答者の続柄（問6）、回答者の配偶関係（問7）および、母親・父親の就労状況（問11）の回答から、家庭の形態を以下のような6つの区分に分類した。

1. ひとり親

回答者が母親もしくは父親で、配偶者のいない家庭

2. フルタイム×フルタイム

母親と父親がともにフルタイム（産休・育休・介護休業中も含む）で就労している家庭

3. フルタイム×パートタイム

どちらか一方の親がフルタイム（産休・育休・介護休業中も含む）で就労し、もう一方の親がパート・アルバイト等で就労している家庭

4. 専業主婦・夫

どちらか一方の親が就労し、もう一方の親が就労していない家庭

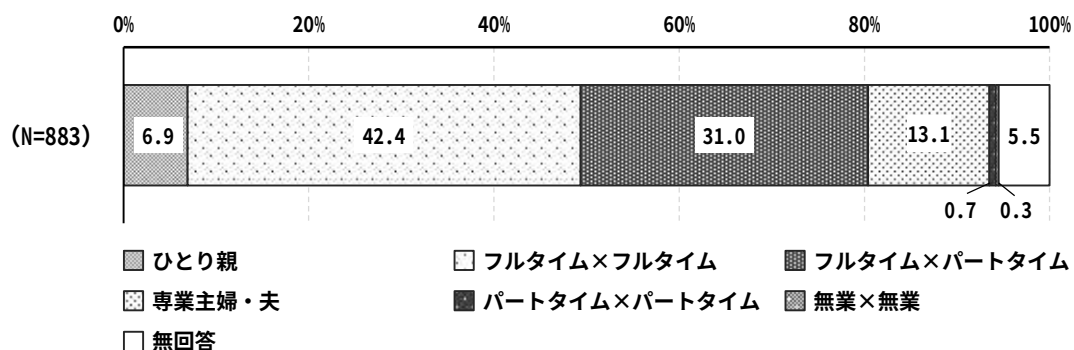
5. パートタイム×パートタイム

母親と父親がともにパート・アルバイト等で就労している家庭

6. 無業×無業

母親と父親がともに就労していない家庭

「フルタイム×フルタイム」が42.4%と最も多く、次いで「フルタイム×パートタイム」が31.0%、「専業主婦・夫」が13.1%となっている。



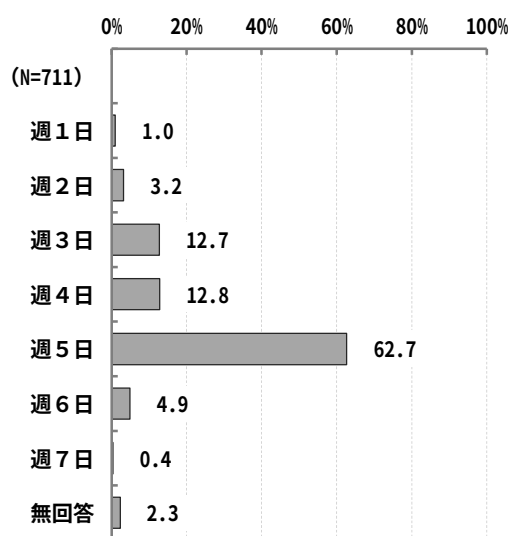
(2) 両親の就労日数・就労時間

問 11- 1 と問 11- 2 は、問 11 で「1.フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」から「5.パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」(就労している)のいずれかを選択した方にうかがいました。

問 11- 1 1 週あたりの「就労日数」及びそのうちの「在宅勤務日数」と、1 日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をそれぞれ()の中に数字をご記入ください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

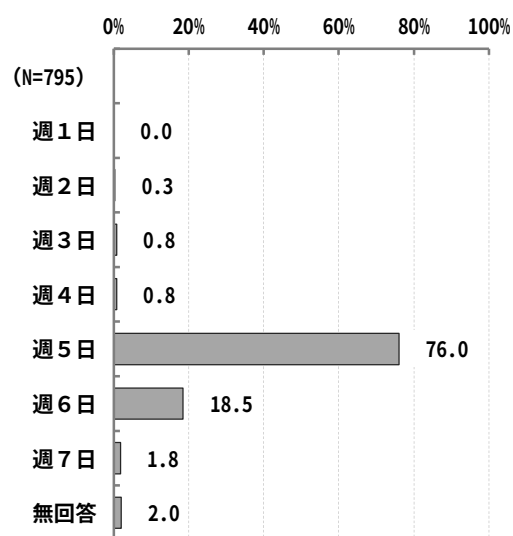
① 就労日数

【母親】



母親の就労日数は、「週 5 日」が 62.7%と最も多く、次いで「週 4 日」が 12.8%、「週 3 日」が 12.7%となっている。

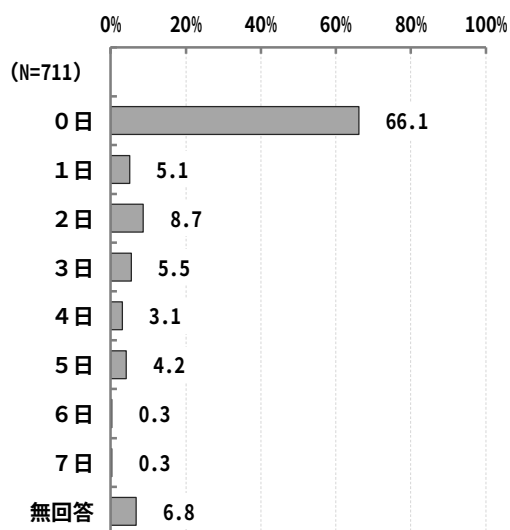
【父親】



父親の就労日数は、「週 5 日」が 76.0%と最も多く、次いで「週 6 日」が 18.5%、「週 7 日」が 1.8%となっている。

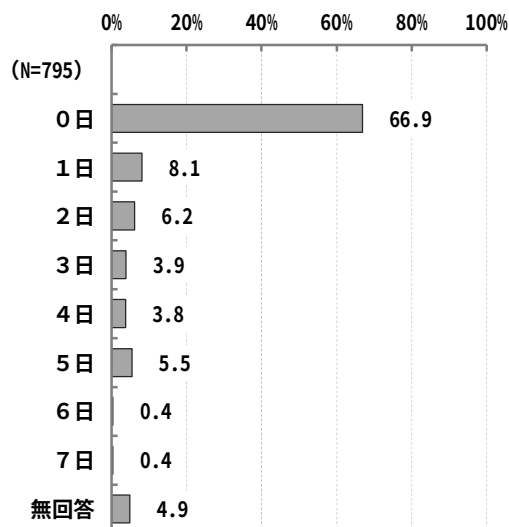
② 在宅勤務日数

【母親】



母親の在宅勤務日数は、「0日」が66.1%と最も多く、次いで「2日」が8.7%、「3日」が5.5%となっている。

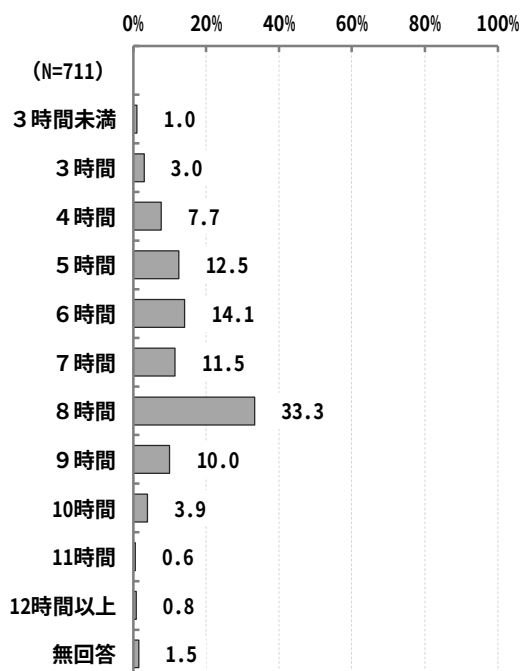
【父親】



父親の在宅勤務日数は、「0日」が66.9%と最も多く、次いで「1日」が8.1%、「2日」が6.2%となっている。

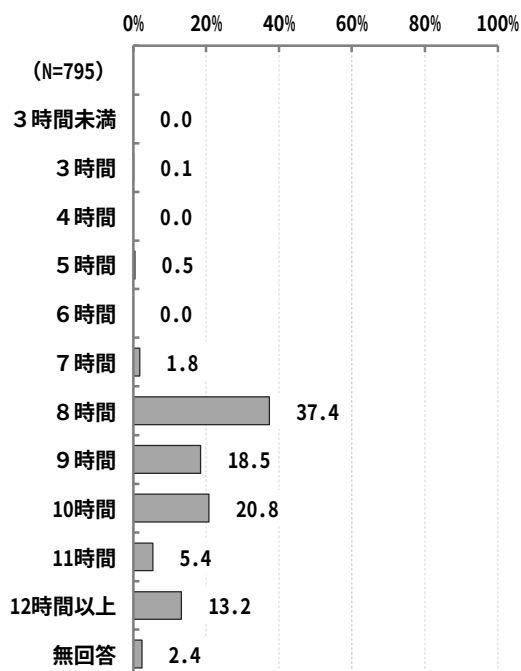
③ 就労時間

【母親】



母親の就労時間は、「8時間」が33.3%と最も多く、次いで「6時間」が14.1%、「5時間」が12.5%となっている。

【父親】



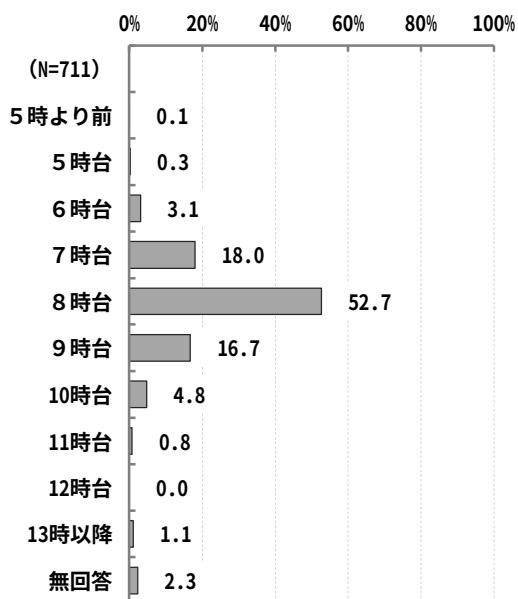
父親の就労時間は、「8時間」が37.4%と最も多く、次いで「10時間」が20.8%、「9時間」が18.5%となっている。

(3) 両親の出勤・帰宅時間

問 11- 2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について、自営業や在宅勤務の場合は、仕事を開始する時間と終了する時間をお答えください。
時間は必ず「18 時」のように 24 時間制でご記入ください。

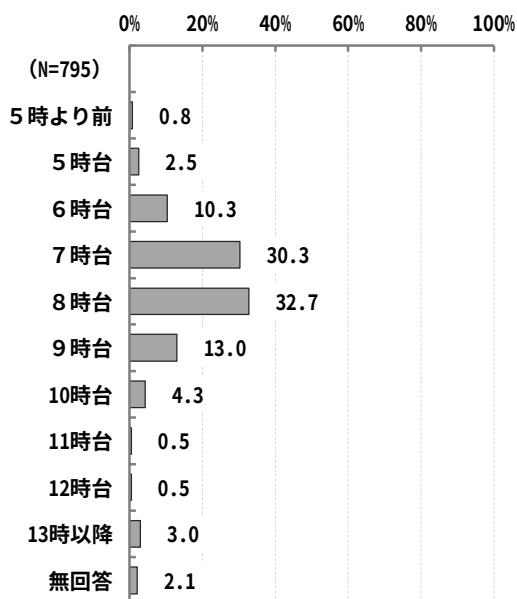
① 出勤時間

【母親】



母親の出勤時間は、「8 時台」が 52.7%と最も多く、次いで「7 時台」が 18.0%、「9 時台」が 16.7%となっている。

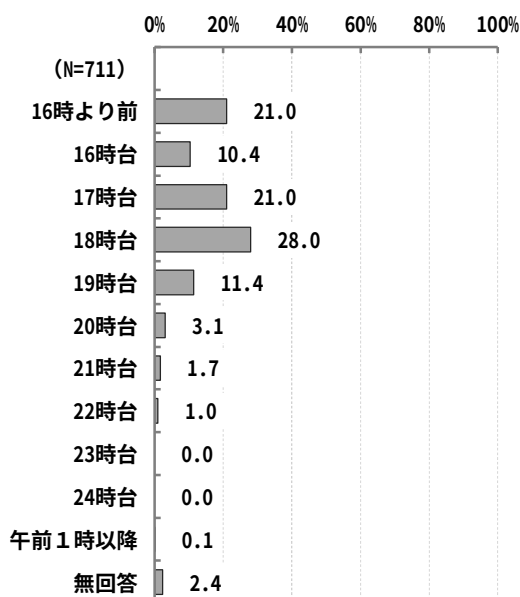
【父親】



父親の出勤時間は、「8 時台」が 32.7%と最も多く、次いで「7 時台」が 30.3%、「9 時台」が 13.0%となっている。

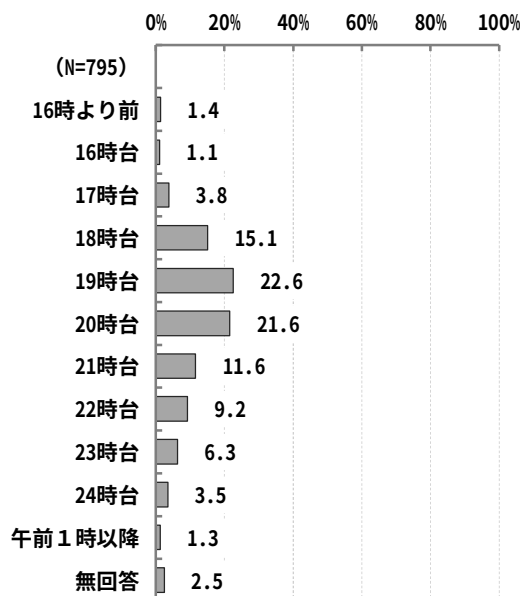
② 帰宅時間

【母親】



母親の帰宅時間は、「18時台」が28.0%と最も多く、次いで「16時より前」と「17時台」が21.0%となっている。

【父親】



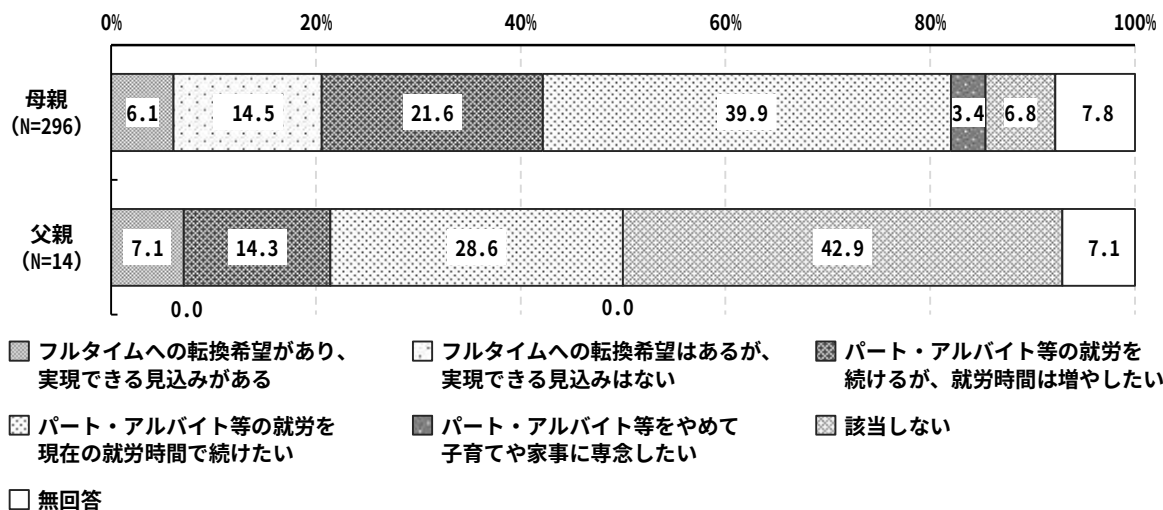
父親の帰宅時間は、「19時台」が22.6%と最も多く、次いで「20時台」が21.6%、「18時台」が15.1%となっている。

(4) フルタイムへの転換希望

問12は、問11で「4.パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」または「5.パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」を選択した方にうかがいました。

問12 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親は、「パート・アルバイト等の就労を現在の就労時間で続けたい」が39.9%と最も多くなっている。父親は、「該当しない」が42.9%と最も多くなっている。



(5) 就労希望

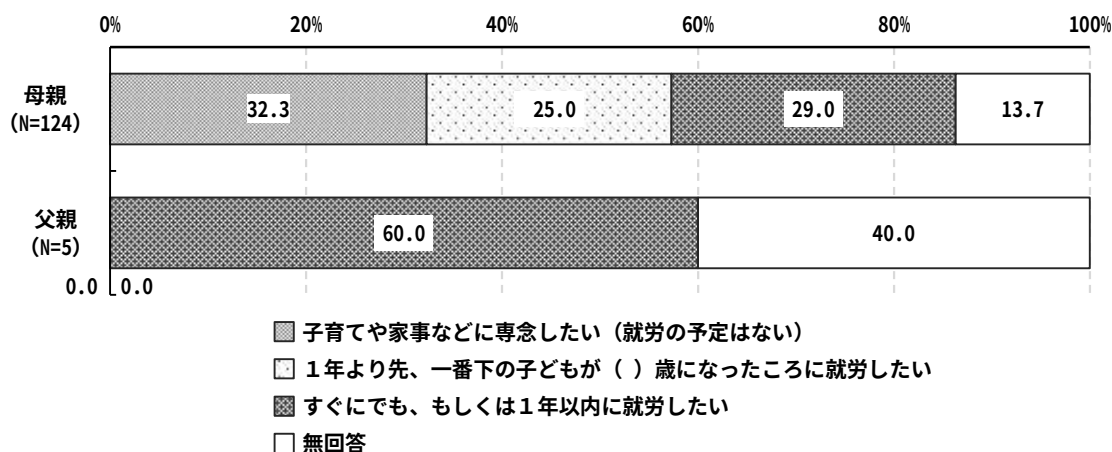
問 13 は、問 11 で「6.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「7.これまで就労したことがない」(現在就労していない)を選択した方にうかがいました。

問 13 就労の希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する選択肢の()の中に数字をご記入ください。

① 就労希望

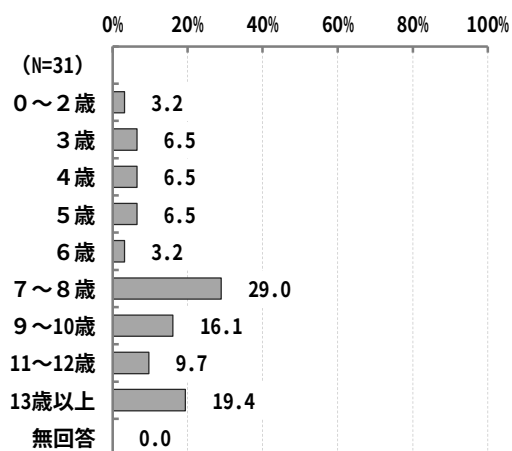
母親は、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が 32.3%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 29.0%、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が 25.0%となっている。

父親は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 3件であった。



② 末子の年齢による就労希望

【母親】



母親は、「7～8歳」が 29.0%と最も多く、次いで「13歳以上」が 19.4%、「9～10歳」が 16.1%となっている。

【父親】

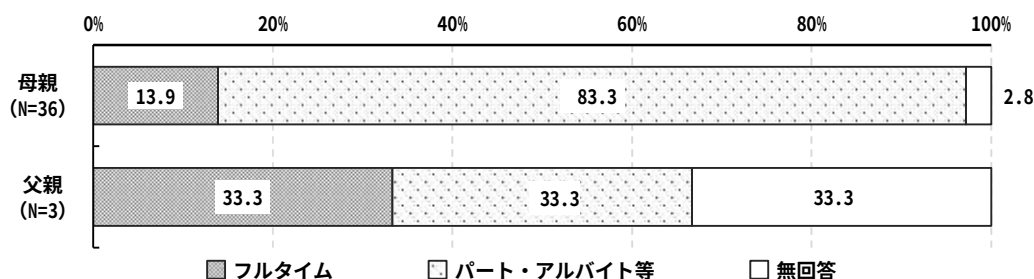
父親の末子の年齢による就労意向は、回答がなかった。

問 13 の③ 希望する就労形態は、問 13 で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方にうかがいました。

③ 希望する就労形態

母親は、「フルタイム」が13.9%、「パート・アルバイト等」が83.3%となっている。

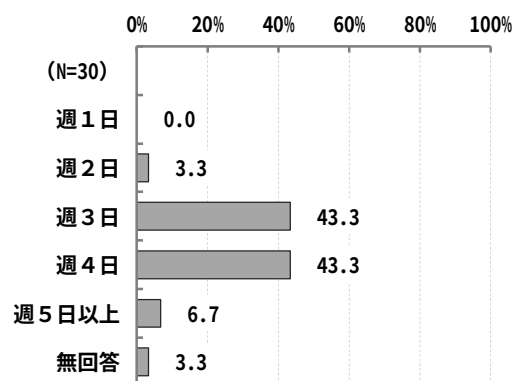
父親は、「フルタイム」と「パート・アルバイト等」がいずれも1件であった。



問 13 の④ 希望する就労日数と⑤ 希望する就労時間は、問 13 の③ 希望する就労形態で「イ.パート・アルバイト等」を選択した方にうかがいました。

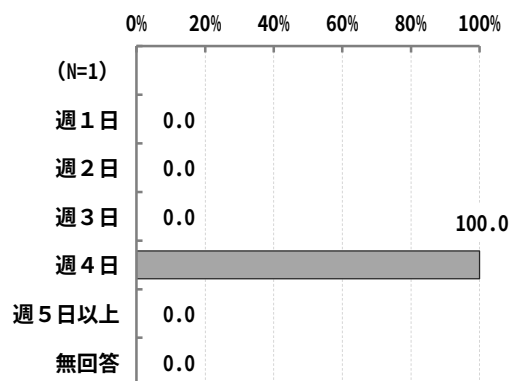
④ 希望する就労日数

【母親】



母親は、「週3日」と「週4日」が43.3%と最も多く、次いで「週5日以上」が6.7%となっている。

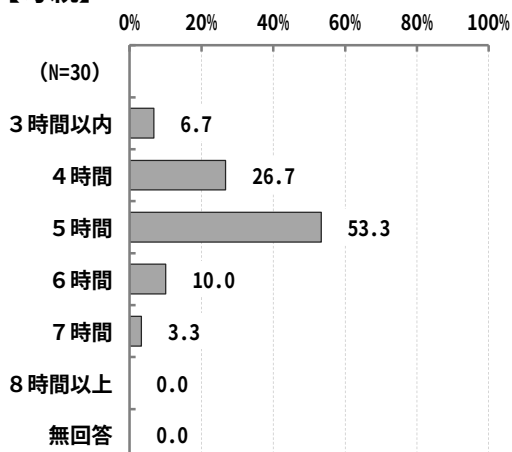
【父親】



父親は、「週4日」が1件であった。

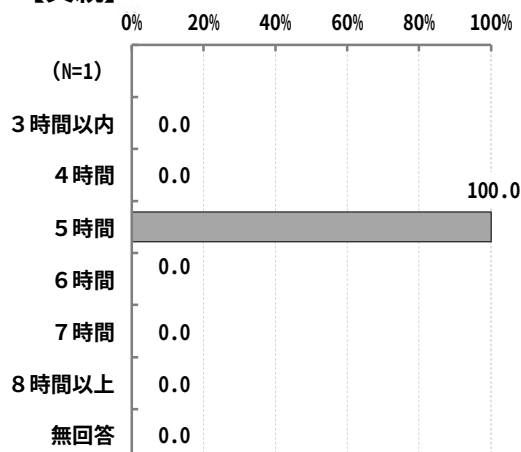
⑤ 希望する就労時間

【母親】



母親は、「5時間」が53.3%と最も多く、次いで「4時間」が26.7%、「6時間」が10.0%となっている。

【父親】



父親は、「5時間」が1件であった。

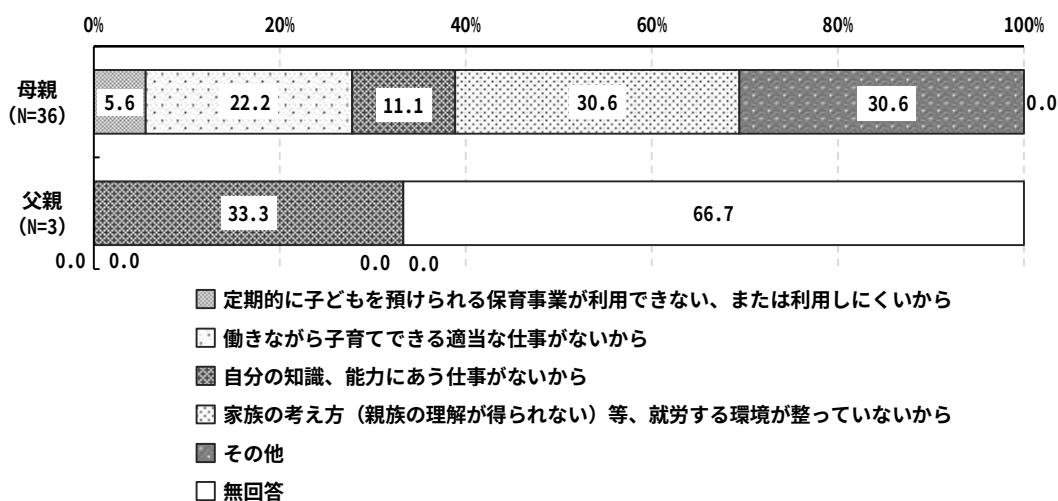
(6) 就労希望がありながら働いていない理由

問13-1は、問13で「3.すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した方にうかがいました。

問13-1 就労希望がありながら、現在は働いていない理由について、最も近いものとして当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親は、「家族の考え方（親族の理解が得られない）等、就労する環境が整っていないから」が30.6%と最も多く、次いで「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」が22.2%、「自分の知識、能力にあう仕事がないから」が11.1%となっている。

父親は、「自分の知識、能力にあう仕事がないから」が1件であった。

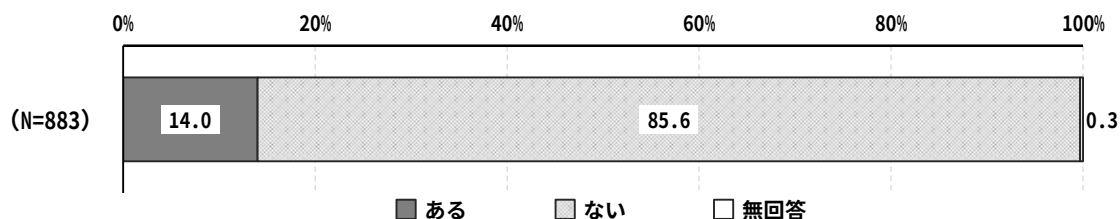


4. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 泊りがけで子どもをみてもらったことの有無

問 14 これまでに保護者の用事で、家族以外に泊まりがけであて名のお子さんをみてもらったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

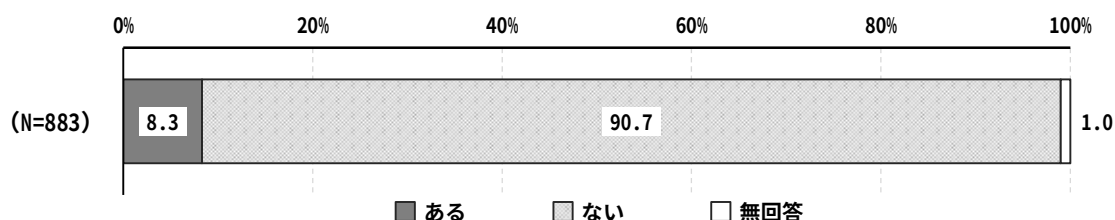
「ある」が14.0%、「ない」が85.6%となっている。



(2) 不定期の教育・保育事業の利用有無

問 15 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等について、これまで利用したことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「ある」が8.3%、「ない」が90.7%となっている。



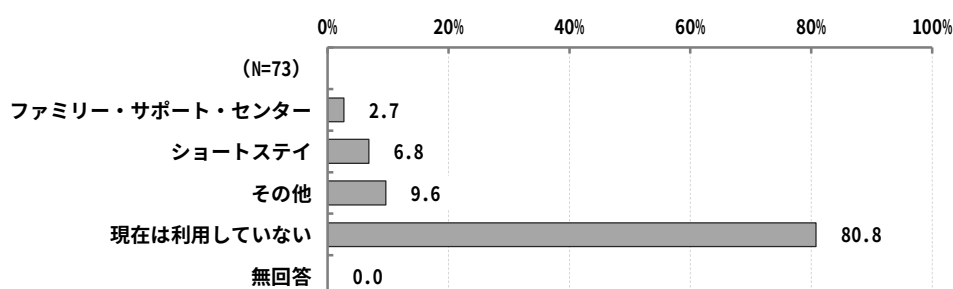
(3) 不特定の教育・保育事業の利用状況

問 15- 1 は、問 15 で「1.ある」を選択した方にうかがいました。

問 15-1 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、残業・休日出勤や不特定の就労等の目的で現在利用している事業はありますか。
ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を()の中に数字でご記入ください。

「現在は利用していない」が80.8%と最も多く、次いで「ショートステイ」が6.8%、「ファミリー・サポート・センター」が2.7%となっている。

① 利用している事業



② 利用日数

それぞれの事業の平均利用日数は、「ファミリー・サポート・センター」が60.0日、「ショートステイ」が11.2日となっている。

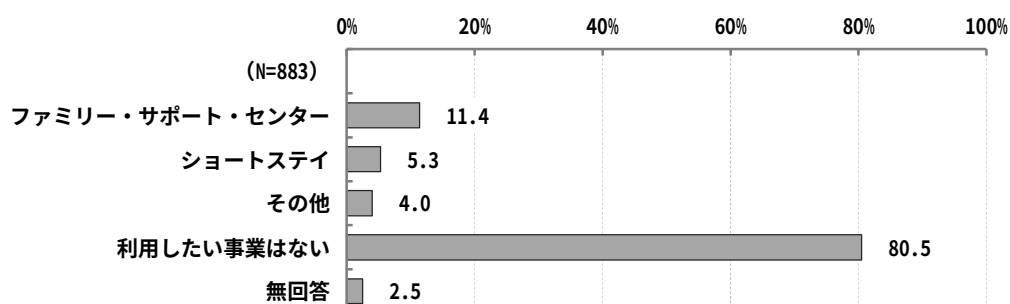
		利用日数 (%)								平均 (日)	
	件数	年1 ～ 4日	年5 ～ 9日	年10 ～ 19日	年20 ～ 29日	年30 ～ 39日	年40 ～ 49日	年50 日以上	無回答	平均	
ファミリー・サポート・センター	(N=2)	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	60.0	
ショートステイ	(N=5)	40.0	-	20.0	40.0	-	-	-	-	11.2	
その他	(N=7)	28.6	14.3	14.3	-	-	-	42.9	-	57.1	

(4) 不特定の教育・保育事業の利用希望

問 16 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、残業・休日出勤や不特定の就労等の目的で利用したいと思う事業はありますか。
ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間で希望する、おおよその利用日数を()の中に数字でご記入ください。

① 利用したい事業

「利用したい事業はない」が80.5%と最も多く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が11.4%、「ショートステイ」が5.3%となっている。



② 利用希望日数

「ファミリー・サポート・センター」の利用希望日数は、「年50日以上」が22.8%と最も多く、次いで「年5～9日」が20.8%、「年1～4日」と「年10～19日」が17.8%となっている。

「子どもショートステイ」の利用希望日数は、「年1～4日」が42.6%と最も多く、次いで「年5～9日」が21.3%、「年10～19日」が19.1%となっている。

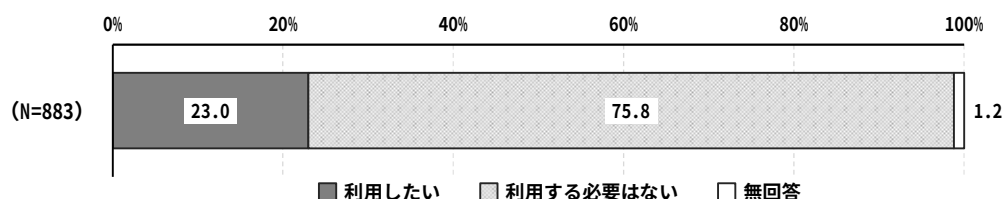
		(%)								(日)	
	件数	年1～4日	年5～9日	年10～19日	年20～29日	年30～39日	年40～49日	年50日以上	無回答	平均	
ファミリー・サポート・センター	(N=101)	17.8	20.8	17.8	9.9	2.0	2.0	22.8	6.9	38.4	
ショートステイ	(N=47)	42.6	21.3	19.1	6.4	4.3	-	4.3	2.1	13.8	
その他	(N=35)	-	11.4	20.0	20.0	-	8.6	22.9	17.1	49.8	

(5) 不特定の教育・保育事業の利用目的

問 17 あて名のお子さんについて、私用や親の通院、就労（残業、休日出勤など）のため、不特定の一時預かり事業を年間で何日くらい利用する必要があると思いますか。
利用希望の有無について当てはまる番号に○をつけ、必要なおおよその日数を()の中に数字でご記入ください(半日程度についても1日としてカウントしてください)。
なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

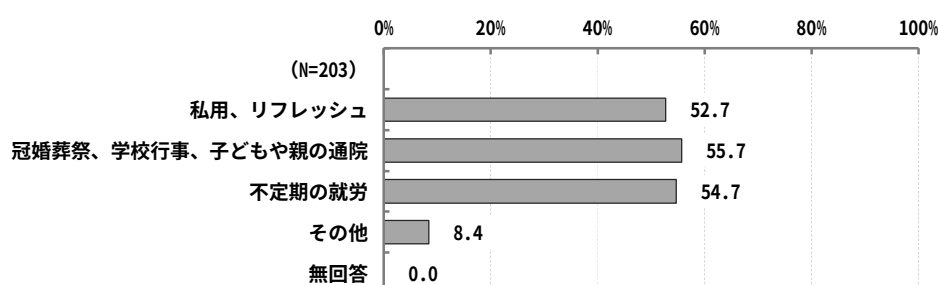
① 利用希望

「利用したい」が23.0%、「利用する必要はない」が75.8%となっている。



② 利用目的

「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院」が55.7%と最も多く、次いで「不特定の就労（残業、休日出勤等も含む）」が54.7%、「私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ」が52.7%となっている。



③ 利用希望日数

年間合計希望日数は、「年5～9日」が22.7%と最も多かった。「私用・リフレッシュ」の目的では「年10～19日」の37.4%、「冠婚葬祭、学校行事、子供や親の通院」の目的では「年1～4日」の40.7%、「不特定の就労」の目的では「年10～19日」の24.3%が最も多かった。

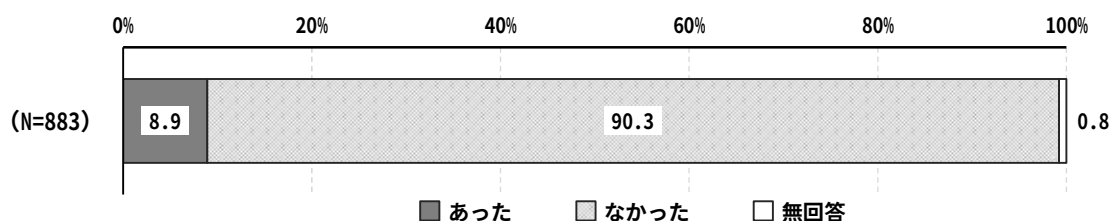
		(%)								(日)
	件数	年1～4日	年5～9日	年10～19日	年20～29日	年30～39日	年40～49日	年50日以上	無回答	平均
年間合計	(N=203)	11.3	22.7	22.2	14.3	5.9	3.0	17.7	3.0	31.6
私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ	(N=107)	20.6	17.8	37.4	5.6	4.7	4.7	8.4	0.9	16.0
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院	(N=113)	40.7	31.0	23.0	0.9	2.7	-	-	1.8	6.4
不特定の就労（残業、休日出勤等も含む）	(N=111)	18.0	21.6	24.3	12.6	1.8	4.5	13.5	3.6	27.1
その他	(N=17)	23.5	11.8	17.6	-	-	5.9	35.3	5.9	57.7

(6) 泊りがけで子どもをみてもらった際の対処方法

問 18 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。
あった場合は、対応方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数()の中に数字でご記入ください。

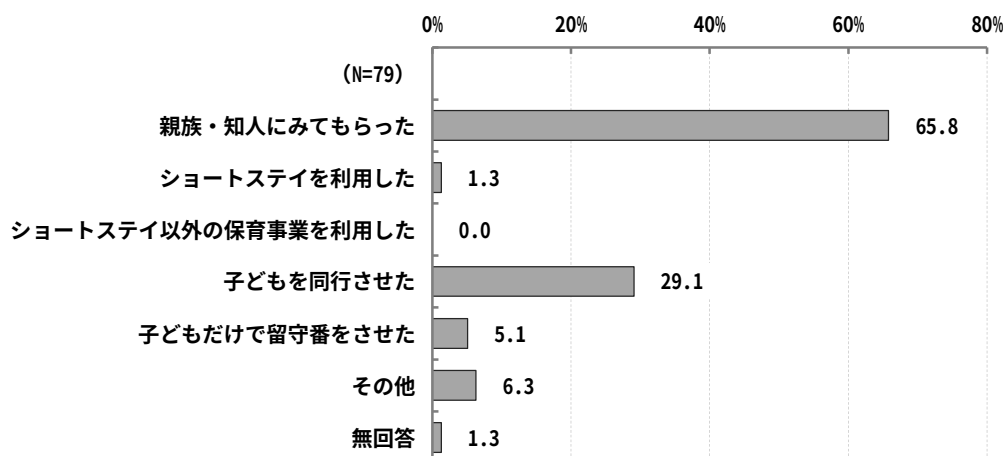
① 機会の有無

「あった」が8.9%、「なかった」が90.3%となっている。



② 対処方法

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が65.8%と最も多く、次いで「子どもを同行させた」が29.1%、「子どもだけで留守番をさせた」が5.1%となっている。



③ 対処日数

対処方法として多かった「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」、「子どもを同行させた」のどちらも「年1～4泊」が最も多くなっている。

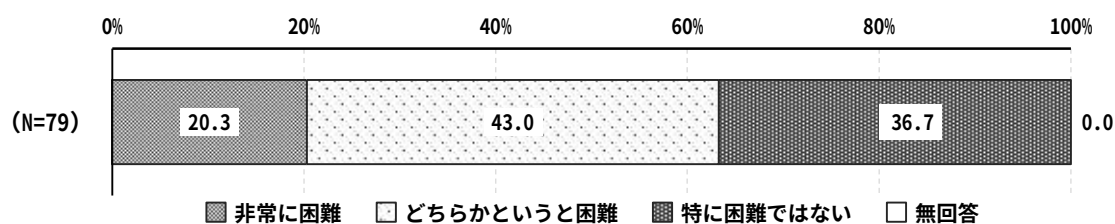
		(%)							(泊)	
	件数	年1 ～ 4泊	年5 ～ 9泊	年10 ～ 19泊	年20 ～ 29泊	年30 ～ 39泊	年40 ～ 49泊	年50 泊以上	無回答	平均
親族・知人にみてもらった	(N=52)	73.1	11.5	9.6	-	-	1.9	-	3.8	3.7
ショートステイを利用した	(N=1)	-	-	100.0	-	-	-	-	-	10.0
ショートステイ以外の保育事業を利用した	(N=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子どもを同行させた	(N=23)	73.9	8.7	8.7	-	-	-	-	8.7	3.3
子どもだけで留守番をさせた	(N=4)	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	25.0	8.0
その他	(N=5)	80.0	20.0	-	-	-	-	-	-	3.0

(7) 泊りがけで子どもをみてもらう際の困難度

問 18- 1 は、問 18 の① 機会の有無で「1. あった」を選択した方にうかがいました。

問 18- 1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「どちらかという困難」が 43.0%と最も多く、次いで「特に困難ではない」が 36.7%、「非常に困難」が 20.3%となっている。



5. 放課後や土曜日、日曜日の過ごし方について

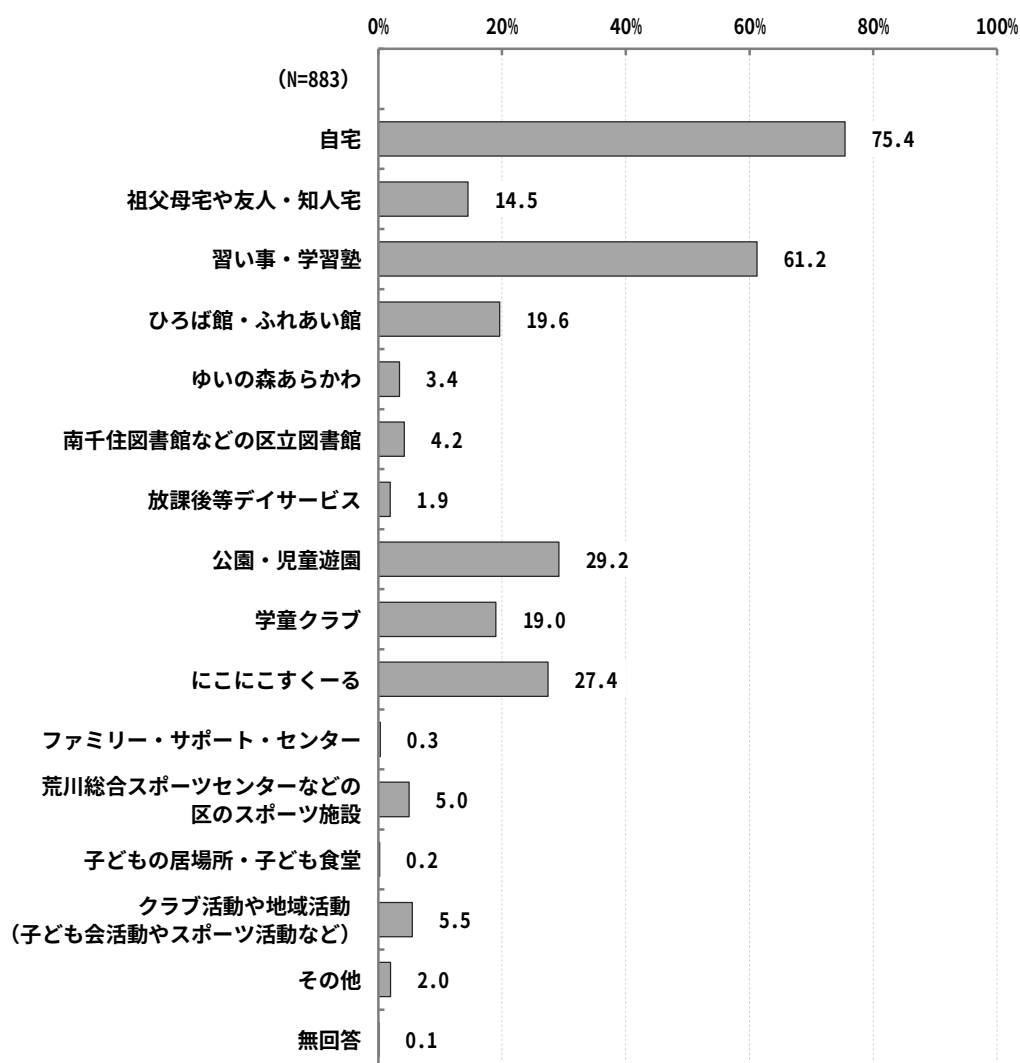
(1) 子どもの放課後や土曜日、日曜日の過ごし方

問 19 あて名のお子さんについて、放課後や土曜日、日曜日の時間をどのような場所で過ごしていますか。
当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの利用日数を()の中に数字でご記入ください。

(1) 放課後

① 過ごしている場所

「自宅」が 75.4%と最も多く、次いで「習い事・学習塾」が 61.2%、「公園・児童遊園」が 29.2%となっている。



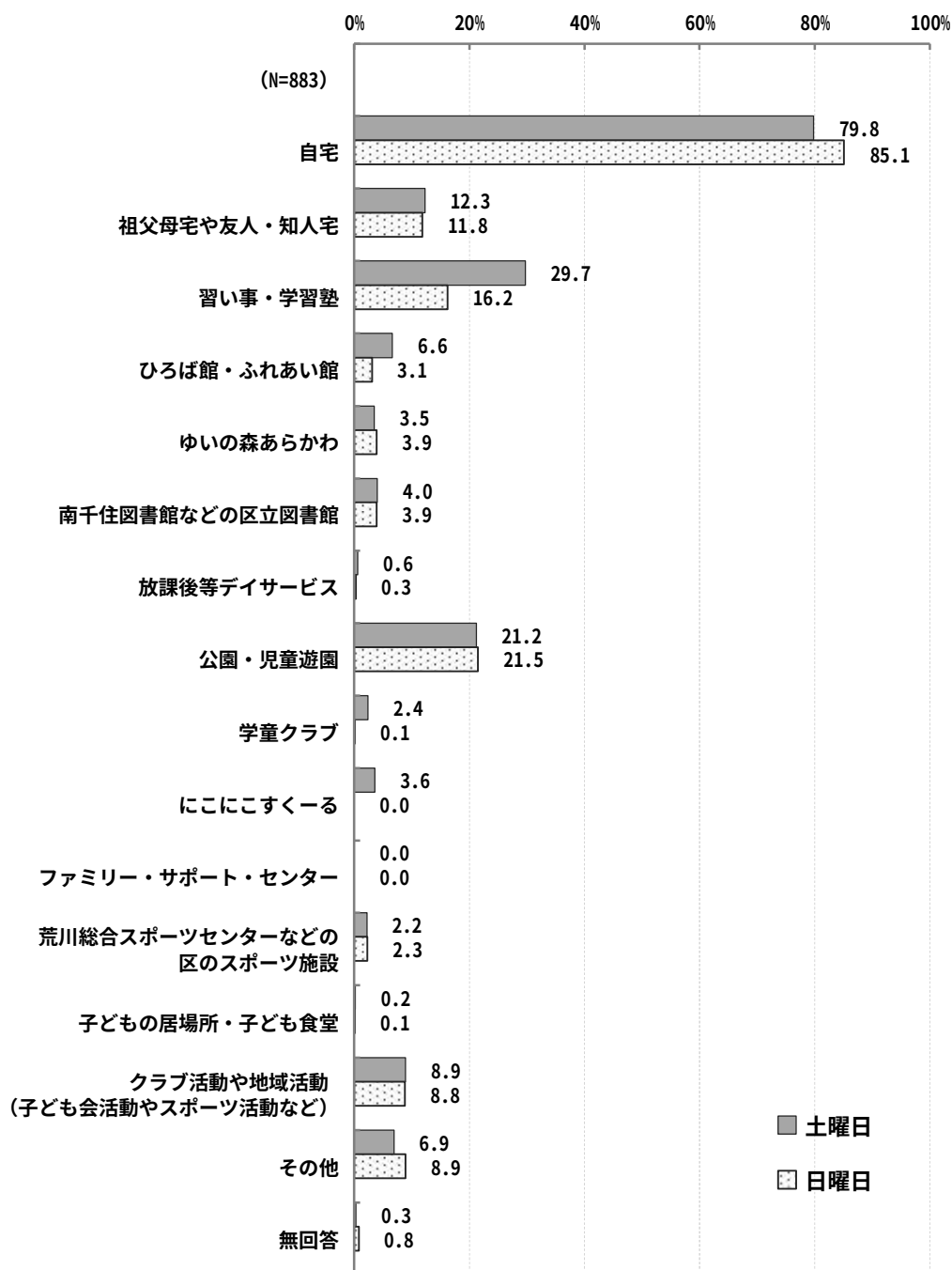
② 過ごしている日数

過ごしている日数の平均をみると、「学童クラブ」が平均 4.3 日と最も多くなっており、次いで「自宅」が平均 3.5 日となっている。

		(%)							(日)	
	件数	週1日くらい	週2日くらい	週3日くらい	週4日くらい	週5日くらい	週6日くらい	週7日くらい	無回答	平均
自宅	(N=666)	15.9	20.9	16.5	9.6	21.0	2.4	11.0	2.7	3.5
祖父母宅や友人・知人宅	(N=128)	50.8	18.0	8.6	2.3	14.1	-	1.6	4.7	2.1
習い事・学習塾	(N=540)	18.3	29.3	25.0	15.6	8.0	2.4	0.4	1.1	2.7
ひろば館・ふれあい館	(N=173)	58.4	18.5	8.7	5.8	4.6	-	-	4.0	1.7
ゆいの森あらかわ	(N=30)	86.7	10.0	-	-	-	-	-	3.3	1.1
南千住図書館などの区立図書館	(N=37)	73.0	16.2	-	2.7	-	-	-	8.1	1.3
放課後等デイサービス	(N=17)	29.4	11.8	41.2	11.8	5.9	-	-	-	2.5
公園・児童遊園	(N=258)	40.3	21.7	18.6	6.6	7.8	-	0.8	4.3	2.2
学童クラブ	(N=168)	4.2	2.4	15.5	17.3	55.4	4.8	-	0.6	4.3
にこにこすくーる	(N=242)	38.4	19.4	12.4	7.4	14.0	0.4	0.4	7.4	2.4
ファミリー・サポート・センター	(N=3)	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	1.3
荒川総合スポーツセンターなどの区のスポーツ施設	(N=44)	79.5	18.2	-	-	-	-	-	2.3	1.2
子どもの居場所・子ども食堂	(N=2)	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	1.0
クラブ活動や地域活動 (子ども会活動やスポーツ活動など)	(N=49)	28.6	30.6	18.4	12.2	8.2	-	-	2.0	2.4
その他	(N=18)	27.8	33.3	16.7	16.7	-	-	-	5.6	2.2

(2) 土曜日・日曜日

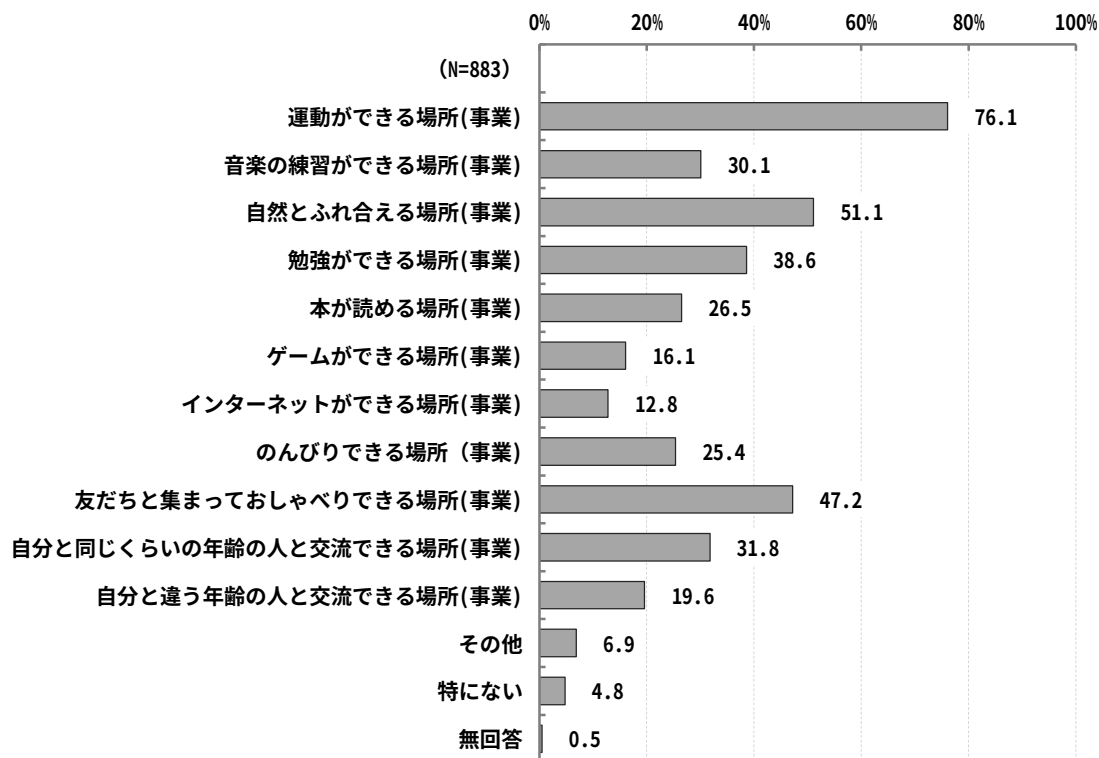
土曜日・日曜日の日中の過ごし方は、土曜日・日曜日ともに「自宅」が最も多く、土曜日が 79.8%、日曜日が 85.1%となっている。「習い事、学習塾」は土曜日が 29.7%で日曜日の 16.2%よりも 13.5%多くなっている。



(2) あるとよい施設や事業

問 20 あて名のお子さんにとって、荒川区にどのような施設や事業があると良いと思いますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「運動ができる場所(事業)」が76.1%と最も多く、次いで「自然とふれ合える場所(事業)」が51.1%、
「友だちと集まっておしゃべりできる場所(事業)」が47.2%となっている。



6. 生活実態について

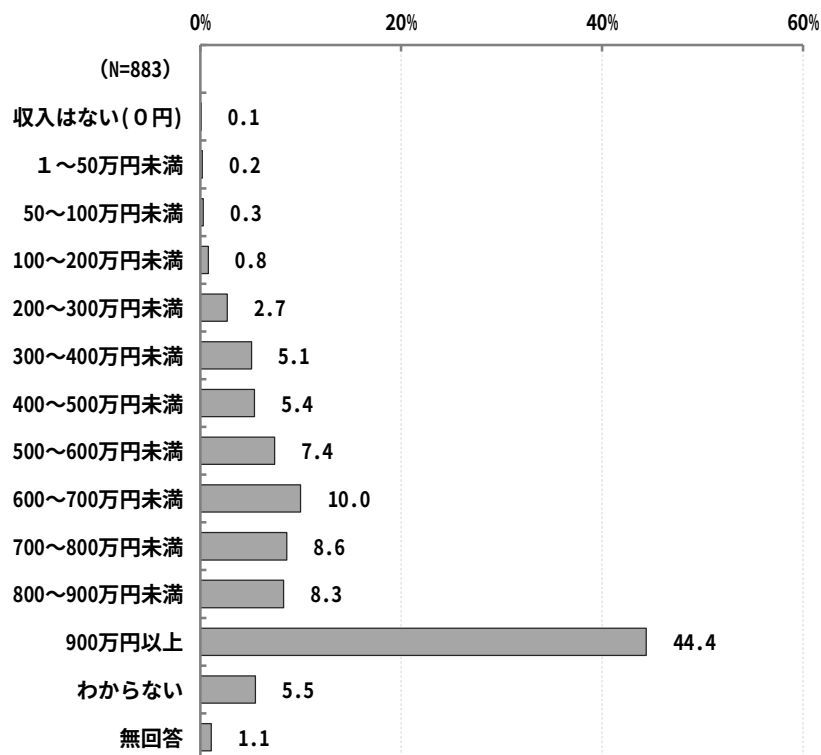
(1) 世帯年収

問 21 あて名のお子さんと生計をともにしている世帯全員の方の、おおよその年間収入（税込）はいくらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費、公的年金や児童手当等の社会保障給付費を含みます。

※複数の収入源がある場合(父親が勤労収入、母親に事業収入など)は、おおよその合計額をお答えください。

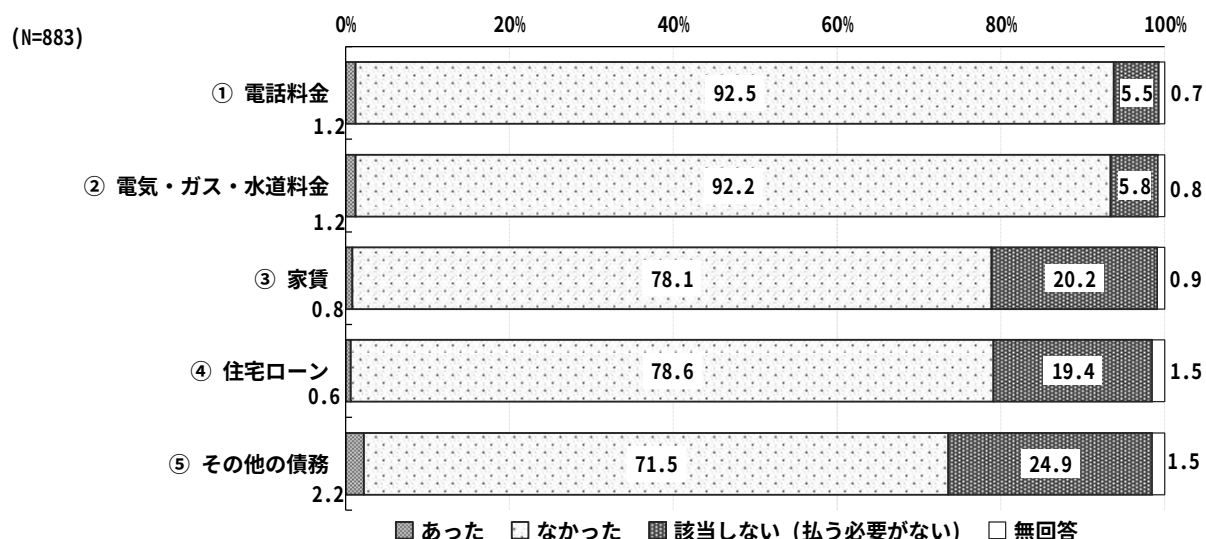
「900万円以上」が44.4%と最も多く、次いで「600～700万円未満」が10.0%、「700～800万円未満」が8.6%となっている。



(2) 光熱水費、家賃の滞納の経験

問 22 過去1年間に、経済的な理由により以下の①～⑤のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

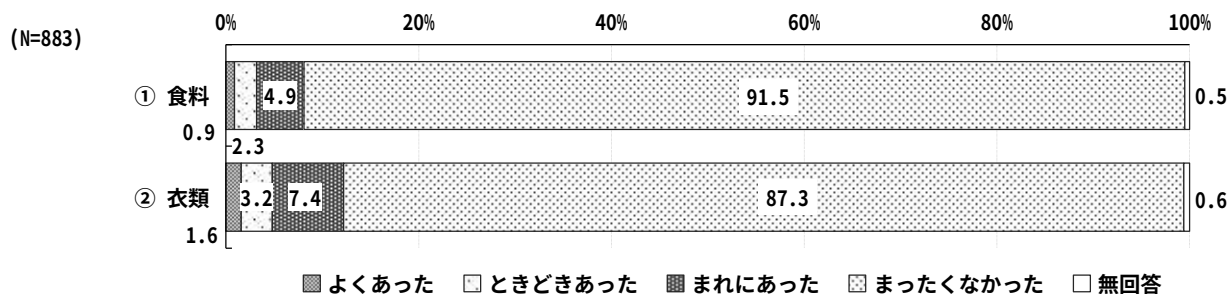
光熱水費、家賃の滞納の経験は、どのサービス・料金も「なかった」、「該当しない（払う必要がない）」が大半を占めており、「あった」は、5.0%以下となっている。



(3) 食料、衣類が買えなかった経験

問 23 あなたのご家庭では、過去1年間に、経済的な理由により家族が必要とする以下の①、②の物を買えないことがありましたか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

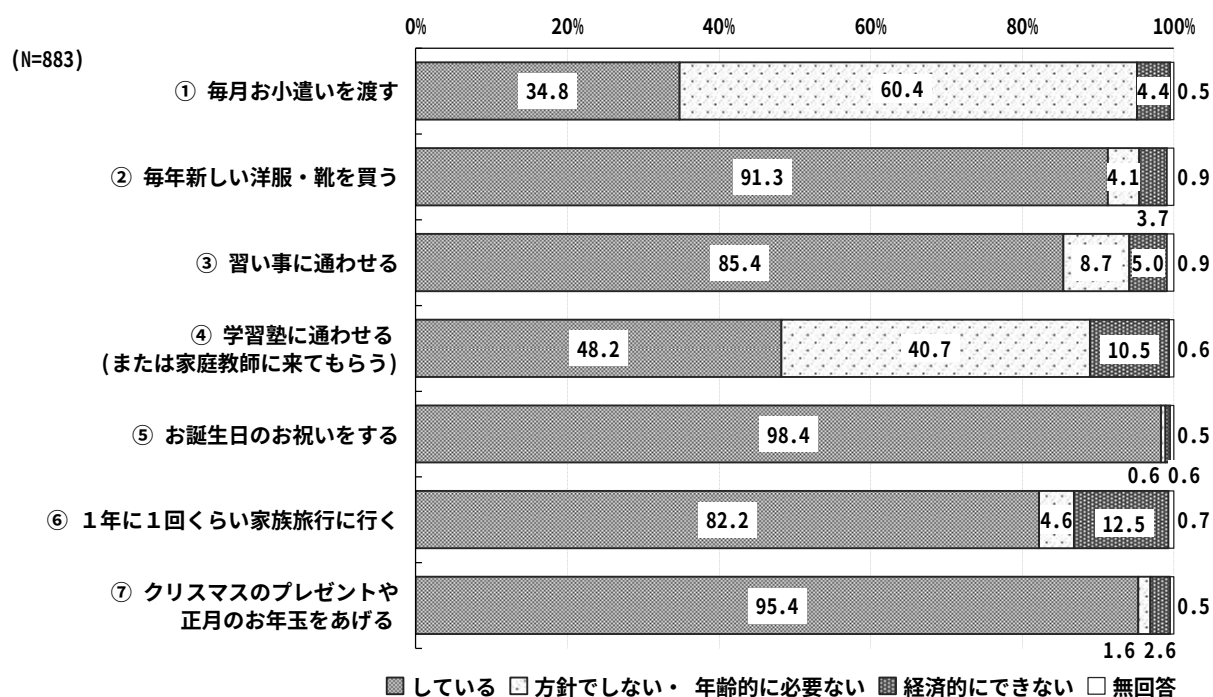
食料、衣類が買えなかった経験は、「まったくなかった」が大半を占めている。「よくあった」、「ときどきあった」、「まれにあった」をあわせた「あった（計）」は、「①食料」が8.1%、「②衣類」が12.2%となっている。



(4) 経済的な理由で、できなかった経験

問 24 あなたのご家庭では、過去1年間に、経済的な理由により家族が必要とする以下の①～⑦の物が買えなかったり、できなかったりしたことがありましたか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

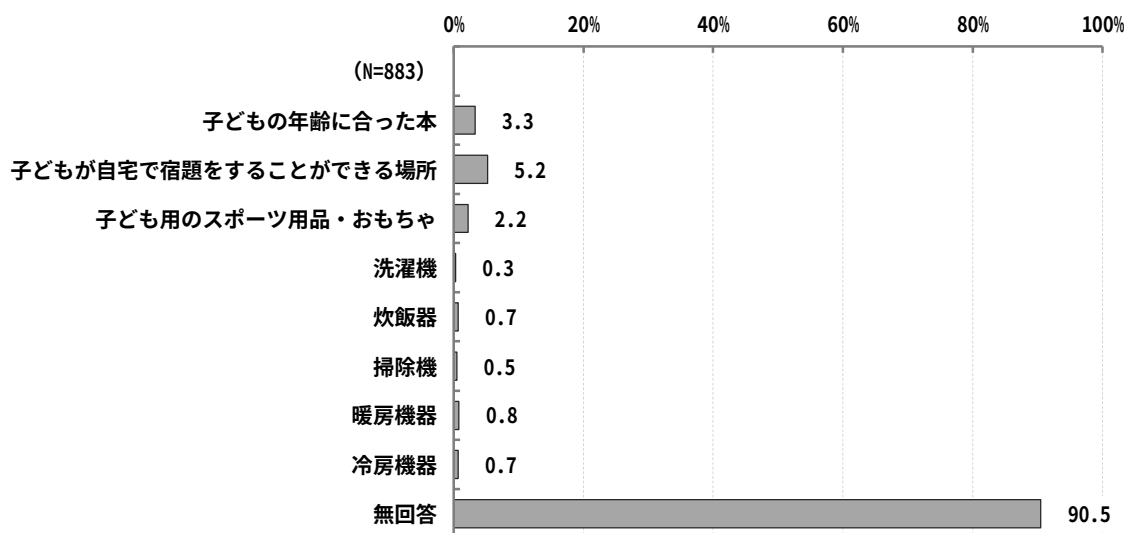
「②毎年新しい洋服・靴を買う」、「⑤お誕生日のお祝いをする」、「⑦クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる」では「している」の割合が90.0%を超えて多くなっている。一方、「④学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）」、「⑥1年に1回くらい家族旅行に行く」は「経済的にできない」の割合が1割を超えている。



（５）経済的な理由で世帯にないもの

問 25 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

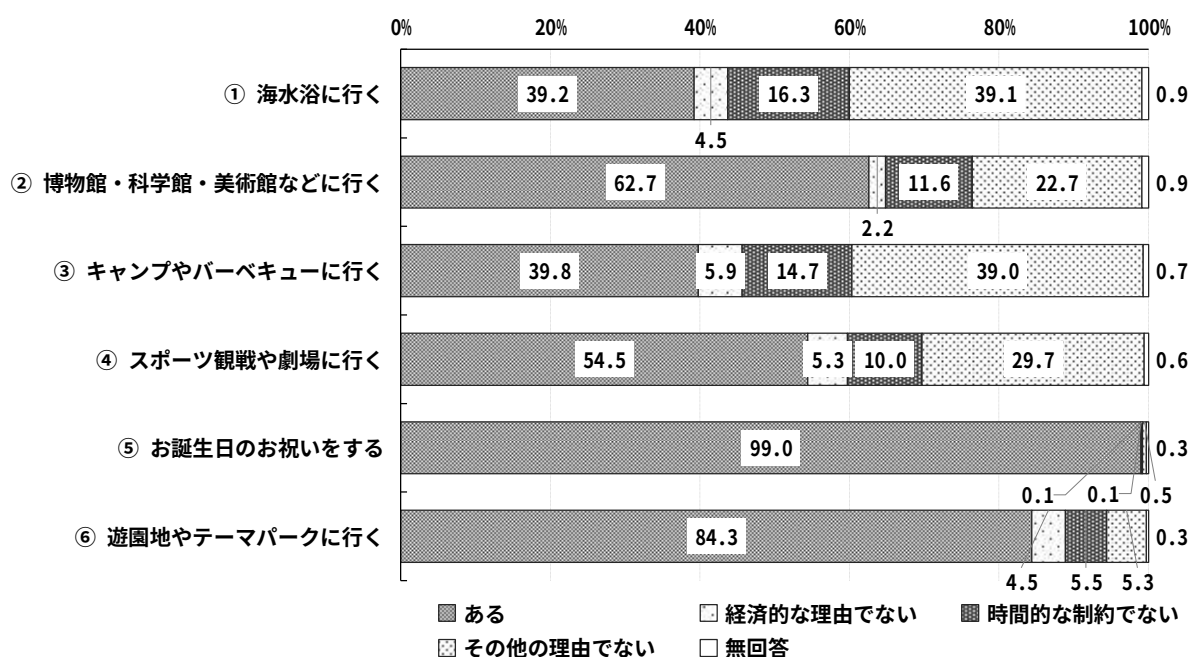
経済的な理由で世帯にないものは、該当なしを含むことが想定される「無回答」を除くと、「子どもが自宅で宿題をすることができる場所」が5.2%と最も多くなっている。



（６）過去１年間の外出（遊園地等）の経験

問 26 あなたのご家庭では、過去１年間に、あて名のお子さんと次の①～⑥のような経験をしましたか。それぞれ当てはまる番号１つに○をつけてください

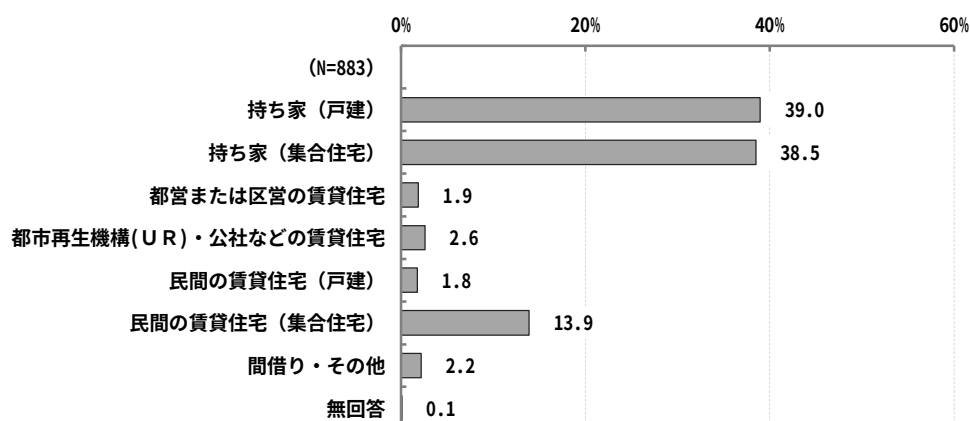
過去１年間の外出（遊園地等）で経験のあるものは、「⑤お誕生日のお祝いをする」が99.0%で最も多く、次いで「⑥遊園地やテーマパークに行く」が84.3%となっている。「経済的な理由でない」経験は、「③キャンプやバーベキューに行く」が5.9%と最も高く、次いで「④スポーツ観戦や劇場に行く」が5.3%となっている。



（７）住まいの状況

問 27 現在お住まいの住居の形態に、最も近い番号１つに○をつけてください。

「持ち家（戸建）」が39.0%と最も多く、次いで「持ち家（集合住宅）」が38.5%、「民間の賃貸住宅（集合住宅）」が13.9%となっている。

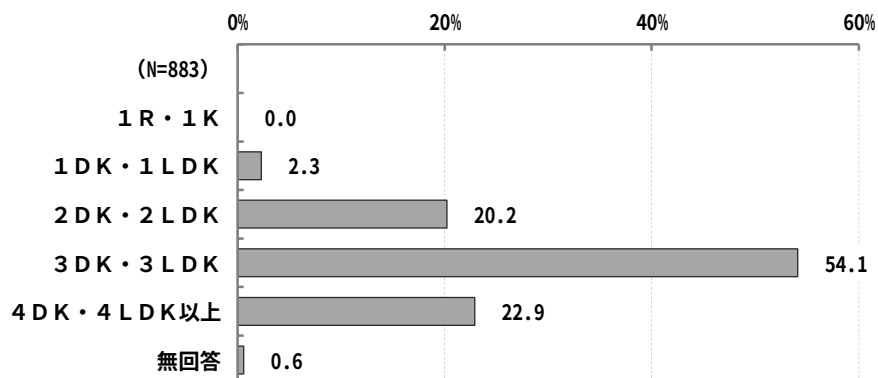


(8) 住まいの状況

問 27-1 間取りとおおよその広さとして、当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。

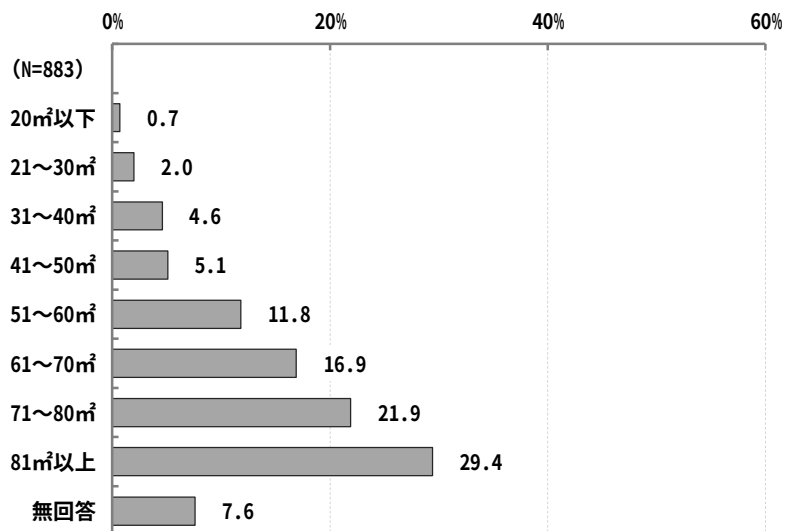
(1) 間取り

「3DK・3LDK」が54.1%と最も多く、次いで「4DK・4LDK以上」が22.9%、「2DK・2LDK」が20.2%となっている。



(2) 広さ

「81㎡以上」が29.4%と最も多く、次いで「71～80㎡」が21.9%、「61～70㎡」が16.9%となっている。

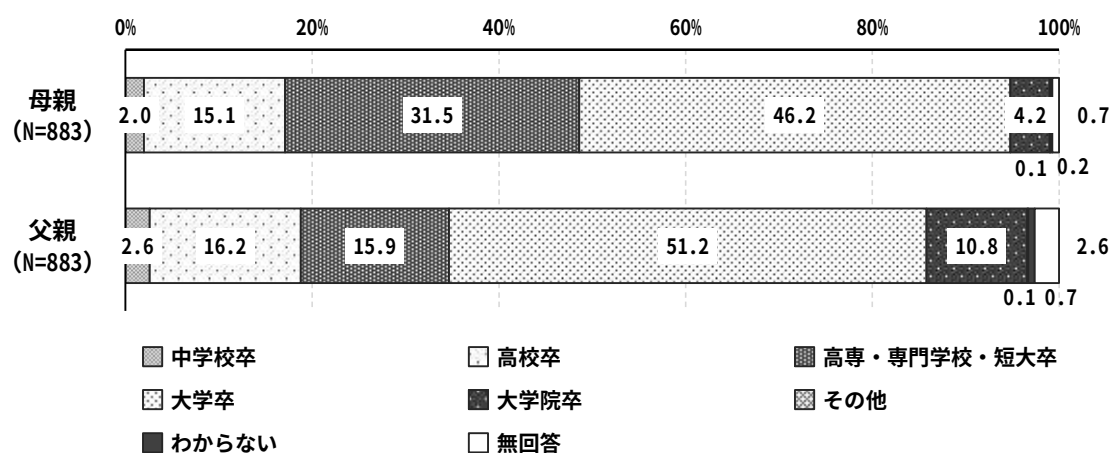


(9) 保護者の最終学歴

問 28 あて名のお子さんの保護者（父親・母親）の最終学歴について、それぞれ当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

母親は、「大学卒」が 46.2% と最も多く、次いで「高専・専門学校・短大卒」が 31.5%、「高校卒」が 15.1% となっている。

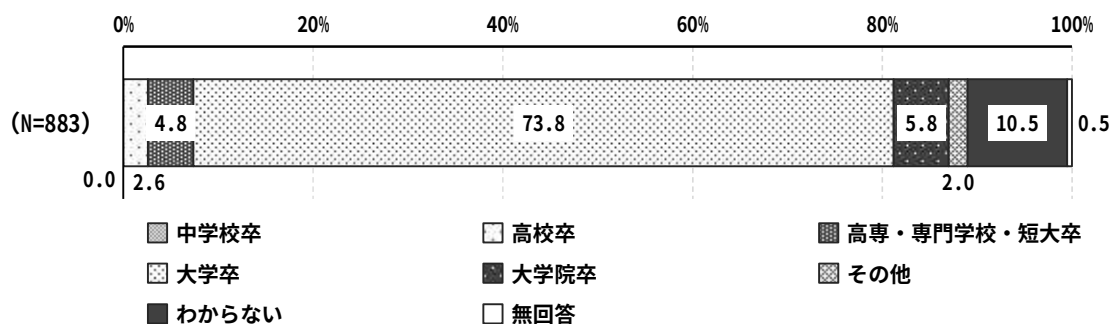
父親は、「大学卒」が 51.2% と最も多く、次いで「高校卒」が 16.2%、「高専・専門学校・短大卒」が 15.9% となっている。



(10) 子どもに希望する最終学歴

問 29 あて名のお子さんに希望する最終学歴について、当てはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

「大学卒」が 73.8% と最も多く、次いで「わからない」が 10.5%、「大学院卒」が 5.8% となっている。

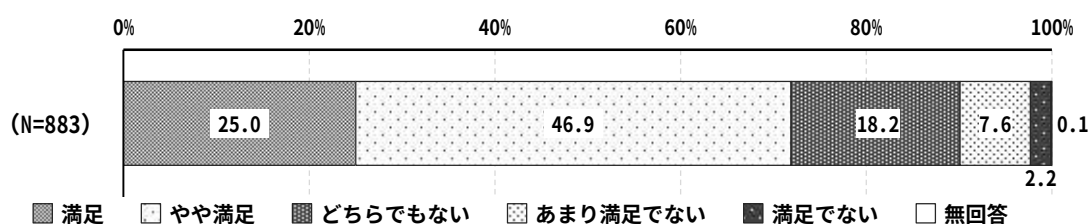


7. 子育て全般について

(1) 荒川区における子育ての環境や支援への満足度

問 30 あなた（あて名のお子さんの保護者）の荒川区における子育ての環境や支援への満足度として当てはまる番号1つに○をつけてください。

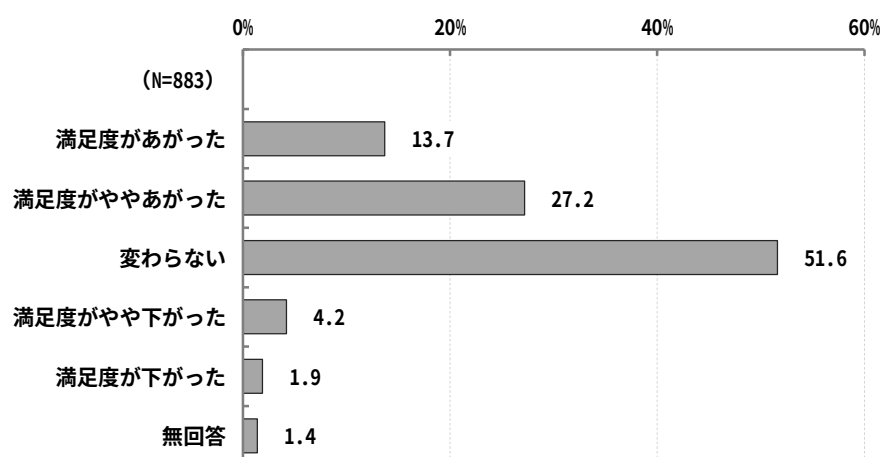
「やや満足」が46.9%と最も多く、次いで「満足」が25.0%、「どちらでもない」が18.2%となっている。



(2) 満足度の変化

問 31 あなた（あて名のお子さんの保護者）荒川区における子育ての環境や支援への満足度は、5年前と比べてどう変化しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

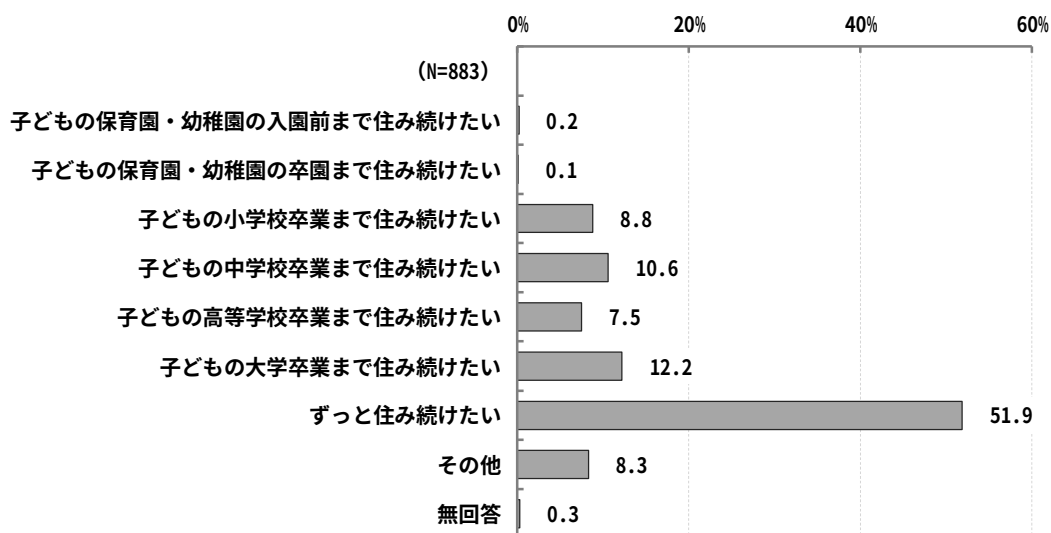
「変わらない」が51.6%と最も多く、次いで「満足度がややあがった」が27.2%、「満足度があがった」が13.7%となっている。



(3) 荒川区での永住意向

問 32 あなた(あて名のお子さんの保護者)は、今後も荒川区に住み続けたいと思いますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

「ずっと住み続けたい」が51.9%と最も多く、次いで「子どもの大学卒業まで住み続けたい」が12.2%、
「子どもの中学校卒業まで住み続けたい」が10.6%となっている。



(4) 子育ての環境や支援に関する自由記述

問 33 最後に、荒川区の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関して意見をたずねたところ、410 人から合計 812 件の回答があった。記入内容を分類すると次のとおりとなっている。

教育・保育サービスについて	153 件
保育園・幼稚園・こども園について	23 件
登校前・放課後の保育・居場所の拡充	13 件
休日・長期休業中の保育・居場所の拡充	27 件
預かり保育・一時保育の拡充・利便性の向上	12 件
夜間・一時的・緊急時に利用可能な保育施設の不足	9 件
ファミリー・サポート・センターの利便性の向上	6 件
ベビーシッターの利用補助制度の拡充	5 件
病児・病後児保育の拡充・利便性の向上	6 件
子どもの習い事・学習塾等の充実・補助	16 件
教育費用(学用品・制服等含む)の負担軽減・無償化	36 件
学校・学童について	168 件
学校教育の質の向上	35 件
学校行事等について	9 件
小・中学校の設備の整備	13 件
小・中学校の不足	5 件
学校教員の不足・待遇改善	13 件
学校のタブレットについて	7 件
P T Aの活動について	5 件
登下校時のパトロールについて	5 件
学童保育の入りやすさ	10 件
学童保育の質の向上	7 件
学童保育の拡充・利便性の向上	25 件
にこにこすくーの拡充・質の向上	18 件
不登校児童・生徒への対応	6 件
情緒級やフリースクールの充実等、教育環境の多様化について	10 件
相談窓口について	3 件
子育て・支援に関する相談先や機会の充実	3 件

交流・遊びの場について	136 件
公園の増設・設備や環境の整備	33 件
ボール遊びやスポーツのできる施設の充実	55 件
子ども向け・親子で参加可能なイベントの充実	12 件
図書館について	14 件
ひろば館・ふれあい館の利便性の向上	11 件
ゆいの森の利便性の向上	4 件
子ども、保護者、地域の住民同士等の交流の場の拡充	7 件
情報提供について	22 件
子育て施設・支援・イベント等の情報へのアクセス向上	13 件
各種手続きの簡略化	9 件
その他の支援や子育て環境について	232 件
経済的支援の拡充	30 件
多子世帯への支援	8 件
子どもの医療費・予防接種費用の無償化	11 件
産後サポート事業の拡充・利便性の向上	5 件
未就学児を持つ家庭への支援の充実	5 件
障害を持つ児童や医療ケアが必要な児童とその家族のための支援・施設の拡充	15 件
中高生以上の子どもを持つ家庭への支援の充実	9 件
交通・道路や街灯の整備	40 件
街の治安・子どもの安全の向上	11 件
その他子育て支援事業・施設に対するご意見	37 件
その他子育て環境全般に関するご意見	23 件
その他まちづくりについて	38 件
その他	98 件
子育て支援事業等に対する満足や感謝	58 件
アンケートについてのご意見	7 件
その他	33 件

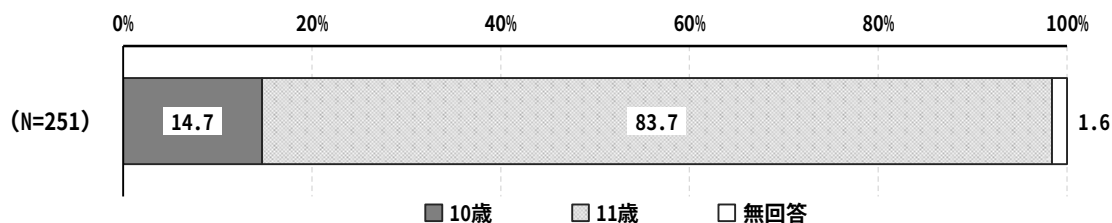
IV．調査結果（小学 5 年生）

1. ご家族について

(1) 年齢

問1 あなたは、何歳ですか。()の中に数字を書いてください。

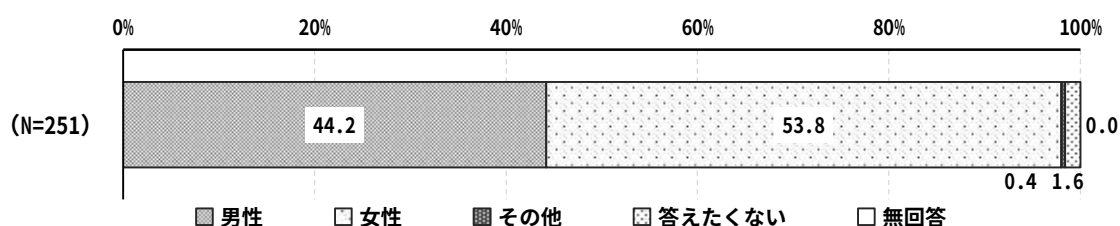
10歳が14.7%、11歳が83.7%となっている。



(2) 性別

問2 あなたが思うあなたの性別として、当てはまるもの1つに○をつけてください。

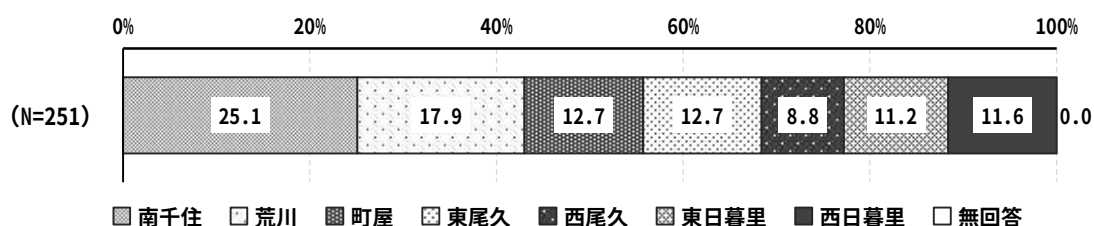
「女性」が53.8%、「男性」が44.2%となっている。



(3) 居住地区

問3 住んでいる地区をお答えください。当てはまるもの1つに○をつけて、()の中に数字を書いてください。

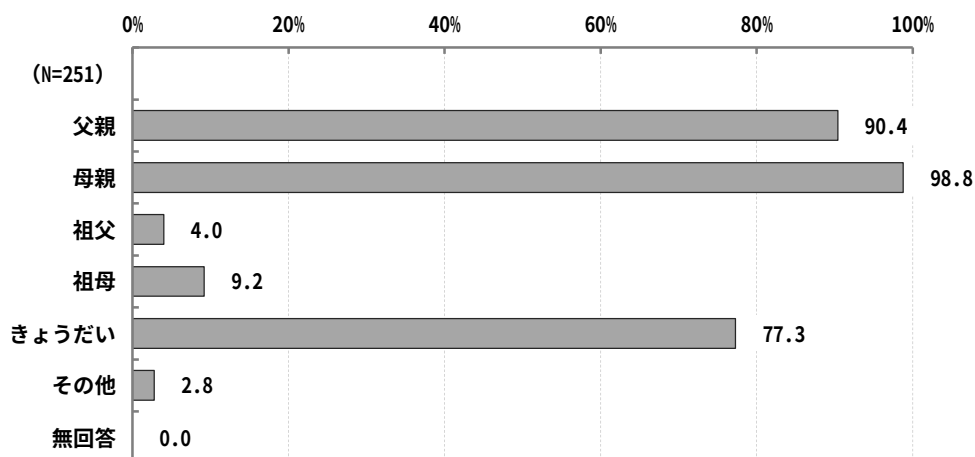
「南千住」が25.1%と最も多く、次いで「荒川」が17.9%、「町屋」と「東尾久」が12.7%となっている。



(4) 同居人

問4 あなたと一緒に住んでいる人は誰ですか。当てはまる人すべてに○をつけてください。

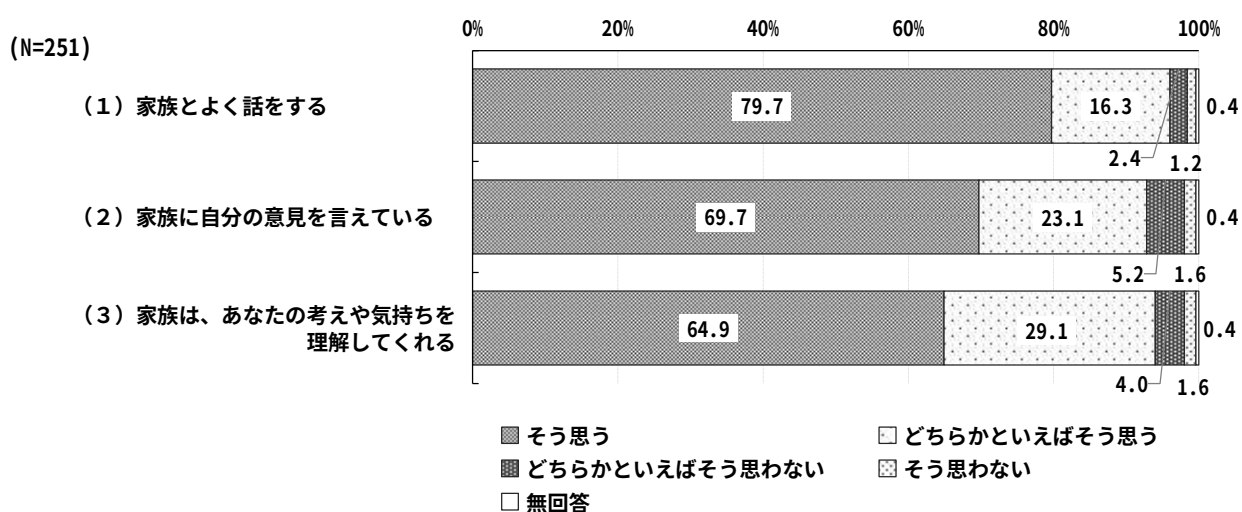
「母親」が98.8%と最も多く、次いで「父親」が90.4%、「きょうだい」が77.3%となっている。



(5) 家族との関係

問5 あなたと家族の関係について、それぞれ1つに○をつけてください。

「家族とよく話をする」は、“そう思う”(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)が96.0%と最も多くなっている。

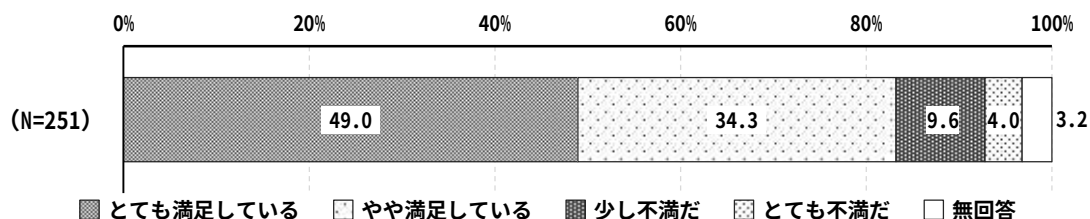


2. 学校生活について

(1) 学校生活の満足度

問6 あなたは、学校生活にどのくらい満足していますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

「とても満足している」が49.0%と最も多く、次いで「やや満足している」が34.3%、「少し不満だ」が9.6%となっている。

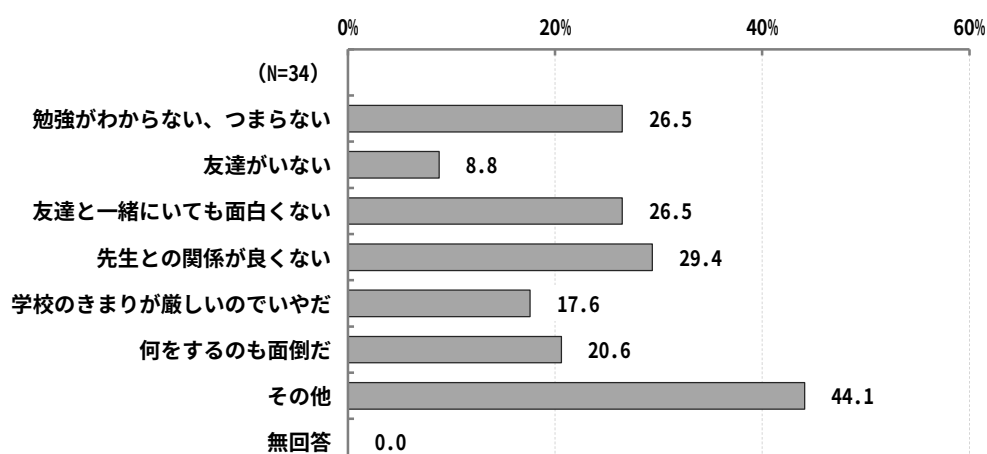


(2) 学校生活が不満な理由

問6-1は、問6で「3.少し不満だ」または「4.とても不満だ」のいずれかを選択した方にうかがいました。

問6-1 その理由は何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

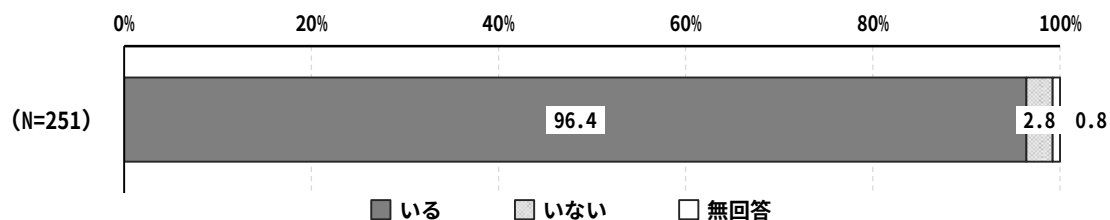
「先生との関係が良くない」が29.4%、次いで「勉強がわからない、つまらない」、「友達と一緒にいても面白くない」が各々26.5%となっている。



(3) 仲の良い友達の有無

問7 あなたには、仲の良い友達はいますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

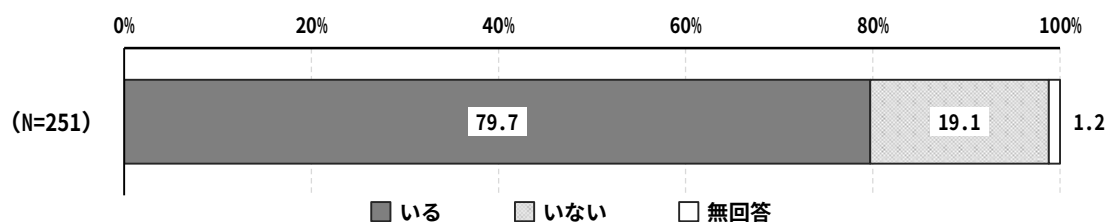
「いる」が96.4%、「いない」が2.8%となっている。



(4) 何でも話せる友達の有無

問8 あなたには、何でも話せる友達はいますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

「いる」が79.7%、「いない」が19.1%となっている。

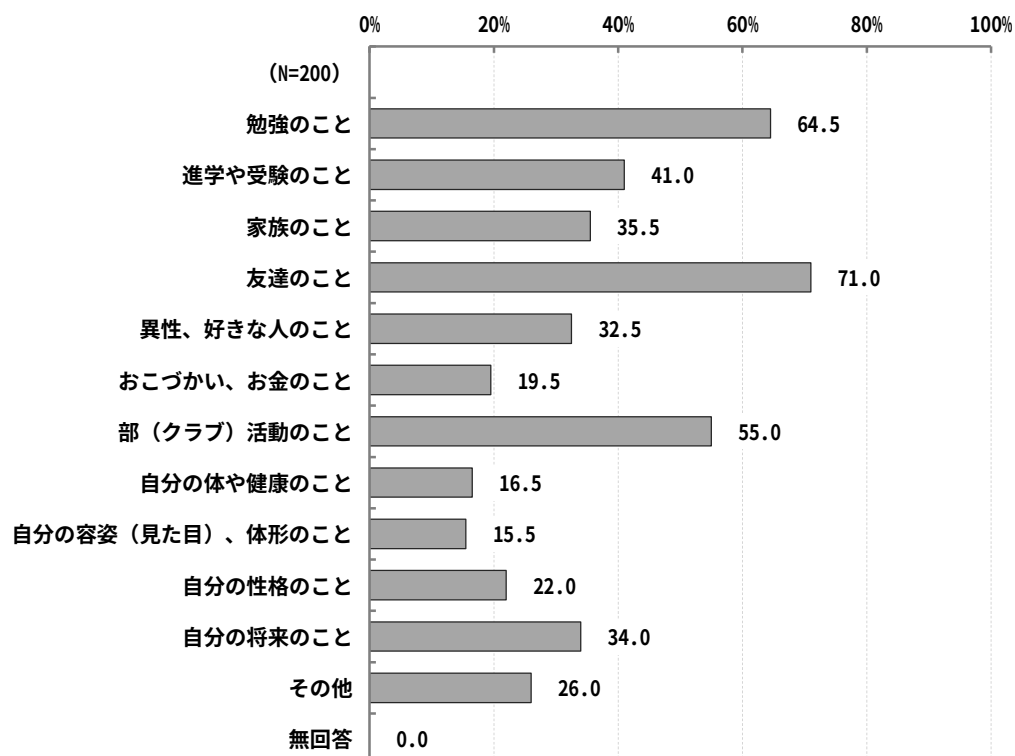


(5) 友達とどのようなことについて話すか

問8-1は、問8で「1.いる」を選択した方にうかがいました。

問8-1 あなたは、友達とどのようなことについて話しますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

「友達のこと」が71.0%と最も多く、次いで「勉強のこと」が64.5%、「部(クラブ)活動のこと」が55.0%となっている。



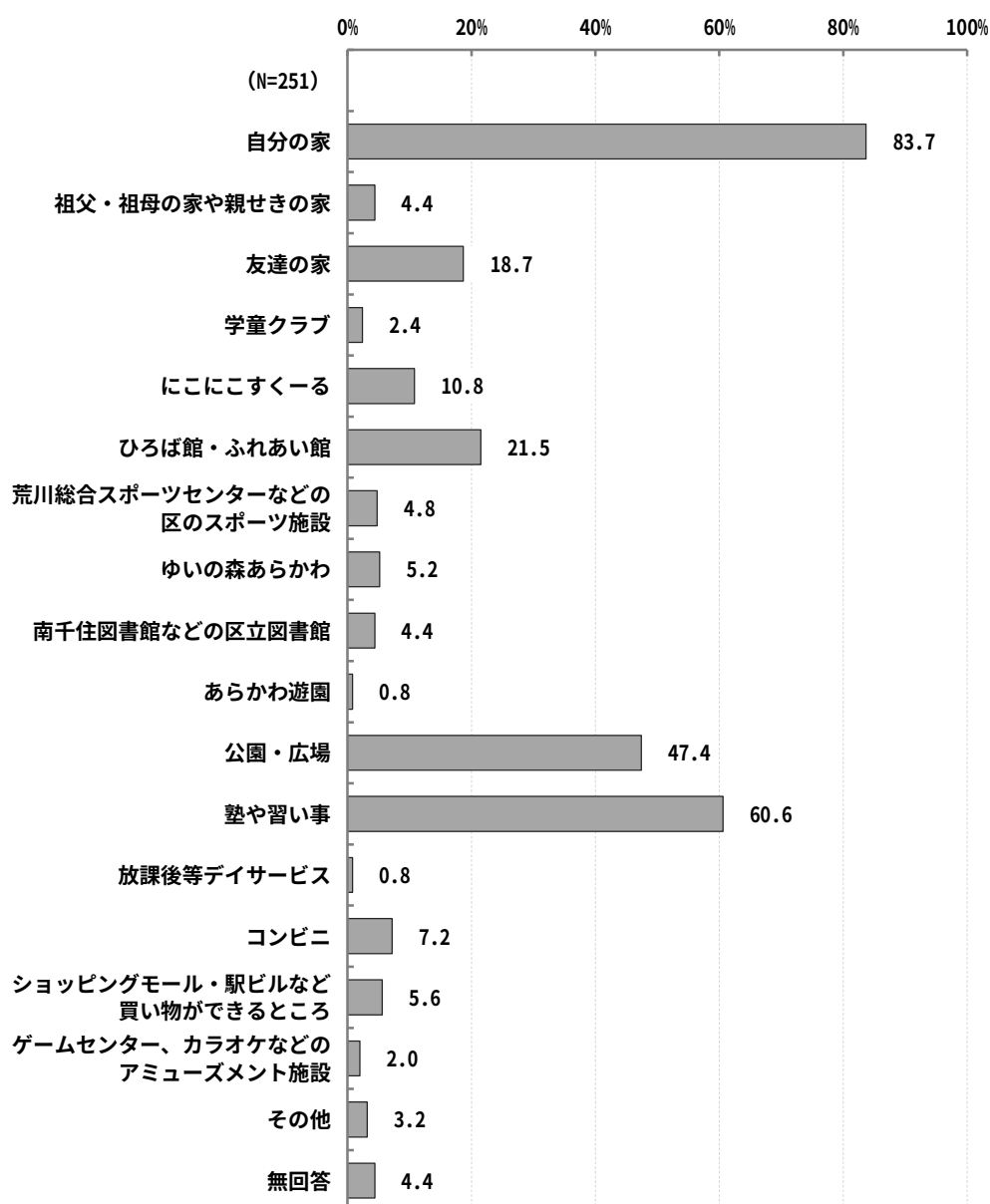
3. 放課後（学校が終わった後）や休日の生活について

（1）放課後や休日、過ごす場所

問9 あなたは放課後（学校が終わった後）や休日にどこで過ごすことが多いですか。
（1）と（2）について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

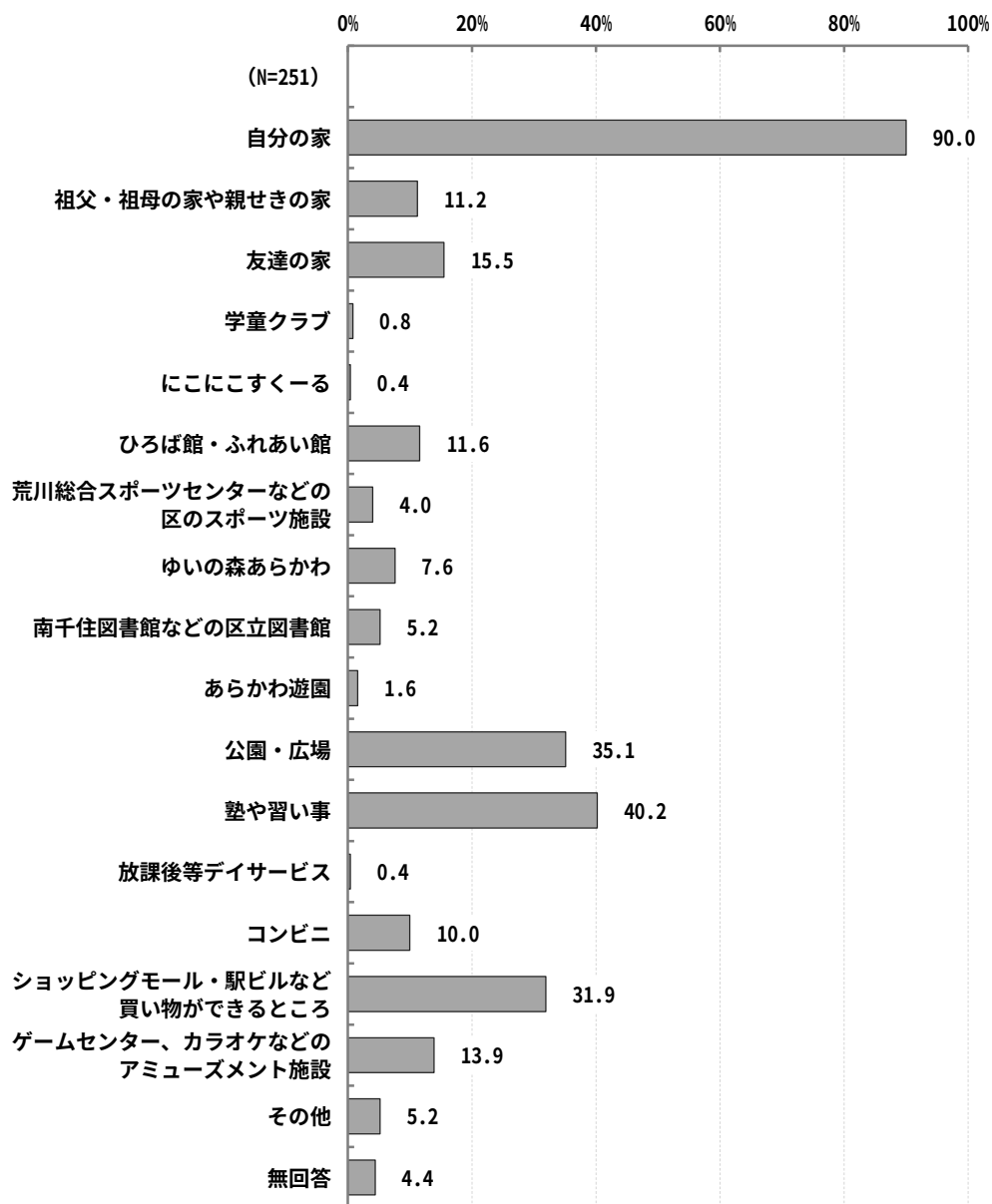
（1）放課後

「自分の家」が83.7%と最も多く、次いで「塾や習い事」が60.6%、「公園・広場」が47.4%となっている。



(2) 休日

「自分の家」が90.0%と最も多く、次いで「塾や習い事」が40.2%、「公園・広場」が35.1%となっている。

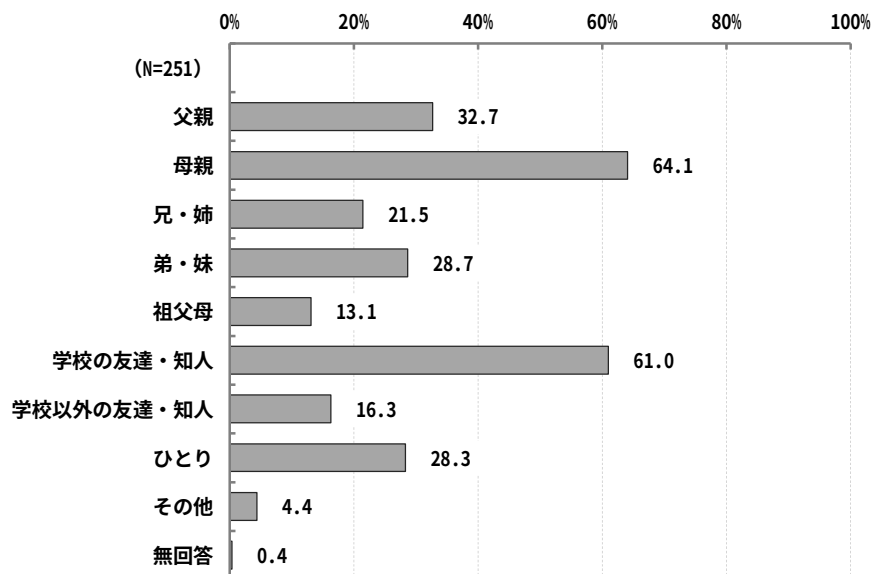


(2) 放課後や休日、誰と過ごすか

問 10 あなたは放課後（学校）が終わった後）や休日に誰と過ごすことが多いですか。
（1）と（2）について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

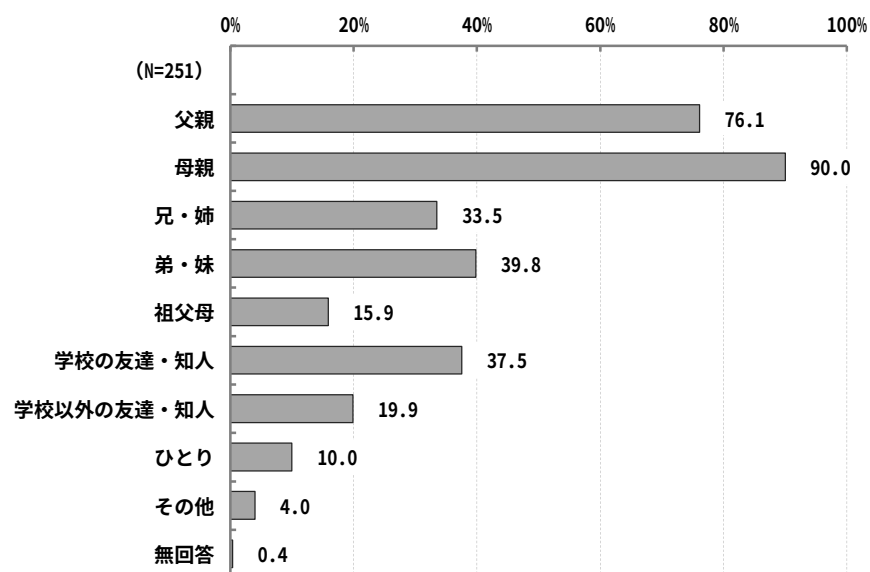
(1) 放課後

「母親」が 64.1%と最も多く、次いで「学校の友達・知人」が 61.0%、「父親」が 32.7%となっている。



(2) 休日

「母親」が 90.0%と最も多く、次いで「父親」が 76.1%、「弟・妹」が 39.8%となっている。

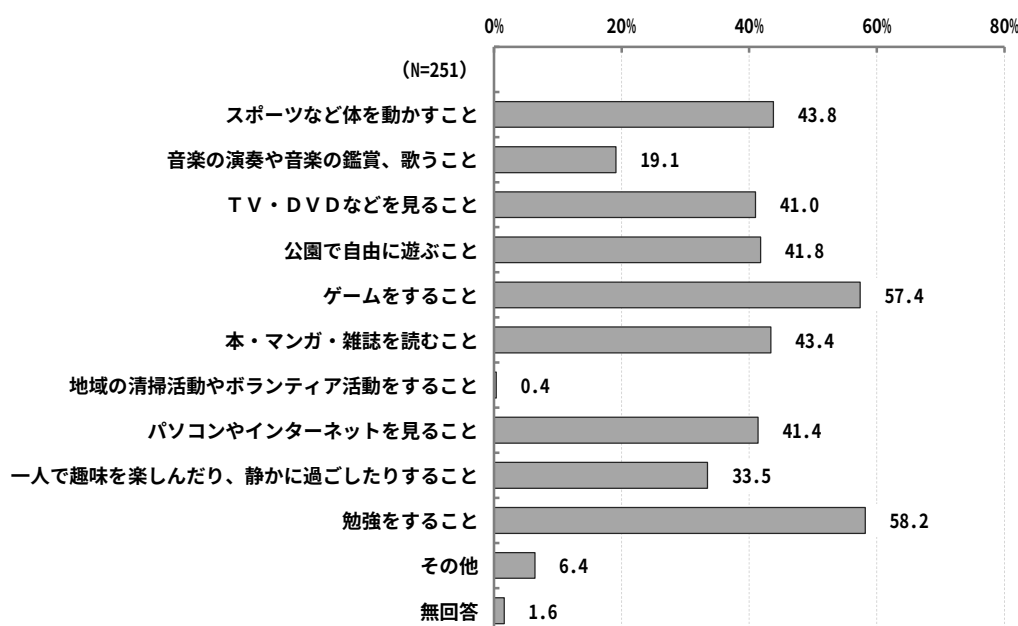


(3) 放課後や休日、何をして過ごすか

問 11 あなたは放課後や休日に何をして過ごすことが多いですか。
(1) と (2) について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

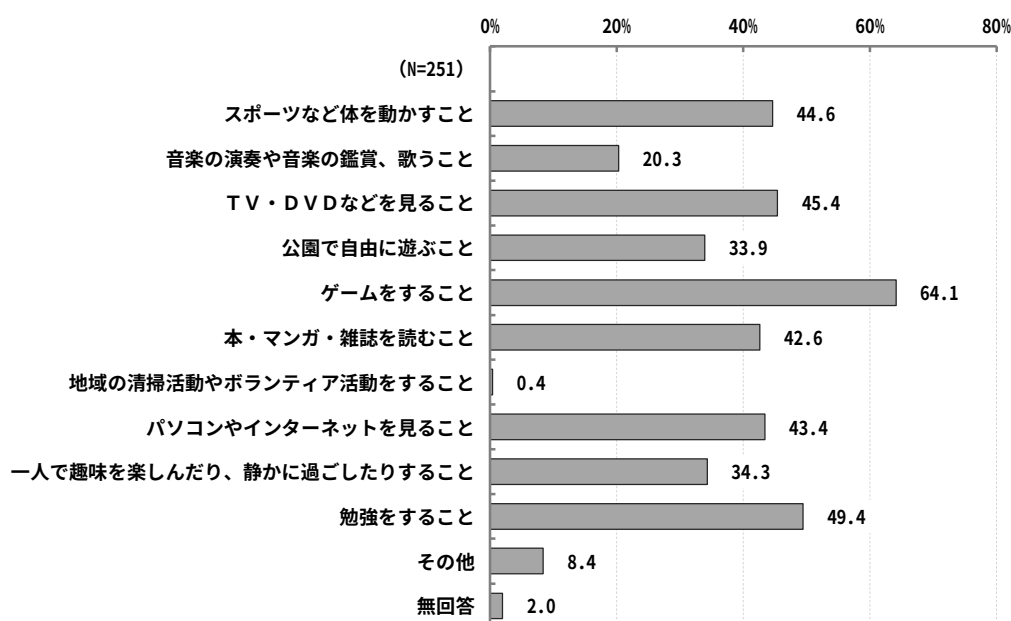
(1) 放課後

「勉強をすること」が 58.2% と最も多く、次いで「ゲームをすること」が 57.4%、「スポーツなど体を動かすこと」が 43.8% となっている。



(2) 休日

「ゲームをすること」が 64.1% と最も多く、次いで「勉強をすること」が 49.4%、「TV・DVDなどを見ること」が 45.4% となっている。

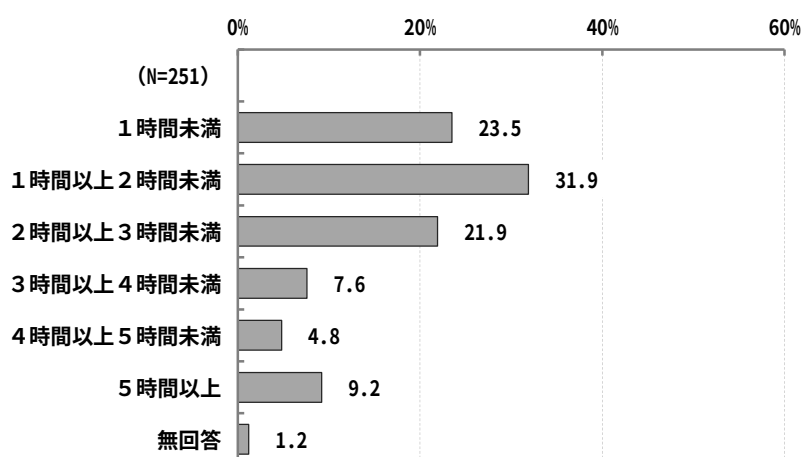


(4) 1日にどのくらいゲームやメール、SNS等をするか

問 12 あなたは、普段1日にどのくらいゲーム(テレビ、携帯電話、スマートフォン、ポータブルゲーム機、パソコン等)や、メール(LINE等を含む)、SNS等をしていますか。
(1)と(2)について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

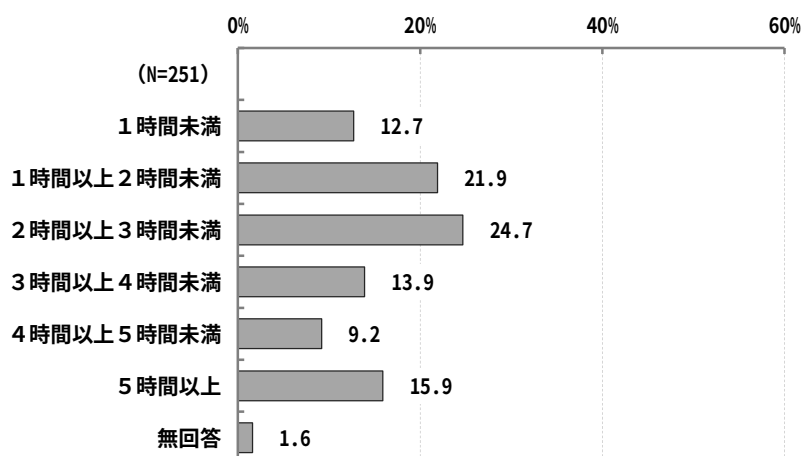
(1) 放課後

「1時間以上2時間未満」が31.9%と最も多く、次いで「1時間未満」が23.5%、「2時間以上3時間未満」が21.9%となっている。



(2) 休日

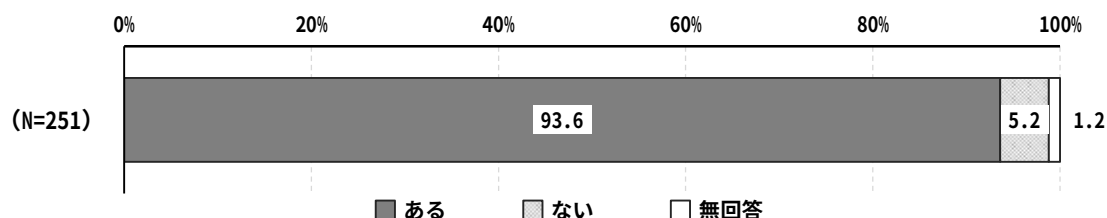
「2時間以上3時間未満」が24.7%と最も多く、次いで「1時間以上2時間未満」が21.9%、「5時間以上」が15.9%となっている。



(5) 学校以外での携帯電話、スマートフォン、インターネットの利用経験

問 13 あなたは、学校以外で携帯電話やスマートフォン、パソコンでインターネットを使ったことはありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

「ある」が93.6%、「ない」が5.2%となっている。

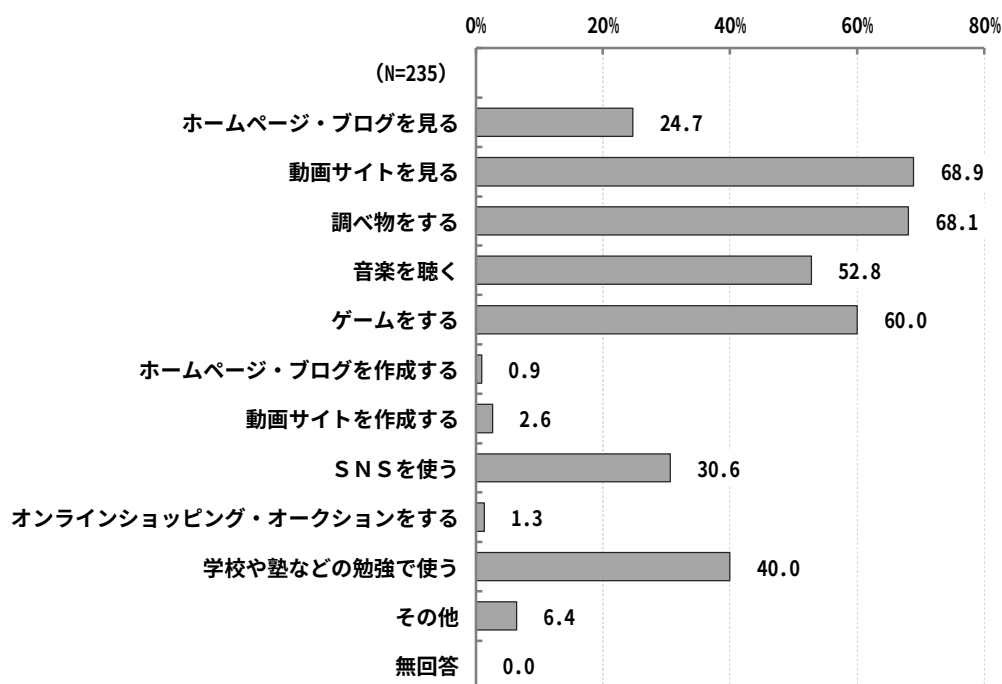


(6) インターネットでのどのようなことをするか

問 13-1 は、問 13 で「1.ある」を選択した方にうかがいました。

問 13-1 あなたは、インターネットを使ってどのようなことをしていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

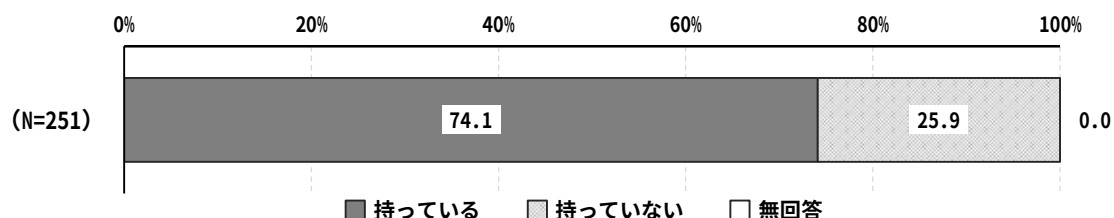
「動画サイトを見る」が68.9%と最も多く、次いで「調べ物をする」が68.1%、「ゲームをする」が60.0%となっている。



(7) 自分専用の携帯電話やスマートフォンを持っているか

問 14 あなたは、自分専用の携帯電話やスマートフォンを持っていますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

「持っている」が74.1%、「持っていない」が25.9%となっている。

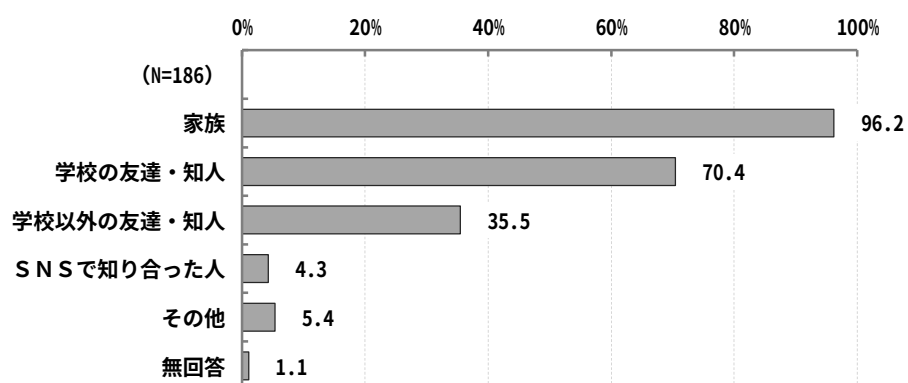


(8) 自分の携帯電話やスマートフォンで誰と連絡するか

問 14-1 は、問 14 で「1.持っている」を選択した方にうかがいました。

問 14-1 あなたは、自分の携帯電話やスマートフォンを使って、誰と連絡を取り合いますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

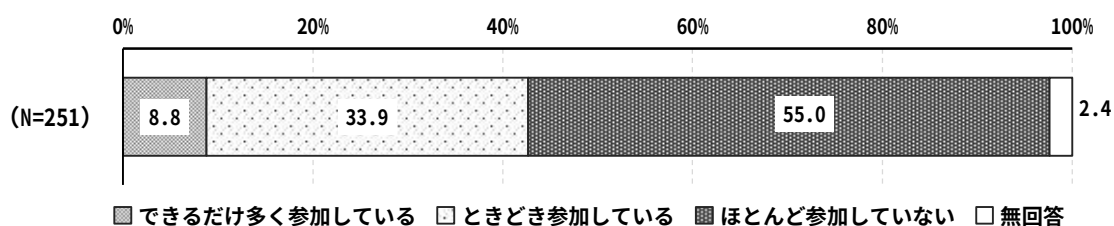
「家族」が96.2%と最も多く、次いで「学校の友達・知人」が70.4%、「学校以外の友達・知人」が35.5%となっている。



(9) 地域活動への参加経験

問 15 あなたは、町会の活動やボランティア活動など、地域での活動に参加したことはありますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

「ほとんど参加していない」が55.0%と最も多く、次いで「ときどき参加している」が33.9%、「できるだけ多く参加している」が8.8%となっている。

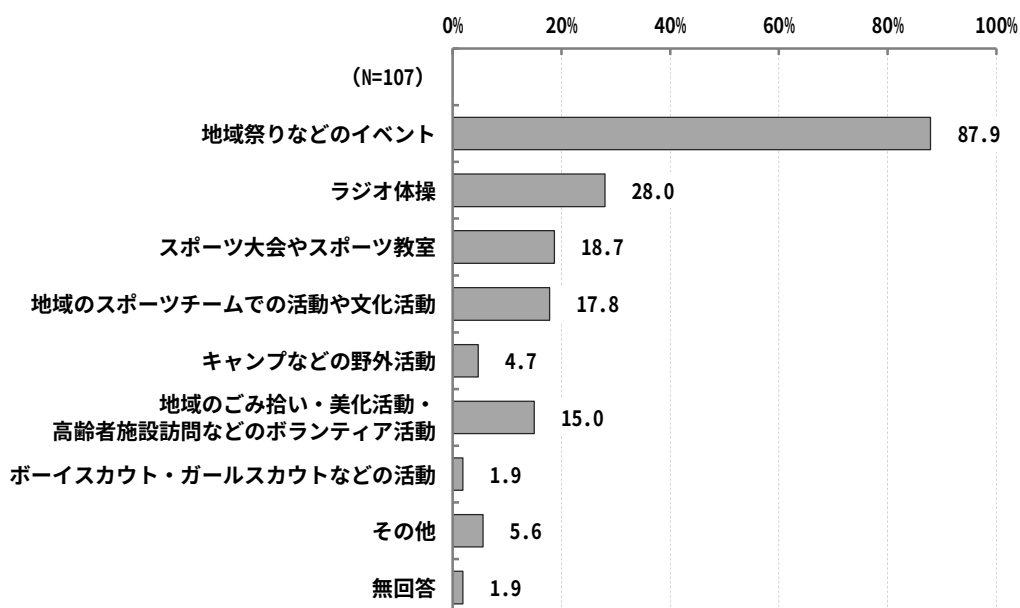


(10) どのような活動に参加しているか

問 15-1 は、問 15 で「1. できるだけ多く参加している」または「2. ときどき参加している」を選択した方にうかがいました。

問 15-1 あなたは、どのような活動に参加していますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

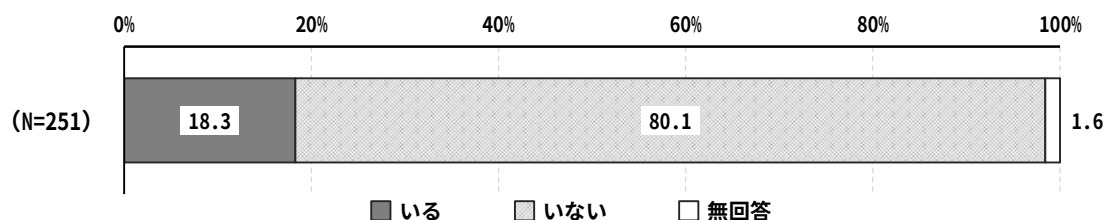
「地域祭りなどのイベント」が87.9%と最も多く、次いで「ラジオ体操」が28.0%、「スポーツ大会やスポーツ教室」が18.7%となっている。



(11) 日常的に家族のお世話や家事をしているか

問 16 あなたは、日常的に家族のお世話や家事をしていますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

「いる」が18.3%、「いない」が80.1%となっている。

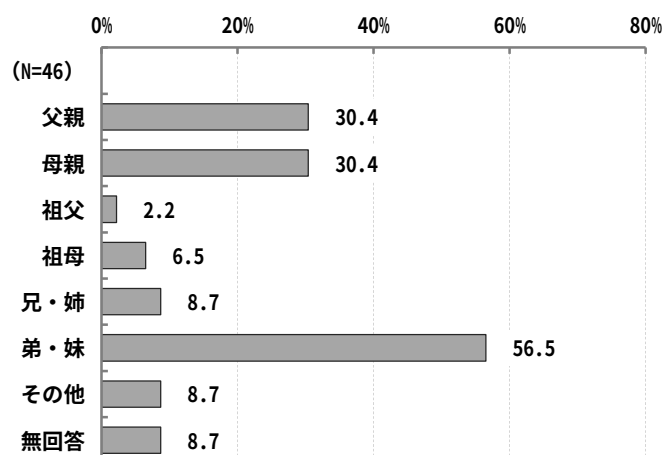


(12) お世話をしている人

問 16－1 から問 16－6 は、問 16 で「1.いる」を選択した方にうかがいました。

問 16－1 あなたがお世話をしている人は誰ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

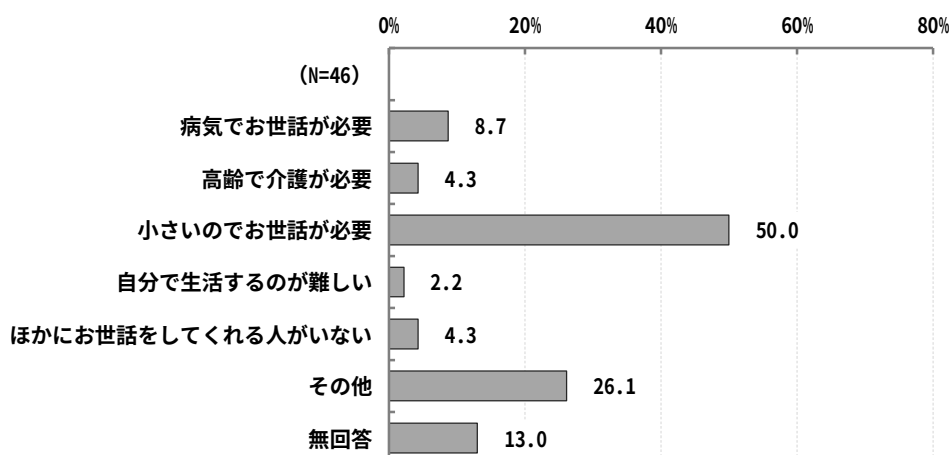
「弟・妹」が56.5%と最も多く、次いで「父親」と「母親」がいずれも30.4%となっている。



(13) お世話をしている人の状況

問 16－2 あなたがお世話をしている人は、どのような状況ですか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

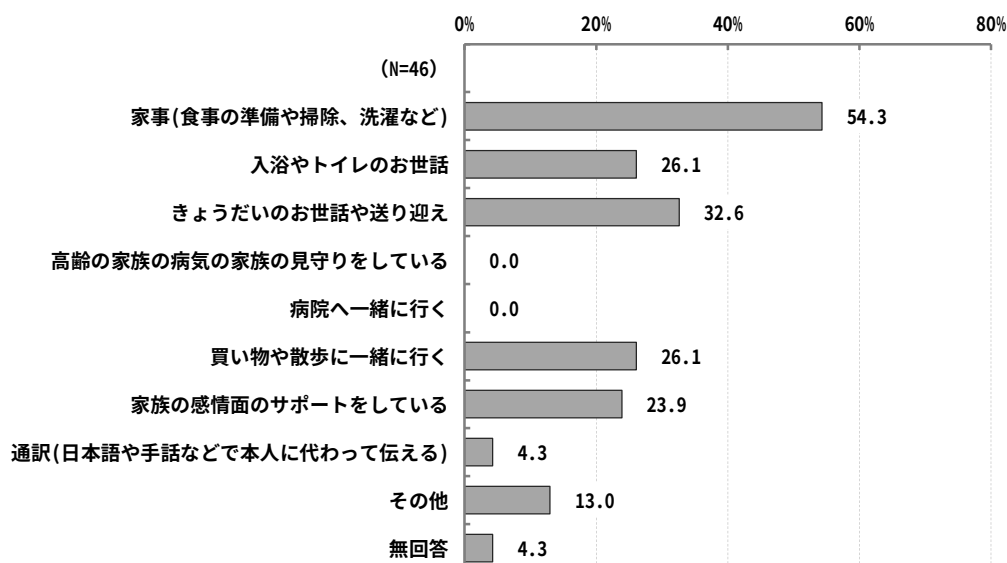
「小さいのでお世話が必要」が50.0%と最も多く、次いで「病気でお世話が必要」が8.7%、「高齢で介護が必要」と「ほかにお世話をしてくれる人がいない」が4.3%となっている。



(14) お世話の内容

問 16－3 あなたはどのようなお世話をしていますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

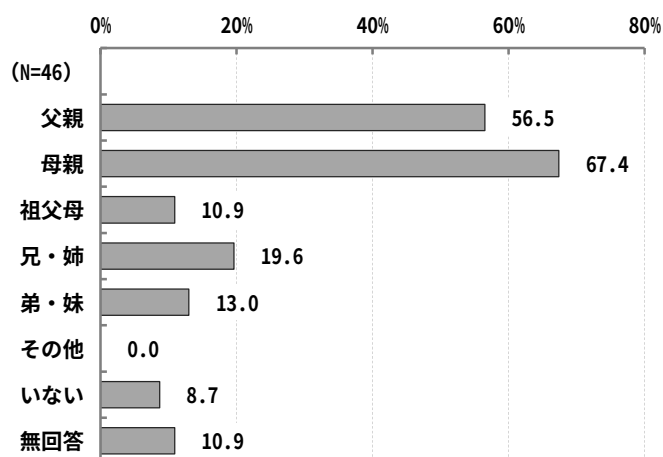
「家事（食事の準備や掃除、洗濯など）」が54.3%と最も多く、次いで「きょうだいのお世話や送り迎え」が32.6%、「入浴やトイレのお世話」と「買い物や散歩と一緒にいく」が26.1%となっている。



(15) 一緒にお世話をしている人

問 16－ 4 あなたと一緒に世話をしている人はいいますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

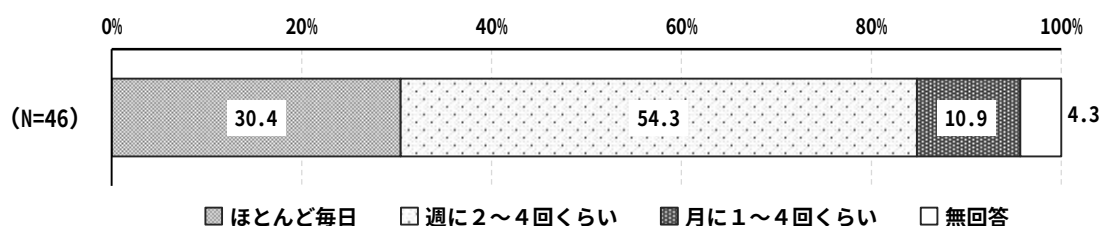
「母親」が67.4%と最も多く、次いで「父親」が56.5%、「兄・姉」が19.6%となっている。



(16) お世話をしている回数

問 16－ 5 あなたがお世話をしている回数はどのくらいですか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

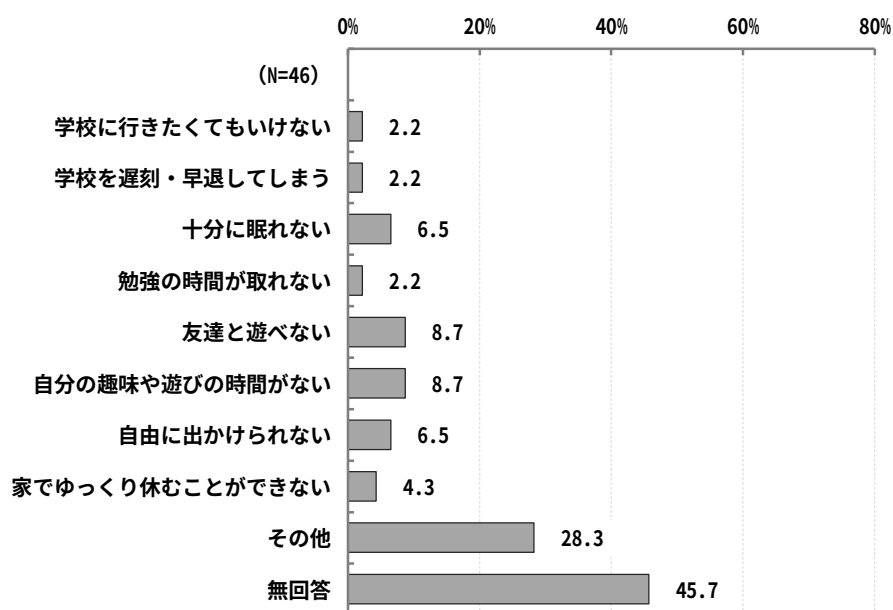
「週に2～4回くらい」が54.3%と最も多く、次いで「ほとんど毎日」が30.4%、「月に1～4回くらい」が10.9%となっている。



(17) お世話をしていることで、できていないこと

問 16－6 お世話をしていることで、やりたいけど、できていない事がありますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

「友達と遊べない」、「自分の趣味や遊びの時間がない」がそれぞれ 8.7%、次いで「十分に眠れない」、
「自由に出かけられない」がいずれも 6.5%となっている。



4. 区の場所や取り組みについて

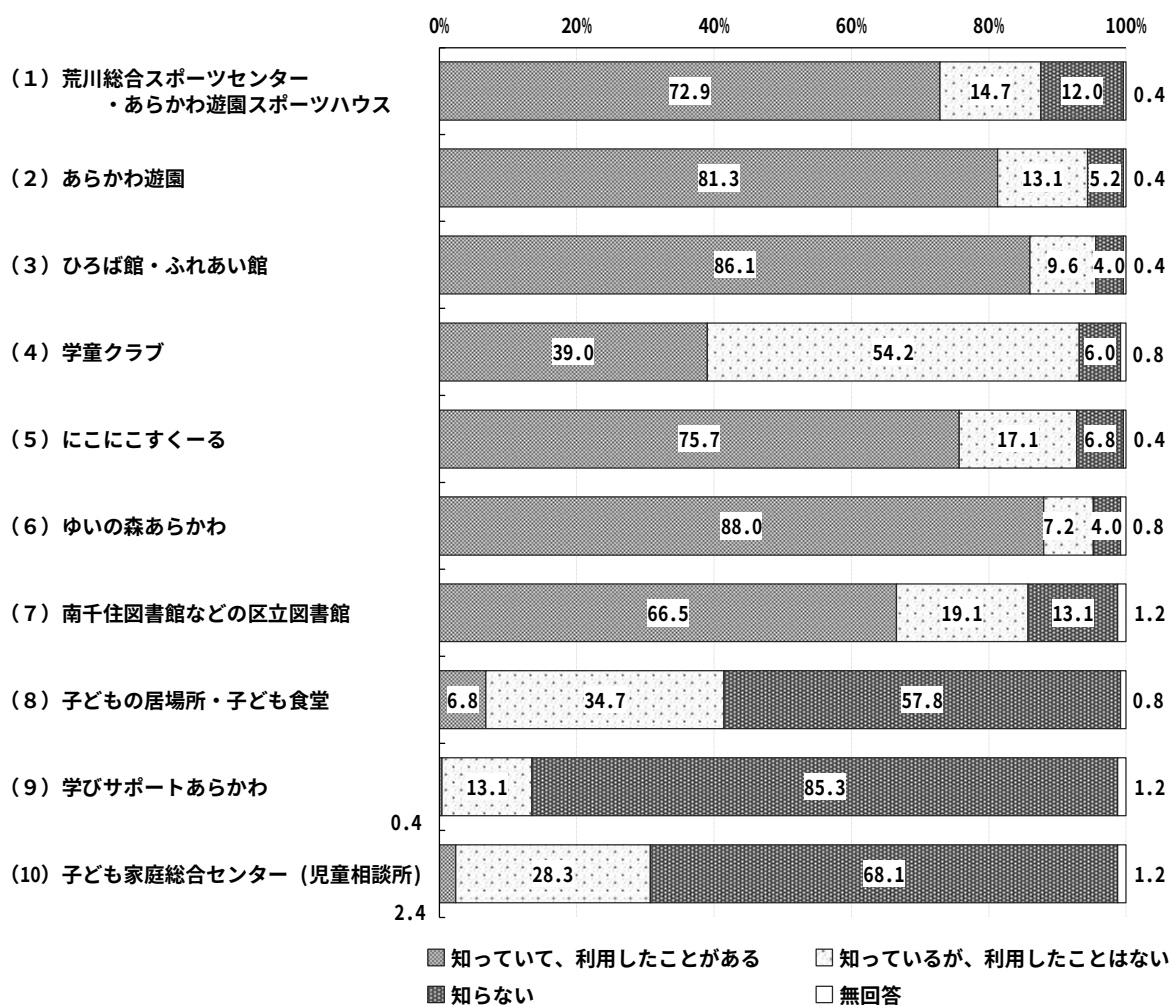
(1) 区の場所や取り組みの認知

問 17 あなたは以下の(1)～(10)の場所や取り組みについて知っていますか。
それぞれの場所や取り組みについて、「1」～「3」のいずれか1つに○をつけてください。

“知っている”(「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」の合計)は、「ひろば館・ふれあい館」が95.7%と最も多く、次いで「ゆいの森あらかわ」が95.2%、「あらかわ遊園」が94.4%となっている。

一方「知らない」は、「学びサポートあらかわ」が85.3%と最も多く、次いで「子ども家庭総合センター(児童相談所)」が68.1%、「子どもの居場所・子ども食堂」が57.8%となっている。

(N=251)



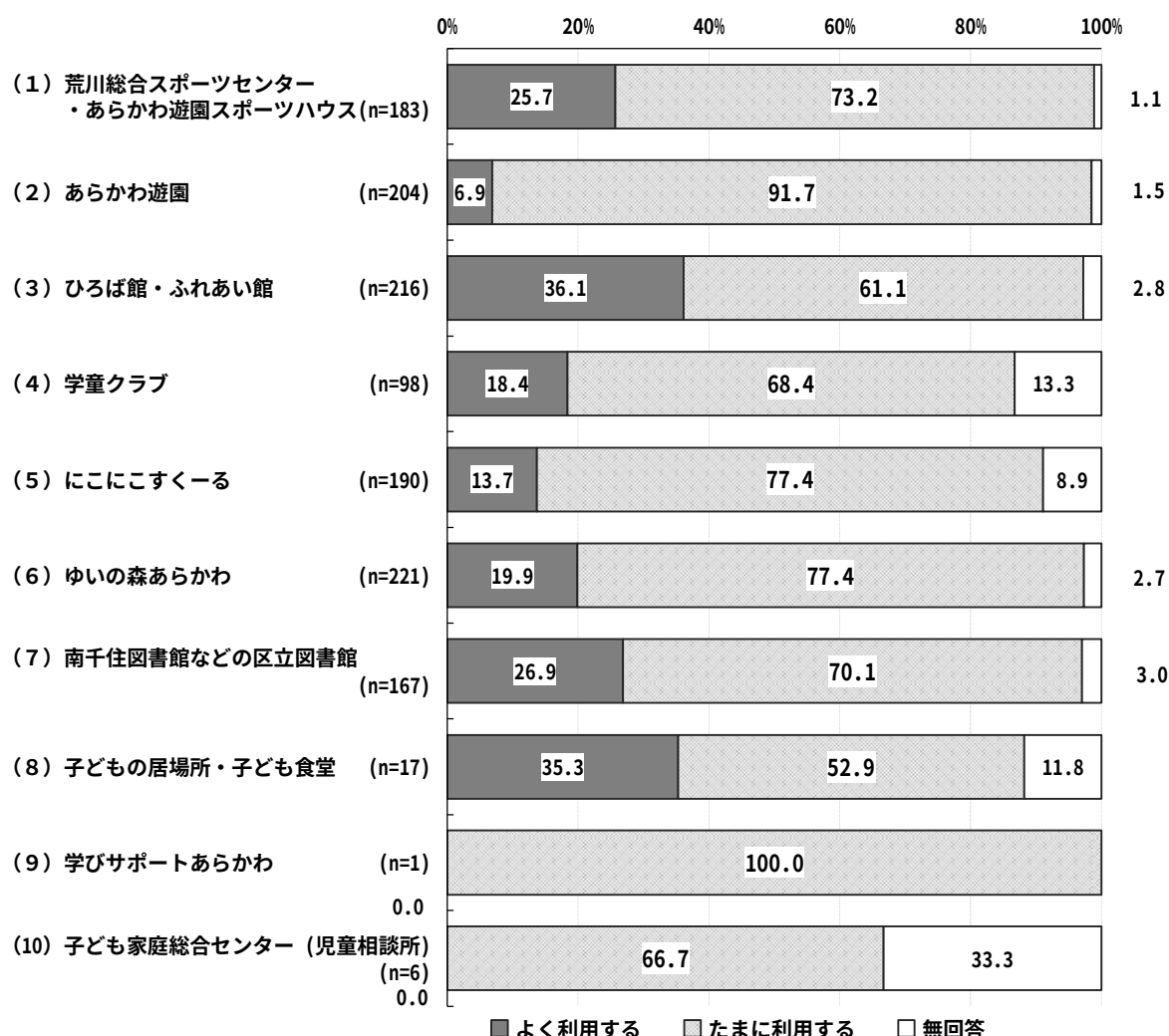
(2) 利用する頻度

問 17-1 は、問 17 で「1. 知っていて、利用したことがある」を選択した場所や取り組みについてうかがいました。

問 17-1 あなたが問 17 のような場所や取り組みを利用する回数はどのくらいですか。
問 17 で「1」に○をつけた場所や取り組みについて、それぞれ「1」か「2」のいずれか1つに○をつけてください。

「よく利用する」は、「ひろば館・ふれあい館」が 36.1%と最も多く、次いで「子どもの居場所・子ども食堂」が 35.3%、「南千住図書館などの区立図書館」が 26.9%となっている。

「たまに利用する」は、「あらかわ遊園」が 91.7%と最も多く、次いで「にこにこすくー」と「ゆいの森あらかわ」が 77.4%となっている。

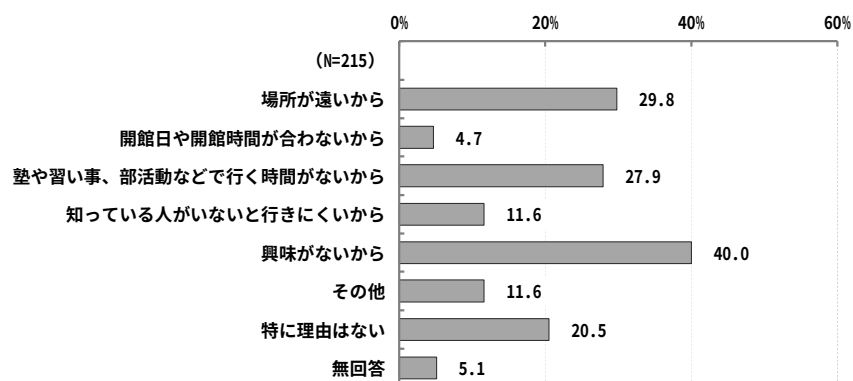


(3) 場所や取り組みを利用したことがない理由

問 17-2 は、問 17 で「2.知っているが、利用したことはない」を選択した場所や取り組みについてうかがいました。

問 17-2 あなたが 問 17 のような場所や取り組みを利用したことがないのはなぜですか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

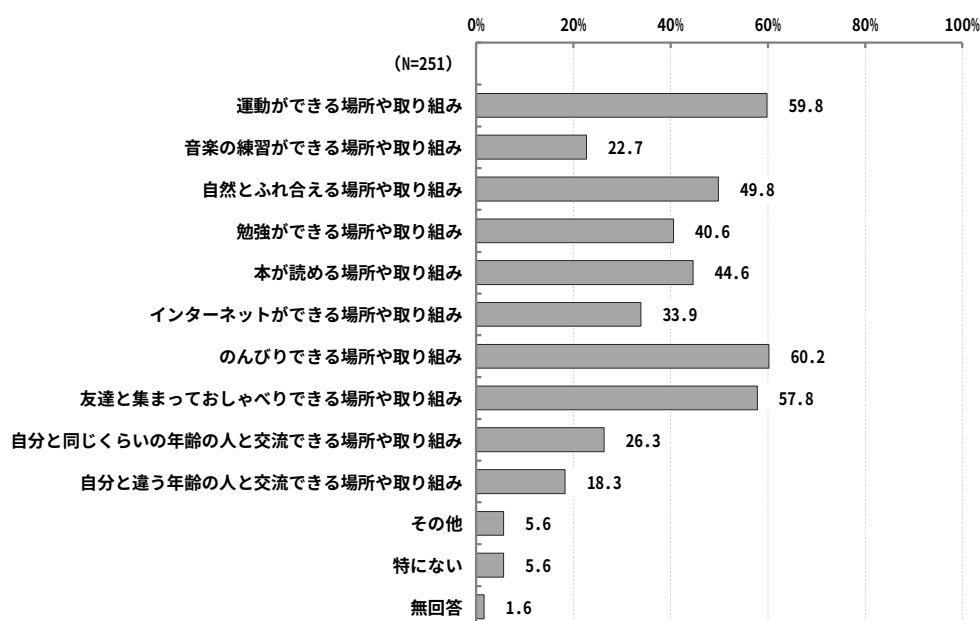
「興味がないから」が 40.0%と最も多く、次いで「場所が遠いから」が 29.8%、「塾や習い事、部活動などで行く時間がないから」が 27.9%となっている。



(4) あると良い場所や取り組み

問 18 荒川区にどのような場所や取り組みがあると良いと思いますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

「のんびりできる場所や取り組み」が 60.2%と最も多く、次いで「運動ができる場所や取り組み」が 59.8%、「友達と集まっておしゃべりできる場所や取り組み」が 57.8%となっている。

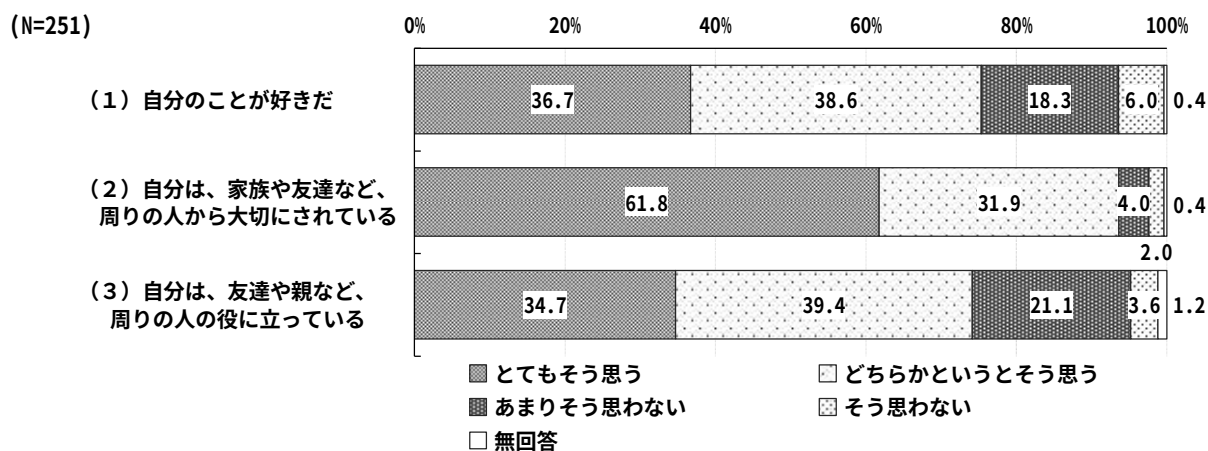


5. 悩み事や相談について

(1) 自分のことについて

問 19 あなたは、自分のことについてどのように感じていますか。
(1)～(3)について、「1」～「4」のいずれか1つに○をつけてください。

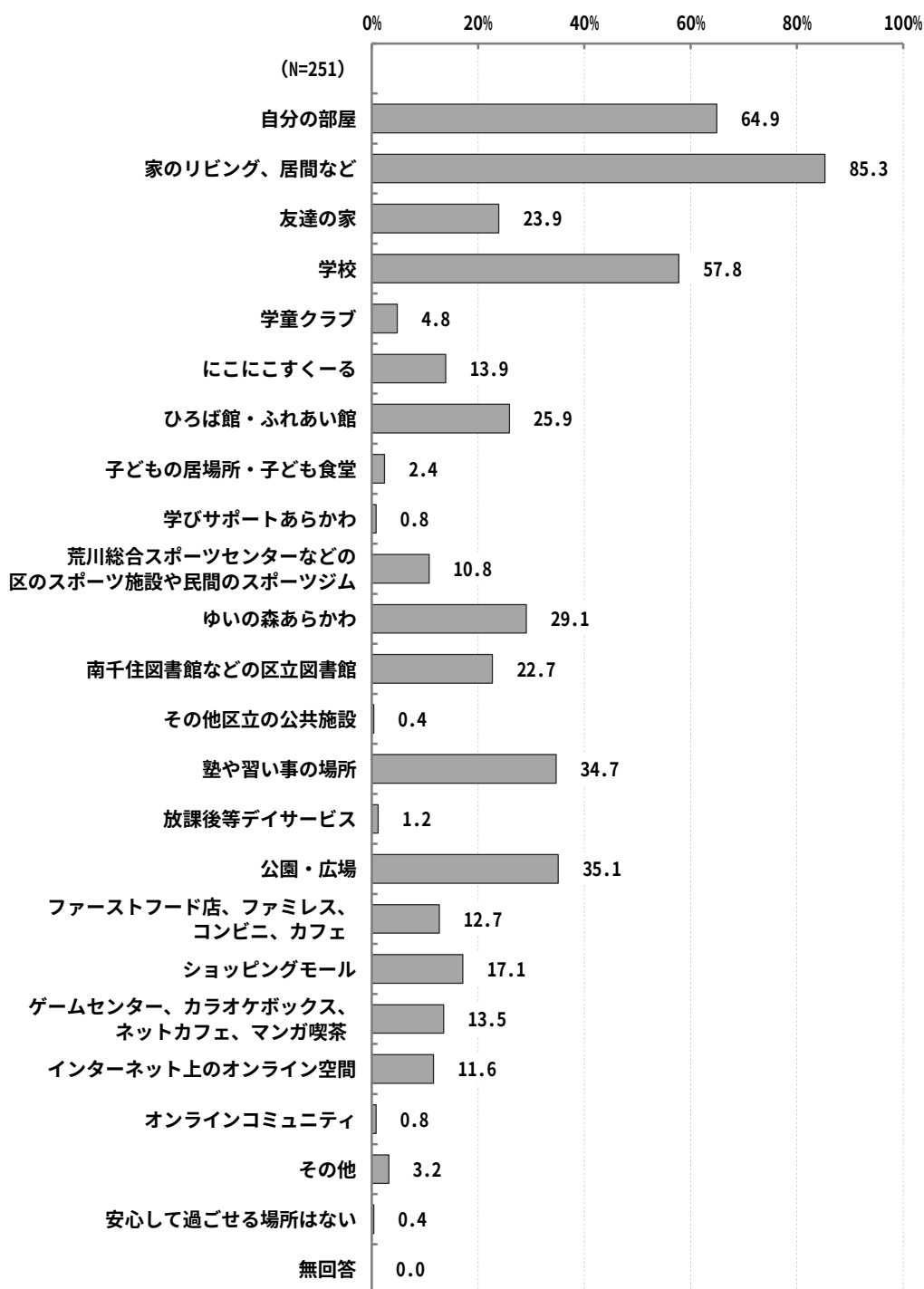
「自分は、家族や友達など、周りの人から大切にされている」は、“そう思う”(「とてもそう思う」と「どちらかというと思う」の合計)が、93.7%と最も多い。



(2) 安心して過ごせる場所

問 20 あなたには、安心して過ごせる場所がありますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

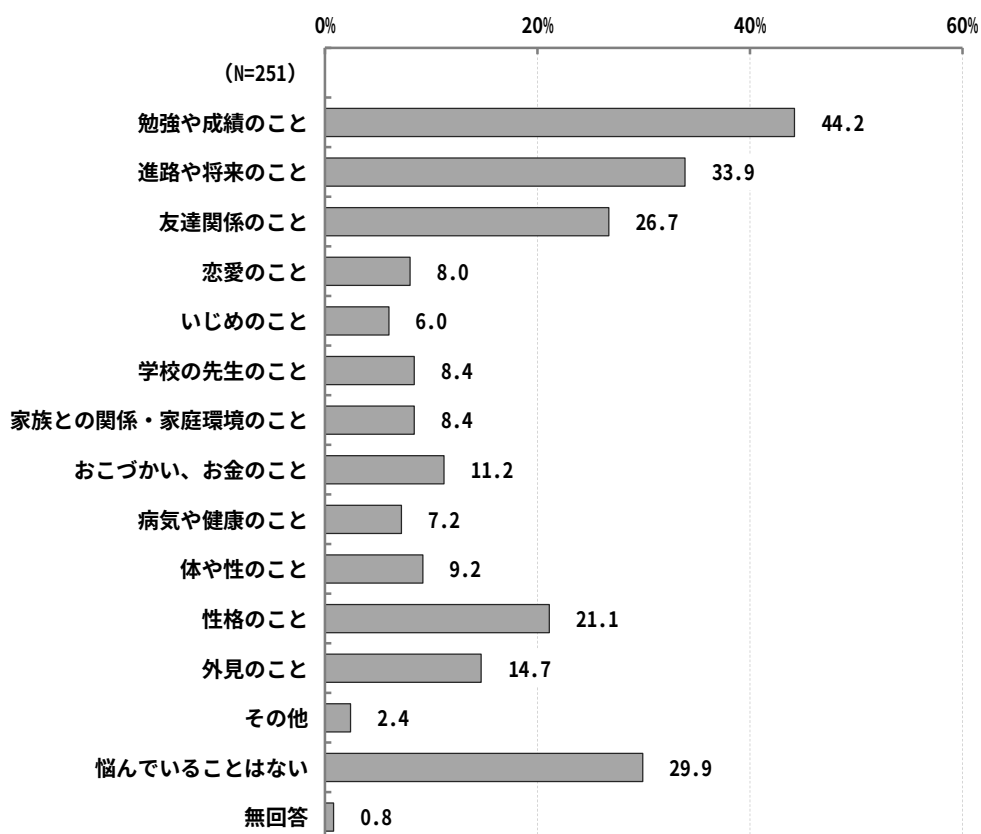
「家のリビング、居間など」が85.3%と最も多く、次いで「自分の部屋」が64.9%、「学校」が57.8%となっている。



(3) 悩み事や困っていること

問 21 あなたには、悩み事や困っていることはありますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

「勉強や成績のこと」が44.2%と最も多く、次いで「進路や将来のこと」が33.9%、「悩んでいることはない」が29.9%となっている。

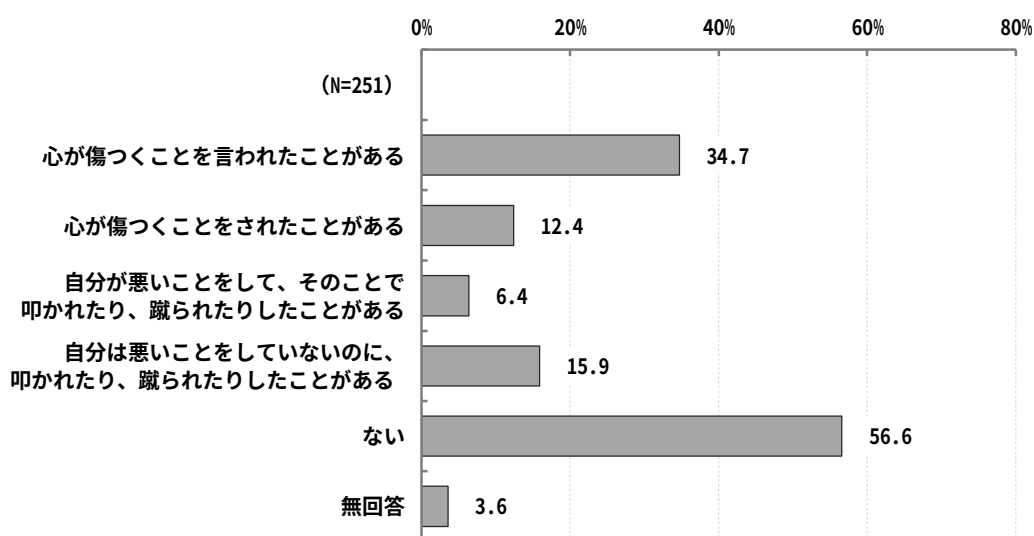


(4) 周りの人からされたこと

問 22 あなたは、周りの人から以下のことをされたことはありますか。
(1) と (2) について、それぞれ当てはまるものすべてに○をつけてください。

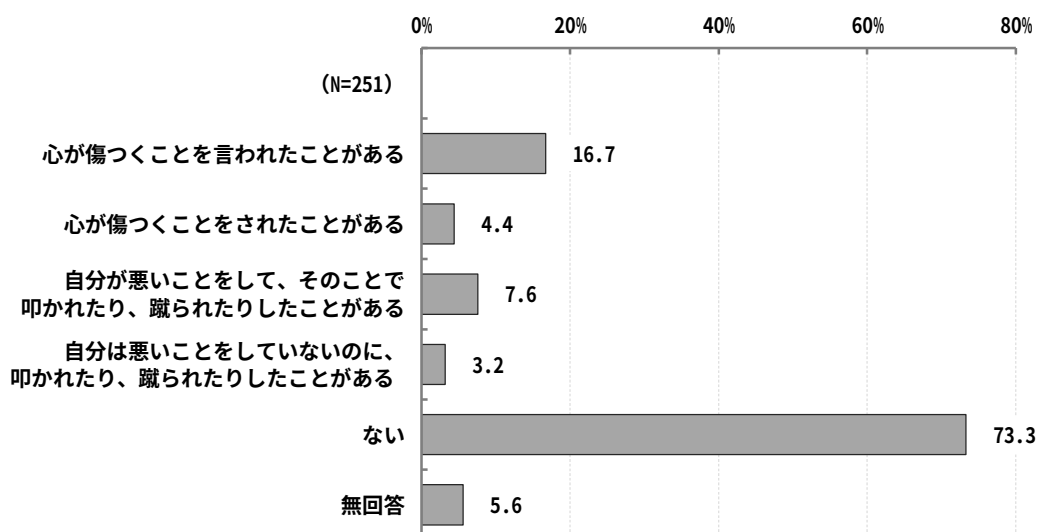
(1) 友達、先輩、後輩から

「ない」が56.6%と最も多く、次いで「心が傷つくことを言われたことがある」が34.7%、
「自分は悪いことをしていないのに、叩かれたり、蹴られたりしたことがある」が15.9%となっている。



(2) 大人（親や先生など）から

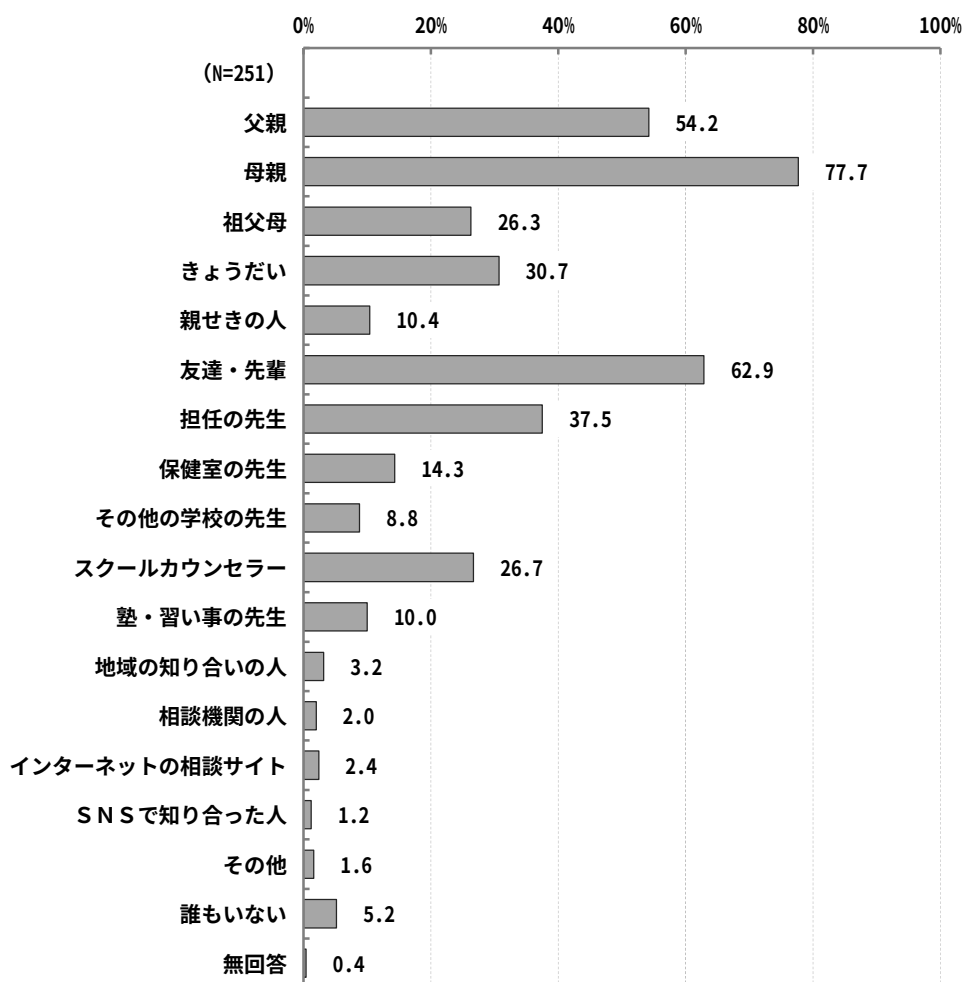
「ない」が73.3%と最も多く、次いで「心が傷つくことを言われたことがある」が16.7%、
「自分が悪いことをして、そのことで叩かれたり、蹴られたりしたことがある」が7.6%となっている。



(5) 相談できる人

問 23 あなたには、悩み事や困っていることを相談できる人はいますか。
当てはまる人すべてに○をつけてください。

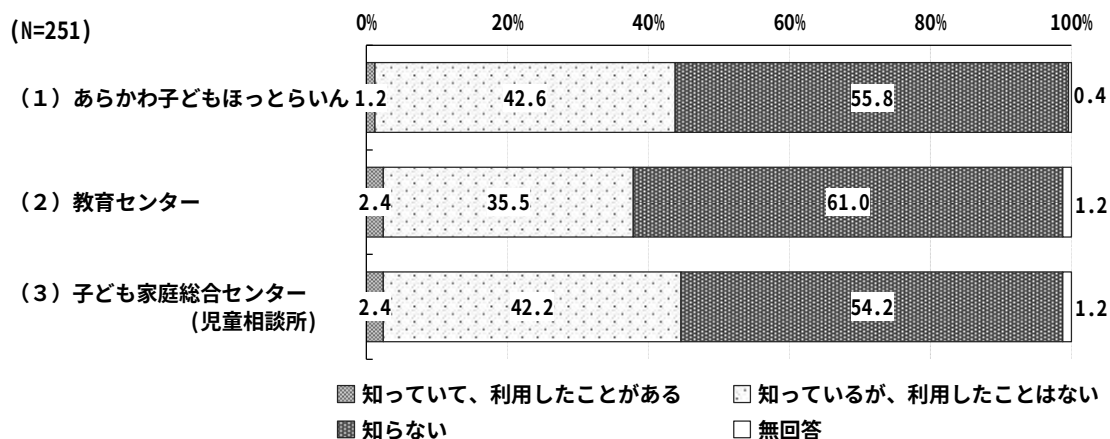
「母親」が 77.7%と最も多く、次いで「友達・先輩」が 62.9%、「父親」が 54.2%となっている。



(6) 相談場所の認知

問 24 あなたは、子どもが相談できる場所を知っていますか。
(1)～(3)の場所について、それぞれ「1」～「3」のいずれか1つに○をつけてください。

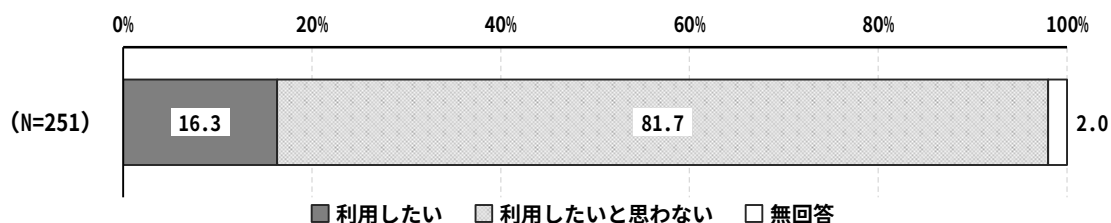
“知っている”(「知っている、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」の合計)は、「子ども家庭総合センター(児童相談所)」が44.6%と最も多く、「知らない」は、「教育センター」が61.0%と最も多くなっている。



(7) 相談場所を利用したいか

問 25 あなたは、問 24 にあるような相談できる場所を利用したいと思いますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

「利用したい」が16.3%、「利用したいと思わない」が81.7%となっている。

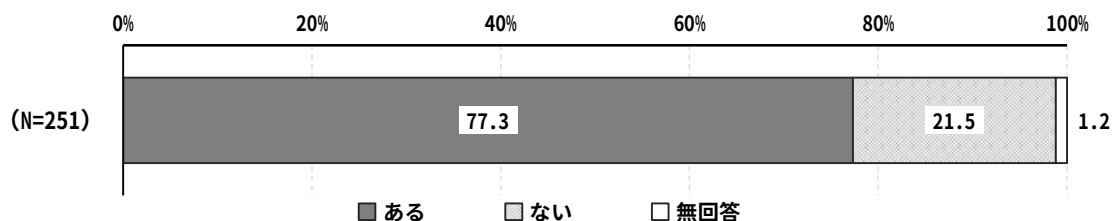


6. 将来について

(1) 将来の夢ややりたいことの有無

問 26 あなたには、将来の夢ややりたいことはありますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

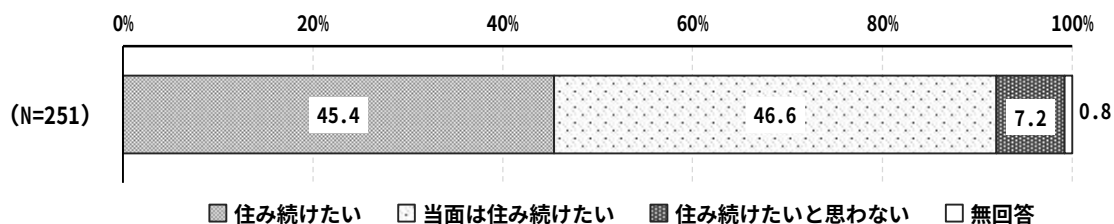
「ある」が77.3%、「ない」が21.5%となっている。



(2) 永住意向

問 27 あなたは、これからも荒川区に住み続けたいと思いますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

「当面は住み続けたい」が46.6%と最も多く、次いで「住み続けたい」が45.4%、「住み続けたいと思わない」が7.2%となっている。

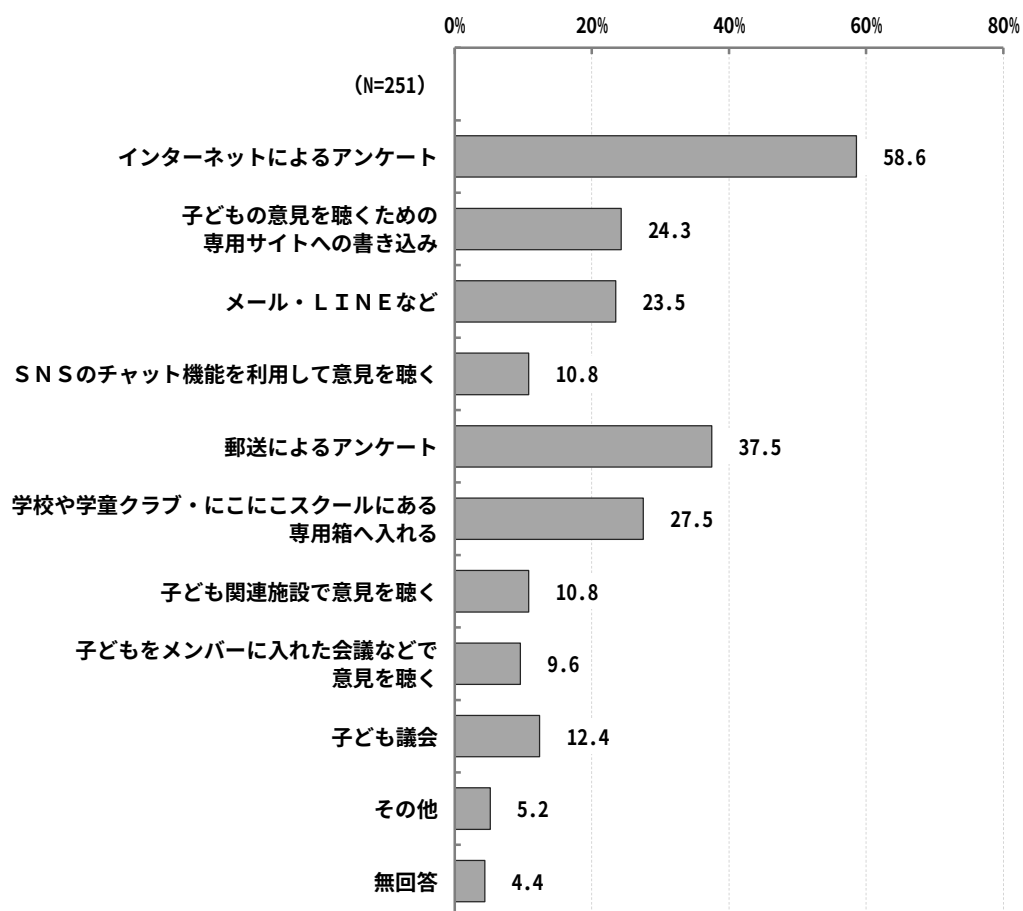


7. その他

(1) 意見を聴く方法

問 28 区では今後、子どもに関する取り組みを考えていくために、みなさんからの意見を聴きたいと考えています。その場合、意見を聴く方法はどのようなものだと思いますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

「インターネットによるアンケート」が58.6%と最も多く、次いで「郵送によるアンケート」が37.5%、「学校や学童クラブ・にこにこスクールにある専用箱へ入れる」が27.5%となっている。



(2) 自由意見

問 29 最後に、荒川区にしてほしいことがあったら、自由に書いてください。

荒川区にしてほしいことについて意見をたずねたところ、116 人から合計 162 件の回答があった。記入内容を分類すると次のとおりとなっている。

学校生活について	22 件
学校の授業について	5 件
学校行事について	4 件
学校の設備について	3 件
学校の先生について	2 件
スクールカウンセラーについて	2 件
その他学校生活について	6 件
居場所や遊び場について	70 件
公園の遊具や環境について	24 件
ボール遊びやスポーツのできる施設について	16 件
図書館について	8 件
自由にすごしたり遊んだりできる居場所について	17 件
勉強ができる場所について	3 件
その他区の施設について	2 件
交流や体験について	19 件
習い事について	3 件
お祭りやイベントについて	10 件
してみたい活動や体験について	2 件
色々な人と交流できる機会について	2 件
悩み事や問題の相談について	2 件
まちづくりについて	32 件
子どもや街の安全について	4 件
交通に関することについて	5 件
その他つくって欲しい施設やまちづくりについて	23 件
その他	19 件
子どもの意見について	2 件
その他	17 件

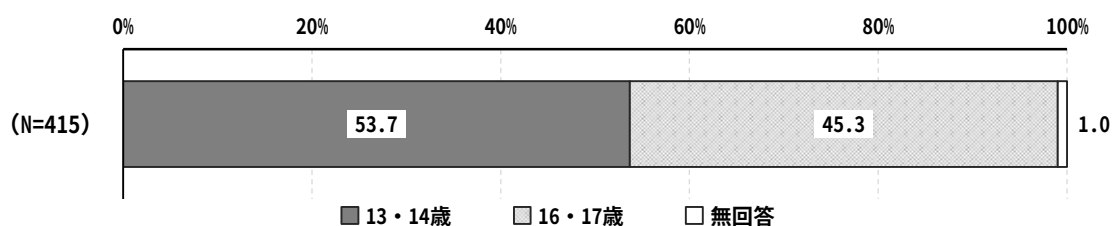
V．調査結果（中2・高2相当）

1. ご家族について

(1) 年齢

問1 あなたは、何歳ですか。()の中に数字をご記入ください。

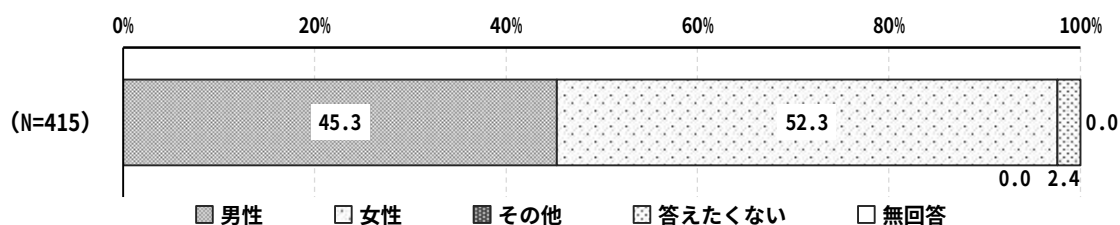
「13・14歳」が53.7%、「16・17歳」が45.3%となっている。



(2) 性別

問2 あなたが思うあなたの性別として、当てはまるもの1つに○をつけてください。

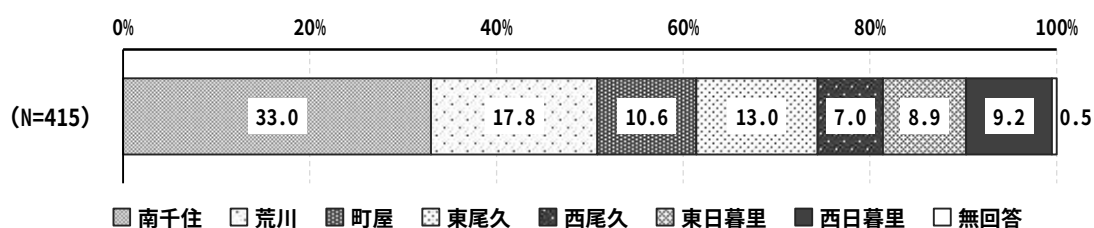
「女性」が52.3%、「男性」が45.3%となっている。



(3) 居住地区

問3 住んでいる地区をお答えください。当てはまるもの1つに○をつけて、()の中に数字をご記入ください。

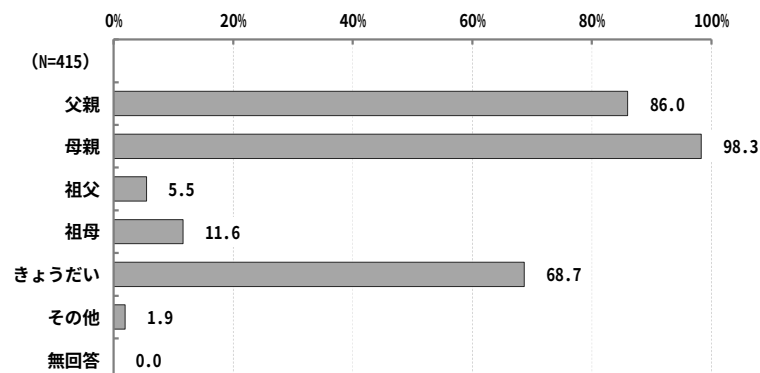
「南千住」が33.0%と最も多く、次いで「荒川」が17.8%、「東尾久」が13.0%となっている。



(4) 同居人

問4 あなたと一緒に住んでいる人は誰ですか。当てはまる人すべてに○をつけてください。

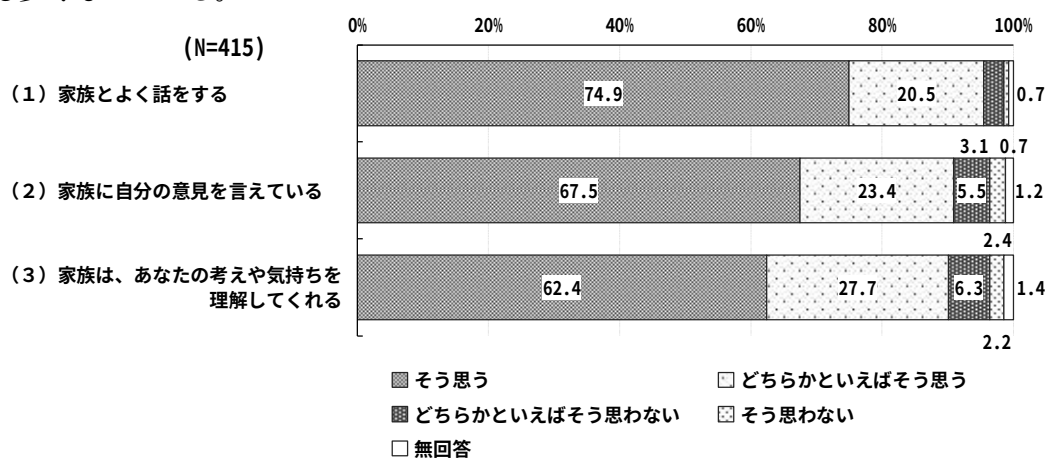
「母親」が98.3%と最も多く、次いで「父親」が86.0%、「きょうだい」が68.7%となっている。



(5) 家族との関係

問5 あなたと家族の関係について、それぞれ1つに○をつけてください。

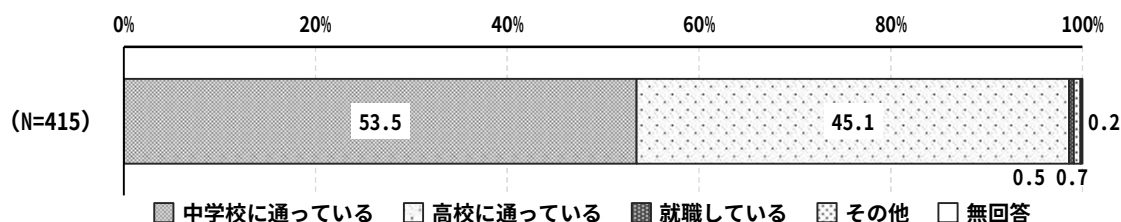
「家族とよく話をする」は、“そう思う”(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)が、95.4%と最も多くなっている。



(6) 就学・就労状況

問6 あなたの現在の就学・就労状況について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

「中学校に通っている」が53.5%と最も多く、次いで「高校に通っている」が45.1%、「就職している」が0.5%となっている。

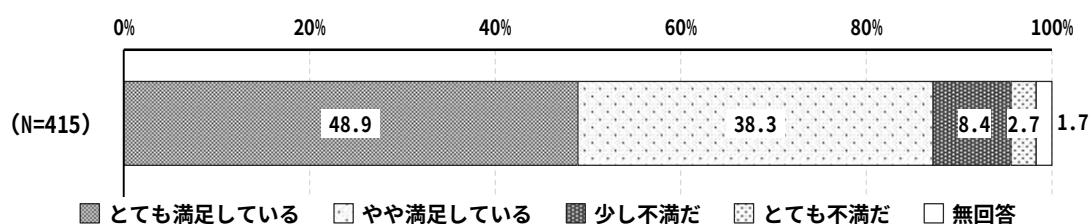


2. 学校（仕事）生活について

（1）学校（仕事）生活の満足度

問7 あなたは、学校（仕事）生活にどのくらい満足していますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

「とても満足している」が48.9%と最も多く、次いで「やや満足している」が38.3%、「少し不満だ」が8.4%となっている。

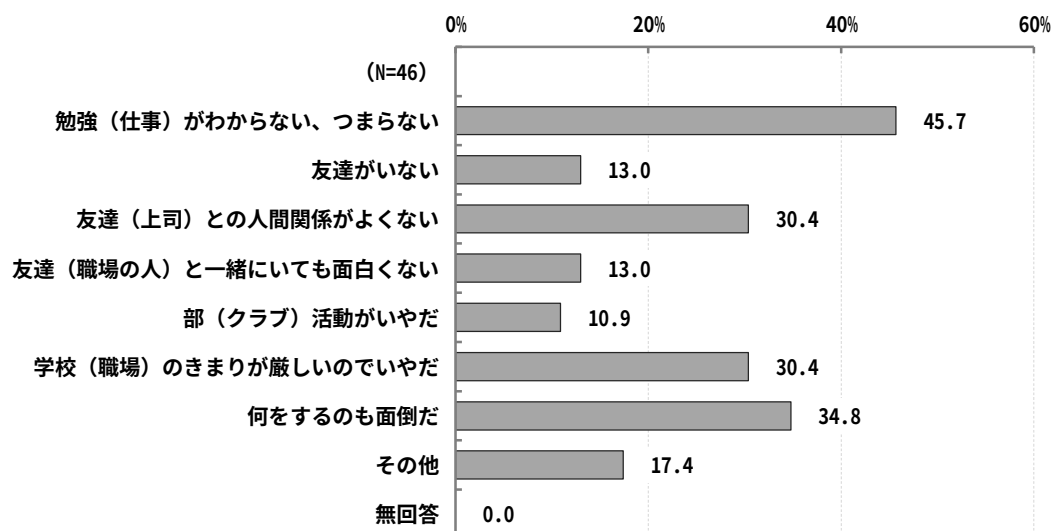


（2）学校（仕事）生活が不満な理由

問7-1は、問7で「3.少し不満だ」または「4.とても不満だ」を選択した方にうかがいました。

問7-1 その理由は何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

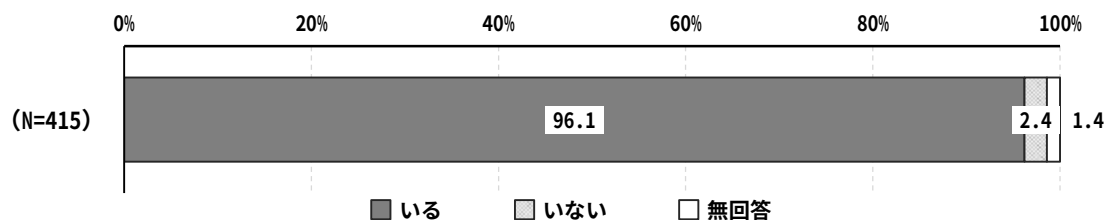
「勉強（仕事）がわからない、つまらない」が45.7%と最も多く、次いで「何をするのも面倒だ」が34.8%、「友だち（上司）との人間関係が良くない」、「学校（職場）のきまりが厳しいのでいやだ」が30.4%となっている。



(3) 仲の良い友達の有無

問8 あなたには、仲の良い友達はいますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

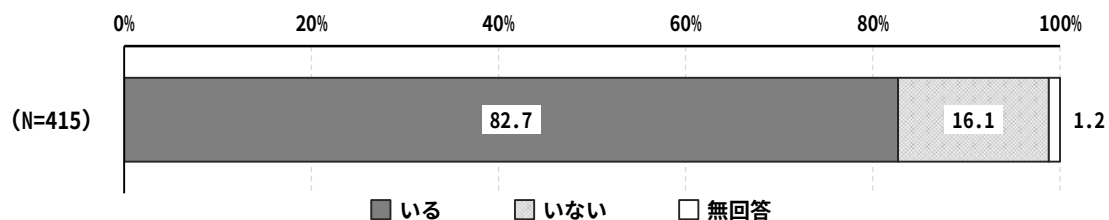
「いる」が96.1%、「いない」が2.4%となっている。



(4) 何でも話せる友達の有無

問9 あなたには、何でも話せる友達はいますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

「いる」が82.7%、「いない」が16.1%となっている。

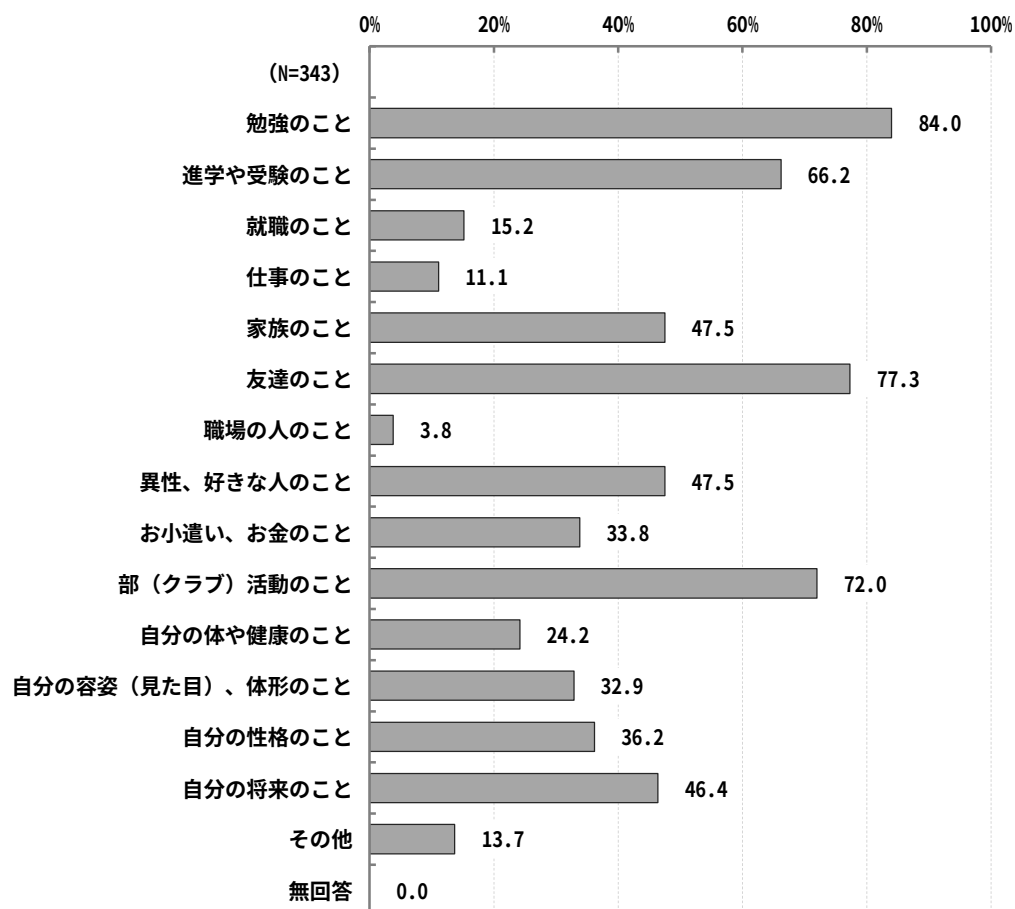


(5) 友達とどのようなことについて話すか

問9-1は、問9で「1.いる」を選択した方にうかがいました。

問9-1 あなたは、友達とどのようなことについて話しますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

「勉強のこと」が84.0%と最も多く、次いで「友達のこと」が77.3%、「部（クラブ）活動のこと」が72.0%となっている。



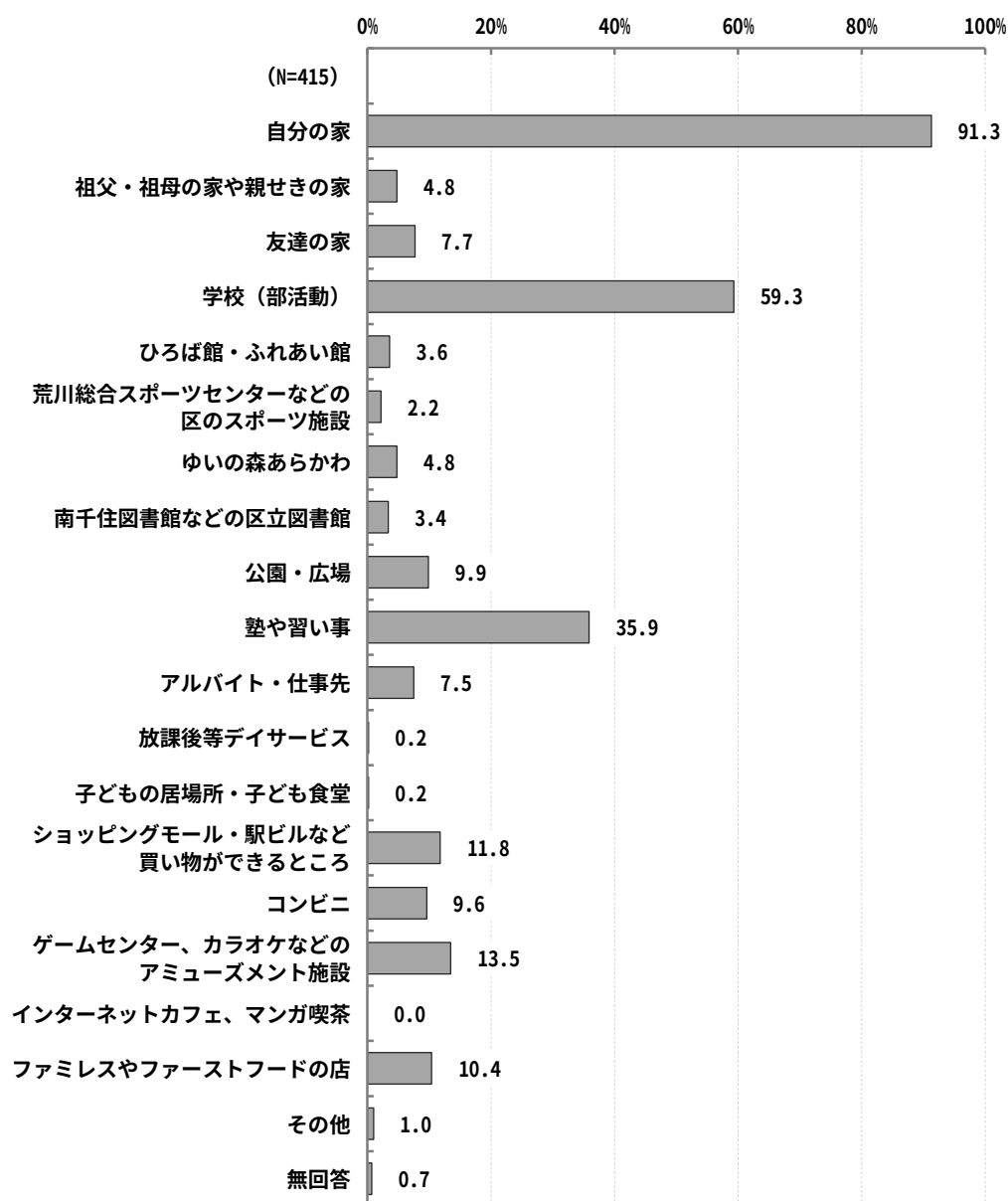
3. 放課後（仕事の後）や休日の生活について

（1）放課後（仕事の後）や休日、過ごす場所

問 10 あなたは放課後（仕事の後）や休日にどこで過ごすことが多いですか。
（1）と（2）について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

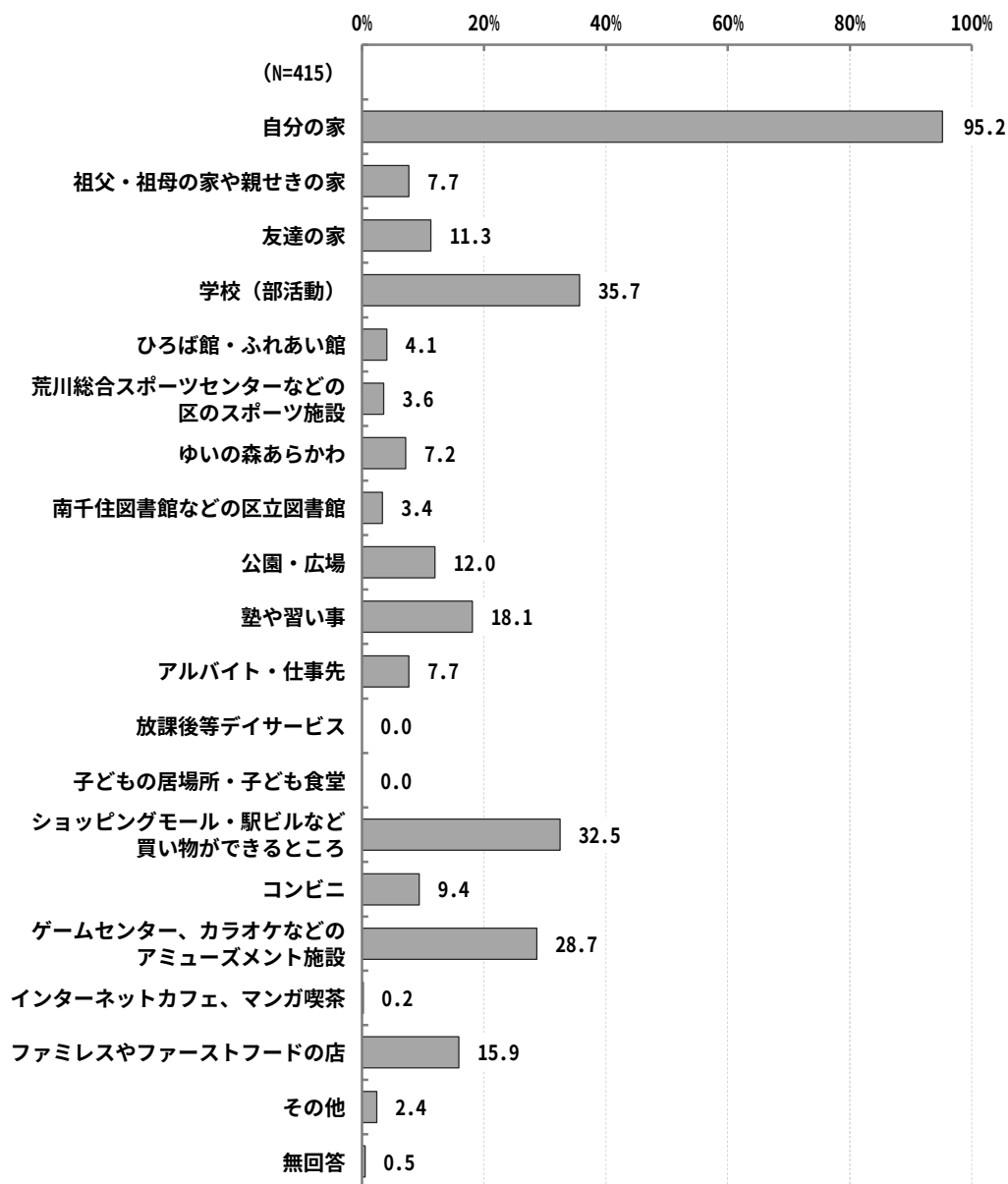
（1）放課後（仕事の後）

「自分の家」が91.3%と最も多く、次いで「学校（部活動）」が59.3%、「塾や習い事」が35.9%となっている。



(2) 休日

「自分の家」が95.2%と最も多く、次いで「学校（部活動）」が35.7%、「ショッピングモール・駅ビルなど買い物ができるところ」が32.5%となっている。

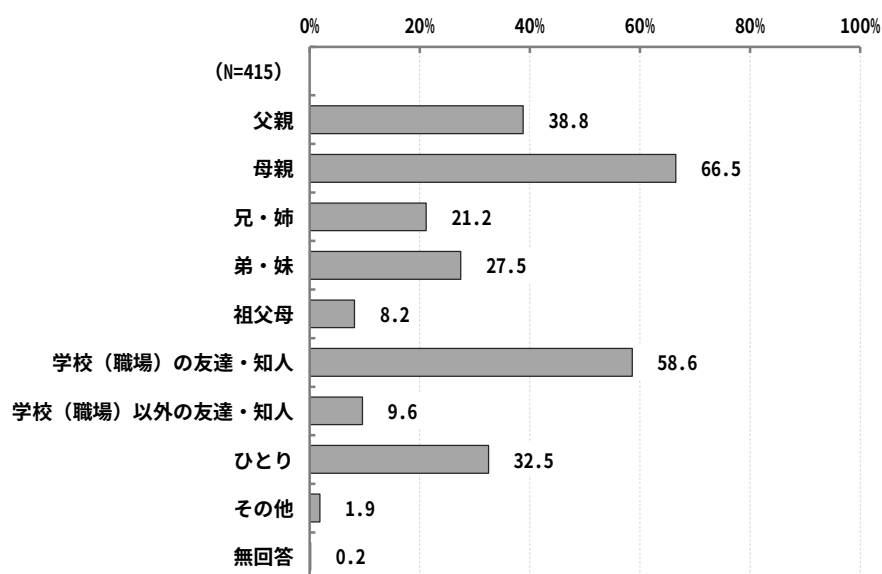


(2) 放課後（仕事の後）や休日、誰と過ごすか

問 11 あなたは放課後（仕事の後）や休日に誰と過ごすことが多いですか。
(1)と(2)について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

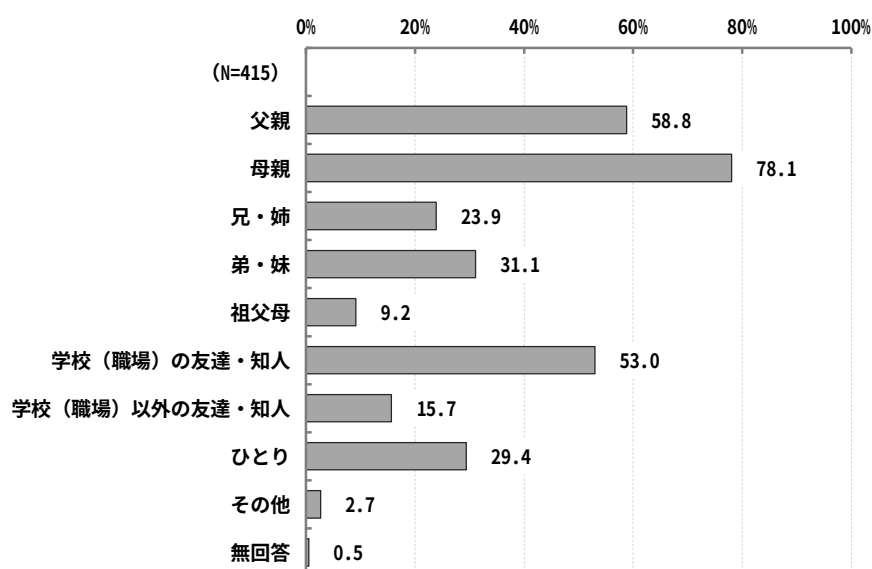
(1) 放課後（仕事の後）

「母親」が 66.5%と最も多く、次いで「学校（職場）の友達・知人」が 58.6%、「父親」が 38.8%となっている。



(2) 休日

「母親」が 78.1%と最も多く、次いで「父親」が 58.8%、「学校（職場）の友達・知人」が 53.0%となっている。

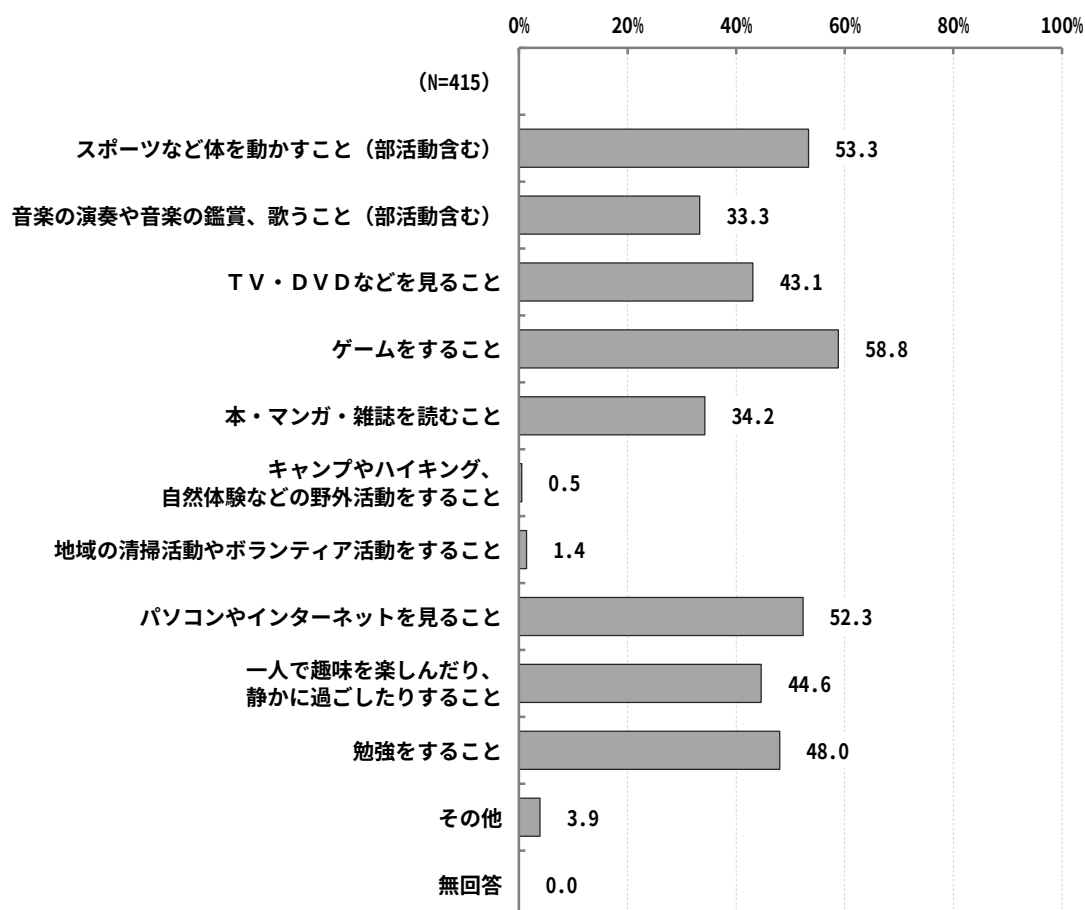


(3) 放課後（仕事の後）や休日、何をして過ごすか

問 12 あなたは放課後（仕事の後）や休日に何をして過ごすことが多いですか。
(1)と(2)について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

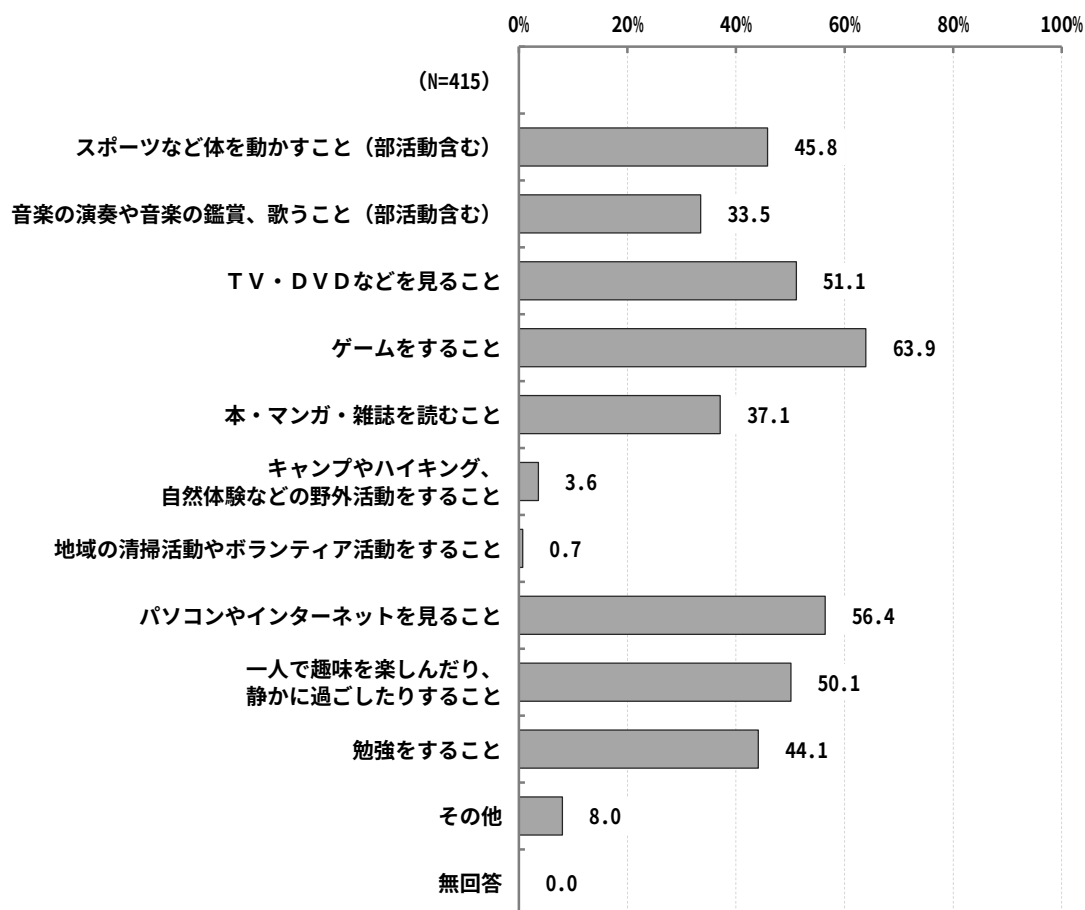
(1) 放課後（仕事の後）

「ゲームをすること」が58.8%と最も多く、次いで「スポーツなど体を動かすこと（部活動含む）」が53.3%、「パソコンやインターネットを見ること」が52.3%となっている。



(2) 休日

「ゲームをすること」が63.9%と最も多く、次いで「パソコンやインターネットを見ること」が56.4%、「TV・DVDなどを見ること」が51.1%となっている。

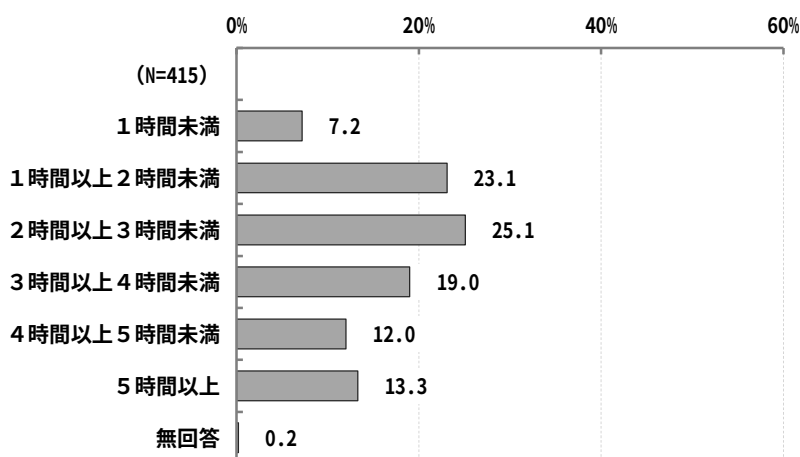


(4) 1日にどのくらいゲームやメール、SNS等をするか

問13 あなたは、普段1日にどのくらいゲーム(テレビ、携帯電話、スマートフォン、ポータブルゲーム機、パソコン等)やメール(LINE等を含む)、SNS等をしていますか。
(1)と(2)について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

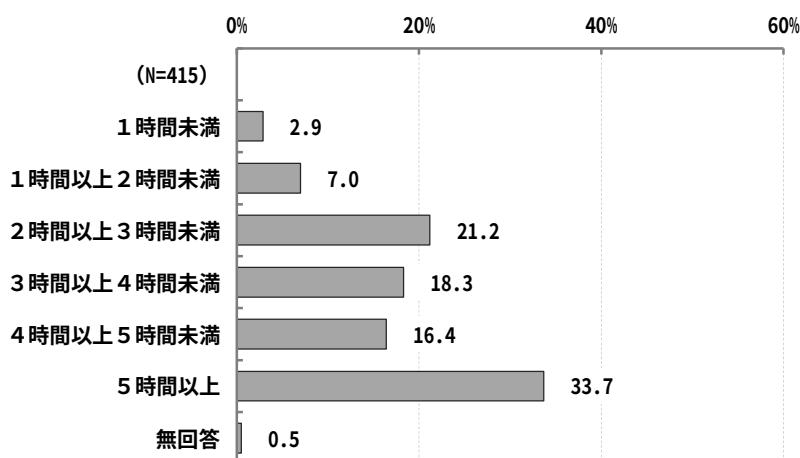
(1) 放課後(仕事の後)

「2時間以上3時間未満」が25.1%と最も多く、次いで「1時間以上2時間未満」が23.1%、「3時間以上4時間未満」が19.0%となっている。



(2) 休日

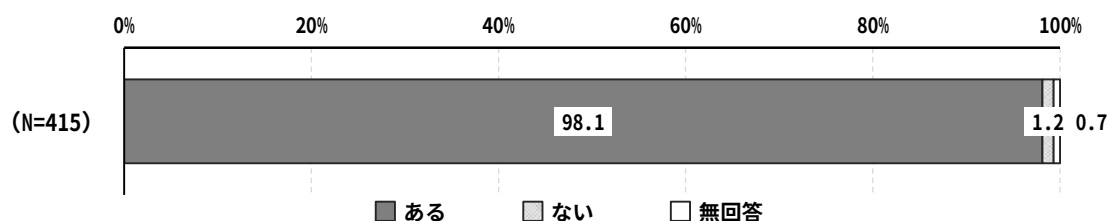
「5時間以上」が33.7%と最も多く、次いで「2時間以上3時間未満」が21.2%、「3時間以上4時間未満」が18.3%となっている。



(5) 学校（職場）以外での携帯電話、スマートフォン、インターネットの利用経験

問 14 あなたは、学校（職場）以外で携帯電話やスマートフォン、パソコンでインターネットを使ったことはありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

「ある」が98.1%、「ない」が1.2%となっている。

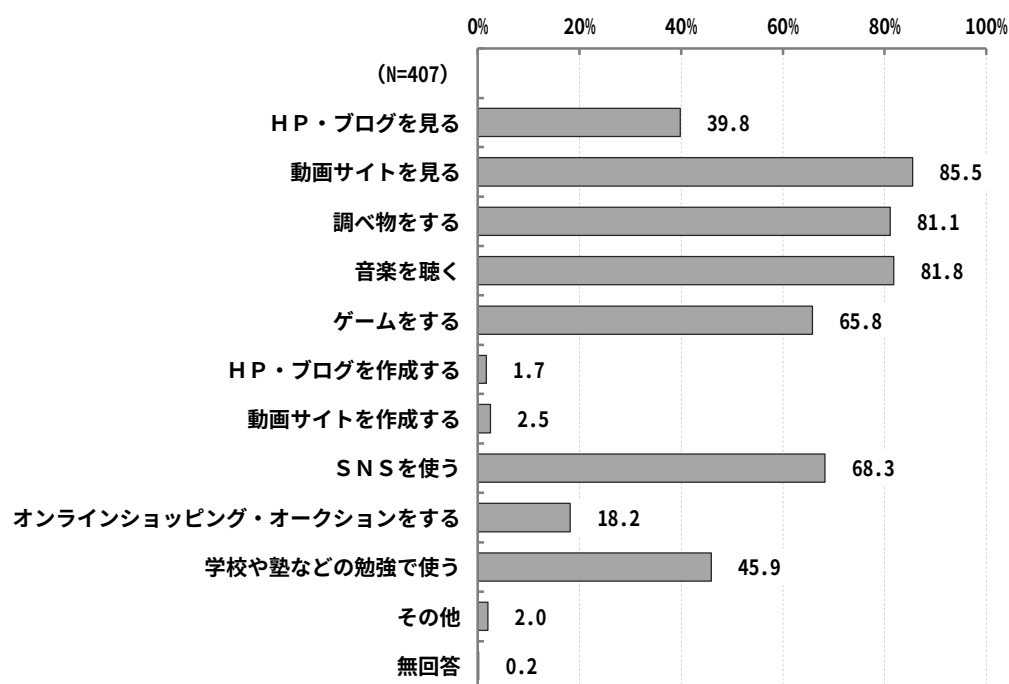


(6) インターネットでのどのようなことをするか

問 14-1 は、問 14 で「1.ある」を選択した方にうかがいました。

問 14-1 あなたは、インターネットを使ってどのようなことをしていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

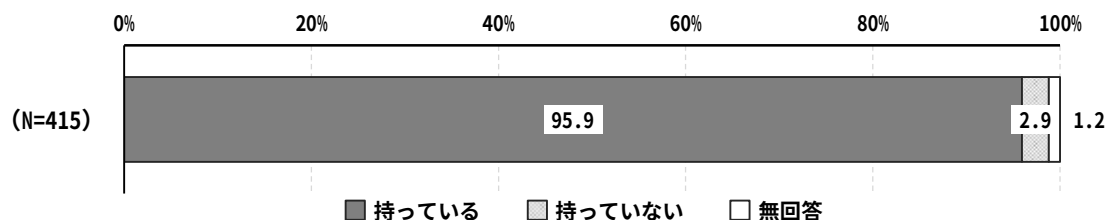
「動画サイトを見る」が85.5%と最も多く、次いで「音楽を聴く」が81.8%、「調べ物をする」が81.1%となっている。



(7) 自分専用の携帯電話やスマートフォンを持っているか

問 15 あなたは、自分専用の携帯電話やスマートフォンを持っていますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

「持っている」が95.9%、「持っていない」が2.9%となっている。

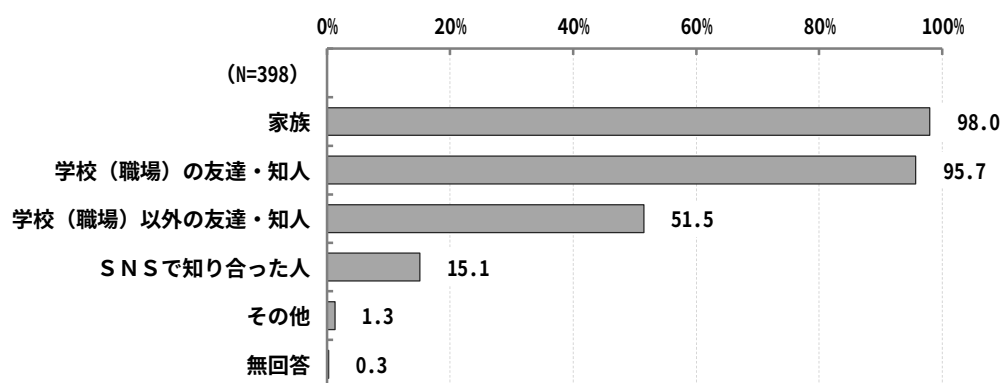


(8) 自分の携帯電話やスマートフォンで誰と連絡するか

問 15-1 は、問 15 で「1.持っている」を選択した方にうかがいました。

問 15-1 あなたは、自分の携帯電話やスマートフォンを使って、誰と連絡を取り合いますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

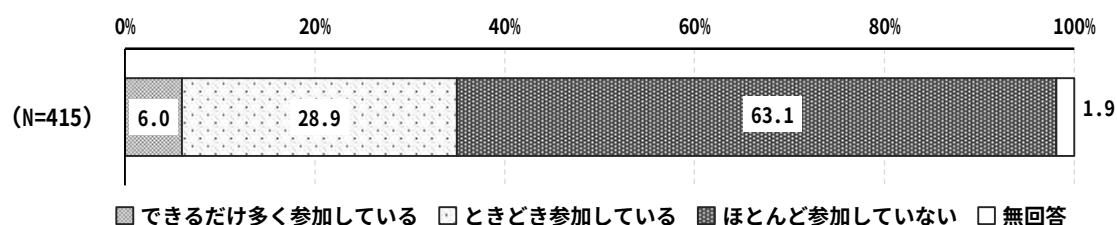
「家族」が98.0%と最も多く、次いで「学校（職場）の友達・知人」が95.7%、「学校（職場）以外の友達・知人」が51.5%となっている。



(9) 地域活動への参加経験

問 16 あなたは、町会の活動やボランティア活動など、地域での活動に参加したことはありますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

「ほとんど参加していない」が63.1%と最も多く、次いで「ときどき参加している」が28.9%、「できるだけ多く参加している」が6.0%となっている。

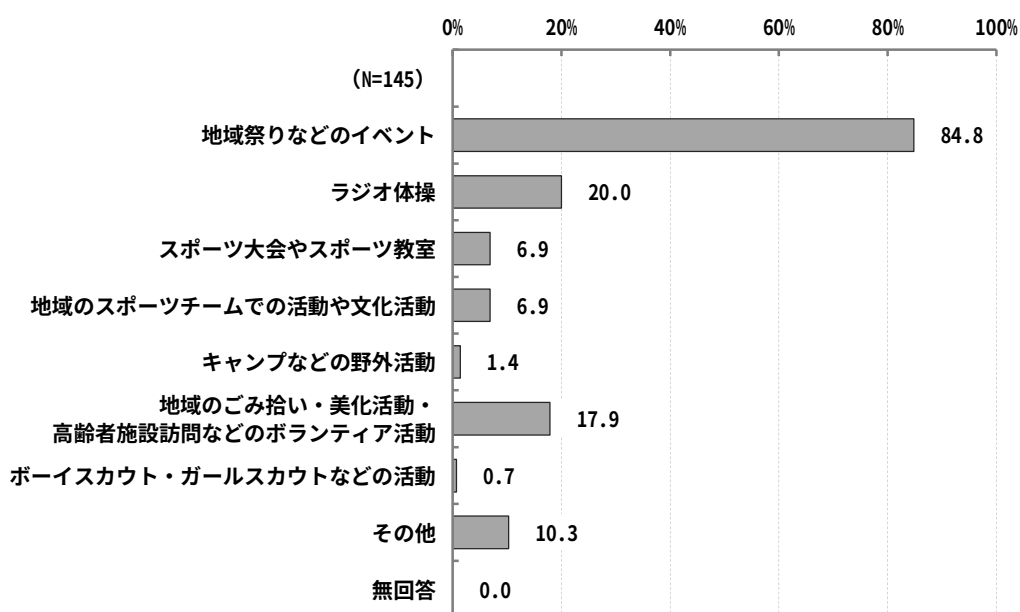


(10) どのような活動に参加しているか

問 16-1 は、問 16 で「1. できるだけ多く参加している」または「2. ときどき参加している」を選択した方にうかがいました。

問 16-1 あなたは、どのような活動に参加していますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

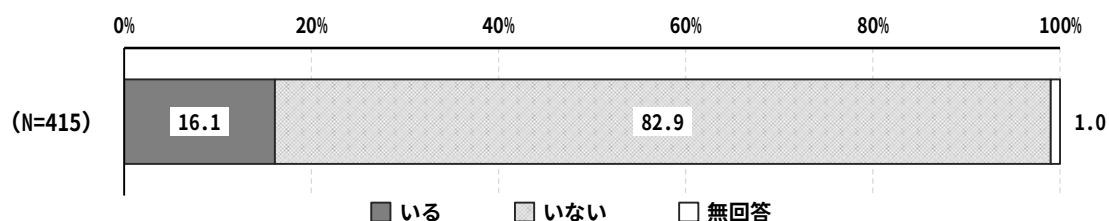
「地域祭りなどのイベント」が84.8%と最も多く、次いで「ラジオ体操」が20.0%、「地域のごみ拾い・美化活動・高齢者施設訪問などのボランティア活動」が17.9%となっている。



(11) 日常的に家族のお世話や家事をしているか

問 17 あなたは、日常的に家族のお世話や家事をしていますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

「いる」が16.1%、「いない」が82.9%となっている。

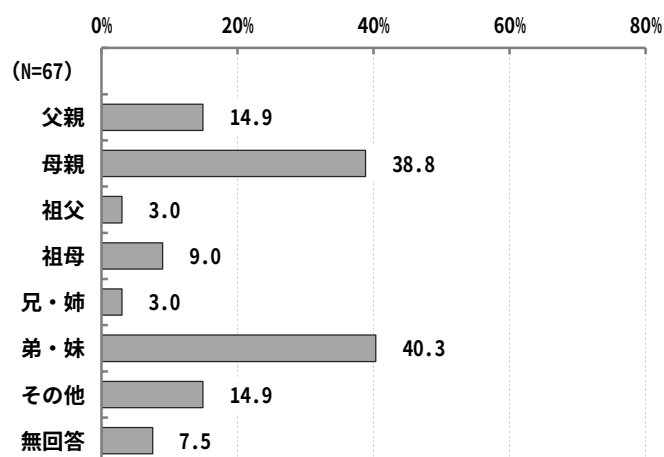


(12) お世話をしている人

問 17-1 から問 17-6 は、問 17 で「1. いる」を選択した方にうかがいました。

問 17-1 あなたがお世話をしている人は誰ですか当てはまるものすべてに○をつけてください。

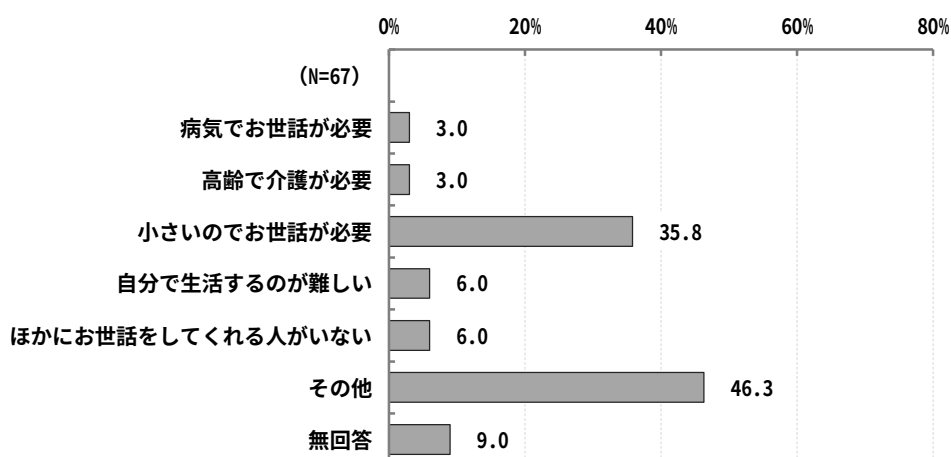
「弟・妹」が40.3%と最も多く、次いで「母親」が38.8%、「父親」が14.9%となっている。



(13) お世話をしている人の状況

問 17-2 あなたがお世話をしている人は、どのような状況ですか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

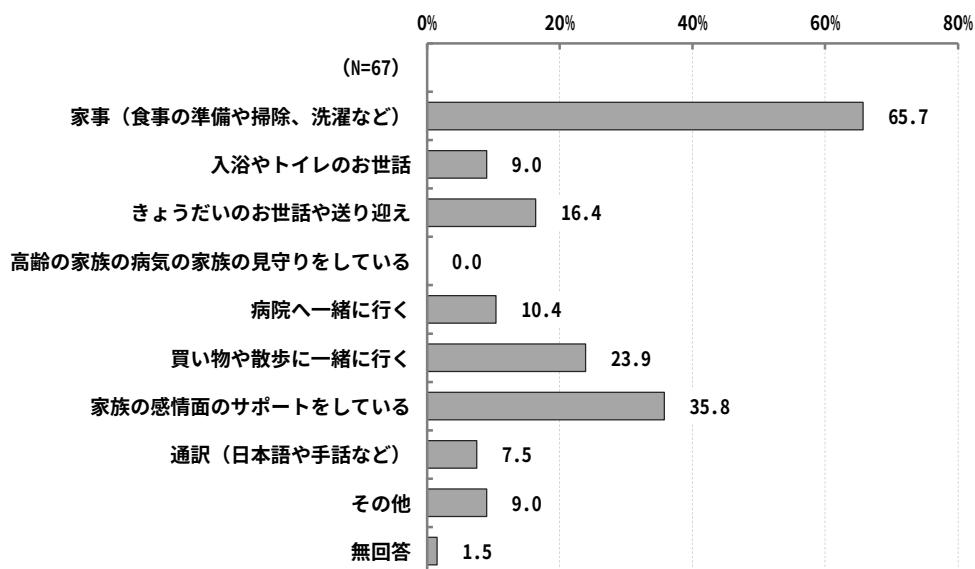
「小さいのでお世話が必要」が 35.8%となっており、「自分で生活するのが難しい」、「ほかにお世話をしてくれる人がいない」がいずれも 6.0%となっている。



(14) お世話の内容

問 17-3 あなたはどのようなお世話をしていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

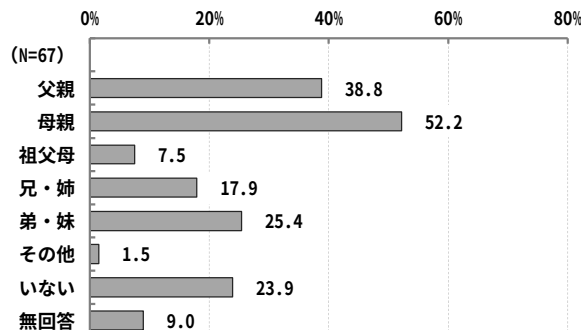
「家事（食事の準備や掃除、洗濯など）」が 65.7%と最も多く、次いで「家族の感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になる）」をしている」が 35.8%、「買い物や散歩に一緒に行く」が 23.9%となっている。



(15) 一緒にお世話をしている人

問 17-4 あなたと一緒に世話をしている人はいいますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

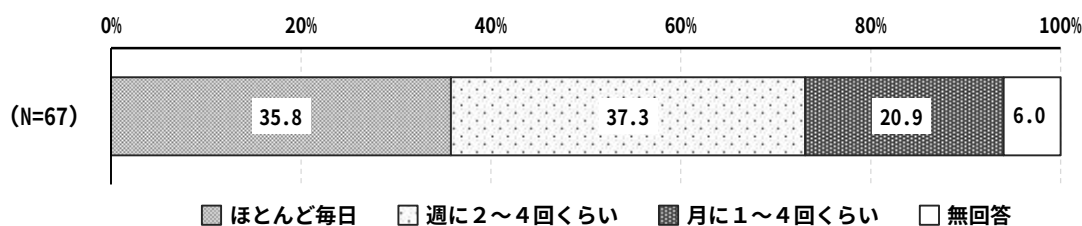
「母親」が52.2%と最も多く、次いで「父親」が38.8%、「弟・妹」が25.4%となっている。



(16) お世話をしている回数

問 17-5 あなたがお世話をしている頻度はどのくらいですか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

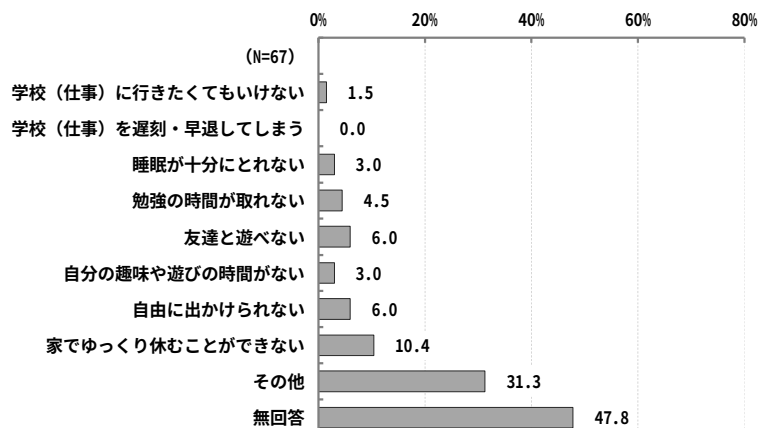
「週に2～4回くらい」が37.3%と最も多く、次いで「ほとんど毎日」が35.8%、「月に1～4回くらい」が20.9%となっている。



(17) お世話をしていることで、できていないこと

問 17-6 お世話をしていることで、やりたいけど、できていない事がありますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

「家でゆっくり休むことができない」が10.4%、「友達と遊べない」、「自由に出かけられない」がそれぞれ6.0%となっている。



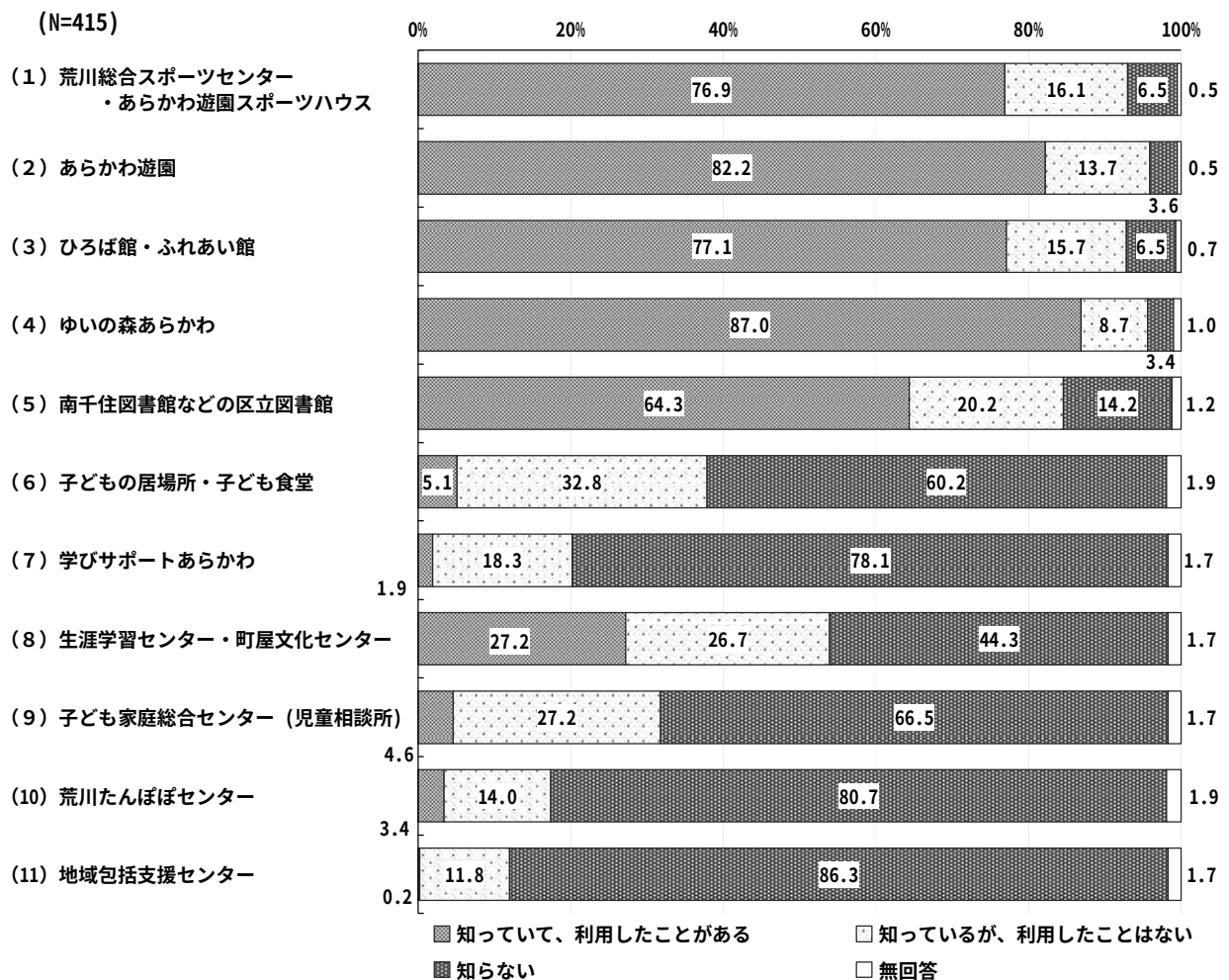
4. 区の施設や事業について

(1) 区の施設や事業の認知

問 18 あなたは以下の(1)～(11)の施設や事業について知っていますか。
それぞれの施設や事業について、「1」～「3」のいずれか1つに○をつけてください。

“知っている”(「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」の合計)は、「あらかわ遊園」が95.9%と最も多く、次いで「ゆいの森あらかわ」が95.7%、「荒川総合スポーツセンター・あらかわ遊園スポーツハウス」が93.0%となっている。

一方「知らない」は、「地域包括支援センター」が86.3%と最も多く、次いで「荒川たんぼぼセンター」が80.7%「学びサポートあらかわ」が78.1%となっている。



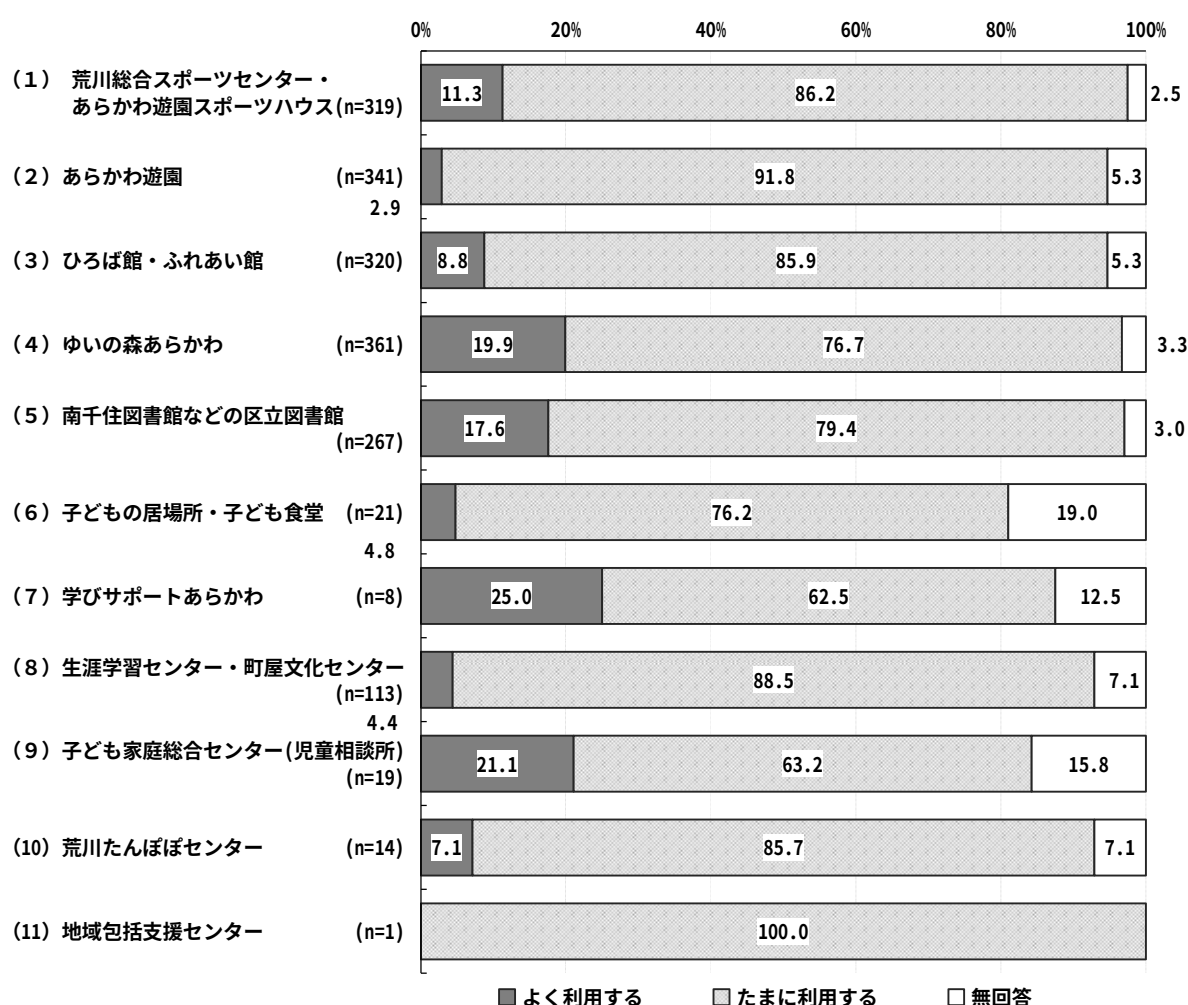
(2) 利用する頻度

問 18- 1 は、問 18 で「1. 知っていて、利用したことがある」を選択した施設や事業について
うかがいました。

問 18- 1 あなたが問 18 のような施設や事業を利用する頻度はどのくらいですか。問 18 で「1」に
○をつけた施設について、それぞれ1～3のいずれか1つに○をつけてください。

「よく利用する」は、「学びサポートあらかわ」が25.0%と最も多く、次いで「子ども家庭総合センター
(児童相談所)」が21.1%、「ゆいの森あらかわ」が19.9%となっている。

「たまに利用する」は、「あらかわ遊園」が91.8%、「生涯学習センター・町屋文化センター」が88.5%、
「荒川総合スポーツセンター・あらかわ遊園スポーツハウス」が86.2%となっている。

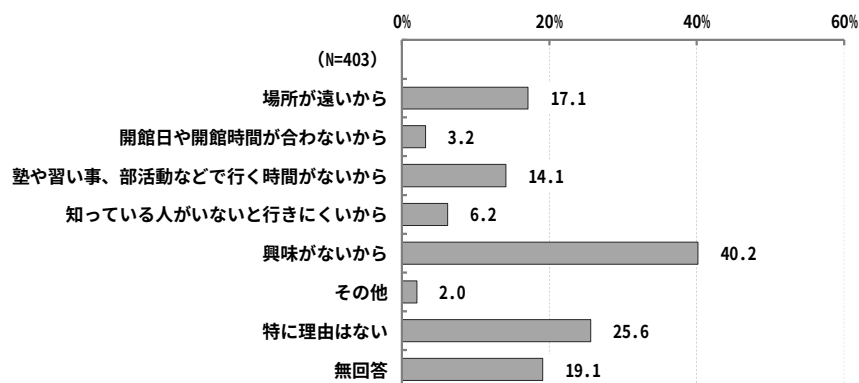


(3) 施設や事業を利用したことがない理由

問 18－ 2 は、問 18 で「2.知っているが、利用したことはない」を選択した施設や事業についてうかがいました。

問 18－ 2 あなたが施設や事業を利用したことがないのはなぜですか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

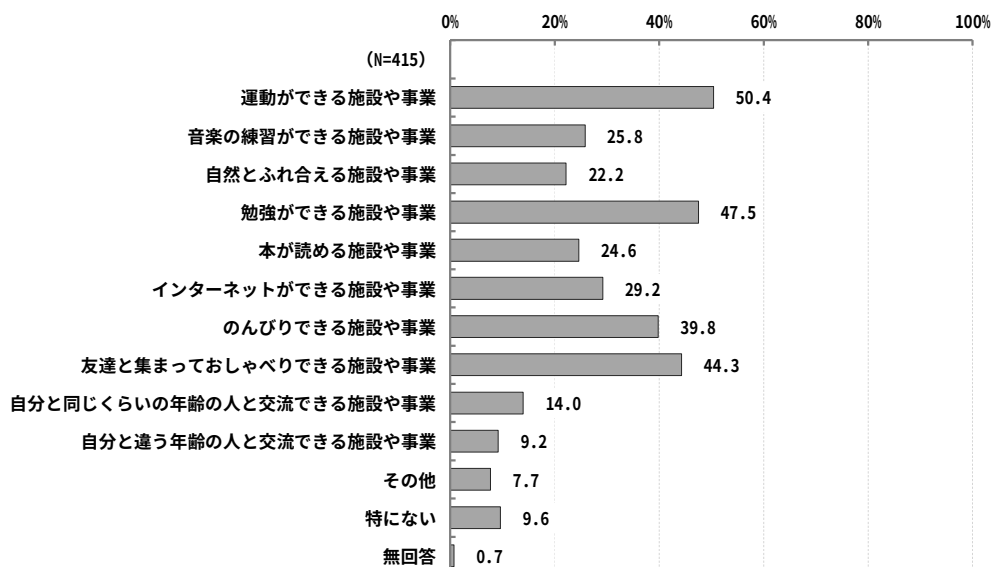
「興味がないから」が 40.2%と最も多く、次いで「特に理由はない」が 25.6%、「場所が遠いから」が 17.1%となっている。



(4) あると良い施設や事業

問 19 荒川区にどのような施設や事業があると良いと思いますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

「運動ができる施設や事業」が 50.4%と最も多く、次いで「勉強ができる施設や事業」が 47.5%、「友達と集まっておしゃべりできる施設や事業」が 44.3%となっている。

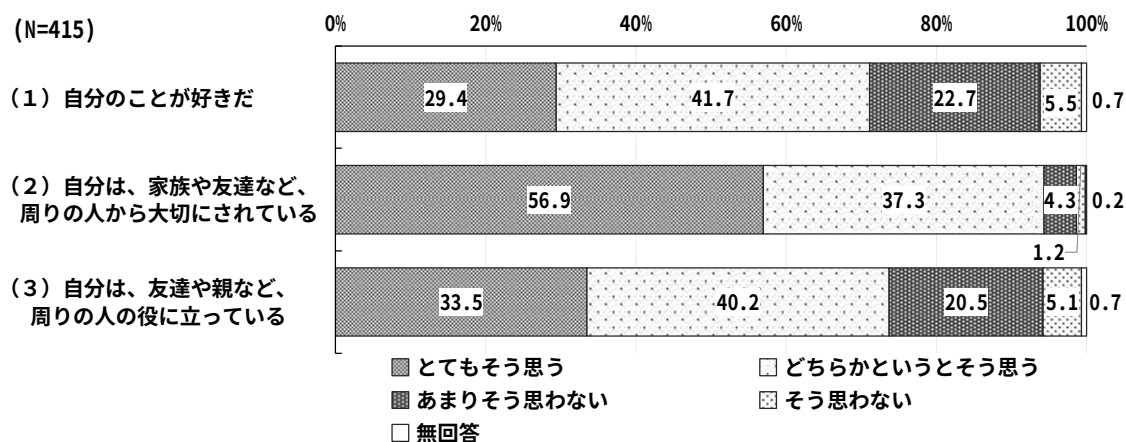


5. 悩み事や相談について

(1) 自分のことについて

問 20 あなたは、自分のことについてどのように感じていますか。
(1)～(3)について、「1」～「4」のいずれか1つに○をつけてください。

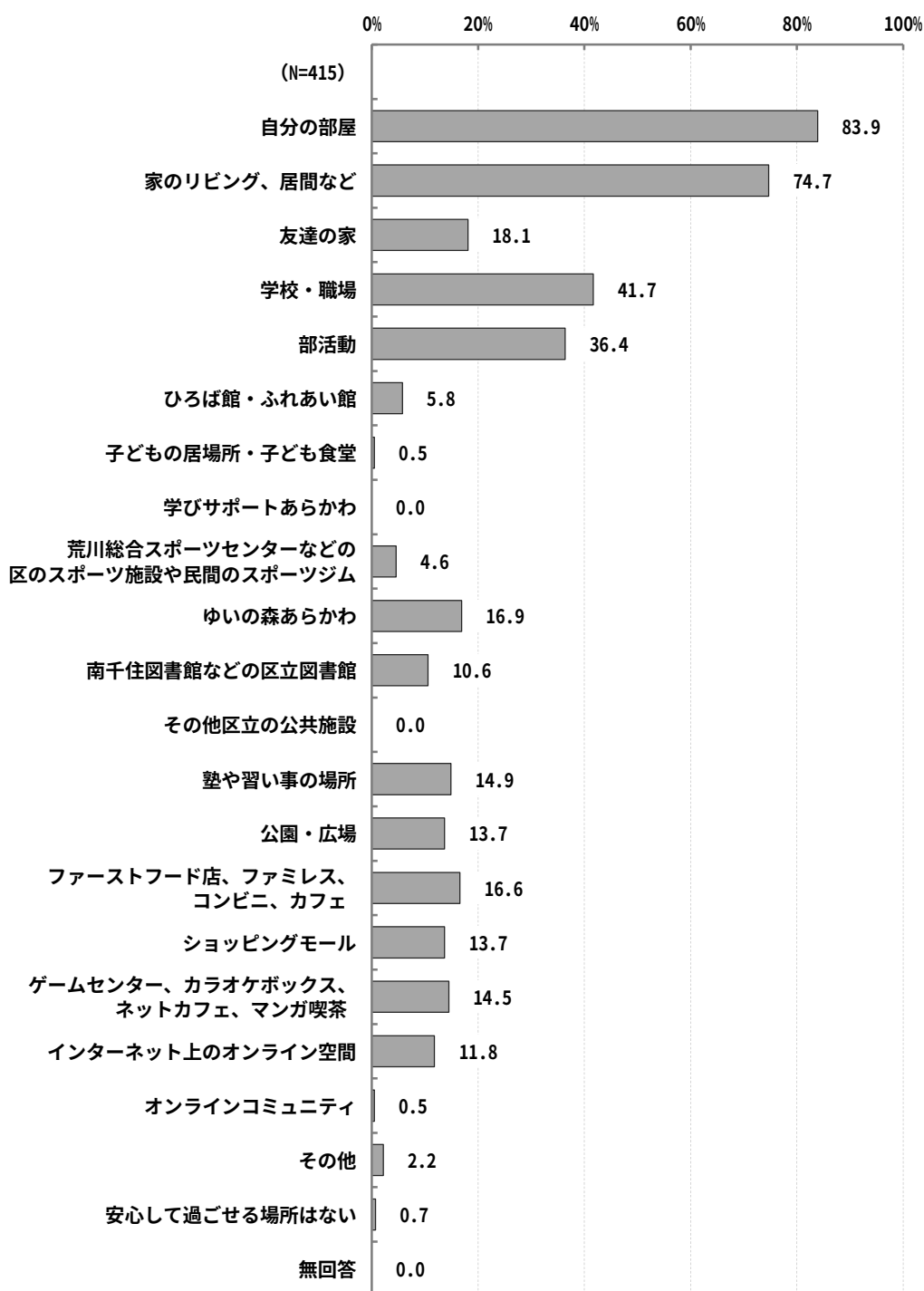
「自分は、家族や友達など、周りの人から大切にされている」は、“そう思う”(「とてもそう思う」と「どちらかというと思う」の合計)が、94.2%と最も多い。



(2) 安心して過ごせる場所

問 21 あなたには、安心して過ごせる場所がありますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

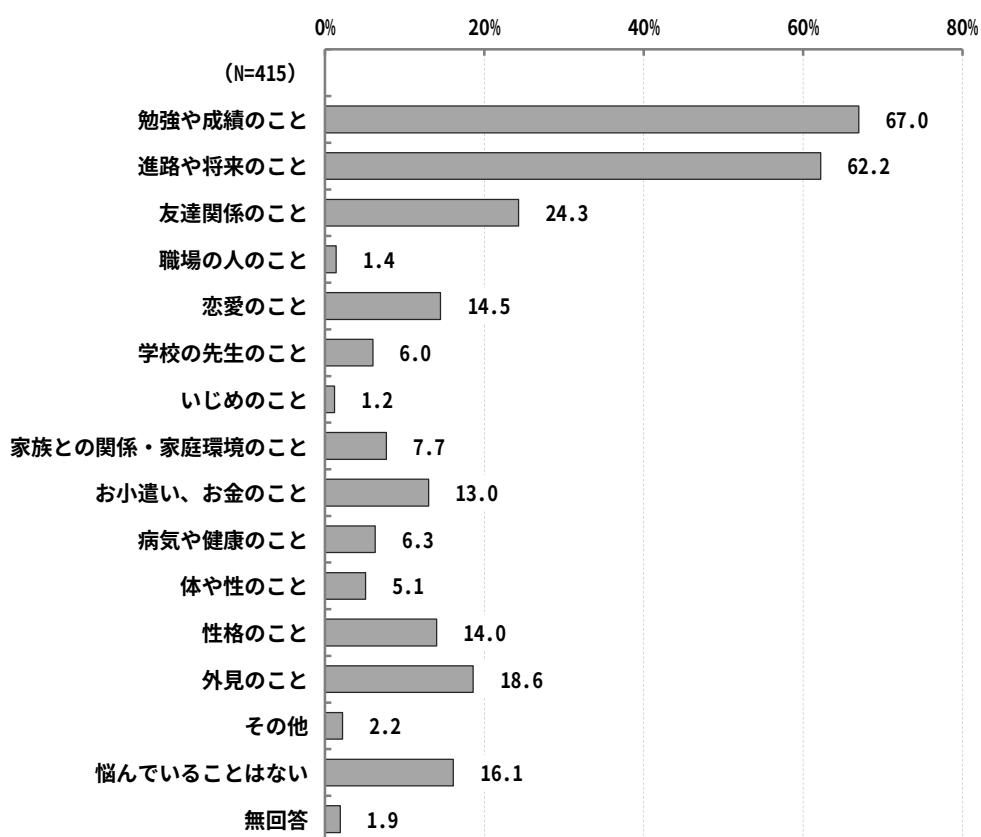
「自分の部屋」が83.9%と最も多く、次いで「家のリビング、居間など」が74.7%、「学校・職場」が41.7%となっている。



(3) 悩み事や困っていること

問 22 あなたには、悩み事や困っていることはありますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

「勉強や成績のこと」が 67.0%と最も多く、次いで「進路や将来のこと」が 62.2%、「友達関係のこと」が 24.3%となっている。

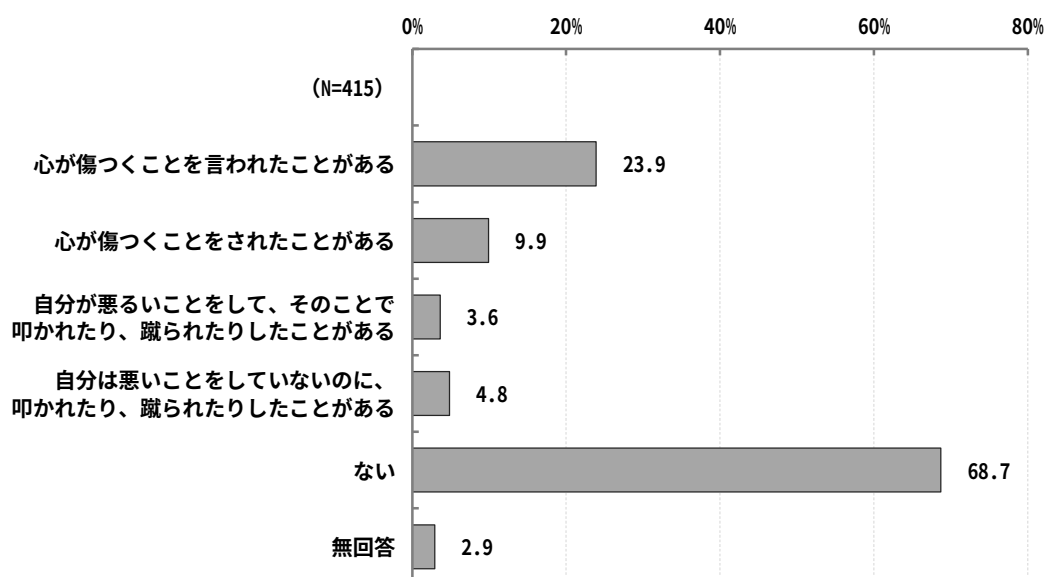


(4) 周りの人からされたこと

問 23 あなたは、周りの人から以下のことをされたことはありますか。
(1)と(2)について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

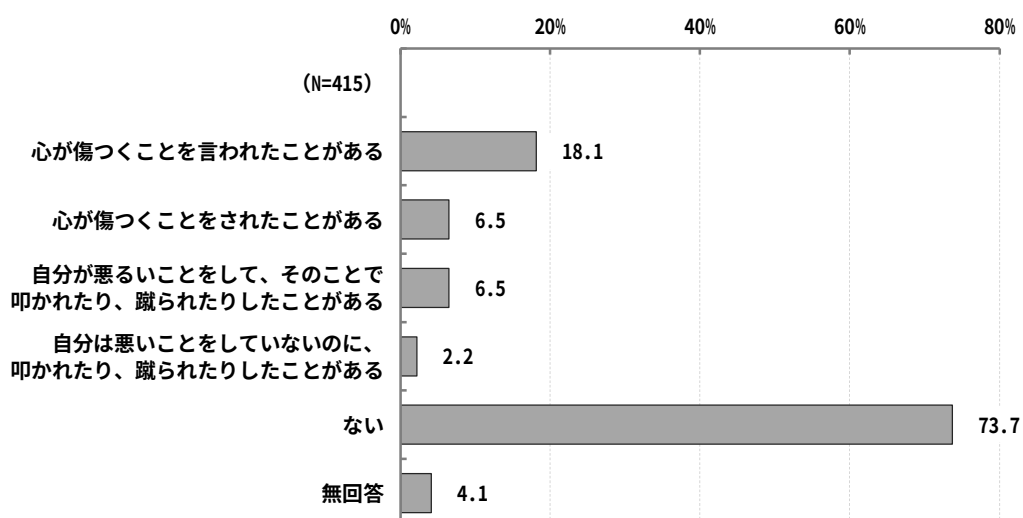
(1) 友達、先輩、後輩（同僚）から

「ない」が68.7%と最も多く、次いで「心が傷つくことを言われたことがある」が23.9%、「心が傷つくことをされたことがある」が9.9%となっている。



(2) 親や先生（職場の上司）などから

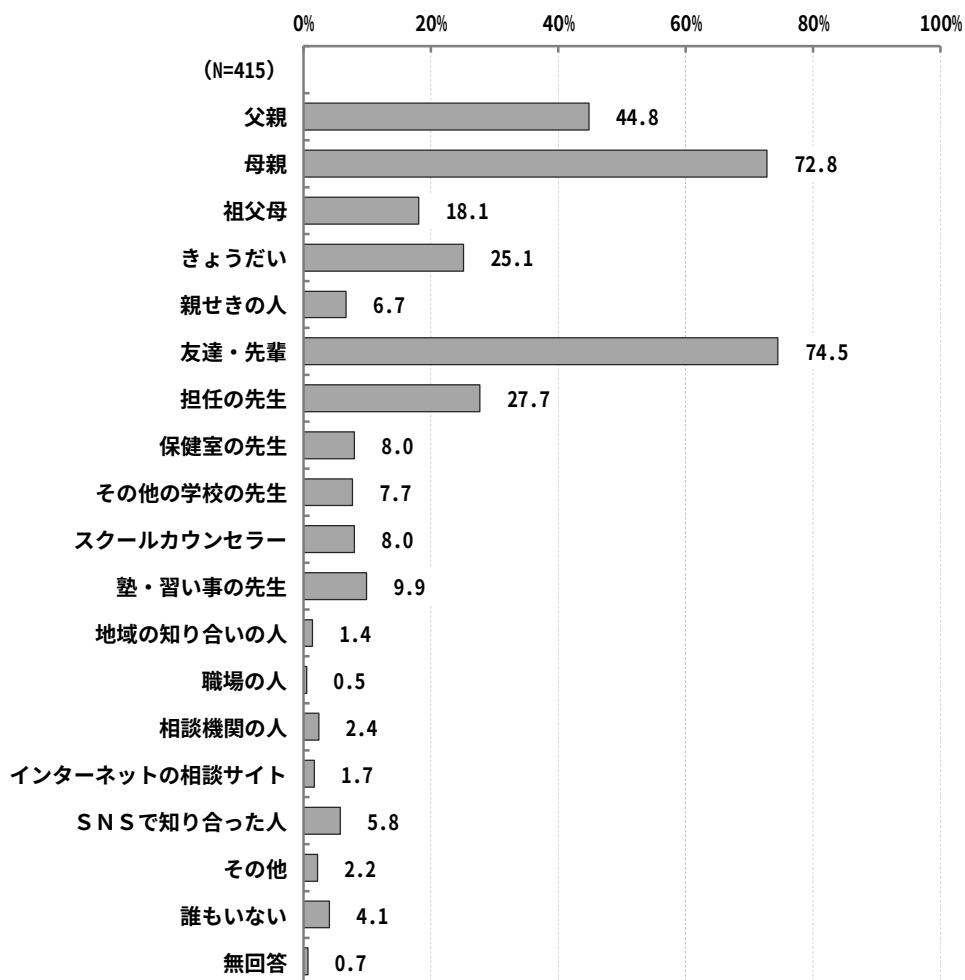
「ない」が73.7%と最も多く、次いで「心が傷つくことを言われたことがある」が18.1%、「心が傷つくことをされたことがある」、「自分が悪いことをして、そのことで叩かれたり、蹴られたりしたことがある」が6.5%となっている。



(5) 相談できる人

問 24 あなたには、悩み事や困っていることを相談できる人はいますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

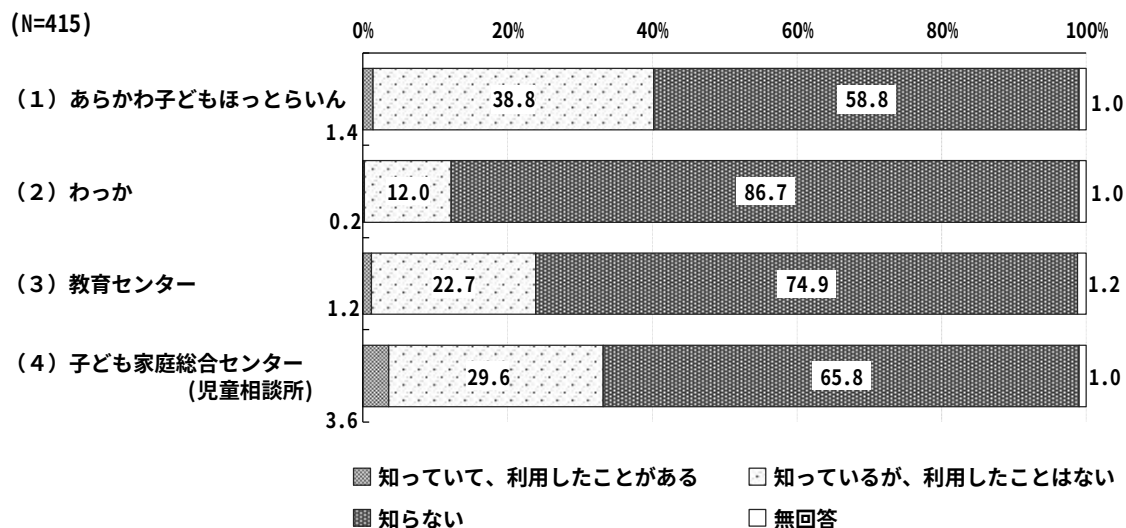
「友達・先輩」が74.5%と最も多く、次いで「母親」が72.8%、「父親」が44.8%となっている。



(6) 相談場所の認知

問 25 あなたは、子どもが相談できる場所を知っていますか。
(1)～(4)の場所について、それぞれ「1」～「3」のいずれか1つに○をつけてください。

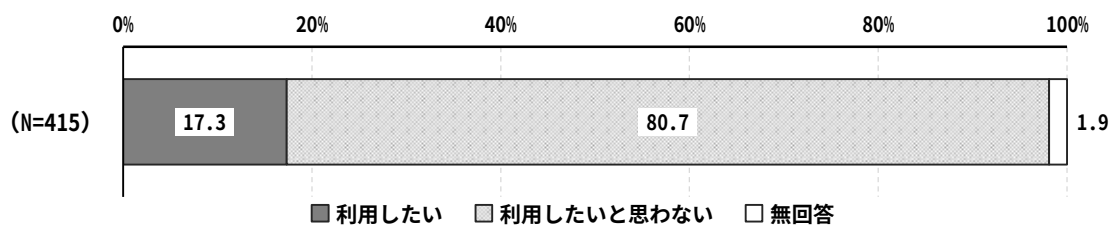
“知っている”(「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」の合計)は、「あらかわ子どもほっとらいん」が40.2%と最も多く、「知らない」は、「わか」の86.7%が最も多くなっている。



(7) 相談場所を利用したいか

問 26 あなたは、問 25 にあるような相談できる場所を利用したいと思いますか。
当てはまるもの1つに○をつけてください。

「利用したい」が17.3%、「利用したいと思わない」が80.7%となっている。

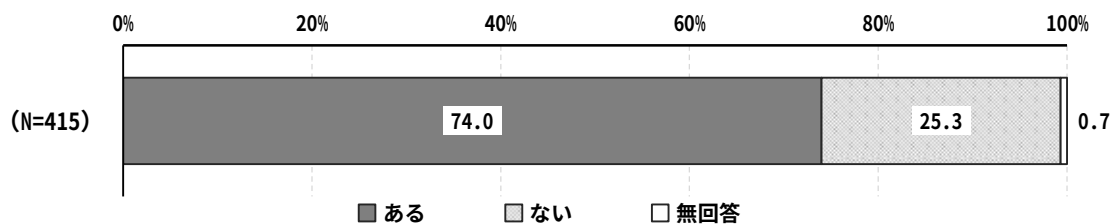


6. 将来について

(1) 将来の夢ややりたいことの有無

問 27 あなたには、将来の夢ややりたいことはありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

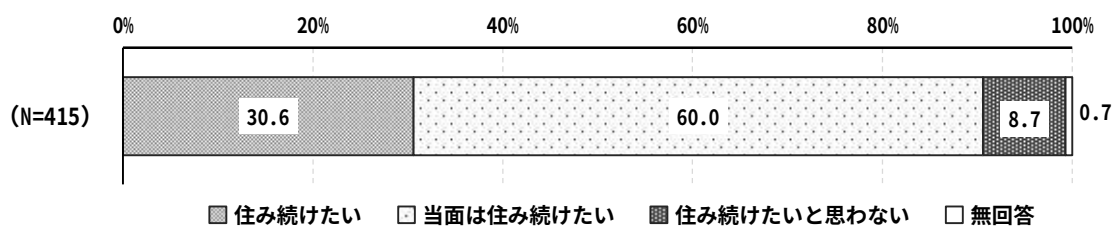
「ある」が74.0%と、「ない」が25.3%となっている。



(2) 永住意向

問 28 あなたは、これからも荒川区に住み続けたいと思いますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

「当面は住み続けたい」が60.0%と最も多く、次いで「住み続けたい」が30.6%、「住み続けたいと思わない」が8.7%となっている。

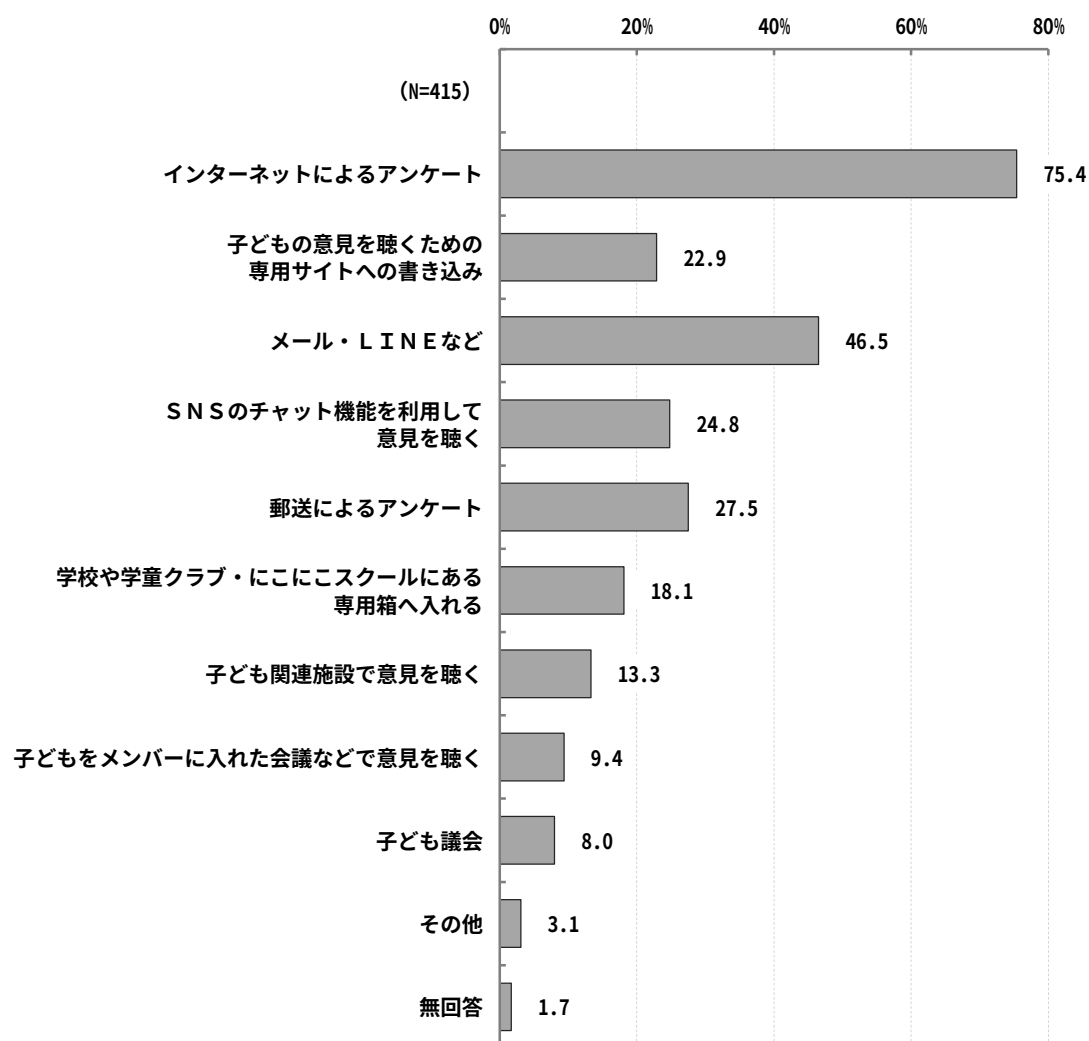


7. その他

(1) 意見を聴く方法

問 29 区では今後、子どもに関する施策を考えていくために、みなさんからの意見を聴きたいと考えています。その場合、意見を聴く方法はどのようなものだと思いますか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

「インターネットによるアンケート」が75.4%と最も多く、次いで「メール・LINEなど」が46.5%、「郵送によるアンケート」が27.5%となっている。



(2) 自由意見

問 30 最後に、荒川区にしてほしいことがあれば、自由にご記入ください。

荒川区にしてほしいことについて意見をたずねたところ、145 人から合計 231 件の回答があった。記入内容を分類すると次のとおりとなっている。

学校生活について	16 件
教育・学習内容について	2 件
学校行事について	3 件
学校の設備について	6 件
支援級について	3 件
その他学校生活全般について	2 件
居場所や遊び場について	74 件
公園の整備について	12 件
ボール遊びやスポーツのできる施設について	25 件
図書館について	8 件
自由にすごしたり遊んだりできる居場所について	9 件
勉強ができる場所について	10 件
あらかわ遊園について	2 件
ふれあい館について	3 件
その他区の施設や事業について	5 件
交流や体験について	14 件
お祭りやイベントについて	9 件
色々な人と交流できる機会について	5 件
まちづくりについて	90 件
子どもや街の安全について	11 件
交通に関することについて	13 件
駐輪場の整備について	4 件
その他つくって欲しい施設やまちづくりについて	62 件
支援について	10 件
高校・大学の学費について	5 件
学生のための経済的支援について	5 件
その他	27 件
アンケートについて	6 件
その他区政について	3 件
その他	18 件

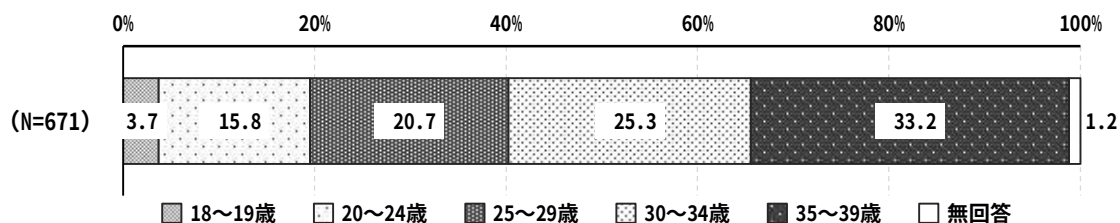
VI. 調査結果（18～39 歳の若者）

1. ご家族について

(1) 年齢

問1 あなたは、何歳ですか。()の中に数字をご記入ください。

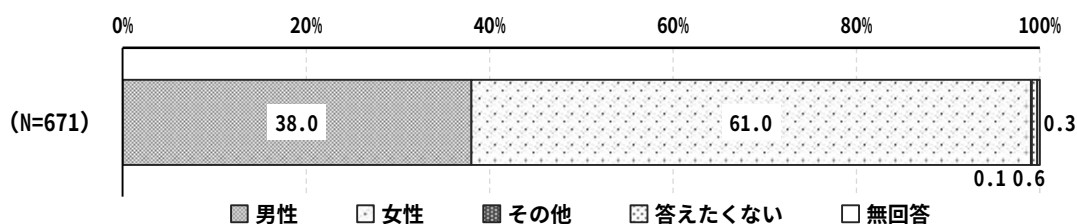
「35～39歳」が33.2%と最も多く、次いで「30～34歳」が25.3%、「25～29歳」が20.7%となっている。



(2) 性別

問2 あなたが思うあなたの性別として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

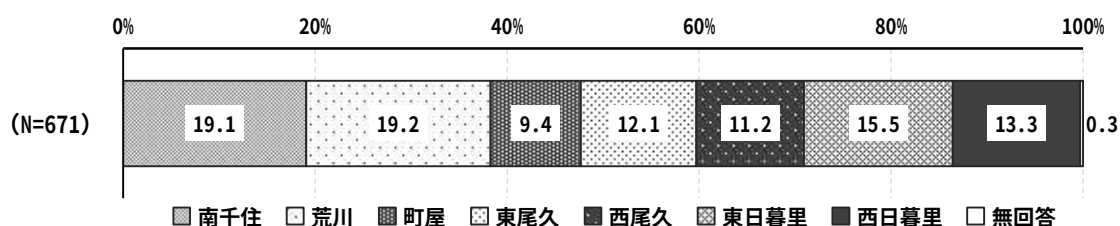
「女性」が61.0%、「男性」が38.0%となっている。



(3) 居住地区

問3 住んでいる地区をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけて、()の中に数字をご記入ください。

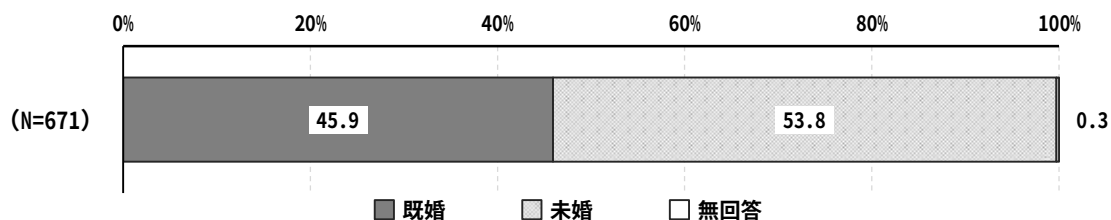
「荒川」が19.2%と最も多く、次いで「南千住」が19.1%、「東日暮里」が15.5%となっている。



(4) 婚姻状況

問4 あなたは、現在結婚していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

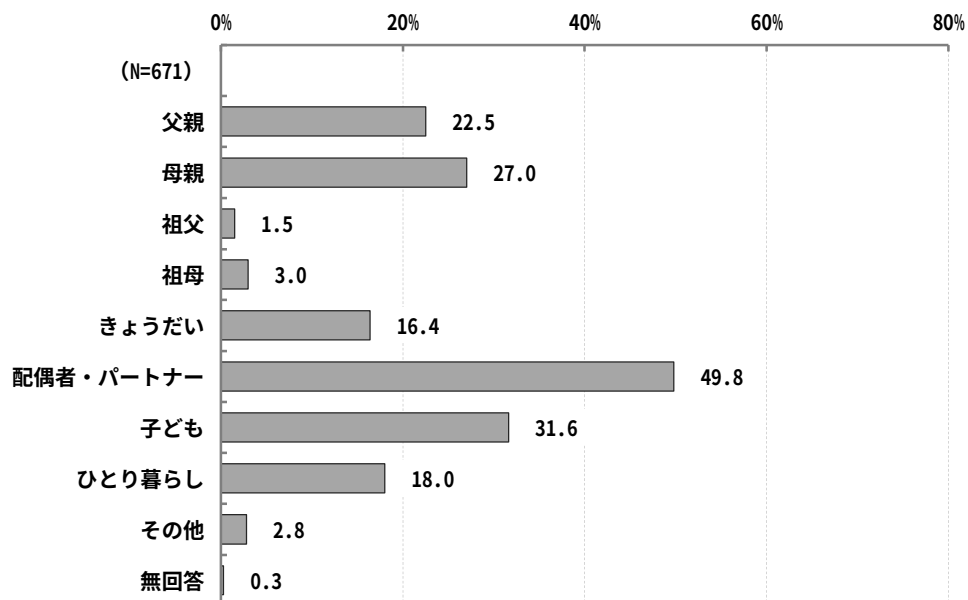
「既婚」が45.9%、「未婚」が53.8%となっている。



(5) 同居人

問5 あなたが一緒に住んでいる人は誰ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「配偶者・パートナー」が49.8%と最も多く、次いで「子ども」が31.6%、「母親」が27.0%となっている。

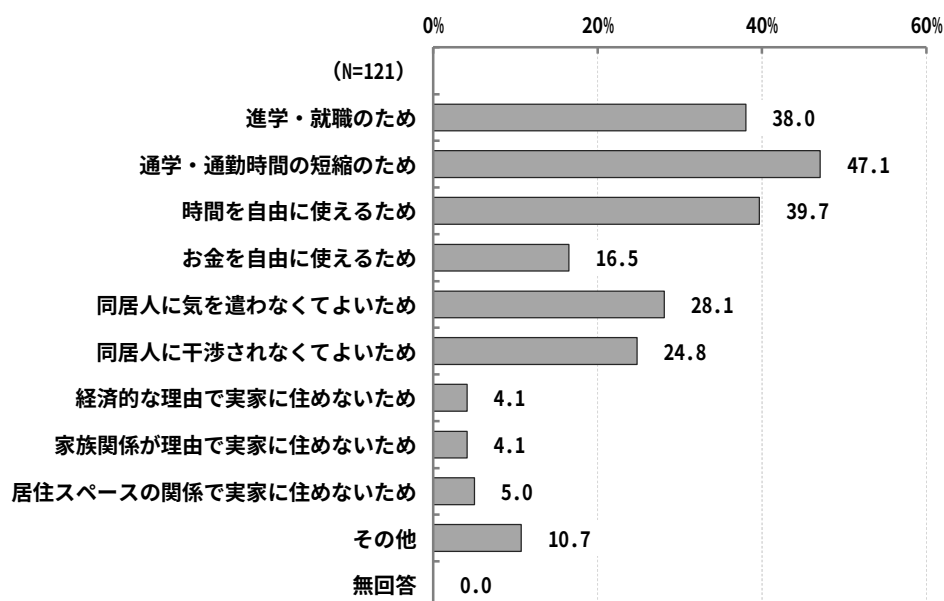


(6) ひとり暮らしをしている理由

問5-1は、問5で「8.ひとり暮らし」を選択した方にうかがいました。

問5-1 ひとり暮らしをしている理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

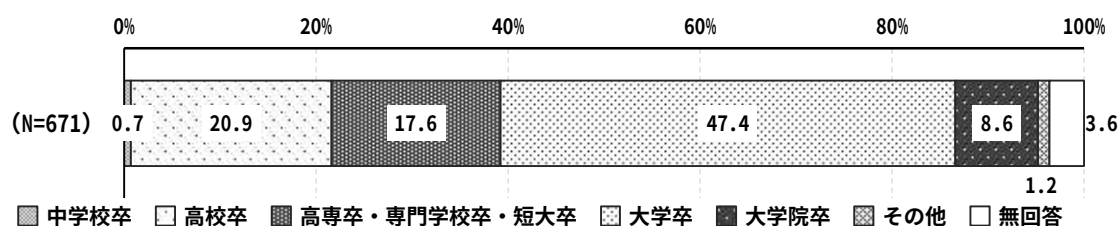
「通学・通勤時間の短縮のため」が47.1%と最も多く、次いで「時間を自由に使えるため」が39.7%、「進学・就職のため」が38.0%となっている。



(7) 最終学歴

問6 あなたの最終学歴をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「大学卒」が47.4%と最も多く、次いで「高校卒」が20.9%、「高専卒・専門学校卒・短大卒」が17.6%となっている。

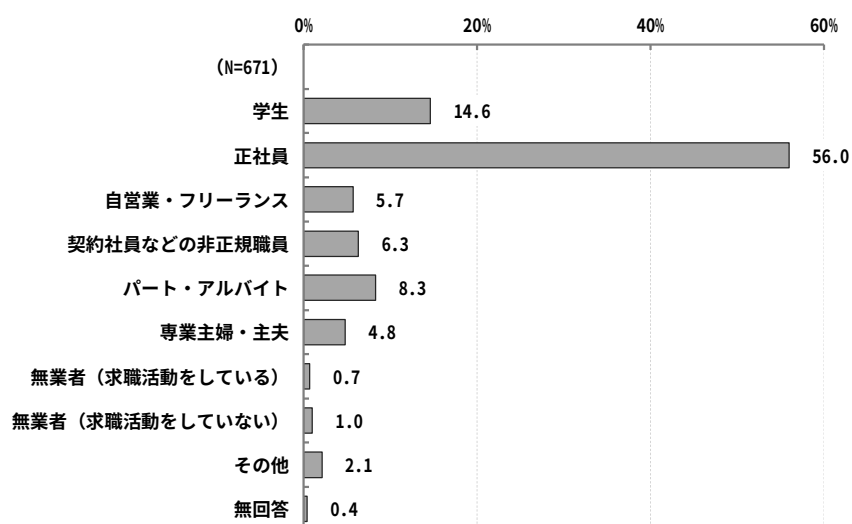


2. ライフスタイル・働き方について

(1) 職業

問7 あなたの現在の職業として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「正社員」が56.0%と最も多く、次いで「学生」が14.6%、「パート・アルバイト」が8.3%となっている。



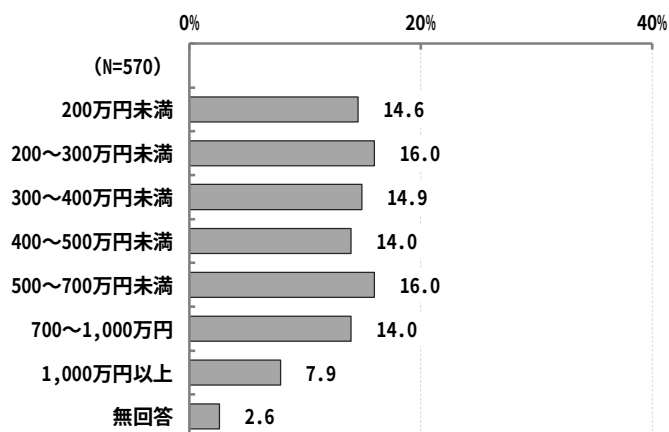
(2) 1年間の収入

問8 は、問7で「1. 学生」以外を選択した方にうかがいました。

問8 あなたとあなたの家の昨年1年間の収入（税込）についてお答えください。
次の(1)～(3)について、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

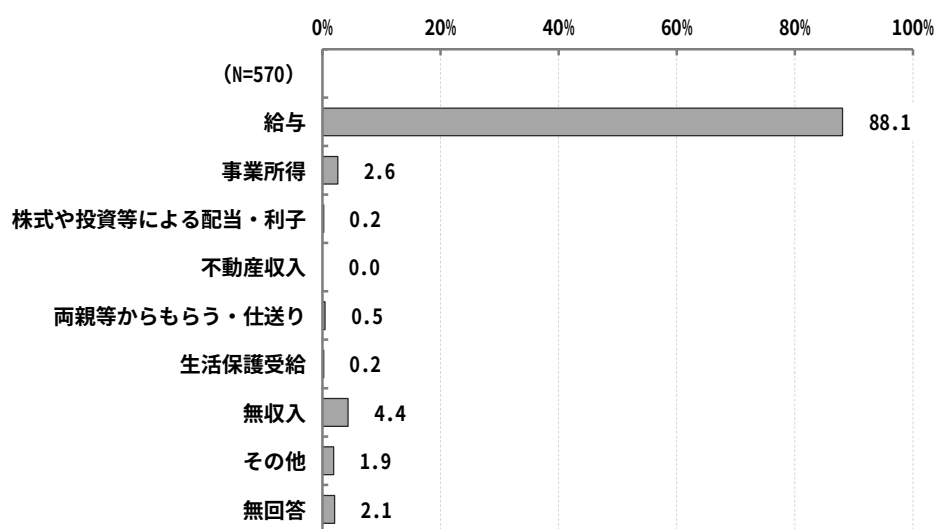
(1) あなたのみ

「200～300 万円未満」、「500～700 万円未満」がいずれも 16.0%と最も多く、次いで「300～400 万円未満」が 14.9%となっている。



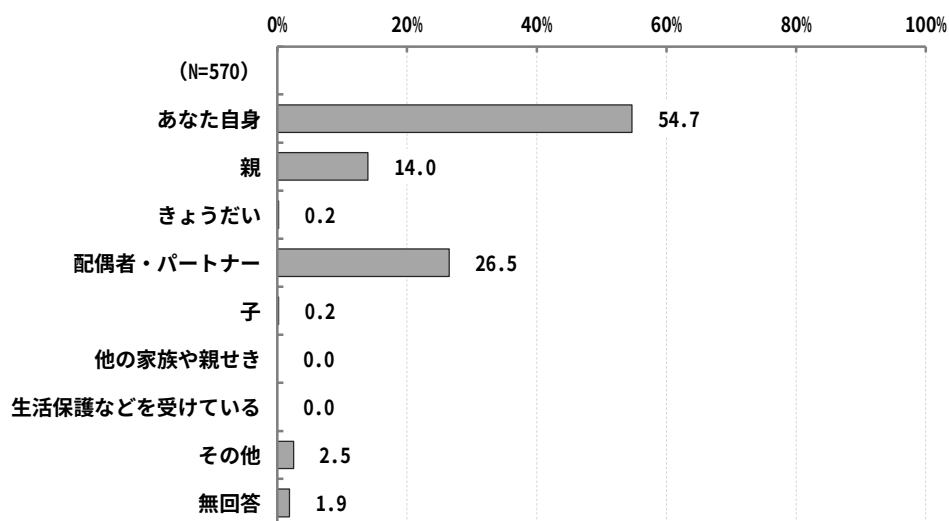
(2) あなたの年収の主な収入の種類

「給与」が88.1%と最も多く、次いで「無収入」が4.4%、「事業所得」が2.6%となっている。



(3) あなたの家の生計を立てている人

「あなた自身」が54.7%と最も多く、次いで「配偶者・パートナー」が26.5%、「親」が14.0%となっている。



(3) 費やしている時間

問9 あなたは日頃、以下の項目①～⑦について、(1)と(2)のそれぞれでおよそ何時間費やしていますか。()内におおよその時間を数字でご記入ください。
 なお、当てはまらない場合は、「0 (ゼロ)」とご記入ください。

(1) 平日

平均をみると、「労働・学業」が8.6時間と最も多く、次いで「睡眠」が7.1時間、「趣味（自分の時間）」が3.4時間となっている。

		(%)							(時間)
	件数	0 ～ 1時間	2 ～ 3時間	4 ～ 5時間	6 ～ 8時間	9 ～ 11時間	12 時間以上	無回答	平均
労働・学業	(N=671)	7.2	1.3	3.7	28.5	39.5	16.8	3.0	8.6
家事		39.6	42.3	11.5	2.7	0.9	0.4	2.5	2.2
家族のお世話		63.6	12.7	7.2	2.1	2.4	3.1	8.9	1.8
介護・看病		85.5	0.4	0.1	-	-	-	13.9	0.04
趣味（自分の時間）		20.4	36.5	23.7	13.4	2.4	0.6	3.0	3.4
自己研鑽		69.4	16.2	3.3	1.0	0.1	0.1	9.7	1.0
睡眠		0.4	0.1	4.9	86.3	6.9	0.3	1.0	7.1

(2) 休日

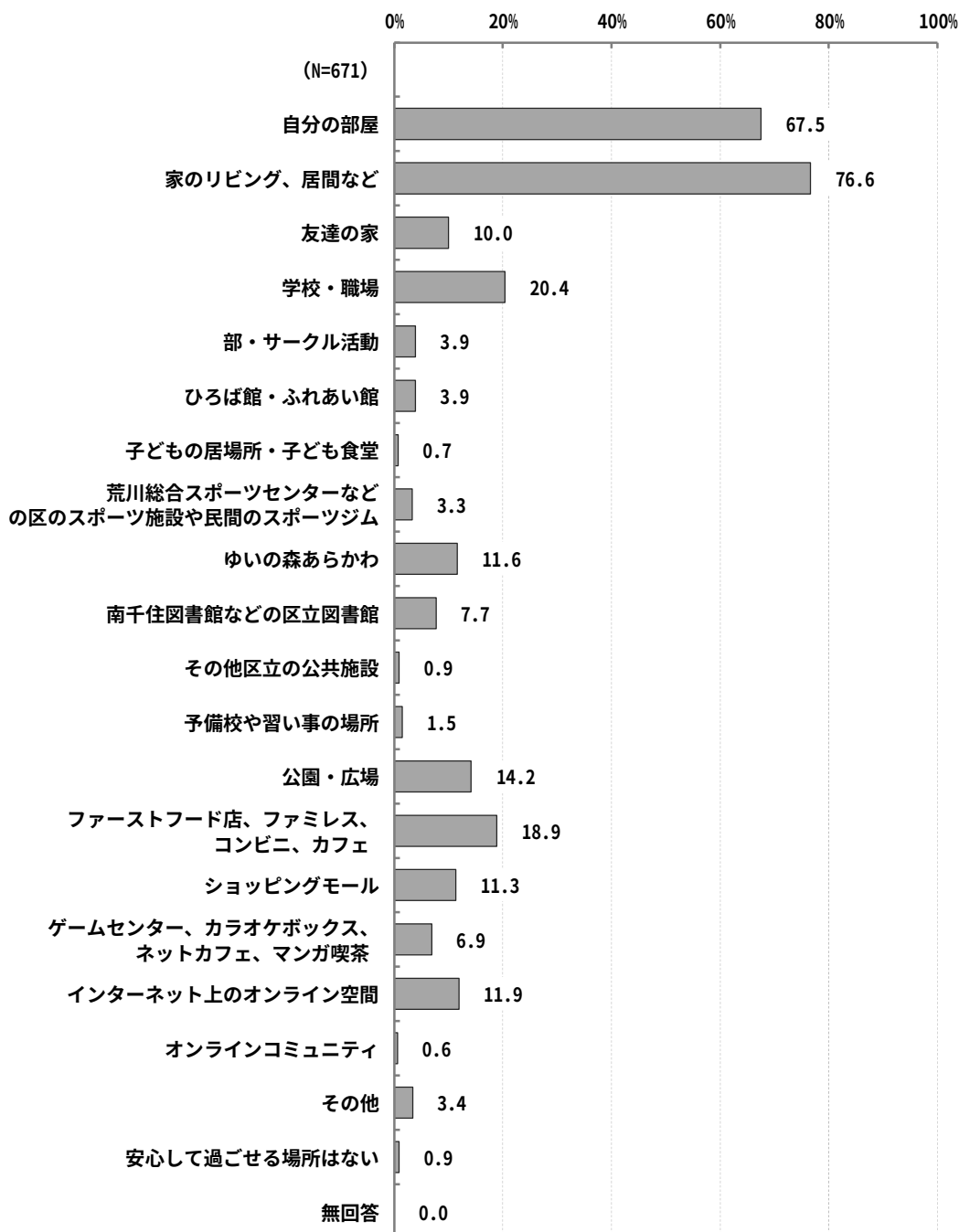
平均をみると、「睡眠」が8.3時間と最も多く、次いで「趣味（自分の時間）」が7.0時間、「家事」が3.1時間となっている。

		(%)							(時間)
	件数	0 ～ 1時間	2 ～ 3時間	4 ～ 5時間	6 ～ 8時間	9 ～ 11時間	12 時間以上	無回答	平均
労働・学業	(N=671)	67.4	23.8	55.7	84.2	8.6	57.7	0.4	1.4
家事		7.3	36.5	8.9	0.9	19.8	21.8	0.3	3.1
家族のお世話		4.5	27.4	5.1	0.4	13.7	6.6	1.2	3.0
介護・看病		5.5	7.6	9.1	0.1	18.5	4.0	62.7	0.1
趣味（自分の時間）		2.8	1.0	7.5	-	18.5	0.6	29.8	7.0
自己研鑽		0.7	0.7	5.8	-	18.2	0.3	4.5	1.5
睡眠		11.8	2.8	7.9	14.3	2.7	9.1	1.0	8.3

(4) 安心して過ごせる場所

問 10 あなたには、安心して過ごせる場所がありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

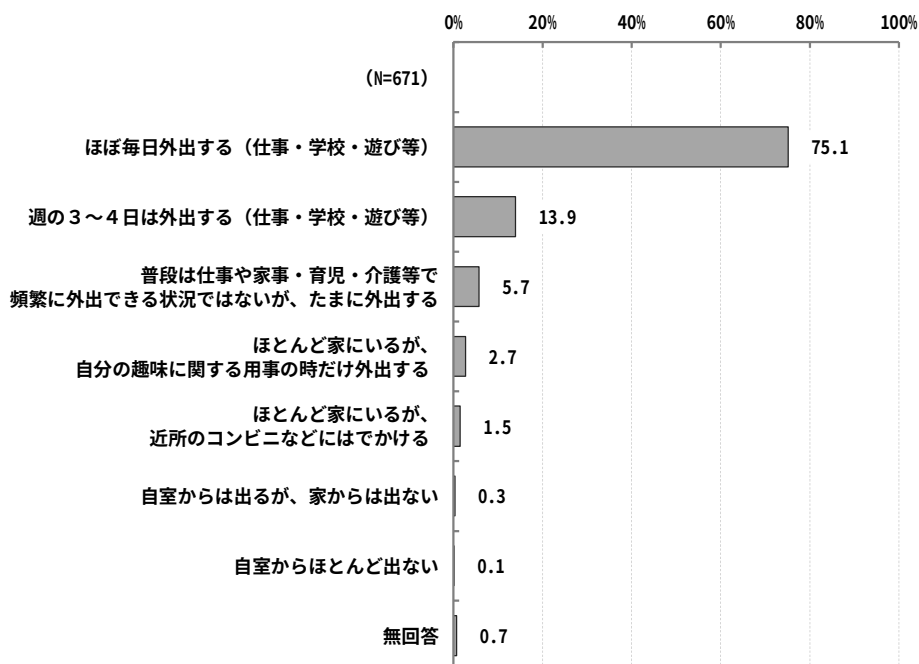
「家のリビング、居間など」が76.6%と最も多く、次いで「自分の部屋」が67.5%、「学校・職場」が20.4%となっている。



(5) 外出状況

問 11 あなたの普段の外出状況として、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「ほぼ毎日外出する（仕事・学校・遊び等）」が75.1%と最も多く、次いで「週の3～4日は外出する（仕事・学校・遊び等）」が13.9%、「普段は仕事や家事・育児・介護等で頻繁に外出できる状況ではないが、たまに外出する」が5.7%となっている。

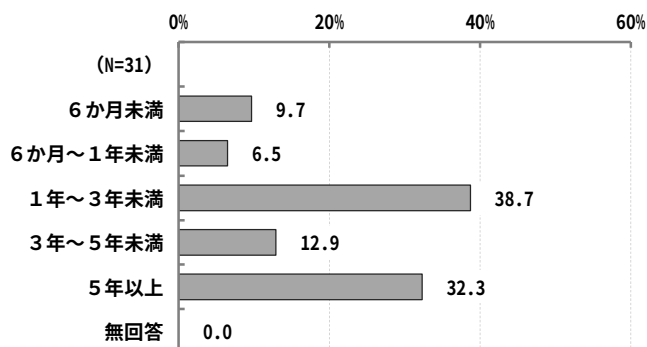


(6) 外出状況の経過期間

問 11-1 と問 11-2 は、問 11 で「4.ほとんど家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」から「7.自室からほとんど出ない」のいずれかを選択した方にうかがいました。

問 11-1 その状態はどのくらい続いていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「1年～3年未満」が38.7%と最も多く、次いで「5年以上」が32.3%、「3年～5年未満」が12.9%となっている。

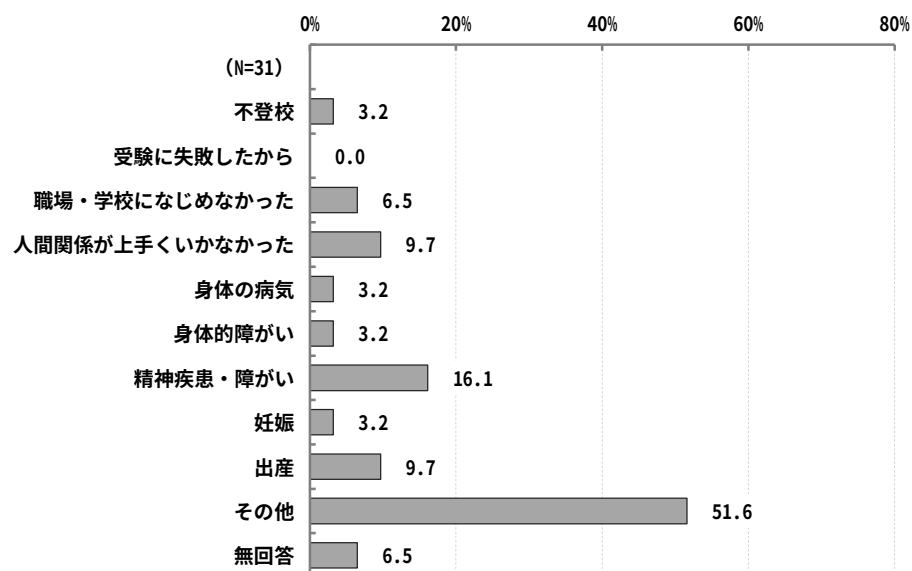


(7) その外出状況になったきっかけ

問 11-2 その状態になったきっかけは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

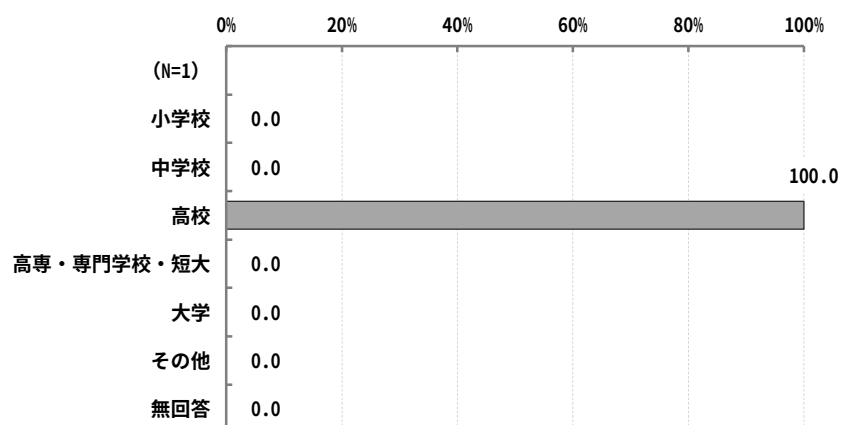
① きっかけ

「精神疾患・障がい」が 16.1%、「人間関係が上手くいかなかった」、「出産」が 9.7%となっている。



② 不登校になった時期

「高校」が 1 件であった。



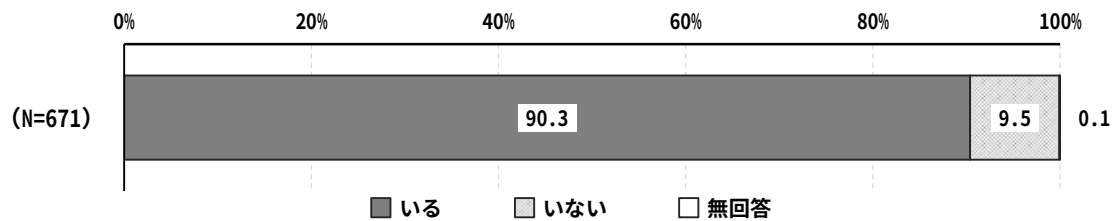
③ 受験に失敗した時期

「受験に失敗した時期」は、回答がなかった。

(8) 仲の良い友達の有無

問 12 あなたには、仲の良い友達はいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

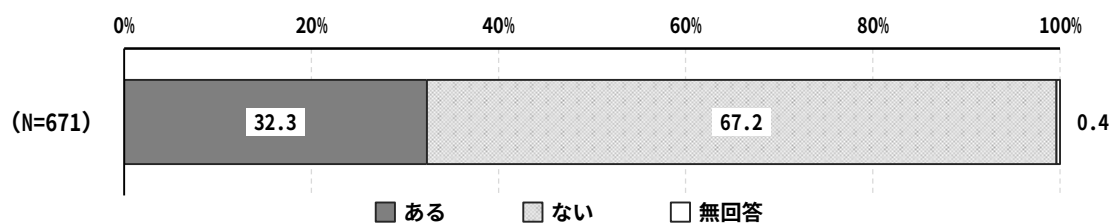
「いる」が90.3%、「いない」が9.5%となっている。



(9) 近所付き合いの有無

問 13 近所付き合いはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

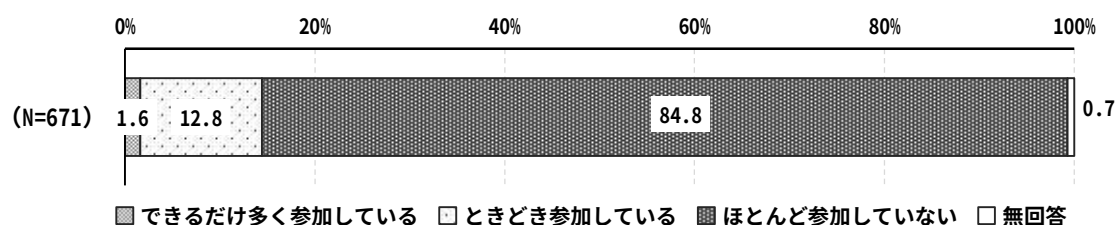
「ある」が32.3%、「ない」が67.2%となっている。



(10) 地域活動への参加経験

問 14 あなたは、町会の活動やボランティア活動など、地域での活動に参加したことはありますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

「ほとんど参加していない」が84.8%と最も多く、次いで「ときどき参加している」が12.8%、
「できるだけ多く参加している」が1.6%となっている。

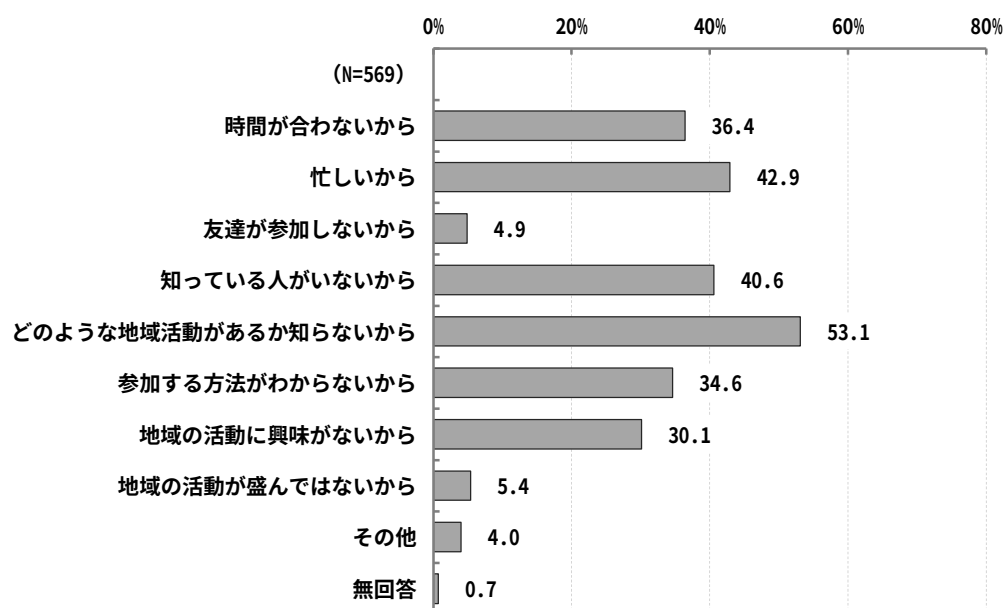


(11) 参加していない理由

問 14－1 は、問 14 で「3.ほとんど参加していない」を選択した方にうかがいました。

問 14－1 地域での活動に参加していない理由は何ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「どのような地域活動があるか知らないから」が53.1%と最も多く、次いで「忙しいから」が42.9%、
「知っている人がいないから」が40.6%となっている。

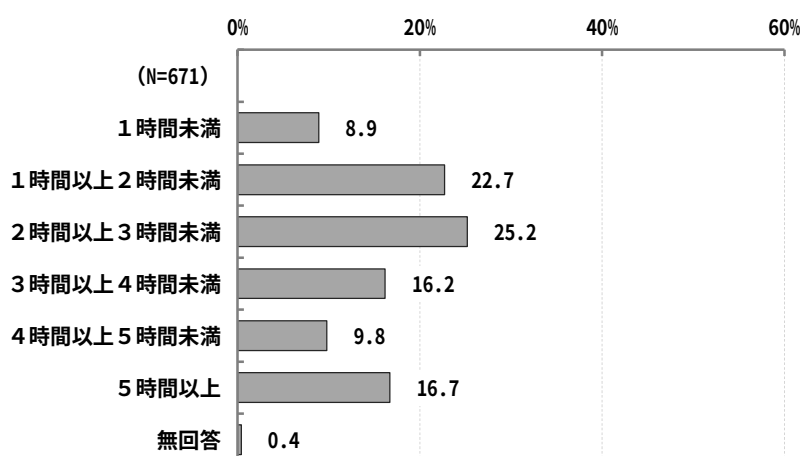


(12) 1日にどのくらいゲームやメール、SNS等をするか

問 15 あなたは、普段1日にどのくらいゲーム(テレビ、携帯電話、スマートフォン、ポータブルゲーム機、パソコン等)やメール(LINE等を含む)、SNS等をしていますか。
(1)と(2)について、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

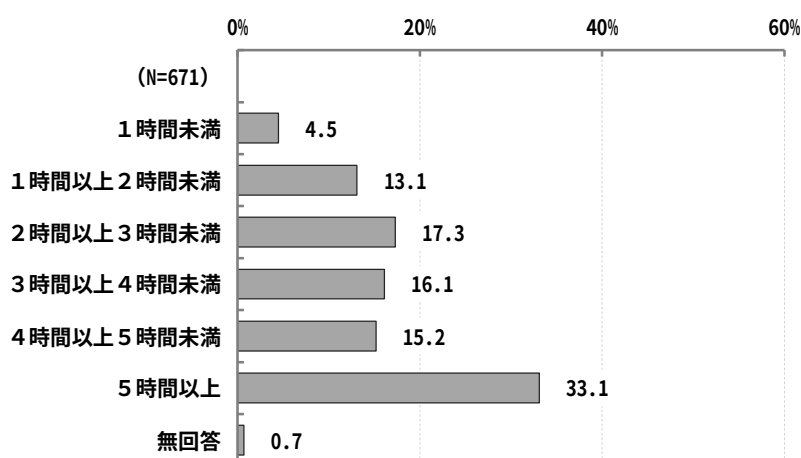
(1) 平日(放課後・仕事の後)

「2時間以上3時間未満」が25.2%と最も多く、次いで「1時間以上2時間未満」が22.7%、「5時間以上」が16.7%となっている。



(2) 休日

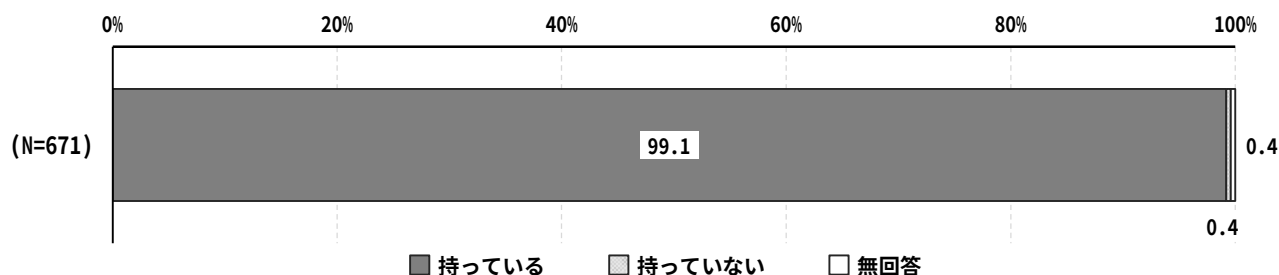
「5時間以上」が33.1%と最も多く、次いで「2時間以上3時間未満」が17.3%、「3時間以上4時間未満」が16.1%となっている。



(13) 自分専用の携帯電話やスマートフォンを持っているか

問 16 あなたは、自分専用の携帯電話やスマートフォンを持っていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

「持っている」が99.1%、「持っていない」が0.4%となっている。

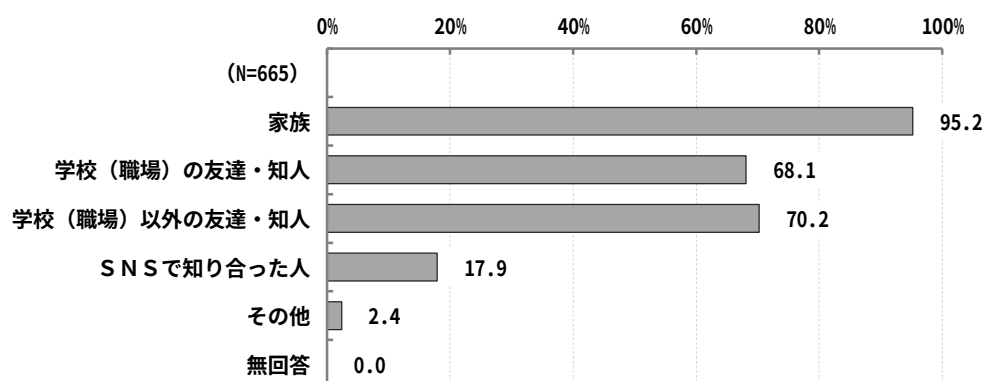


(14) 自分の携帯電話やスマートフォンで誰と連絡するか

問 16-1 は、問 16 で「1.持っている」を選択した方にうかがいました。

問 16-1 あなたは、自分の携帯電話やスマートフォンを使って、誰と連絡を取り合いますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「家族」が95.2%と最も多く、次いで「学校（職場）以外の友達・知人」が70.2%、「学校（職場）の友達・知人」が68.1%となっている。

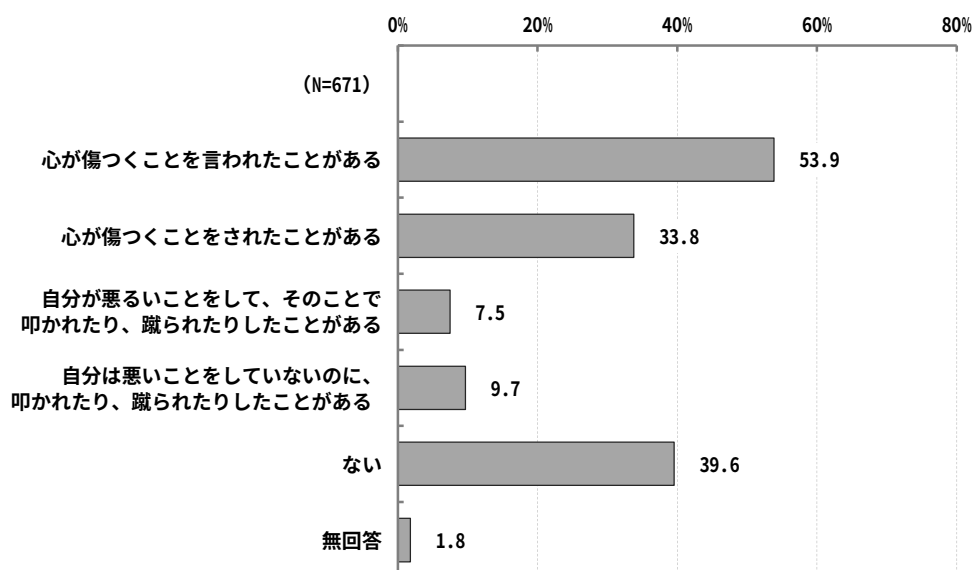


(15) 周りの人からされたこと

問 17 あなたは、過去に周りの人から以下のことをされたことはありますか。
(1)と(2)について、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

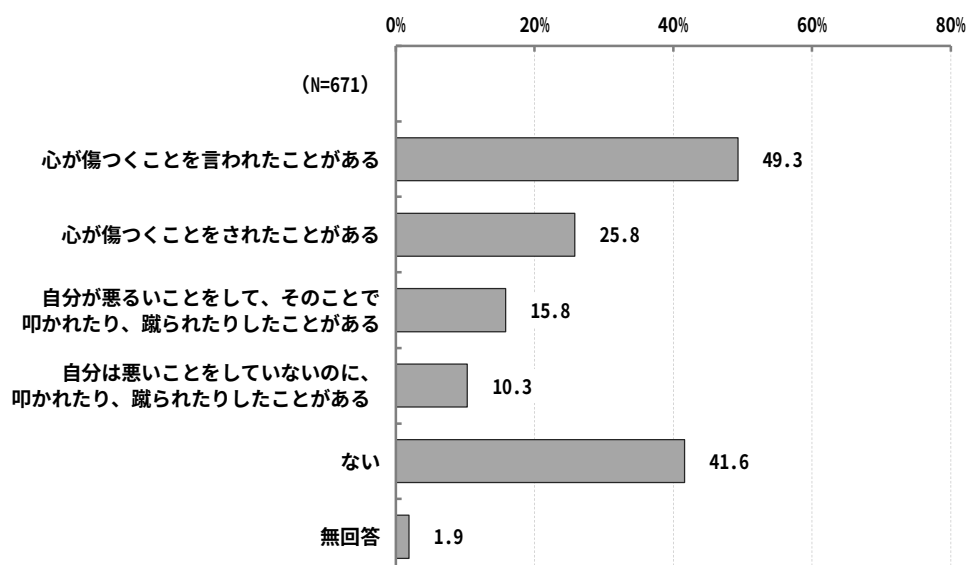
(1) 友達、先輩、後輩（同僚）から

「心が傷つくことを言われたことがある」が53.9%と最も多く、次いで「ない」が39.6%、
「心が傷つくことをされたことがある」が33.8%となっている。



(2) 親や先生（職場の上司）から

「心が傷つくことを言われたことがある」が49.3%と最も多く、次いで「ない」が41.6%、
「心が傷つくことをされたことがある」が25.8%となっている。



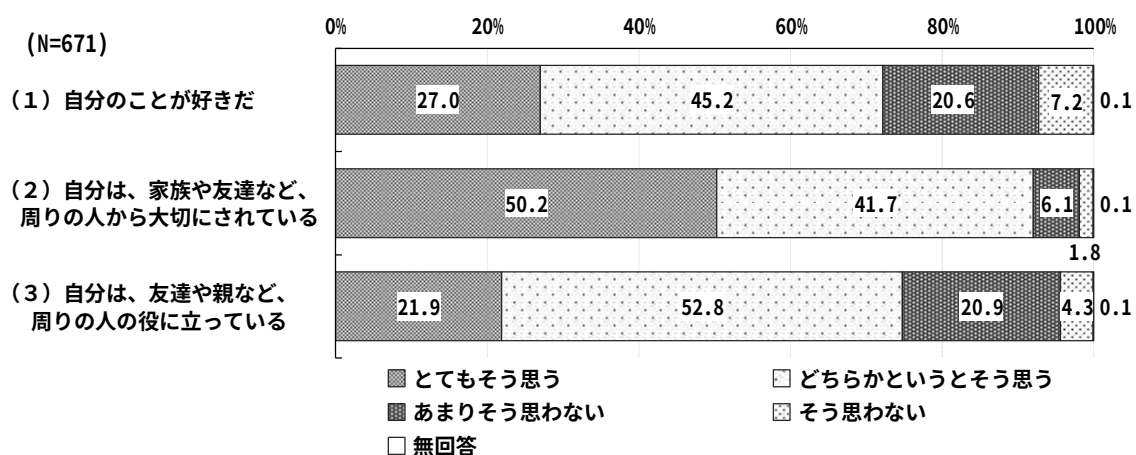
3. 悩み事、子育ての考え方について

(1) 自分のことについて

問 18 あなたは、自分のことについてどのように感じていますか。

(1)～(3)について、「1」～「4」のいずれか1つに○をつけてください。

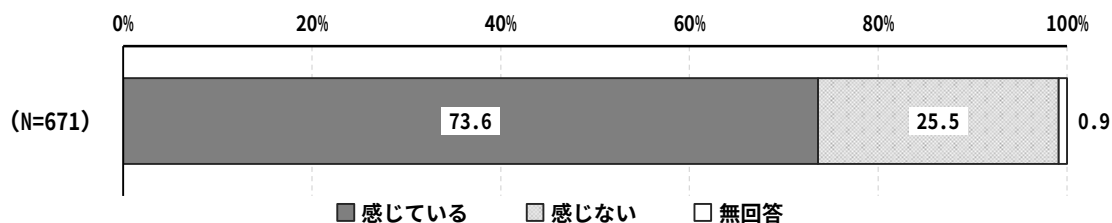
「自分は、家族や友達など、周りの人から大切にされている」は、“そう思う”(「とてもそう思う」と「どちらかというと思う」の合計)が、91.9%と最も多くなっている。



(2) 将来に不安を感じるか

問 19 あなたは将来に不安を感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「感じている」が73.6%、「感じない」が25.5%となっている。

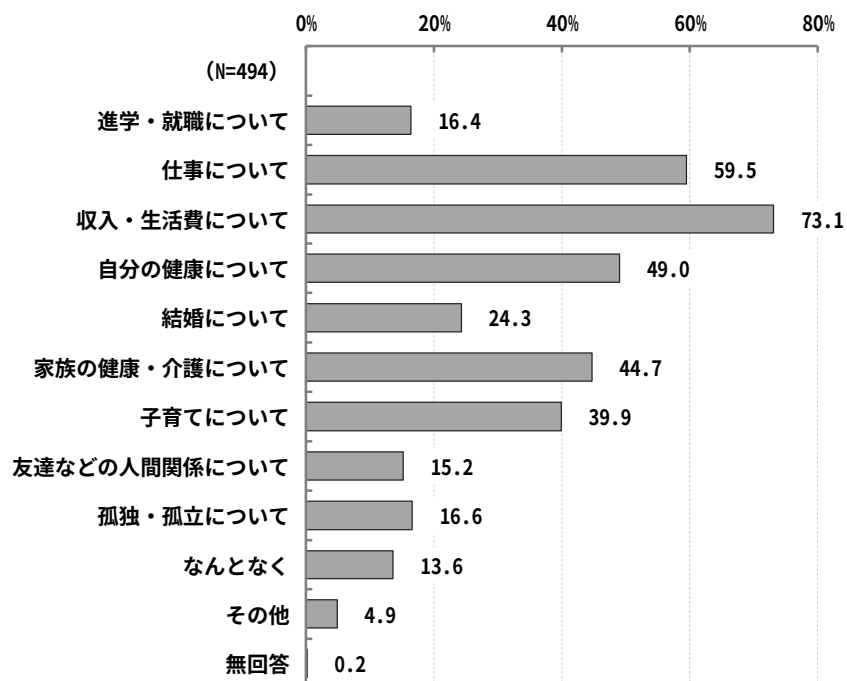


(3) 不安を感じていること

問 19-1 は、問 19 で「1. 感じている」を選択した方にうかがいました。

問 19-1 どのようなことに不安を感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

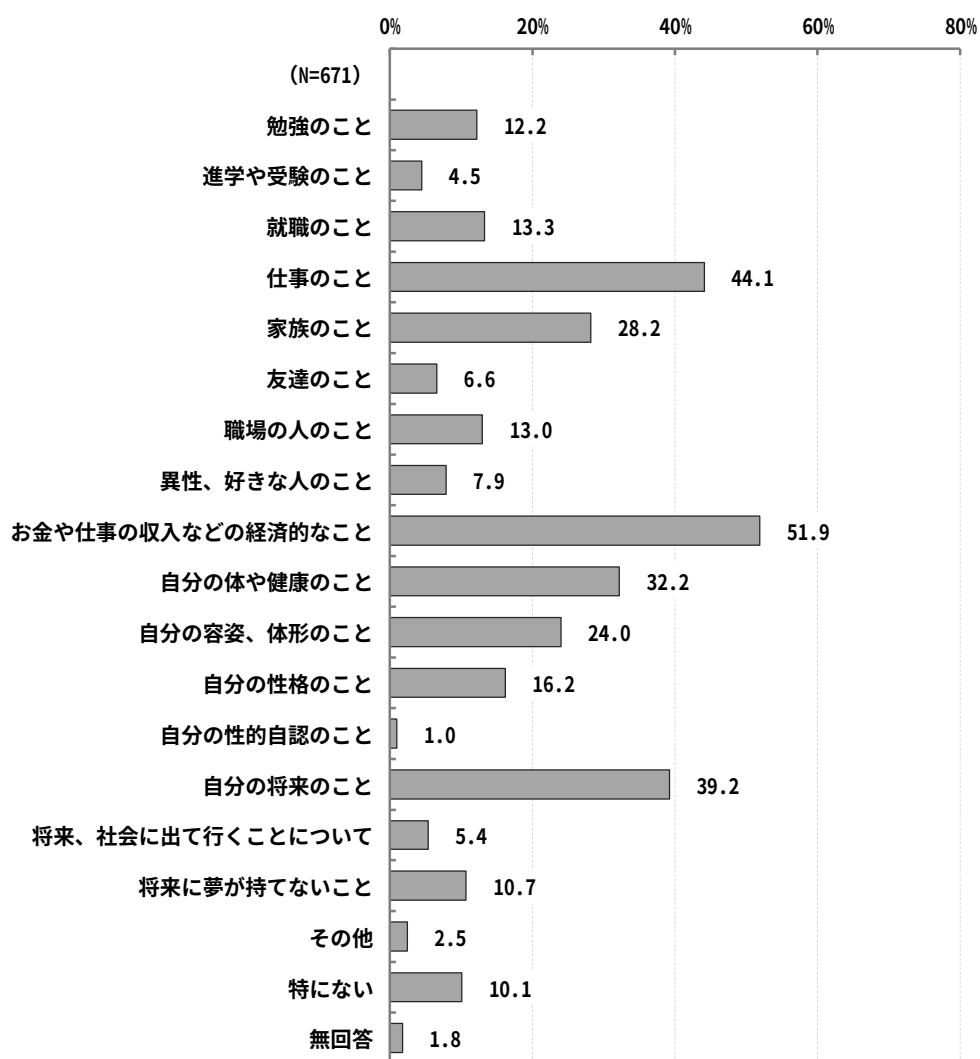
「収入・生活費について」が73.1%と最も多く、次いで「仕事について」が59.5%、「自分の健康について」が49.0%となっている。



(4) 悩み事や困っていること

問 20 あなたには、悩み事や困っていることはありますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

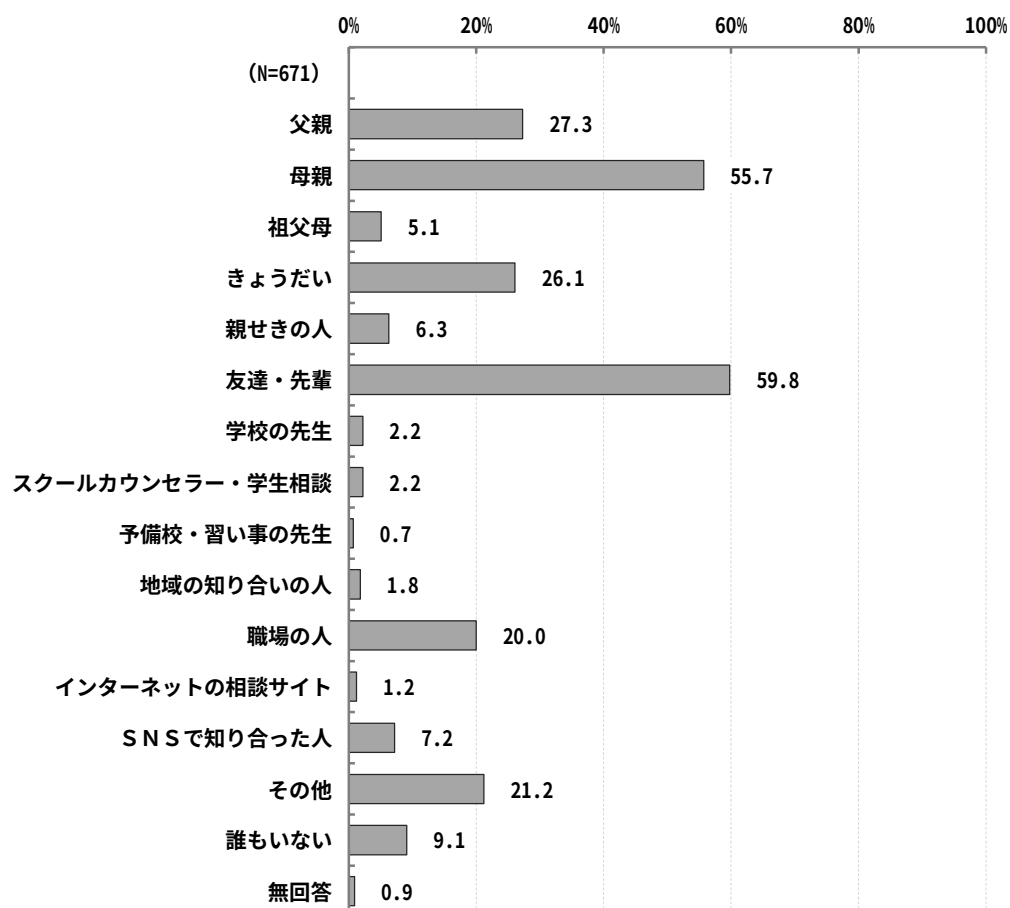
「お金や仕事の収入などの経済的なこと」が51.9%と最も多く、次いで「仕事のこと」が44.1%、「自分の将来のこと」が39.2%となっている。



(5) 相談できる人

問 21 あなたには、悩み事や困っていることを相談できる人はいですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友達・先輩」が59.8%と最も多く、次いで「母親」が55.7%、「父親」が27.3%となっている。

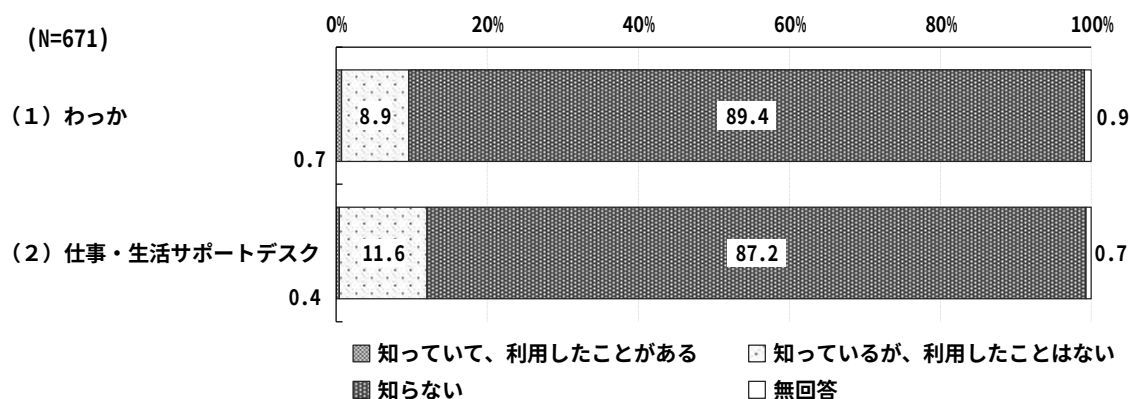


(6) 相談場所の認知

問 22 あなたは、若者が相談できる場所を知っていますか。

(1)、(2) の場所について、それぞれ「1」～「3」のいずれか1つに○をつけてください。

“知っている”(「知っていて、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」の合計)は、「わか」が9.6%、「仕事・生活サポートデスク」が12.0%となっている。

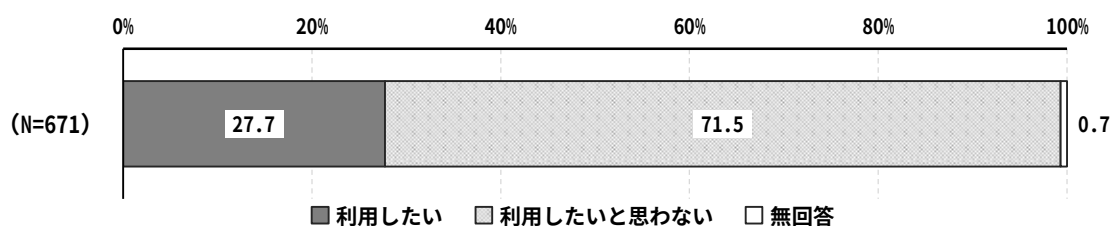


(7) 相談場所を利用したいか

問 23 あなたは、問 22 にあるような相談できる場所を利用したいと思いますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用したい」が27.7%、「利用したいと思わない」が71.5%となっている。

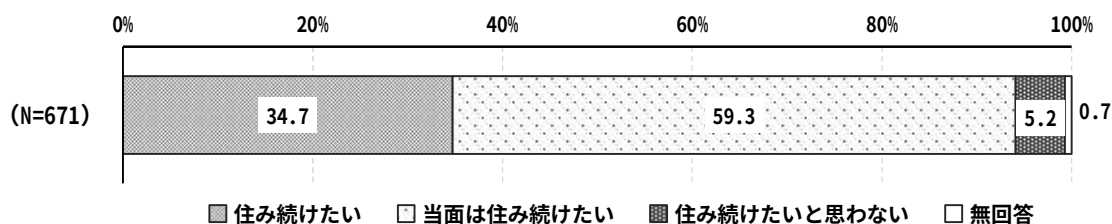


4. 荒川区について

(1) 永住意向

問 24 あなたは、これからも荒川区に住み続けたいと思いますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

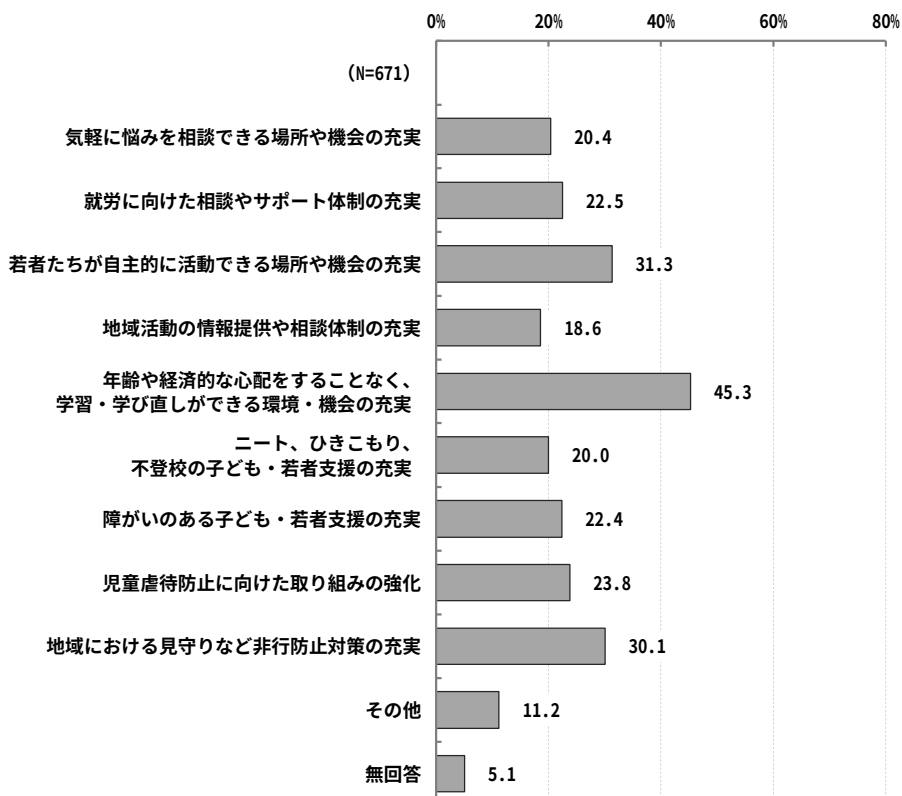
「当面は住み続けたい」が59.3%と最も多く、次いで「住み続けたい」が34.7%、「住み続けたいと思わない」が5.2%となっている。



(2) あったらよいと思う取り組み

問 25 あなたは、荒川区にどのような取り組みがあったら良いと思いますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「年齢や経済的な心配をすることなく、学習・学び直しができる環境・機会の充実」が45.3%と最も多く、次いで「若者たちが自主的に活動できる場所や機会の充実」が31.3%、「地域における見守りなど非行防止対策の充実」が30.1%となっている。



(3) 自由意見

問 26 最後に、荒川区にご意見・ご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

荒川区へのご意見・ご要望をたずねたところ、225 人から合計 387 件の回答があった。記入内容を分類すると次のとおりとなっている。

子育て環境について	134 件
子育て環境全般について	8 件
街の治安・子どもの安全の向上	26 件
公園の増設・整備について	13 件
ボール遊びやスポーツのできる施設の充実	9 件
子育て支援の拡充	31 件
妊娠中・産後のサポートの拡充	3 件
保育施設について	11 件
子どものための習い事・学習塾について	3 件
教育機関の誘致について	3 件
学校教育について	6 件
学校の設備について	4 件
子どもの居場所・遊び場の拡充	6 件
ひろば館・ふれあい館について	3 件
その他区の施設や事業について	5 件
その他子育て支援事業について	3 件
居場所や交流の場について	20 件
お祭りやイベントについて	5 件
住民間の交流機会の充実	6 件
地域活動について	4 件
社会人向けのスクールや習い事について	5 件
情報提供について	17 件
各種情報へのアクセス向上	8 件
各種手続きの簡略化	6 件
地域のPRについて	3 件
その他支援について	15 件
障害を持つ人のためのサポートの拡充	4 件
外国人のための支援・施設の拡充	3 件
その他経済的支援の拡充	8 件

安全やまちづくりについて	113 件
防災について	5 件
喫煙マナーについて	12 件
地域の環境整備について	17 件
ごみの回収等について	5 件
道路や交通に関する整備について	26 件
医療環境の充実について	6 件
住居費について	4 件
若者のためのまちづくりについて	9 件
その他つくって欲しい施設やまちづくりについて	29 件
その他	88 件
区への感謝・満足	33 件
税金について	6 件
あら坊・あらみいについて	5 件
アンケートについて	13 件
その他区政について	5 件
その他	26 件

**荒川区子ども・若者総合計画策定のためのニーズ調査
報 告 書**

令和 6（2024）年 1 1 月発行

登 録：（06）0069 号
発 行：荒川区子ども家庭部子育て支援課
東京都荒川区荒川 2-2-3
電話 03-3802-3111（代）内線 3811